

平成23年の  
和歌山県経済

---



和歌山県企画部企画政策局調査統計課

## はじめに

『平成23年の和歌山県経済』は、和歌山県経済の一年間の動向を生産・雇用・消費などのさまざまな経済指標からとらえ、景気の方角性や量感などを明らかにするとともに、本県の景気局面を把握・分析することを目的に、グラフ等を用いて解説したものです。

本書によって和歌山県経済の現況について理解を深めていただき、また経済・産業の発展及び県民生活の向上を図るための各種行財政施策や企業経営等、各方面での基礎資料として幅広く活用していただければ幸いです。

終わりに、本書の作成にあたりご意見・ご協力を賜りました和歌山大学経済学部をはじめとする、各種関係機関の皆様方に厚く御礼申し上げます。

平成25年2月

和歌山県企画部長 **野田寛芳**

## 利用上の注意

1. 本書は平成23年(暦年)の和歌山県経済について、各種の主要経済指標を分析し、とりまとめたものであり、本文中の解説については分析結果を理解しやすくするための目安として掲載したもので、それ以上の意味をもつものではありません。
2. 統計表中の数値は、単位未満を四捨五入しているため総数と内訳項目の合計が一致しない場合があります。
3. 統計表中の符号の用法は次のとおりです。

「－」                    該当数値が無いもの  
「0」 「0.0」            掲載単位に満たないもの

4. 統計表の対前年(同月・期)比は次式により算出しています。

対前年(同月・期)比 =  $[(X1 \div X0) \times 100 - 100] \times (X0 \text{の符号})$

X1 : 当年の計数

X0 : 前年の計数

〒640-8585

和歌山市小松原通一丁目1番地

和歌山県企画部企画政策局調査統計課分析班

電話 : (073)441-2389 (直通)

2387・2396 (内線)

e-mail : e0203001@pref.wakayama.lg.jp

ホームページ : <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020300/wtoukei.htm>

# 目 次

## 第1部 平成23年の和歌山県経済

|                 |    |
|-----------------|----|
| 平成22年の和歌山県経済の概況 | 1  |
| Ⅰ 消費関連          | 3  |
| Ⅱ 投資関連          | 6  |
| Ⅲ 企業関連          | 9  |
| Ⅳ 労働・雇用関連       | 14 |

## 第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

|                    |    |
|--------------------|----|
| 和歌山県：経済動向の概要       | 19 |
| 過去3ヶ年の主要経済指標(和歌山県) | 20 |
| 過去3ヶ年の主要経済指標(全国)   | 21 |
| ① 景気動向指数           | 22 |
| ② 消費               | 24 |
| ③ 設備投資             | 33 |
| ④ 住宅建設             | 38 |
| ⑤ 公共投資             | 41 |
| ⑥ 生産               | 45 |
| ⑦ 雇用情勢             | 53 |
| ⑧ 企業活動             | 67 |
| ⑨ 物価               | 71 |
| ⑩ その他              | 74 |

## 第3部 平成22年 その他の経済関連

|                  |    |
|------------------|----|
| 和歌山県 経済関連主要事項年表  | 78 |
| 全国・国際 経済関連主要事項年表 | 80 |
| 経済クローズアップ'10     | 82 |

---

# 第1部

## 平成23年の 和歌山県経済

---

第1部は、平成23年の和歌山県経済の現況を4つの観点(消費関連、投資関連、企業関連、労働・雇用関連)から具体的に振り返り、総評したものである。

## 平成23年の和歌山県経済の概況

平成23年の日本経済は、前年末以降の緩やかな景気回復傾向を維持していたものの、春先の3月11日に、未曾有の危機となる東日本大震災が発生したことで、一時的に景気が後退することになった。その影響から、夏場については、今まで経験したことがない本格的な節電に取り組むことになったものの、景気自体は、震災後の落ち込みからは徐々に持ち直しの傾向にあった。

しかし、秋口にかけて、タイで発生した洪水の影響により、日本の自動車・電子部品関連などの産業を中心に大きな被害を被ることになり、併せて秋口以降は、ヨーロッパの情勢不安も深刻化し、円高が進展するなど、我が国にとっては、年間を通じて様々な試練を課される状況が発生した年であったが、最終の年末にかけては、弱いながらも景気回復に向けた動きが見られる状態であった。(図1)

この年における全国の状況を、国民経済計算の名目GDP増加率(季節調整済系列：前期比)【内閣府『2012(平成24)年7-9月期四半期別GDP速報(2次速報値)』】から四半期毎にみると、1-3月期(▲2.2%)、4-6月期(▲1.4%)、7-9月期(2.3%)、10-12月期(▲0.3%)であり、平成23暦年の前年比は▲2.4%と2年ぶりに減少となった。

需要項目別寄与度でみると、1-3月期は民間最終消費支出[▲0.8%]、財貨・サービスの純輸出[▲0.8%]、民間在庫品増加[▲0.6%]が名目GDPの減少に大きく寄与した。4-6月期には1-3月期に引き続き、財貨・サービスの純輸出[▲1.5%]が、7-9月期には民間最終消費支出[0.8%]と財貨・サービスの純輸出[0.6%]の影響が大きく、10-12月期には財貨・サービスの純輸出[▲0.9%]が大きな影響を与えた。(図2)

実額でみると、財貨・サービスの純輸出額(輸出額-輸入額)が、4-6月期以降、マイナスとなった。貿易統計によると、平成23暦年は、1980年(昭和55年)の2.6兆円以来、31年ぶりに貿易赤字となり、その金額は2.5兆円を超えた。【財務省『貿易統計 平成23年分(確定)』より】貿易赤字となった原因は、東日本大震災による原子力発電所の停止に伴い、火力発電用の液化天然ガス(LNG)や原油等の燃料の輸入額が年間を通じて増加を続けたこと、また、海外経済の停滞や円高の影響により、輸出額が4-6月期と10-12月期にいずれも減少したことなどによるものであった。

日経平均株価の動きをみると、前年末から株価が1万円台を回復してきており、平成23年に入ってからその傾向は継続した。ところが、東日本大震災後、1万円台を割り込むこととなった。また、秋口からは、欧州の債務問題が深刻化したことに加え、**円高**(※1)がさらに進展したことや、タイの洪水による影響等により、株価の下落が続いた。(年末の株価は8,455円と29年ぶりの安値)(図3)

このような状況の中、和歌山県経済については、年明けから春先までの円安傾向が後押しする形で、製造業を中心とした生産活動に持ち直しの傾向が見られていたが、上記の震災後、製造業界に代替生産の動きがあったこともあり、全国のような急激な落ち込みの動きはなかったものの、消費活動の自粛などマインドの低下や震災に伴う影響などが全国的に発生したことにより、夏場にかけては弱い動きとなった。その後、秋口には、本県にも大きな災害が発生した。紀伊半島南部を中心に大きな被害をもたらした台風12号(紀伊半島大水害)の影響に加え、円高の進展による輸出の減少などにより、秋口から年末にかけては減退の動きとなった。

企業の設備投資については、マインド自体は持ち直しつつあったものの、震災の影響などもあったことから、実際の建築物数の増加には繋がらず、個人の投資についても、新設住宅着工戸数が年末にかけて大幅に減少したことから、先行きに対する不透明感が払拭されない状況であった。

労働環境については、前年からの製造業を中心とした企業活動の回復が賞与の増加に繋がったことに加え、超過労働給与も前年に引き続いて増加した。また、雇用環境については、有効求人倍率は引き続き上昇傾向を継続したものの、パートタイム労働者比率が依然として高まっている状態が続いていることから、将来に対する不安が拡大する状況であった。

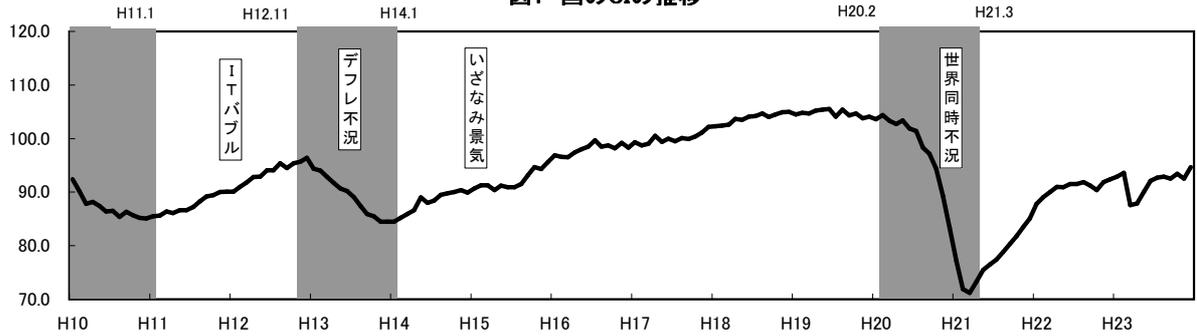
ところが、消費活動については、政府の経済対策(エコカー補助金制度・家電エコポイント制度等)が終了したことにより、対象商品への支出の減少がみられたものの、ガソリン価格の上昇や、防災・節電・クールビズに関連する商品の需要が高まりを見せたことなどにより、家計消費支出や大型小売店販売額が3年ぶりに増加するなど、前年の夏場以降における改善傾向を継続することとなった。

和歌山県のCI(※2、図4)の推移をみると、前年の秋口から年末にかけて低下傾向にあったが、平成23年に入り春先までは上昇傾向となっていた。ところが、震災後には下降に転じ、台風12号が発生した秋口以降は大幅に低下することとなり、持ち直しの動きがさらに鈍化したことから、先行きに不安を残す状態となった。

※1 『経済クローズアップ' 11』を参照

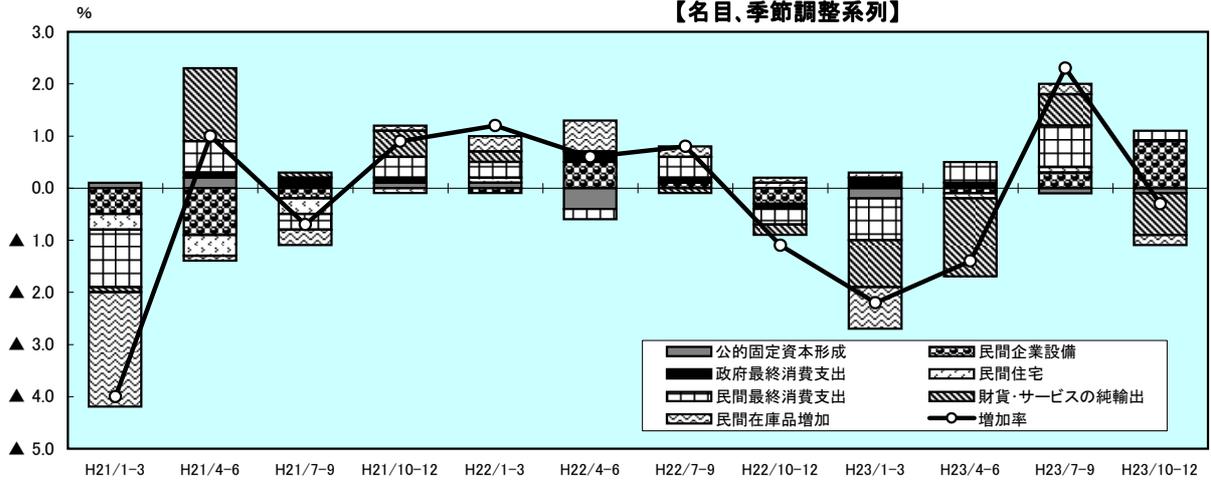
※2 『第2部 ①景気動向指数』を参照

図1 国のCIの推移



資料元:内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」

図2 国内総生産(GDP)増加率と需要項目別寄与度  
【名目、季節調整系列】



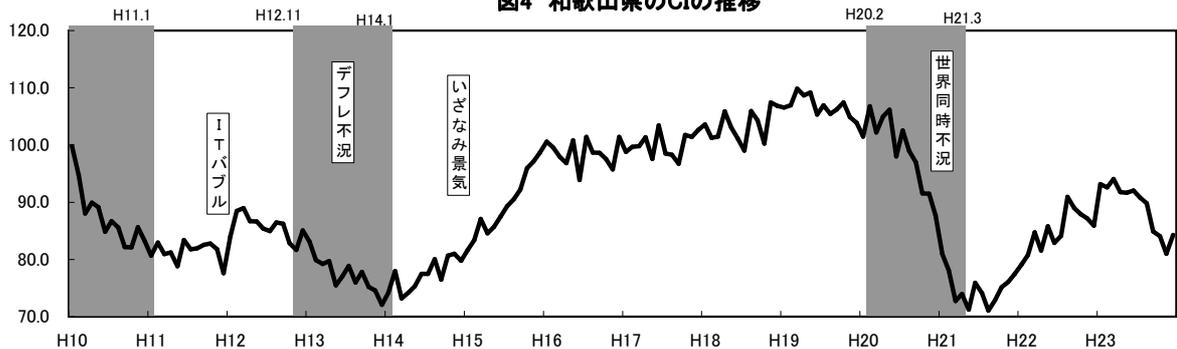
資料元:内閣府経済社会総合研究所「四半期別GDP時系列表」  
【平成24年7-9月期2次速報値】

図3 日経平均株価の推移



資料元:(株)日本経済新聞社

図4 和歌山県のCIの推移



資料元:和歌山県調査統計課「景気動向指数」

【消費関連】～消費活動は改善の傾向にあったが、東日本大震災後、やや低下し、その後は再び改善の傾向に～

ここでは、平成23年の和歌山県経済を消費の観点から振り返る。

まず、全国の動きをみると、平成23年は前年からの流れを受け、年明け以降も堅調な動きを見せていたが、東日本大震災を境に大きく流れが変わることになった。震災直後は、ミネラルウォーターや乾電池等の特需はあったものの、原発事故や自粛ムードなどによるマインドの低下が影響したことで、全体でみると、3～5月頃にかけては前年よりも低迷することになった。その後の夏場以降は、家庭における防災や節電に関連する需要の高まりなどもあり、併せて賞与等が前年よりも増加傾向にあったことや復興需要なども後押しする形となり、年末に向けては徐々に改善傾向になったことで、消費マインドの低下に歯止めがかかってくるような状況であった。

全国の小売業全体の販売動向をみると、平成23年における小売業販売額は、2年ぶりに減額(前年比▲1.2%)となった。これは、自動車小売業や機械器具小売業において、政府の経済対策であった**エコカー補助金制度**(※1)及び**家電エコポイント制度**(※2)の終了に伴う反動減により、それらの**対象商品**の販売額が減少したことによる影響が大きかった。その反面、その他小売業や飲食料品小売業においては、東日本大震災に伴う復興需要や震災に対する備え、節電や放射性物質に対する食の安全・安心へのこだわりなどから、防災用品・節電対策商品・ミネラルウォーター・加工食品などの販売が好調となった。

※1 正式名称は、「環境対応車への買い換え、購入に対する補助制度」  
平成21年6月(適用は同年4月10日に遡及)～平成22年9月(9月7日申請分)

※2 正式名称は、「エコポイントの活用によるグリーン家電普及促進事業」  
平成21年5月15日～平成23年3月31日  
対象商品：地上デジタル放送対応テレビ、エアコン、冷蔵庫

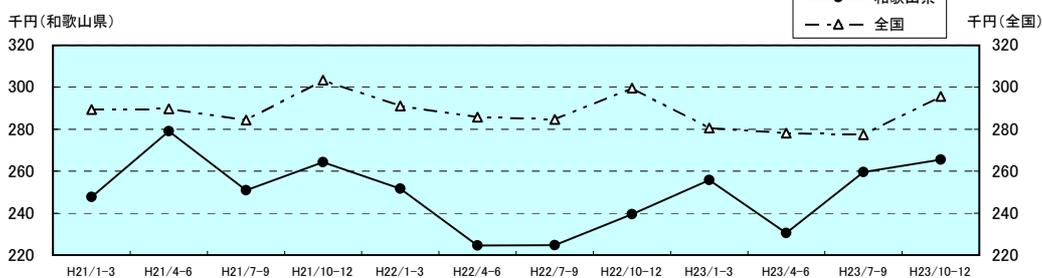
また、平成23年における家計消費支出額(2人以上世帯、月平均)をみると、名目では4年連続、実質でも2年ぶりに減額となった。四半期別にみると、1-3月期及び4-6月期は、東日本大震災の影響により供給の制約がみられた自動車等が減少した他、自粛ムードの高まりにより旅行や娯楽に対する消費が手控えられる傾向となった。また、4-6月期には節電のため電気代などが減少したほか、7-9月期には前年の**エコカー補助金制度**(※1)終了及びたばこ税増税前の駆け込み需要の反動減が、10-12月期には前年の**家電エコポイント制度**(※2)変更に伴う駆け込み需要の反動減が、それぞれ生じた。

さらに、消費者物価指数(平成22年=100、暦年平均)をみると、灯油やガソリンなど一部の品目で上昇がみられたものの、テレビや電気冷蔵庫の価格下落などにより、総合指数では99.7(前年比▲0.3%)、生鮮食品を除く総合指数では99.8(同▲0.3%)と、いずれも3年連続で下落となった。下落幅は年々、縮小しつつあるものの、平成21年以降、デフレ状態が継続している状況にあると考えられる。

次に、和歌山県の消費動向についてみていく。

まず、家計消費支出額(2人以上の世帯)と大型小売店販売額の推移をみってみる。家計消費支出は、全国同様、平成22年夏場を底にやや回復傾向がみられていたが、東日本大震災を境に平成23年4-6月期にかけて一時的に消費マインドが低下した。その後、防災用品や節電対策商品などに特需がみられたこともあり、冬場にかけては再び持ち直しの傾向がみられる状況となった。暦年でみると、平成23年は、全国では4年連続して減少(前年比▲2.5%)したのに対し、本県では3年ぶりに増加(同7.5%)となった。(図I-1)

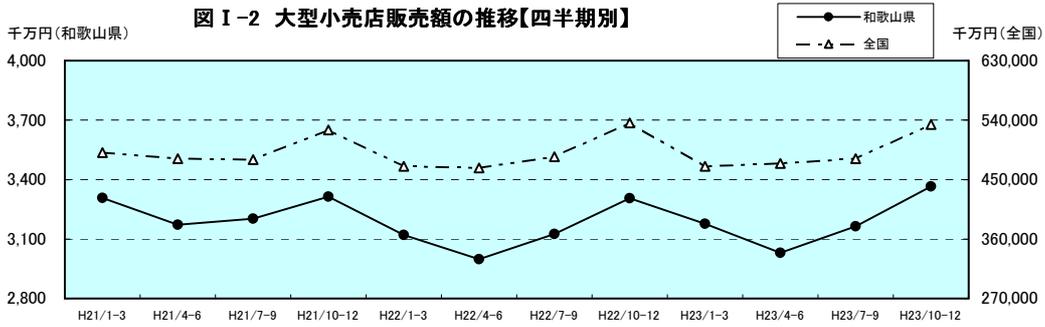
図I-1 家計消費支出(2人以上の世帯)の推移【四半期別】



資料元：総務省統計局「家計調査」

また、大型小売店販売額についても、家計消費支出と同様に、平成22年に下げ止まりがみられ、暦年でみると、平成23年は、全国では4年ぶりに小幅な増加(前年比0.07%)となり、本県では3年ぶりに増加(同1.5%)に転じた。(図I-2)

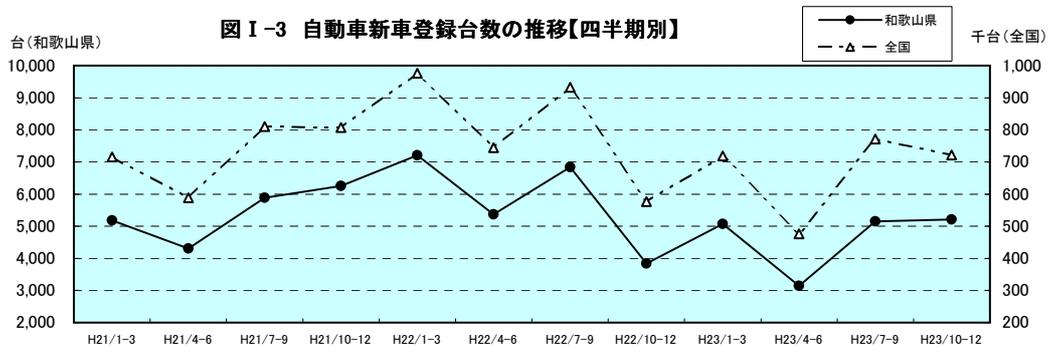
図 I-2 大型小売店販売額の推移【四半期別】



資料元: 経済産業省「商業動態統計調査」

次に、大型耐久消費財である自動車の新車登録台数をみてみると、平成22年9月のエコカー補助金制度終了後、全国と同様に、本県においても大幅に減少する状況がみられた。しかし、平成23年12月に新たなエコカー補助金制度(※3)が成立したこともあり、平成23年10-12月期には、タイの洪水からくる影響による納車の遅れなどはあったものの、全国・本県ともに、前年同期よりも回復の状況がみられた。(和歌山県: 35.6%、全国: 25.3%)  
ただし、平成23年を暦年でみた場合は、全国と同様に2年ぶりに減少する状況であった。(和歌山県: ▲20.1%、全国: ▲16.7%) (図 I-3)  
※3 平成23年第4次補正予算で成立した「エコカー補助金(環境対応車普及促進対策費)」  
平成23年12月20日～平成25年1月31日

図 I-3 自動車新車登録台数の推移【四半期別】

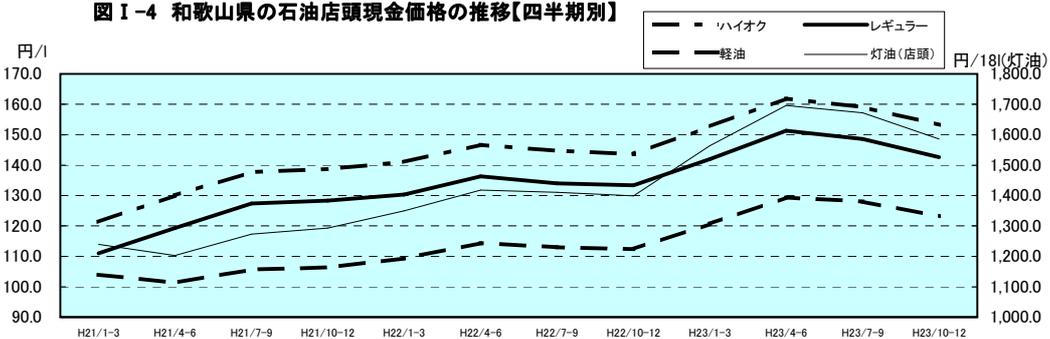


資料元: (社)日本自動車販売協会連合会

続いて、家電エコポイントについて、都道府県別エコポイント発行累計件数(人口1千人当たり)からその状況を見てみると、個人申請の受付が開始された平成21年7月1日から平成23年6月30日までの本県の件数は、全国平均の351.4件を上回る438.3件であり、前年末に引き続き全国トップであった。【環境省・経済産業省・総務省『エコポイントの活用によるグリーン家電普及促進事業の実施状況について(6月末時点)』(平成23年7月15日発表)】

さらに、平成23年に大きな価格変動があったものとして、石油製品価格について、本県の石油店頭現金価格(油種別)の推移をみる。他の油種もほぼ同様の動きとなっていることから、レギュラーガソリンについての価格動向をみると、平成21年1月以降、上昇傾向が続いており、平成23年4月には、東日本大震災によるガソリン需給の逼迫に加え、為替が円安に大きく振れた影響もあったことから、平成20年10月以来、2年半ぶりに150.0円/1を超えた。その後、年末にかけて下落したものの、140.0～150.0円/1台で推移したことから、暦年でみると2年連続して上昇となった。(図 I-4)

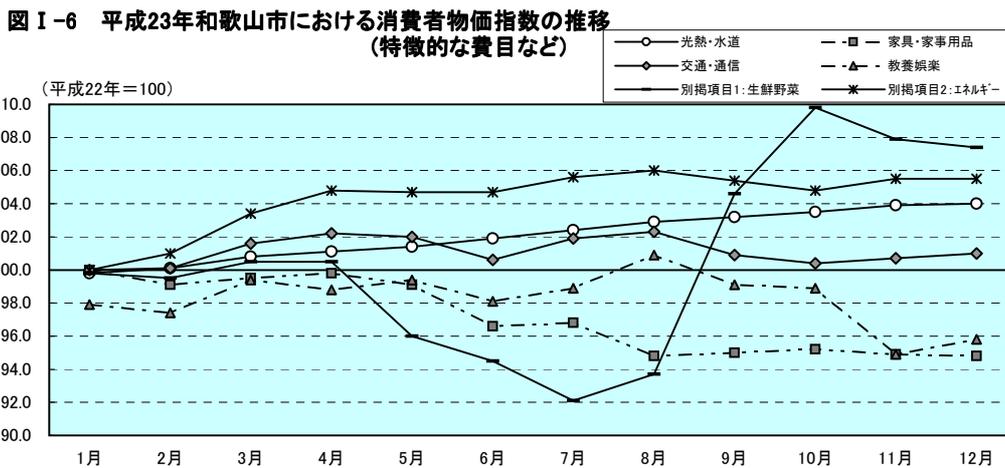
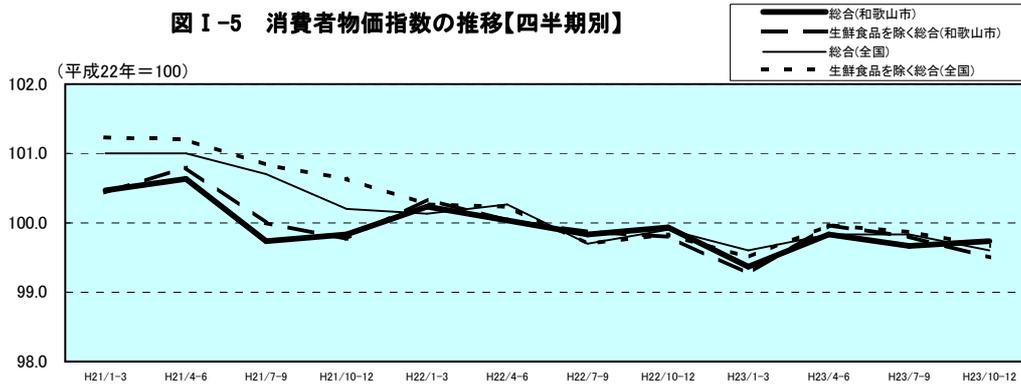
図 I-4 和歌山県の石油店頭現金価格の推移【四半期別】



資料元: 経済産業省資源エネルギー庁「石油製品価格調査」

最後に、本県における平成23年の物価の動向について、消費者物価指数(平成22年=100)からその状況をみてみると、総合指数・生鮮食品を除く総合指数ともに、春頃には上昇し、夏場にかけて低下、その後は秋口にかけて緩やかに上昇した。暦年では、総合指数で99.7(前年比▲0.4%)、生鮮食品を除く総合で99.6(同▲0.4%)と、全国同様、平成21年以降、下落傾向が続いており、引き続きデフレの傾向にあると考えられる。

平成23年中の指数の動きのうち、特徴的なものをみてみると、東日本大震災の影響により生鮮野菜の価格が上昇したことに加え、需給の逼迫によりガソリンなどのエネルギー関連の品目が上昇したことから、【生鮮野菜(別掲項目1)】及び【光熱・水道】や【交通・通信】、【エネルギー(別掲項目2)】が上昇となった。また、白物家電に代表される[家庭用耐久財](冷蔵庫、洗濯機など)や[教養娯楽用耐久財](テレビなど)の価格の下落が継続したことから、【家事・家具用品】及び【教養娯楽】については下落となった。(図I-5、I-6)



平成23年の本県経済を消費の観点から総括すると、デフレの傾向は引き続き継続し、消費者マインドに影響を与えるような、様々な事象が多く発生した年であった。

この年の消費活動については、東日本大震災による自粛などの影響や、前年の政府の経済対策終了に伴う自動車や家電製品の大幅な反動減、また紀伊半島大水害による一時的なマインドの低下などがあったものの、その一方で、震災に伴う特需や防災・節電・クールビズに関連する商品などに動きが発生したこともあり、夏場以降の年後半は、前年からの企業活動の持ち直しに伴う所得の改善にも下支えされる形で、全体的には、歳末にかけて徐々に回復の傾向がみられる状況であった。

消費活動を暦年でみた場合、震災前の回復の動きはあったものの、年間を通じて様々な事象が起きたことから、前年よりも大きく回復するというには至らない状況であったが、最終の年末は、株価が持ち直しの動きをみせていたことから、年明け以降の消費にやや明るい材料がみられる状態であった。

## 【投資関連】～企業投資・公共投資・住宅投資は、 昨年引き続き、いずれも本格的な回復には至らず～

ここでは、平成23年の和歌山県経済を投資の観点から振り返る。

まず、全国の動きをみると、企業の設備投資は、平成22年の夏頃からやや持ち直しの動きがみられていたが、春先に発生した東日本大震災により、夏場にかけてその動きが弱まることになった。また、秋頃からは、タイで発生した洪水やヨーロッパの情勢不安の深刻化に伴う円高の進展に加え、資源価格の高騰などが、輸出産業を中心とした企業活動に大きく影響を与えたことから、持ち直しの動きが弱まり、回復の動きに停滞感がみられる状況であった。

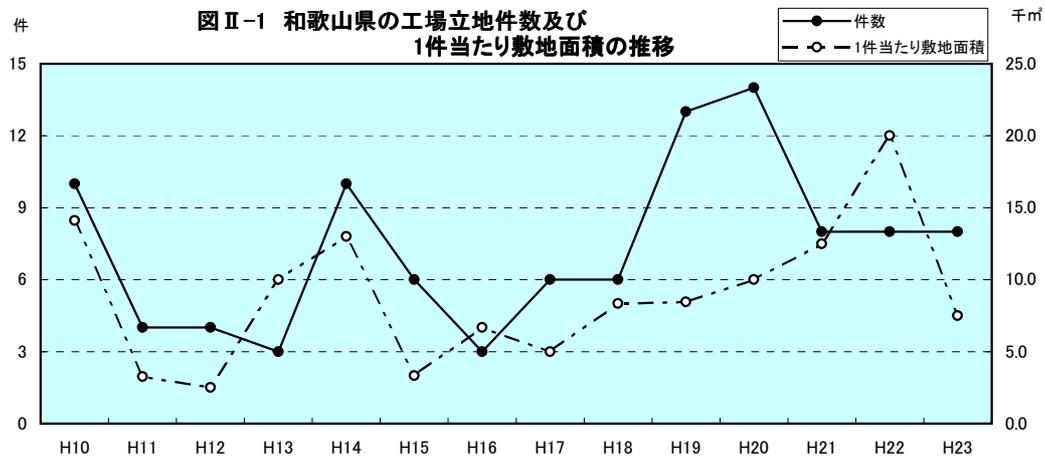
また、個人の大型投資になる住宅投資の動向についても、震災後の4-6月期には動きが弱まったが、夏場には、調達が遅れていた資材が供給されるようになったことと併せて、政府の緊急経済対策による住宅ローンの要件緩和(フラット35等(※1)の金利優遇)や住宅エコポイント及び復興支援・住宅エコポイント(※1)といった施策が、延長してとられていたことも後押しし、着工件数は増加することになった。しかし、年末にかけては、全体的なマインドの低下もあり、再び低調な動きとなった。暦年で見れば、前年に引き続き2年連続で増加したことで、弱いながらも回復に向けた動きが継続した状況であった。

一方、公共投資部門については、前年に引き続き、夏頃までは減少傾向にあった。しかし、震災復旧に関連した補正予算が成立したことなどにより、秋頃から再び増加する状況にはなったものの、暦年の工事受注額は、前年比で▲2.1%と2年連続で減少することになった。

※1 『経済クローズアップ'11』を参照

次に、和歌山県内の投資動向についてみていく。

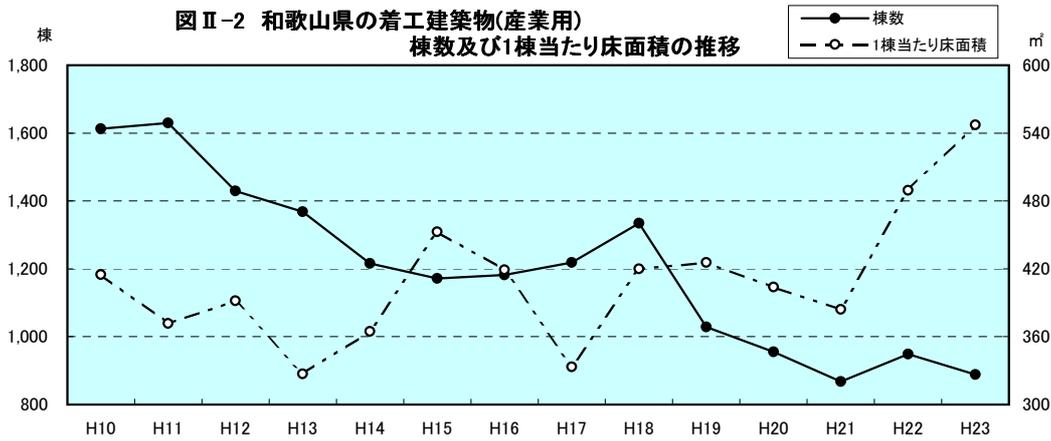
はじめに、県内の企業の先行的な投資面となる設備関連投資について、工場立地件数と1件当たり敷地面積の推移からみると、平成23年の立地件数は平成22年と同数(8件)であったが、1件当たり敷地面積は大幅な減少(前年比▲62.5%)となった。(図Ⅱ-1)



資料元: 経済産業省「工場立地動向調査」

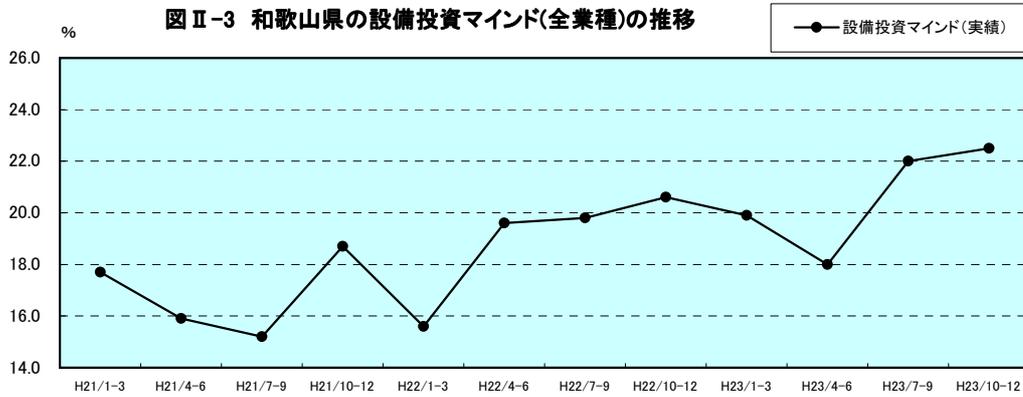
着工建築物(産業用)の棟数及び1棟当たり床面積からその内訳をみると、平成23年における棟数は2年ぶりに減少(前年比▲6.4%)に転じたものの、1棟当たり床面積は2年連続して増加(同11.9%)となった。(図Ⅱ-2)

平成23年の着工建築物(産業用)の1棟当たり床面積を用途別にみると、製造業関連の「工場及び作業所」や「倉庫」等は、震災や海外情勢の影響などから、積極的な投資が手控えられたことにより減少となった反面、非製造業関連の「店舗」や「病院・診療所」等については、動きが活発な状況で、県内外資本の大型小売店の出店が増加したことに加え、総合病院の建てかえによる着工があったこともあり、大幅に増加することになった。



資料元:国土交通省「建築着工統計」

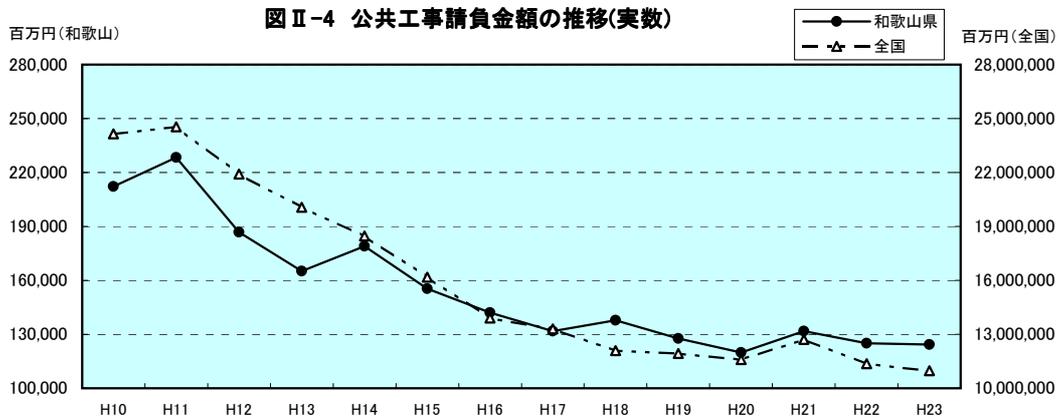
また、企業のマインドの部分で県内企業へのアンケート調査((財)和歌山社会経済研究所)の結果からみてみると、平成22年4-6月期以降、上昇傾向となっており、平成23年は、4-6月期には東日本大震災の影響を受け低下したものの、10-12月期には過去3年間で最も高くなった。暦年平均でみると、年々上昇しており、企業経営者にとって景気が回復しつつあることを感じられる状況となりつつあることがわかる。(図Ⅱ-3)



※ 「設備投資を実施した」または「設備投資の計画がある」と回答した企業の割合

資料元:(財)和歌山社会経済研究所「景気動向調査」

次に、公共投資について公共工事請負金額の推移からみてみると、全国では東日本大震災が、本県では紀伊半島大水害が発生したことにより復旧のための補正予算が成立したものの、財政縮減に伴う公共工事にかかる予算の削減・縮小などの流れは変わらず、全国・本県ともに、平成23年は、いずれも2年連続して減少となった。ただし、全国では前年比▲3.4%となったのに対し、本県では、交通インフラの復旧などを中心に早期に着手したことから、同▲0.6%と小幅な減少に留まった。(図Ⅱ-4)

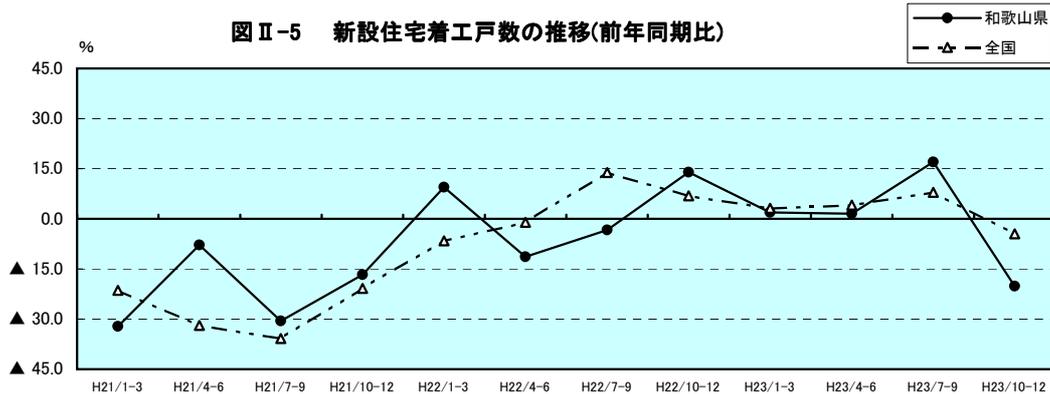


資料元:西日本建設業保証(株)「和歌山県の公共工事動向」

続いて、個人の投資となる新設住宅着工戸数の推移をみてみると、平成22年は、年末の10-12月期にかけて回復の傾向を見せていた状況であったが、平成23年は、東日本大震災を機に状況が大きく変わることになった。

平成23年の当初は、前年からの流れもあり、3月の震災発生までは前年を上回る状況が継続していたが、震災後に資材等の調達が出来なかったことから、夏場に向けての4-6月期は低調な動きになった。その後、資材調達が可能になった夏場の7-9月期に、それまで溜まっていた物件が一気に着工したことで大幅な増加となった。また、震災による津波被害は、個人のマインドにも影響を与えたことから、本県では海岸線沿いの動きはなくなり、更に、9月の台風12号による被害(紀伊半島大水害)があったこともあり、年末にかけての動きは冷え込み、10-12月期は前年比▲20.2%と、全国よりも大きく落ち込むことになった。

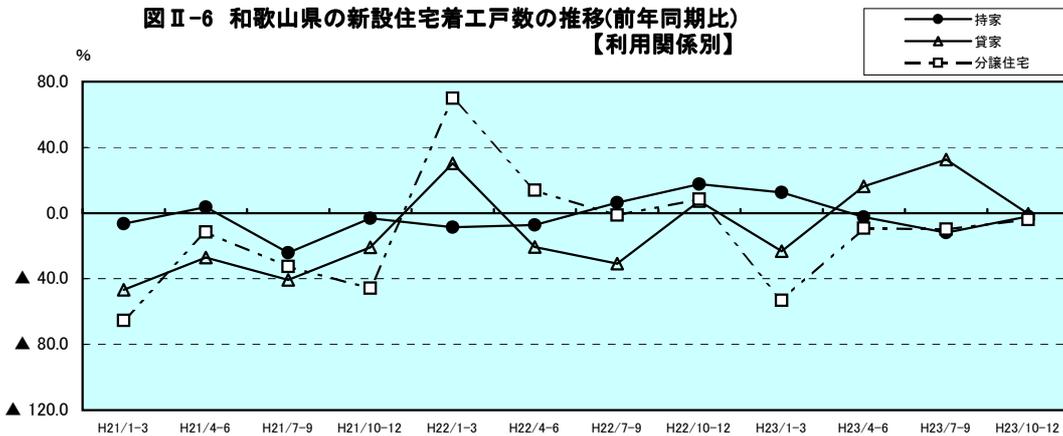
平成23年を暦年でみると、前年に見せていた回復に向けた動きから一転して、前年比▲0.9%と低調な状況であった。(図Ⅱ-5)



資料元:(財)建設物価調査会「建設統計月報」

新設住宅の内訳を利用関係別にみると、平成22年は分譲住宅の増加(前年比21.2%)が目立った状況であったが、平成23年は再び減少(同▲22.6%)に転じており、このことが、全体の着工戸数の減少に影響を与えている状況がみられる。

持家については、平成22年は4年ぶりに増加(前年比2.0%)になっていたものの、先に述べているように、全体的なマインドの低下もあり、平成23年は減少(同▲1.6%)に転じている。また、貸家の動きが前年以降、徐々に活発化しており、平成23年は3年ぶり



注:変化が激しいため、給与住宅を除く。

資料元:(財)建設物価調査会「建設統計月報」

平成23年の本県経済を投資の観点から総括すると、企業活動の回復基調が継続したことから、設備投資マインドは上昇傾向を維持したものの、動きの中心は、前年に引き続き非製造業の卸売・小売業や医療・福祉等であった。製造業については、東日本大震災や、台風被害などによる自然災害、及びヨーロッパの情勢不安の深刻化に代表される、世界経済に対する先行き不安などから、積極的な動きは見られない状況であった。

一方、民間の住宅投資については、前年は、年末にかけてやや明るい兆しがみられる状況であったものの、平成23年は、特に夏場以降、震災や台風被害等により、マインドの低下に伴う手控え感が広がったことから、秋以降は低調な動きのまま年末を迎える状況であった。

また、東日本大震災の津波被害は、海岸線沿いにおける不動産物件の動きを大きく鈍らせるなど、今後の個人の住宅投資に影響を与えたことから、翌年以降に不透明感が大きく残る年であった。

【企業関連】～生産活動が回復から減退に向かいつつあり、  
海外経済の不透明感などにより、先行き不安は引き続き拡大～

ここでは、平成23年の和歌山県経済を企業活動の観点から振り返る。

全国の動きをみると、平成22年の夏場以降、海外経済の減速や円高の進行に伴い、輸出部門を中心に鈍化したことなどから、年末にかけて停滞感がみられていたものの、平成23年の年明け以降は、やや円安になったことから企業活動は緩やかながら改善の動きが継続していた。しかし、3月11日に起きた東日本大震災により、サプライチェーンの寸断などが発生したことから、一時的に生産活動が低下することになった。その後、夏場にかけて急激に持ち直したものの、夏場以降は節電やタイの洪水からくる影響、またヨーロッパの情勢不安の深刻化に伴う円高の進展などが、輸出産業を中心とした企業活動に大きく影響を与えたことにより、年末にかけて停滞感がみられる状況になった。企業収益についても、東日本大震災後、「増勢が鈍化」し、平成23年9月以降は「減少している」とされた。【内閣府『月例経済報告』】

このような状況から、製造業における生産動向を表す鉱工業生産指数は、暦年平均で92.1と2年ぶりに低下(前年比▲2.5%)することになった。

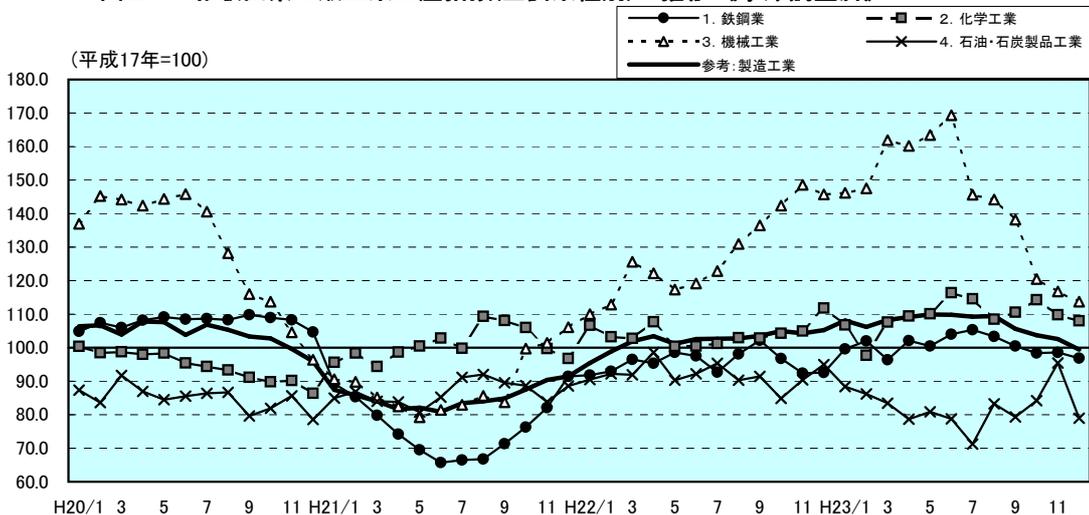
平成23年は、東日本大震災とそれに伴うサプライチェーンの寸断、夏場における節電やタイで発生した洪水の影響、また円高などといった出来事が起こり、自動車産業や電気機械産業など、裾野の広い製造業に多大な影響をもたらしたことから、日本の企業活動は、これらの業種の生産状況に大きく左右される状態であった。

このような中、和歌山県の企業活動の状況を和歌山県鉱工業生産指数(平成17年=100、季節調整済)からみてみると、平成23年の年明け以降も、円安傾向になったことが後押しする形で、前年からの持ち直しの動きは継続していたが、震災を境に、全国とは動きが異なる状態になった。

全国では震災後に全業種が減少(2月:98.5→3月:82.5)することになったのに対し、震災で生産設備等が被災した企業の代替生産などが西日本を中心に発生したこともあり、本県では、3月の生産活動は大きな低下をみせることなく、夏場にかけてはやや上昇傾向がみられる状況であった。しかし、その後は、欧州をはじめとする世界需要の減速の影響が、基礎素材や設備投資に関連するような機械系の輸出産業が多いことなどから、全国よりも早く現れる形となり、秋頃からは徐々に低下することになった。最終の年末12月には99.4と、平成22年2月以来、22ヶ月ぶりに100.0を下回る状況であった。

次に、その中身を県内産業の中でもウェイトの高い業種別にみると、最も高い【鉄鋼業】と2番目に高い【化学工業】は、比較的安定して推移したが、3番目に高い【機械工業】は、夏場の節電に伴う需要の増加などにより、春先から夏場にかけて上昇したものの、夏場以降は低下傾向となり、特に秋口以降については、円高に伴う輸出減の影響などにより大幅に落ち込む状況となった。(図Ⅲ-1、凡例の番号は、ウェイトの高い順)

図Ⅲ-1 和歌山県の鉱工業生産指数(主要業種別)の推移《季節調整済》

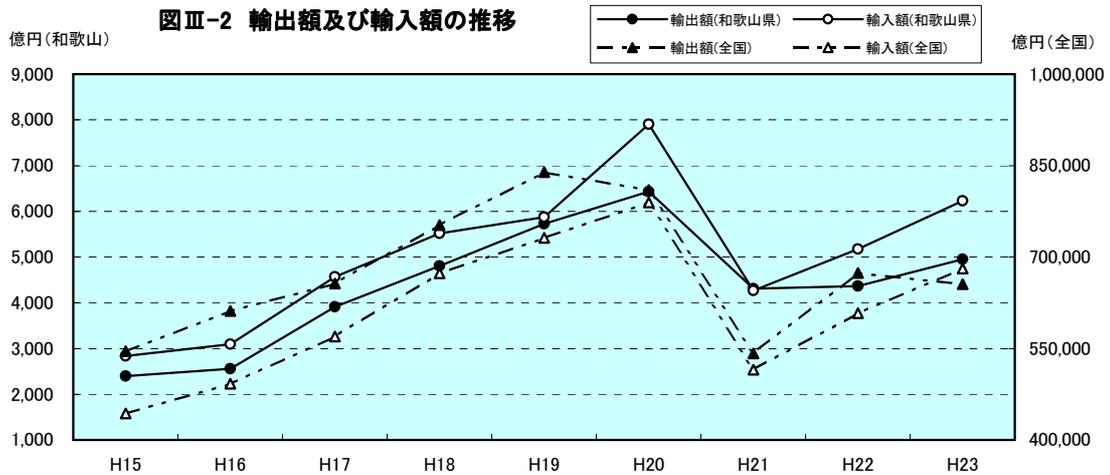


資料元: 県調査統計課「鉱工業生産指数」

続いて、海外の動向に大きく左右される輸出入の状況から企業活動をみてみると、全国では、31年ぶりに貿易収支が赤字(▲25,647億円)となった。相次ぐ自然災害や円高により自動車や半導体等電子部品の輸出額が減少した反面、東日本大震災後、原子力発電に代わり火力発電に対する需要が急激に高まったことから、その原料となる液化天然ガス(LNG)や原油及び粗油の輸入額が急増したことなどによるものであった。(輸出額：▲2.7%、輸入額：12.1% (いずれも前年比))

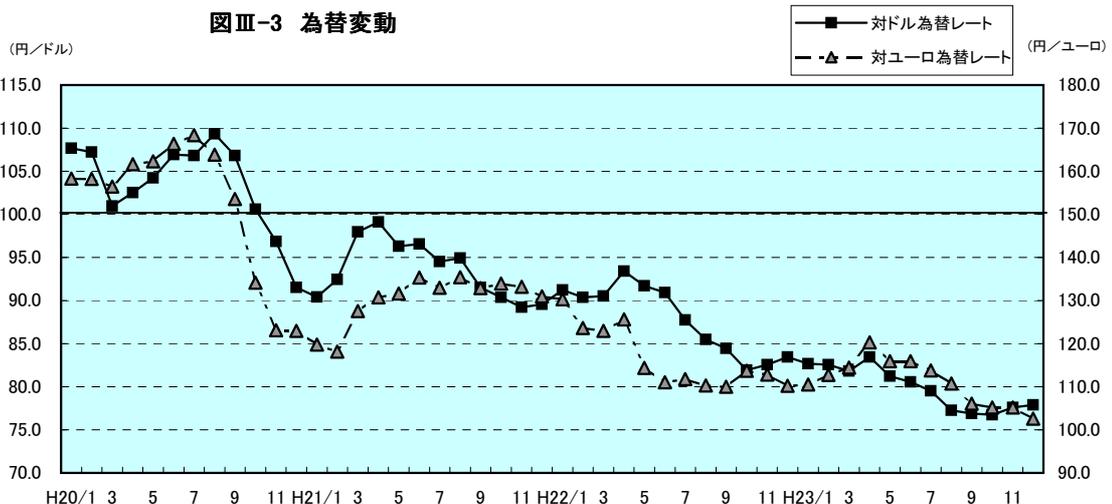
本県では、輸出額・輸入額ともに前年に引き続いて増加となった。(輸出額：13.5%、輸入額：20.4% (いずれも前年比)) 輸出額は大きい順に、品目では鉄鋼が全体の5割強、次いで石油製品が約3割を占めており、地域ではアジア諸国が約7割を占めた。輸入額は、原油及び粗油が全体の6割強、鉄鉱石が1割強、石炭が1割弱を占め、これら3つを合わせると約9割となった。

本県における輸出入額(純)は、平成21年を除き、輸入超過(輸入額が輸出額を上回る)の状況が続いており、平成23年では資源価格の高騰が著しかった平成20年(▲1,478億円)に次いで大きく、▲1,278億円となった。(図Ⅲ-2)



資料元：財務省貿易統計、大阪税関／和歌山税関支署

また、輸出企業に影響を与える為替の動向をみてみると、平成22年5月以降、進んでいた円高(※1)基調が、平成23年春頃には円安に振れたものの、再び円高となったことから、海外勢との価格競争がより激しくなった。さらに、欧州債務危機の収束がみえていないことなど不安要素も多かったため、年末にかけて予断を許さない状況が続いた。(図Ⅲ-3)



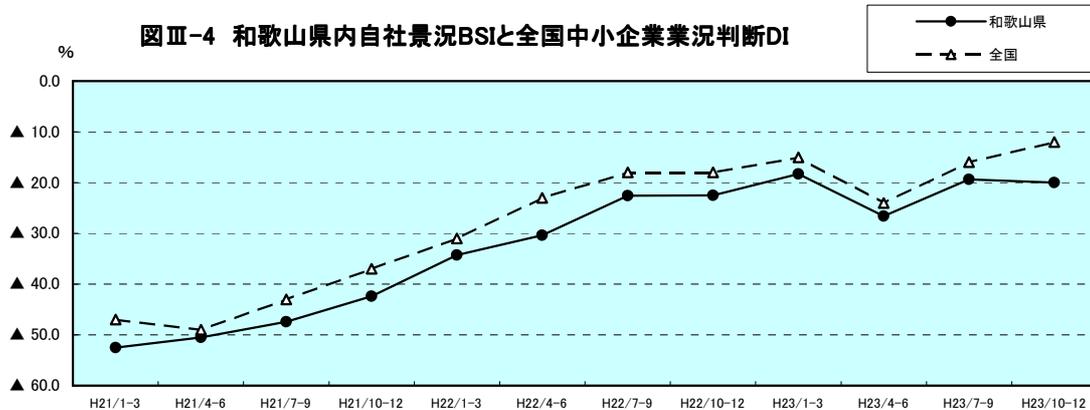
資料元：東京三菱UFJ銀行『対顧客為替相場』(TTM：仲値、月中平均値)

※1 『経済クローズアップ'11』を参照

## 第1部 平成23年の和歌山県経済

次に、企業の景況感について、(財)和歌山社会経済研究所の「**自社景況BSI**(※2)」と、日銀短観の「**業況判断DI**(※3)」からその状況をみている。

企業の景況感は、平成22年に引き続き、本県・全国ともに改善する傾向にあったが、東日本大震災の発生により、平成23年4-6期には大きく悪化した。その後、全国における景況感はマイナスではあるものの回復基調となったが、本県では紀伊半島大水害の発生もあり、先行きを楽観視できない状況にあった。(図Ⅲ-4)



資料元:(財)和歌山社会経済研究所「景気動向調査」/日本銀行「日銀短観」

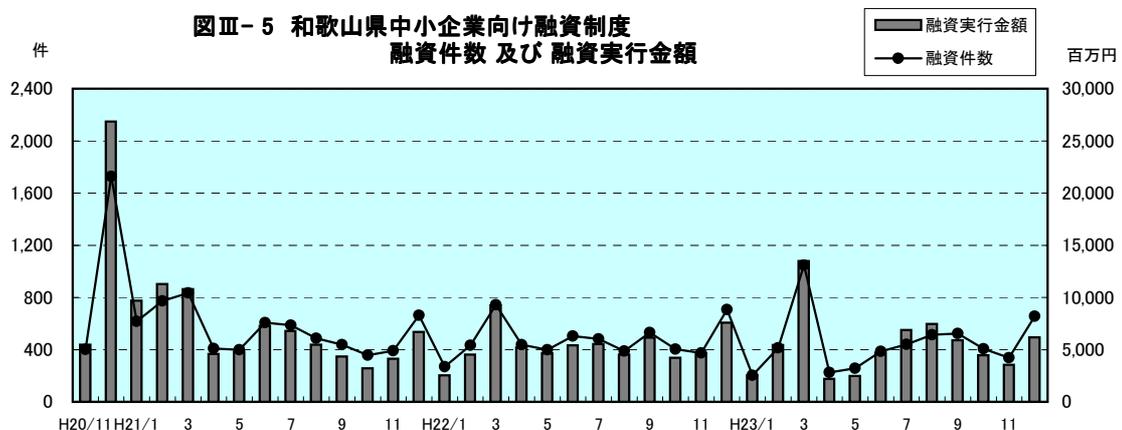
※2 (社)和歌山社会経済研究所が行うアンケート調査であり、日本銀行の業況判断DIと同様の基準を用いて県内企業の景況感を知るためのもの。(抽出企業数は約1,000社)

※3 日本銀行が四半期毎に行うアンケート調査であり、自社景況判断や業況判断、その見通しについて、「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を引いたもの。(全国から約11,000社を抽出、うち中小企業は約5,600社)

また、中小企業における資金繰りの状況を、**和歌山県中小企業向け融資制度**(※4)の融資件数及び融資実行金額の推移からみると、平成23年は、国の「**景気対応緊急保証制度**」(※5)の終了期限が3月末であったこと、また、東日本大震災や紀伊半島大水害の影響などから、中小企業者に対する資金面における支援の必要性が高まったことにより、本県が、それぞれに対して**融資枠を新設**(※6)した結果、件数では減少(前年比▲4.7%)したものの、実行金額では増加(同1.7%)することとなった。特に、年度末となる平成23年3月には、件数(前年同月比40.9%)、実行金額(同46.2%)と、大幅に増加する状況がみられた。(図Ⅲ-5)

さらに、平成23年10月以降では、紀伊半島大水害を受けて創設された「**平成23年台風12号災害復旧対策資金**」(※6)による融資件数及び融資実行金額も、ともに増加した。

|                 |             |              |
|-----------------|-------------|--------------|
| (件数:10月(11件)    | 11月(44件)    | 12月(84件)     |
| 実行金額:10月(78百万円) | 11月(654百万円) | 12月(968百万円)) |



資料元:県商工振興課「和歌山県中小企業向け融資制度実績について」

- ※4 国の「緊急保証制度」(平成20年10月31日創設)を受け、和歌山県では平成20年11月10日から「資金繰り安定資金(緊急対策枠)【新設】」と「経営支援資金(セーフティ枠)【拡充】」を実施
- ※5 「緊急保証制度」(平成20年10月31日～平成22年3月31日。緊急保証枠30兆円)に引き続き、6兆円追加し、平成22年2月15日に前倒して実施された(平成23年3月31日まで)。その後、東日本大震災の影響を受け、平成23年4月1日より「セーフティネット保証制度(中小企業信用保険法第2条第4項第5号)」として、事実上、延長されることになった
- ※6 ① 東日本大震災後、国の「東日本大震災復興緊急保証制度」を受け、「資金繰り安定資金(震災対応緊急枠)【新規資金】」と「経営支援資金(震災対応緊急枠)【借換資金】」を新設(平成23年5月23日～平成25年3月31日)  
 ② 台風12号(紀伊半島大水害)のあと、「平成23年台風12号災害復旧対策資金」を新設(平成23年10月1日～平成25年3月31日)

このような状況の中、企業の倒産状況をみると、平成23年における企業倒産件数(負債総額1千万円以上)は、2年連続して減少(前年比▲4.1%)となった。これは、**中小企業金融円滑化法**(※7)や、先に述べた中小企業向けの融資制度などによる金融支援策の効果があったためと考えられる。

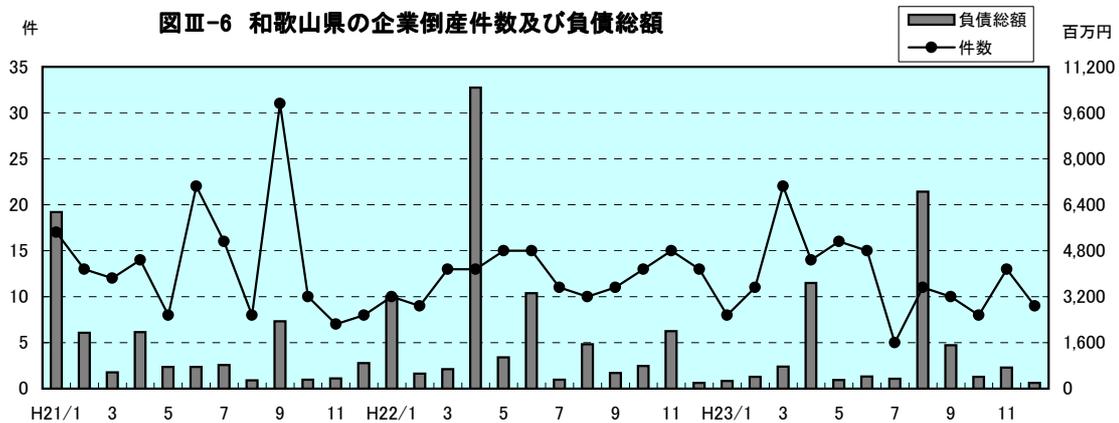
※7 正式名称は、「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律」  
 中小企業や住宅ローンの借り手の申込みに対し、金融機関が、できる限り貸付条件の変更等を行うよう努めることなどを定めたもの(平成21年12月4日～平成25年3月31日)

倒産した企業を業種別にみると、サービス業、建設業、卸売・小売業の占める割合が高い状況であり、これらを合わせると全体の8割強を占めている。

(件数(構成比): サービス業他 49件(34.5%)、建設業 43件(30.3%)、  
 卸売業・小売業 31件(21.8%) 【(株)東京商工リサーチ調べ】

負債総額についても、平成23年には2年ぶりに減少(前年比▲35.6%)となり、倒産1件当たりの負債総額は、平成23年には2年ぶりに減少(同▲32.9%)となった。平成22年・平成23年におけるそれぞれの負債総額の大きい企業を除いて比較すると、平成22年はわずかながら減額(前年比▲3.7%)となり、平成23年は大幅に減額(同▲53.1%)となったことから、平成23年は、より小規模な事業所の倒産が多かったといえる。

このことから、平成23年においても、政府や和歌山県による中小企業者等に対する資金繰り対策の効果もあり、倒産件数は引き続き減少の傾向にあったものの、相次ぐ自然災害とそれに伴う生産・消費活動の不振などにより、小規模・零細企業等の倒産が継続したとみられる状況であった。(図Ⅲ-6)



資料元: (株)東京商工リサーチ

## 第1部 平成23年の和歌山県経済

平成23年の本県経済を企業活動の観点から総括すると、企業の生産活動を年間を通じてみた場合、様々な出来事が生じたものの、前年からの流れを引き継ぐ形で、秋口までは改善の流れを継続した形であったが、年末にかけては、世界需要の減速などの影響により低下傾向となったことから、年明け以降に不安が残る状況であった。

未曾有の危機となった東日本大震災の影響により、部品調達などに影響が出た企業もあったものの、代替生産などにより生産量が増加した企業もあったことから、全体でみた場合の生産活動への影響は、全国よりも小さなものであった。また、紀伊半島大水害についても、一部に減退の動きはみられたものの、主要企業が県北部に集中していたことから、全体の生産活動自体への影響は大きなものにはならなかった。

一方、サービス業や卸売・小売業については、前年からの企業活動の回復により、残業代や賞与を中心に所得が改善傾向にあったことから、消費活動は持ち直しつつあったものの、県外資本の進出増加などにより、益々、競争激化が進展したことや、震災後の自粛ムードによるマインドの低下などから、厳しい経営環境が継続することになった。また、紀伊半島大水害後には、交通網の寸断によるサービス業種への影響が大きく発生し、紀南地方を訪れる観光客が激減したことから、特に宿泊業や飲食サービス業を中心に大きな被害を被ることになった。

このように厳しい状況が継続していることから、前年に続き、中小・零細企業などの小規模倒産が継続したことから、中小企業円滑化法に代表される、政府や本県の各種経済対策が終了する翌年以降にかけては、これまで以上に経営が困難となる事業者の増加が危惧される状態であった。

【労働・雇用関連】～求人倍率は引き続き緩やかに上昇、  
超過労働給与に加え、賞与も増加傾向に～

ここでは、平成23年の和歌山県経済を労働・雇用関連の観点から振り返る。

全国の動きをみると、完全失業率(季節調整値)は、平成21年7月の最下点(5.5%)以降、厳しい状況が継続していたが、平成23年の年平均は4.6%と、平成22年の5.1%から0.5%ポイント改善し、4年ぶりに低下することになった。【総務省『労働力調査』(※1)】一方、有効求人倍率(季節調整値)は、平成21年の夏場を底に、企業活動の回復に伴って緩やかな回復傾向が継続したことで、平成22年の年平均0.52倍から平成23年は同0.65倍となり、前年よりも雇用環境の改善が進む状況がみられた。しかし、平成22年以降の求人の牽引役をみると、サービス業や医療・福祉、卸売・小売業といったサービス系産業の求人を中心としたものになっていることから、常用労働者に占めるパートタイム労働者の比率が高まる傾向は、平成23年も引き続き進展する状況であった。

雇用環境の改善が継続したことで、大学・高校新卒者の就職環境にも明るい兆しがみえはじめた。前年の平成22年は、大学新卒者の就職内定率が過去最悪の水準(91.0%)を記録する厳しい状況にあったが、平成23年は、前年からの企業活動の回復に伴う改善(93.6%)がみられ、4年ぶりに上昇する状況となった。また、高校新卒者についても、前年からの回復の流れが継続する形で、11月時点では73.1%という状況であった。

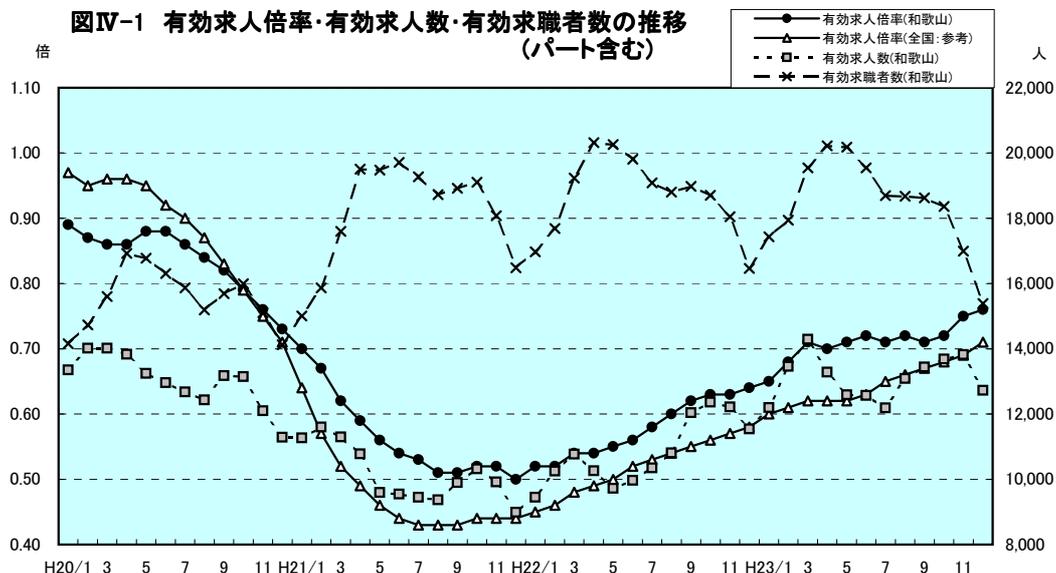
また、労働者の賃金動向については、所定外労働時間の増加に伴う、超過労働給与の増加傾向が継続したことに加え、前年の企業業績が徐々に回復したことなどにより、賞与が増加傾向になったことから、年間所得となる現金給与総額も2年連続して上昇することになった。

このような中、和歌山県の雇用環境の状況をみてみると、有効求人倍率は、平成21年12月の0.50倍を底に、平成22年以降は緩やかに上昇を続け、平成23年中は近畿内でも最も高い状態を維持する形で、年末の12月には0.76倍まで回復する状況がみられた。(図IV-1)

求人の内容を業種別にみると、平成22年以降の改善に大きく寄与しているのは、全国と同様にサービス系の産業であったが、本県の場合は、特に医療・福祉といった産業の求人によるところが大きく、また、全国では、製造業も回復傾向が継続していたが、本県の場合はやや高止まりといった状況で、特に秋口から年末にかけては、ヨーロッパの情勢不安が深刻化するにつれ、徐々に手控えつつある傾向がみられた。

また、平成23年の完全失業率については、全国の傾向と同様に、年平均で4.1%と、4年ぶりに低下する状況となった。【総務省『労働力調査』モデル推計値(※1)】

※1 平成22年及び平成23年は、東日本大震災による被害の大きかった岩手県・宮城県・福島県を除く数値で比較



※有効求人倍率については、季節調整値。求人・求職者数は原数値  
資料元：厚生労働省「職業安定業務統計」

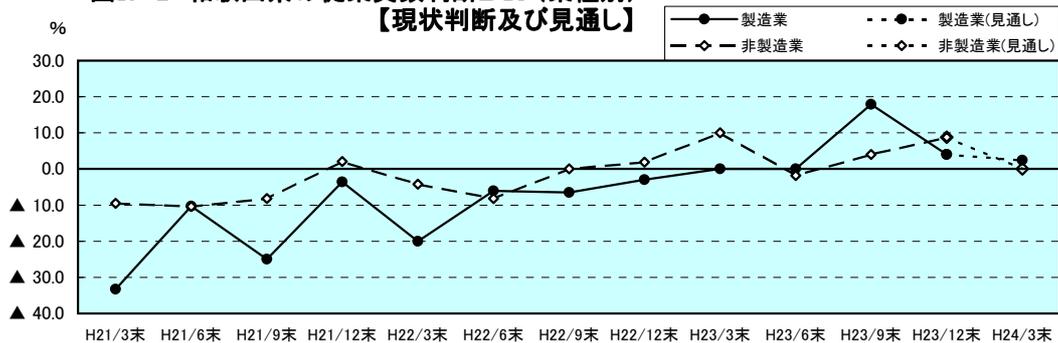
次に、各企業における従業員数の適正状況について、財務省近畿財務局 和歌山財務事務所の「従業員数判断BSI(※2)」からその状況をみてみる。

まず、業種別にみると、平成23年は、製造業・非製造業ともに、平成21年以降、継続していた人員が「過剰気味」の状況が一転し、年間を通じてほぼ「不足気味」で推移したことで、人員の過剰感が解消されつつある状況がみられた。

特に、東日本大震災後に、代替生産などにより活動が活発になった製造業については、夏場を終えるあたりで、かなり人員が不足していた状態がみられ、通年の前年比で比較(平成22年→平成23年)した場合には、▲8.9%から5.5%と大幅に改善した状況になっている。

また、非製造業についても、前年の夏場以降の回復の流れから、人員過剰の状態は改善傾向となり、平成23年は、6月末を除く全ての四半期末で「人員不足」の状態であった。通年の前年比で比較(同上)すると、▲2.6%から5.3%と、製造業と同様に、大きく改善した状況がみられる状態であった。(図IV-2)

図IV-2 和歌山県の従業員数判断BSI(業種別)  
【現状判断及び見通し】



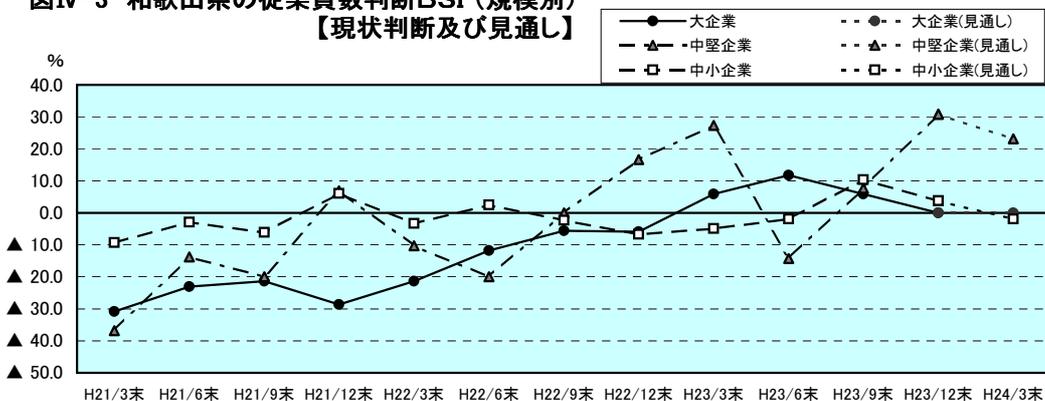
資料元:財務省近畿財務局 和歌山財務事務所「法人企業景気予測調査」

さらに、適正状態を規模別にみると、大企業から中堅、中小の規模に至るまで、全体的に人員過剰の状態が解消されつつあり、通年の前年比では、全ての規模でプラス(「不足気味」)に転じている状況になっている。

規模別では、大企業と中堅企業が、平成22年の年度末にかけて活動状態が活発であったことから、「不足気味」の状況になっていたが、震災後に大企業と中堅企業で状況が分かれていたことが読み取れる。大企業が、震災後の代替生産などのため夏場にかけて活動状態が活発化したことで、不足感が大きくなっているのに対し、中堅企業は、その影響などから、夏場にかけて過剰感が出ていることから、低調な状態になっていたことがわかる。また、中小企業については、大きな影響を受けておらず、秋口にかけて、徐々に過剰感が解消された状況になっている。

平成23年の規模別での状況を、通年の前年比で比較した場合、大企業が5.9%、中堅企業が12.9%と、改善が大きく進んだのに対し、中小企業の改善が1.9%と小幅な改善に留まっていることから、小規模な企業では、依然として大きく改善が進むような状況ではなかったことが読み取れる。(図IV-3)

図IV-3 和歌山県の従業員数判断BSI(規模別)  
【現状判断及び見通し】



資料元:財務省近畿財務局 和歌山財務事務所「法人企業景気予測調査」

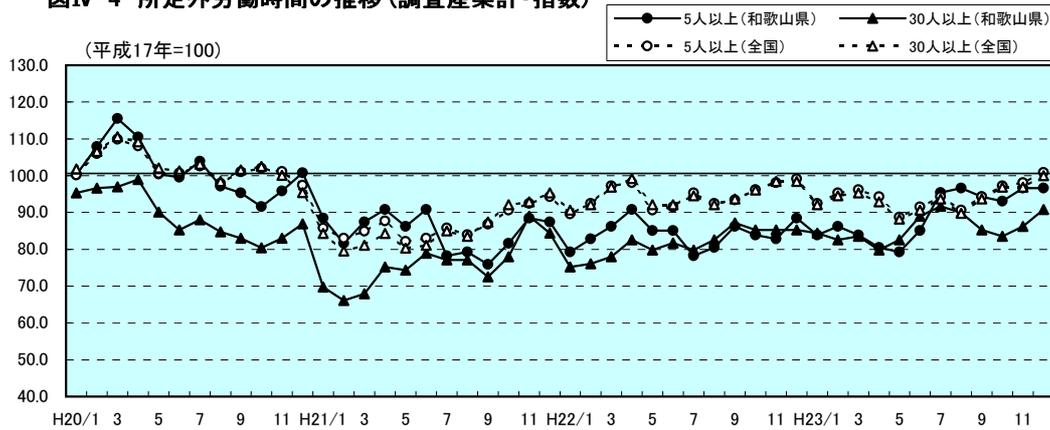
※2 四半期末(3, 6, 9, 12月末)に判断を行い、自社の従業員数について、「不足気味」と回答した企業の割合から「過剰気味」と回答した企業の割合を引いたもの。(和歌山県下に登記簿上の本社が所在する、資本金1千万円以上の法人を対象とし、約100社を抽出)

続いて、企業で働く雇用者の労働時間や賃金といった労働環境の状態について、毎月勤労統計調査の各指数(平成17年=100)からその状況をみてみる。

まず、労働時間のうち、景気と連動する1人当たり平均の所定外労働時間について、産業別(産業全体を表す「調査産業計」と生産活動の動きを示す「製造業」と事業所の規模別(「5人以上」と「30人以上」)の状況からみてみると、産業全体を表す調査産業計では、前年は事業所規模5人以上・同30人以上ともに、全国よりも低調な状況であったのに対し、平成23年は、春先の震災後にやや低調になった状況がみられるが、夏場にかけて西日本の活動状態が活発になったことに伴い、本県でも大幅に増加し、全国並みの状況となった。秋口にかけては、次にも記載するが、製造業を中心とした代替生産の落ち着きなどから、特に30人以上規模の事業所で低下がみられる状況であった。

平成23年の年平均(前年比)でみると、全国は、事業所規模5人以上・同30人以上ともに、2年ぶりに減少(5人以上:94.5(▲0.02%)、30人以上:93.7(▲1.0%))することになったのに対し、本県では、事業所規模5人以上は4年ぶり、同30人以上は2年連続で、増加(5人以上:89.3(6.2%)、30人以上:85.8(5.1%))する状況であった。(図IV-4)

図IV-4 所定外労働時間の推移(調査産業計・指数)

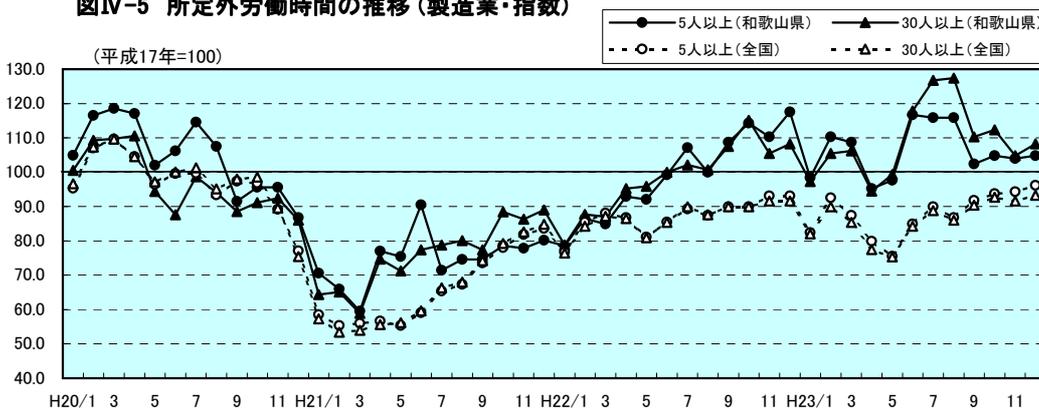


資料元:県調査統計課「毎月勤労統計調査」

上記の中でも、様々な影響を受けた製造業についてみてみると、前年に続き、全国よりも活発な動きが継続した状況がみられた。(和歌山県 5人以上:106.2(6.9%)、30人以上:109.2(10.8%) 全国 5人以上:87.9(0.9%)、30人以上:86.4(▲0.4%))

平成23年は、震災直後に一時的な落ち込みがみられたものの、その後は代替生産などの動きにより、30人以上規模の事業所を中心に、夏場にかけて大きく増加する状況であった。しかし、秋口以降は、代替生産の落ち着きなどと併せ、ヨーロッパの情勢不安が深刻化するに伴って、全国が年末に向けて徐々に増加傾向になったのに対し、本県では全国よりも早く、やや低調な状況となった。(図IV-5)

図IV-5 所定外労働時間の推移(製造業・指数)



資料元:県調査統計課「毎月勤労統計調査」

これらのことから、平成23年の所定外労働時間については、震災や秋口以降の世界的な情勢の変化などに影響を受ける形で動く状況であった。

この状況を、通年における調査産業計の前年比でみると、全国が平成22年よりも事業所規模5人以上で▲0.02%、同30人以上で▲1.0%と、わずかに減少することになったのに対し、本県では事業所規模5人以上で6.2%、同30人以上で5.1%と、ともに5%を超える増加という状況であった。また、大きな動きをみせた製造業については、特に動きのあった30人以上が前年比10.8%と大幅に増加した状況であったが、秋口以降に低調な動きに転じたことから、年明け以降に懸念が残る状況がみられた。

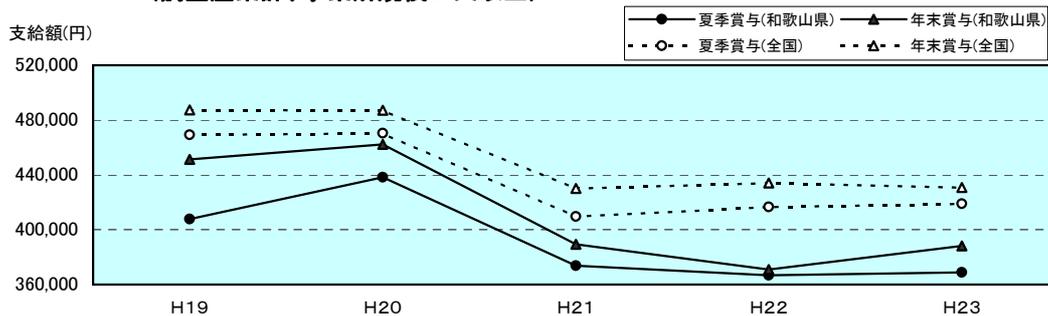
第1部 平成23年の和歌山県経済

次に、前年からの企業活動の回復状況が継続したことから、消費動向にも影響を与える、30人以上規模の事業所における賞与(夏季賞与及び年末賞与の1人支給平均)の支給状況(実数ベース)をみてる。

全国が平成22年の夏季から前年比で増加になったのに対し、本県では、1年遅れる形で平成23年の夏季から増加することになった。全国については、平成23年の年末には、既に減少する状況がみられたが、本県については、年末賞与についても、増加を維持する状況であった。金額ベースでみると、全国は、景気が悪化した平成21年以降も40万円を上回っている状況を維持しているが、本県では、平成21年の夏季賞与以降、40万円を下回る状況が継続している。

平成23年の夏季と年末の賞与を合計してみた場合、全国では前年比で▲0.1%と、わずかに減少することになったのに対し、本県では特に年末が回復したこともあり、2.7%の増加という状況であった。(図IV-6、表IV-1)

図IV-6 夏季賞与及び年末賞与額の推移  
(調査産業計、事業所規模30人以上)



資料元: 県調査統計課「毎月勤労統計調査」/厚生労働省「毎月勤労統計調査」

表IV-1 支給労働者1人平均支給額(対前年比(%), 実数ベース)

| 和歌山県    | 調査産業計、事業所規模30人以上 |       |      |     |
|---------|------------------|-------|------|-----|
|         | H20              | H21   | H22  | H23 |
| 夏季賞与    | 7.4              | ▲14.7 | ▲1.9 | 0.6 |
| 年末賞与    | 2.4              | ▲15.7 | ▲4.8 | 4.7 |
| 夏季+年末賞与 | 4.8              | ▲15.2 | ▲3.4 | 2.7 |

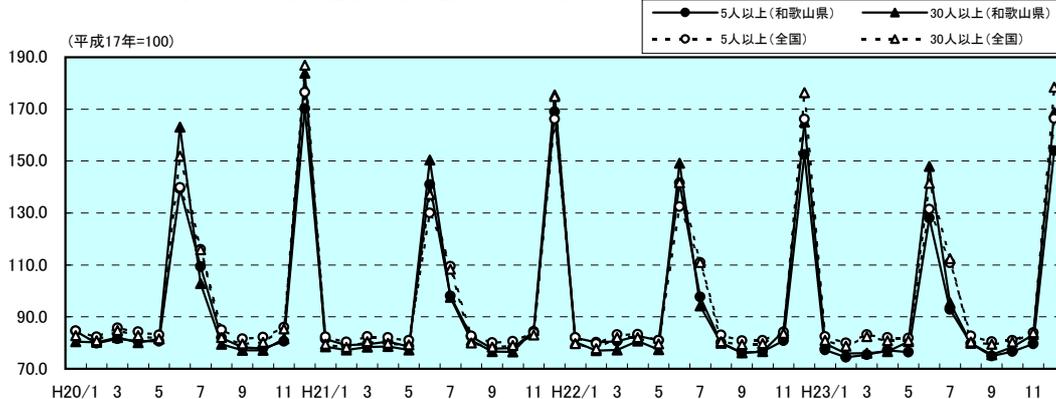
| 全国      | 調査産業計、事業所規模30人以上 |       |     |      |
|---------|------------------|-------|-----|------|
|         | H20              | H21   | H22 | H23  |
| 夏季賞与    | 0.2              | ▲12.9 | 1.7 | 0.5  |
| 年末賞与    | ▲0.03            | ▲11.7 | 0.9 | ▲0.7 |
| 夏季+年末賞与 | 0.1              | ▲12.3 | 1.3 | ▲0.1 |

資料元: 県調査統計課「毎月勤労統計調査」/厚生労働省「毎月勤労統計調査」

続いて、企業で働く雇用者の賃金の状態について、支給される所得全体額となる現金給与総額(超過労働給与、賞与や諸手当等を含んだもの)の推移を、名目賃金指数(年平均)からみてる。

全国は、事業所規模5人以上で95.5(前年比▲0.1%)とわずかに減少しているが、同30人以上では96.7(同0.6%)と増加している状況であったのに対し、本県では、事業所規模5人以上が88.9(同▲4.1%)、同30人以上も93.1(同▲0.1%)と、前年に引き続き減少する状況になっている。(図IV-7)

図IV-7 現金給与総額の推移(調査産業計・名目指数)



資料元: 県調査統計課「毎月勤労統計調査」

先に記載したように、県内の所定外労働時間や賞与が増加傾向にあるのに対し、全体の現金給与総額が減少傾向になっているのは、企業における人件費の削減やサービス産業の増加などにより、パートタイム労働者の比率が高まってきていることが一つの要因として上げられることから、次にその状況についてみてる。

一般・パートなどの就業形態の状況が、県内全体の賃金動向に影響を与えることから、特に影響の大きい、中規模以上(事業所規模30人以上)の状況を、就業形態別(一般労働者・パートタイム労働者)にみてる。

一般労働者については、前年に引き続き、超過労働給与が増加したことと併せ、前年からの企業活動の回復により、賞与などの特別に支払われた給与が増加したことから、全体の現金給与総額は2年連続で増加することになったものの、所定内給与がやや減少(▲0.2%)している状況がみられた。これについては、昨今における退職者(団塊世代等)の増加は基より、退職者分の未補充といった人員削減などによる影響が、少なからず考えられるものである。

一方のパートタイム労働者についても、平成23年は所定内給与・超過労働給与・特別に支払われた給与の全てが増加したことから、3年ぶりに現金給与総額の増加がみられる状況であった。

しかしながら、一般労働者とパートタイム労働者を合わせた全体の常用労働者でみた場合は、超過労働給与を除いて、全ての項目で減少することになっている。これは、常用労働者全体に占めるパートタイム労働者比率が、年々高まっていることが影響していると考えられるもので、平成23年についても、前年から1.0%増加して29.5%となっており、3年連続で増加している状況になっている。これにより、一般・パートの賃金は、それぞれ増加傾向にあるものの、賃金の低いパートタイム労働者の比率が高まっていることから、結果として、労働者全体における1人当たりの金額を押し下げる状況が生み出されているものと推測される。(表IV-2)

表IV-2

①一般労働者 前年比(%)

|        | 現金給与総額      |        |      |       |                     |
|--------|-------------|--------|------|-------|---------------------|
|        | きまって支給される給与 |        |      |       | 特別に支払われた給与<br>(賞与等) |
|        | 所定内給与       | 超過労働給与 |      |       |                     |
| H20年平均 | 0.2         | 0.1    | ▲0.1 | 2.2   | 0.8                 |
| H21年平均 | ▲1.4        | ▲0.6   | 1.3  | ▲18.4 | ▲4.6                |
| H22年平均 | 0.4         | 0.7    | 0.3  | 6.3   | ▲0.9                |
| H23年平均 | 0.1         | 0.1    | ▲0.2 | 2.8   | 0.3                 |

●パートタイム労働者比率及び前年比(%)

|        | 比率   | 前年比  |
|--------|------|------|
| H19年平均 | 24.2 | —    |
| H20年平均 | 23.8 | ▲1.7 |
| H21年平均 | 27.8 | 16.8 |
| H22年平均 | 29.2 | 5.0  |
| H23年平均 | 29.5 | 1.0  |

②パートタイム労働者 前年比(%)

|        | 現金給与総額      |        |      |       |                     |
|--------|-------------|--------|------|-------|---------------------|
|        | きまって支給される給与 |        |      |       | 特別に支払われた給与<br>(賞与等) |
|        | 所定内給与       | 超過労働給与 |      |       |                     |
| H20年平均 | 1.5         | 0.5    | 0.2  | 8.9   | 41.2                |
| H21年平均 | ▲4.4        | ▲2.8   | ▲1.5 | ▲42.7 | ▲45.4               |
| H22年平均 | ▲3.3        | ▲3.2   | ▲3.0 | ▲11.0 | ▲9.8                |
| H23年平均 | 1.0         | 0.9    | 0.8  | 4.6   | 6.4                 |

①+②常用労働者 前年比(%)

|        | 現金給与総額      |        |      |       |                     |
|--------|-------------|--------|------|-------|---------------------|
|        | きまって支給される給与 |        |      |       | 特別に支払われた給与<br>(賞与等) |
|        | 所定内給与       | 超過労働給与 |      |       |                     |
| H20年平均 | 0.7         | 0.4    | 0.2  | 2.8   | 1.7                 |
| H21年平均 | ▲5.3        | ▲4.2   | ▲2.4 | ▲23.0 | ▲10.0               |
| H22年平均 | ▲1.3        | ▲1.0   | ▲1.3 | 3.9   | ▲2.9                |
| H23年平均 | ▲0.1        | ▲0.1   | ▲0.3 | 2.5   | ▲0.1                |

資料元:県調査統計課「毎月勤労統計調査」

平成23年の本県経済を労働・雇用の観点から総括すると、労働環境については、東日本大震災や節電、紀伊半島大水害などの影響からくる、様々な特殊事情はあったものの、前年からの製造業を中心とした企業活動の回復を受け、全体的には、超過労働給与や賞与といった部分の回復による、賃金の改善傾向は維持される状況であった。

雇用環境については、有効求人倍率の上昇が継続したことで、全体における改善傾向は維持した状況であったが、求人の中身をみると、サービス系産業への偏りがみられることやパートタイム労働者比率が高まる傾向が継続していることから、将来に対して不安が拡大する内容であった。また、秋口以降は、世界的な需要減速の影響に伴い、製造業に早くも手控え感が出てきていたことから、年明け以降の先行きに懸念が残る状況であった。

---

## 第2部

### 主要経済指標からみた

### 和歌山県経済

---

第2部は、各分野の主な経済指標を、平成23年も含めた近年の動きで捉えて解説し、どのように変化したのか、その方向性を判断し、まとめたものである。

## 和歌山県：経済動向の概要

**平成23年の経済動向は、概ね横ばいで持ち直しの動きがさらに緩やかである(→)。**

和歌山県経済は、平成20年の夏の初め頃から景気後退局面に入り、その後、世界的金融危機の影響を受け平成21年の夏頃まで下降した後、緩やかに持ち直しの傾向が続いていた。しかし、平成23年に入り、持ち直しの動きがさらに緩やかとなった。

上向きで緩やかな持ち直しの動きがみられるのは、その他（金融及び貿易）のみであり、その他の指標は全て概ね横ばいであった。ところが、輸入額については金額ベースで増えているものの、液化天然ガス（LNG）や原油等の燃料の輸入が増加したことなどによるものであることから、数字の増加が景気の上昇として反映されるわけではないことに注意する必要がある。

総合的にみると、平成23年の和歌山県経済は、平成22年に引き続き、緩やかな回復傾向にあり、平成22年と比較すると概ね横ばいで持ち直しの動きがさらに緩やかな状況であった。

## ●個別指標の動き

(参考)

| 指 標         |        | 指 標 の 動 き ( 変 化 )       | 平成23年<br>方 向 | 平成22年<br>方 向 |
|-------------|--------|-------------------------|--------------|--------------|
| ① 景気動向指数    |        | 概ね横ばいで持ち直しの動きがさらに緩やかである | →            | ↑            |
| 消費・投資の動向    | ② 個人消費 | 概ね横ばいで一部に持ち直しの動きがみられる   | →            | →            |
|             | ③ 設備投資 | 概ね横ばいで一進一退              | →            | ↑            |
|             | ④ 住宅建設 | 概ね横ばいで一進一退              | →            | →            |
|             | ⑤ 公共投資 | 概ね横ばいで足踏み状態にある          | →            | →            |
| 企業雇用活動情勢の動向 | ⑥ 生産   | 概ね横ばいで一進一退              | →            | ↑            |
|             | ⑦ 雇用情勢 | 概ね横ばいで一部に持ち直しの動きがみられる   | →            | →            |
|             | ⑧ 企業活動 | 概ね横ばいで持ち直しに向けた動きがみられる   | →            | →            |
| 物価・その他の動向   | ⑨ 物 価  | 概ね横ばいで一部に弱い動きがみられる      | →            | →            |
|             | ⑩ その 他 | 上向きで緩やかな持ち直しの動きがみられる    | ↑            | ↑            |
|             | (金融)   | 上向きで緩やかな持ち直しがみられる       | ↑            | ↑            |
|             | (貿易)   | 上向きで緩やかな持ち直しの動きが継続している  | ↑            | ↑            |

注) 矢印は、前年からみた変化の方向性を表しています。

●過去3ヶ年の主要経済指標(和歌山県)

|                             | 和歌山県    |        |         |        |         |        |
|-----------------------------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|
|                             | 平成21年   | 前年比    | 平成22年   | 前年比    | 平成23年   | 前年比    |
| <b>消費(個人消費)</b>             | (百万円)   | %      | (百万円)   | %      | (百万円)   | %      |
| 大型小売店販売額(総合・百貨店+スーパー、全店ベース) | 129,963 | ▲ 5.2  | 125,503 | ▲ 3.4  | 127,390 | 1.5    |
|                             | (台)     |        | (台)     |        | (台)     |        |
| 自動車新車登録台数                   | 21,627  | ▲ 2.7  | 23,247  | 7.5    | 18,572  | ▲ 20.1 |
|                             | (台)     |        | (台)     |        | (台)     |        |
| 軽自動車新車販売台数                  | 18,644  | ▲ 8.0  | 19,876  | 6.6    | 16,951  | ▲ 14.7 |
|                             | (千円)    |        | (千円)    |        | (千円)    |        |
| 家計消費支出(2人以上の世帯のうち勤労者世帯)     | 291.1   | ▲ 9.9  | 267.3   | ▲ 8.2  | 299.9   | 12.2   |
| <b>物価</b>                   |         |        |         |        |         |        |
| 消費者物価指数(和歌山市・H22=100)       |         |        |         |        |         |        |
| 総合指数                        | 100.2   | ▲ 0.6  | 100.0   | ▲ 0.2  | 99.7    | ▲ 0.4  |
| 生鮮食品を除く総合指数                 | 100.3   | ▲ 0.5  | 100.0   | ▲ 0.3  | 99.6    | ▲ 0.4  |
| <b>設備投資</b>                 | (千㎡)    |        | (千㎡)    |        | (千㎡)    |        |
| 着工建築物床面積(全建築物)              | 828     | ▲ 14.8 | 972     | 17.5   | 973     | 0.0    |
| 〃 (産業用・非居住専用)               | 334     | ▲ 13.5 | 464     | 39.2   | 486     | 4.7    |
| <b>住宅建設</b>                 | (戸)     |        | (戸)     |        | (戸)     |        |
| 新設住宅着工戸数(実数)                | 4,784   | ▲ 22.5 | 4,867   | 1.7    | 4,825   | ▲ 0.9  |
| <b>公共投資</b>                 | (百万円)   |        | (百万円)   |        | (百万円)   |        |
| 公共工事請負金額                    | 131,786 | 10.0   | 124,955 | ▲ 5.2  | 124,250 | ▲ 0.6  |
| <b>生産</b>                   |         |        |         |        |         |        |
| 鉱工業生産指数(製造工業・原指数・H17=100)   | 85.5    | ▲ 17.9 | 101.7   | 18.9   | 107.1   | 5.3    |
| <b>雇用情勢</b>                 |         |        |         |        |         |        |
| 現金給与総額(実質指数)【調査産業計・5人以上事業所】 | 92.5    | ▲ 0.1  | 91.4    | ▲ 1.1  | 87.4    | ▲ 4.4  |
| きまって支給する給与(実質指数)【〃】         | 93.9    | 0.8    | 93.7    | ▲ 0.2  | 89.7    | ▲ 4.2  |
| 総実労働時間指数【〃】                 | 94.4    | ▲ 5.2  | 94.4    | 0.1    | 93.7    | ▲ 0.8  |
| 所定内労働時間指数【〃】                | 95.0    | ▲ 4.5  | 95.1    | 0.1    | 94.0    | ▲ 1.2  |
| 所定外労働時間指数【〃】                | 84.7    | ▲ 16.6 | 84.1    | ▲ 0.7  | 89.3    | ▲ 6.2  |
| 常用雇用指数【〃】                   | 106.5   | 2.7    | 105.6   | ▲ 0.8  | 105.6   | 0.0    |
|                             | (倍)     |        | (倍)     |        | (倍)     |        |
| 新規求人倍率(パートタイム労働者を含む。原数値)    | 0.92    | —      | 0.98    | —      | 1.13    | —      |
| 有効求人倍率(〃)                   | 0.56    | —      | 0.58    | —      | 0.71    | —      |
|                             | (人・件)   |        | (人・件)   |        | (人・件)   |        |
| 雇用保険受給者数(実人員)               | 62,711  | 14.2   | 56,470  | ▲ 10.0 | 54,185  | ▲ 4.0  |
| 新規求人数                       | 49,789  | ▲ 17.3 | 54,938  | 10.3   | 62,832  | 14.4   |
| 有効求人数                       | 122,030 | ▲ 21.9 | 129,727 | 6.3    | 157,323 | 21.3   |
| 新規求職申込件数                    | 54,021  | 12.9   | 56,234  | 4.1    | 55,508  | ▲ 1.3  |
| 有効求職者数                      | 217,742 | 16.8   | 224,364 | 3.0    | 221,585 | ▲ 1.2  |
| <b>企業活動</b>                 | (件)     |        | (件)     |        | (件)     |        |
| 企業倒産件数(負債総額1,000万円以上)       | 166     | 3.8    | 148     | ▲ 10.8 | 142     | ▲ 4.1  |
|                             | (百万円)   |        | (百万円)   |        | (百万円)   |        |
| 企業倒産負債総額(〃)                 | 17,172  | ▲ 36.8 | 24,684  | 43.7   | 15,907  | ▲ 35.6 |
| <b>その他</b>                  | (億円)    |        | (億円)    |        | (億円)    |        |
| 銀行勘定預金額                     | 35,519  | 2.3    | 36,215  | 2.0    | 36,948  | 2.0    |
| 銀行勘定貸出金額                    | 14,665  | ▲ 1.1  | 14,486  | ▲ 1.2  | 14,566  | 0.6    |
|                             | (億円)    |        | (億円)    |        | (億円)    |        |
| 貿易:輸出額                      | 4,307   | ▲ 33.0 | 4,362   | 1.3    | 4,948   | 13.4   |
| 貿易:輸入額                      | 4,278   | ▲ 45.8 | 5,173   | 20.9   | 6,226   | 20.4   |

- ・大型小売店販売額:「大型小売店販売状況」(近畿経済産業局)、「商業販売統計」(経済産業省)
- ・自動車新車登録台数:「経済季報」(株式会社 紀陽銀行 (社団法人 日本自動車販売協会連合会データより))
- ・軽自動車新車販売台数:「軽四輪車新車販売確報」(社団法人 全国軽自動車協会連合会)
- ・家計消費支出:「家計調査報告」(総務省統計局)
- ・消費者物価指数:「和歌山県消費者物価指数年報」(県調査統計課)、「消費者物価指数」(総務省統計局)
- ・建築物着工床面積、新設住宅着工戸数:「建築着工統計」(国土交通省)、「建設統計月報」(財団法人 建設物価調査会)
- ・公共工事請負金額:「公共工事動向」(西日本建設業保証株式会社)
- ・鉱工業生産指数:「和歌山県鉱工業生産指数」(県調査統計課)、「生産・出荷・在庫指数」(経済産業省)
- ・賃金指数、労働指数:「毎月勤労統計調査 地方調査」(県調査統計課)
- ・求人倍率、求人数、求職数、雇用保険受給者数:「職業安定統計年報」(和歌山労働局職業安定部)
- ・企業倒産件数、負債総額:「全国企業倒産状況」(株式会社 東京商工リサーチ)
- ・銀行勘定預金額、貸出金:「経済季報」(株式会社 紀陽銀行 (和歌山銀行協会データより))
- ・貿易(輸出、輸入):「経済季報」(株式会社 紀陽銀行)、「和歌山県(和歌山税関支署管内)貿易概況」(大阪税関 和歌山税関支署)

●過去3ヶ年の主要経済指標(全国)

|                             | 全 国        |        |            |        |            |        |
|-----------------------------|------------|--------|------------|--------|------------|--------|
|                             | 平成21年      | 前年比    | 平成22年      | 前年比    | 平成23年      | 前年比    |
| <b>・消費(個人消費)</b>            | (百万円)      | %      | (百万円)      | %      | (百万円)      | %      |
| 大型小売店販売額(総合・百貨店+スーパー、全店ベース) | 19,775,777 | ▲ 5.6  | 19,579,063 | ▲ 2.1  | 19,593,279 | ▲ 0.9  |
|                             | (台)        |        | (台)        |        | (台)        |        |
| 自動車新車登録台数                   | 2,921,085  | ▲ 9.1  | 3,229,716  | 10.6   | 2,689,074  | ▲ 16.7 |
|                             | (台)        |        | (台)        |        | (台)        |        |
| 軽自動車新車販売台数                  | 1,688,171  | ▲ 9.7  | 1,726,420  | 2.3    | 1,521,145  | ▲ 11.9 |
|                             | (千円)       |        | (千円)       |        | (千円)       |        |
| 家計消費支出(2人以上の世帯のうち勤労者世帯)     | 319.1      | ▲ 1.8  | 318.3      | ▲ 0.2  | 308.8      | ▲ 3.0  |
| <b>・物価</b>                  |            |        |            |        |            |        |
| 消費者物価指数(全国・H22=100)         |            |        |            |        |            |        |
| 総合指数                        | 100.7      | ▲ 1.4  | 100.0      | ▲ 0.7  | 99.7       | ▲ 0.3  |
| 生鮮食品を除く総合指数                 | 101.0      | ▲ 1.3  | 100.0      | ▲ 1.0  | 99.8       | ▲ 0.2  |
| <b>・設備投資</b>                | (千㎡)       |        | (千㎡)       |        | (千㎡)       |        |
| 着工建築物床面積(全建築物)              | 115,486    | ▲ 26.6 | 121,455    | 5.2    | 126,509    | 4.2    |
| "    (産業用・非居住専用)            | 47,998     | ▲ 29.1 | 49,308     | 2.7    | 51,877     | 5.2    |
| <b>・住宅建設</b>                | (戸)        |        | (戸)        |        | (戸)        |        |
| 新設住宅着工戸数(実数)                | 788,410    | ▲ 27.9 | 813,126    | 3.1    | 834,117    | 2.6    |
| <b>・公共投資</b>                | (百万円)      |        | (百万円)      |        | (百万円)      |        |
| 公共工事請負金額                    | 12,712,064 | 9.7    | 11,362,551 | ▲ 10.6 | 10,975,532 | ▲ 3.4  |
| <b>・生産</b>                  |            |        |            |        |            |        |
| 鉱工業生産指数(製造工業・原指数・H17=100)   | 81.0       | ▲ 22.0 | 94.5       | 16.7   | 92.1       | ▲ 2.5  |
| <b>・雇用情勢</b>                |            |        |            |        |            |        |
| 現金給与総額(実質指数)【調査産業計・5人以上事業所】 | 94.6       | ▲ 2.5  | 96.0       | 1.5    | 95.4       | ▲ 0.6  |
| きまって支給する給与(実質指数)【    "    】 | 96.6       | ▲ 0.7  | 97.7       | 1.1    | 97.0       | ▲ 0.7  |
| 総実労働時間指数【    "    】         | 95.7       | ▲ 2.9  | 97.0       | 1.4    | 96.6       | ▲ 0.4  |
| 所定内労働時間指数【    "    】        | 96.5       | ▲ 1.9  | 97.2       | 0.7    | 96.8       | ▲ 0.4  |
| 所定外労働時間指数【    "    】        | 86.7       | ▲ 15.2 | 94.5       | 9.0    | 94.5       | 0.0    |
| 常用雇用指数【    "    】           | 103.9      | 0.2    | 104.2      | 0.3    | 104.9      | 0.7    |
|                             | (倍)        |        | (倍)        |        | (倍)        |        |
| 新規求人倍率(パートタイム労働者を含む。原数値)    | 0.79       | —      | 0.89       | —      | 1.05       | —      |
| 有効求人倍率(    "    )           | 0.47       | —      | 0.52       | —      | 0.65       | —      |
|                             | (人)        |        | (人)        |        | (人)        |        |
| 雇用保険受給者数(実人員)               | 10,231,016 | 51.9   | 8,241,673  | ▲ 19.4 | 7,584,189  | ▲ 8.0  |
| 新規求人数                       | 522,738    | ▲ 23.0 | 571,476    | 9.3    | 655,439    | 14.7   |
| 有効求人数                       | 1,308,885  | ▲ 28.5 | 1,403,634  | 7.2    | 1,674,223  | 19.3   |
| 新規求職申込件数                    | 659,889    | 22.0   | 644,847    | ▲ 2.3  | 626,331    | ▲ 2.9  |
| 有効求職者数                      | 2,762,480  | 32.1   | 2,705,935  | ▲ 2.0  | 2,593,291  | ▲ 4.2  |
| <b>・企業活動</b>                | (件)        |        | (件)        |        | (件)        |        |
| 企業倒産件数(負債総額1,000万円以上)       | 15,480     | ▲ 1.1  | 13,321     | ▲ 13.9 | 12,734     | ▲ 4.4  |
|                             | (百万円)      |        | (百万円)      |        | (百万円)      |        |
| 企業倒産負債総額(    "    )         | 6,930,074  | ▲ 43.6 | 7,160,773  | 3.3    | 3,592,920  | ▲ 49.8 |
| <b>・その他</b>                 | (億円)       |        | (億円)       |        | (億円)       |        |
| 銀行勘定預金額                     | 5,694,862  | 2.2    | 5,784,850  | 1.6    | 5,919,270  | 2.3    |
| 銀行勘定貸出金額                    | 4,285,679  | ▲ 1.9  | 4,204,178  | ▲ 1.9  | 4,198,429  | ▲ 0.1  |
|                             | (億円)       |        | (億円)       |        | (億円)       |        |
| 貿易:輸出額                      | 541,706    | ▲ 33.1 | 673,996    | 24.4   | 655,465    | ▲ 2.7  |
| 貿易:輸入額                      | 514,994    | ▲ 34.8 | 607,650    | 18.0   | 681,112    | 12.1   |

- ・大型小売店販売額:「商業販売統計」(経済産業省)
- ・自動車新車登録台数:「新車販売台数(登録車)」(社団法人 日本自動車販売協会連合会)
- ・軽自動車新車販売台数:「軽四輪車新車販売確報」(社団法人 全国軽自動車協会連合会)
- ・家計消費支出:「家計調査報告」(総務省統計局)
- ・消費者物価指数:「消費者物価指数」(総務省統計局)
- ・建築物着工床面積、新設住宅着工戸数:「建築着工統計」(国土交通省)、「建設統計月報」(財団法人 建設物価調査会)
- ・公共工事請負金額:「公共工事動向」(西日本建設業保証株式会社)
- ・鉱工業生産指数:「生産・出荷・在庫指数」(経済産業省)
- ・賃金指数、労働指数:「毎月勤労統計調査」(厚生労働省)
- ・求人倍率、求人数、求職数:「職業安定業務統計」(厚生労働省)
- ・雇用保険受給者数:「雇用保険事業年報」(厚生労働省)
- ・企業倒産件数、負債総額:「全国企業倒産状況」(株式会社 東京商工リサーチ)
- ・銀行勘定預金額、貸出金:「経済季報」(株式会社 紀陽銀行 (日本銀行データより))
- ・貿易(輸出、輸入):「経済季報」(株式会社 紀陽銀行)、「財務省貿易統計」(財務省)

## ①景気動向指数

概ね横ばいで持ち直しの動きがさらに緩やかである (→)

### ●DI(ディフュージョン・インデックス)

本県のDIの動きをみてみると、平成21年2月に0.0と最低値を示したのち、平成22年1月には100.0まで持ち直した。ところが、その後、低下と上昇を繰り返し、平成23年には7月以降12月まで、50.0を下回る状況が継続した。

[年平均：平成22年(70.2)→平成23年(54.8)] (図①-1)

### ●CI(コンポジット・インデックス)

本県のCIの動きをみてみると、平成20年8月に100.0を下回って以降、急激に下降したのち、平成23年3月には94.0まで持ち直したものの、その後、再び低下傾向となった。

[年平均：平成22年(85.0)→平成23年(89.2)] (図①-2)

◎**景気動向指数**とは、生産・雇用・消費など、あらゆる経済活動の中でもより景気の動きを敏感に反映する、いくつかの指標を用いて総合的に判断した景気指標のことであり、ディフュージョン・インデックス(DI:Diffusion Index)とコンポジット・インデックス(CI:Composite Index)の2種類からなる。

◎**DI**とは、有効求人数や大口電力使用量など、景気に敏感な複数の指標の数値を、3ヶ月前と比較し、そのうち上昇(拡張)している指標の数を、全採用指標数で割ったものである。

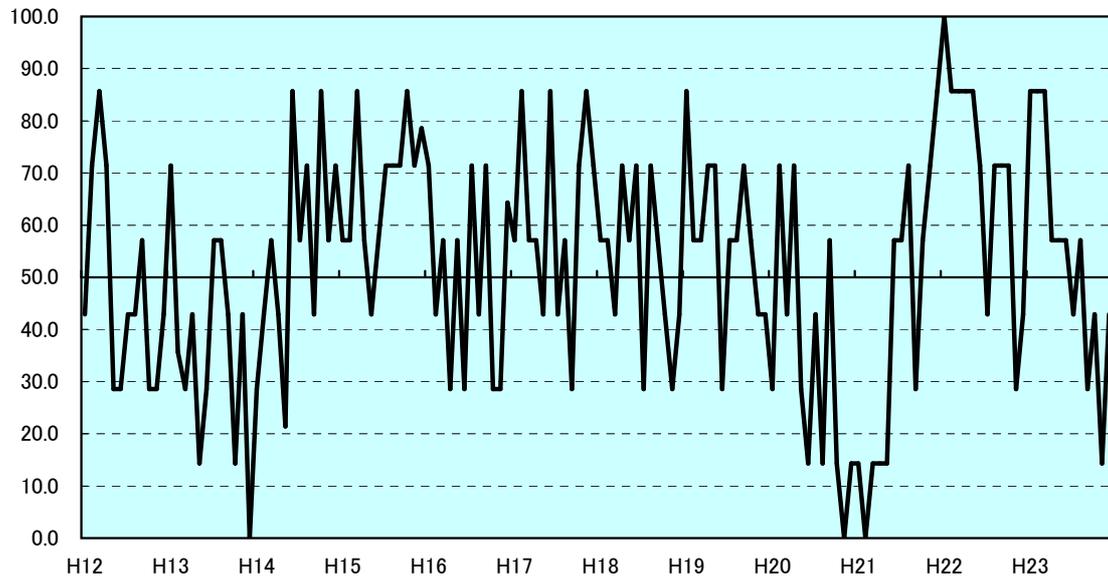
50%のラインを分岐点とし、景気局面の判断・予測・景気の転換点(景気の山・谷)の判定に用いる。3ヶ月前と比べて全ての指標が拡張すれば100%となり、逆に全て後退すれば0%となる。また、3ヶ月前の数値と比べて増減のない指標があれば、拡張している指標の数に0.5個分として加算する。

一般に、DIの割合が3ヶ月以上連続して50%を上回っていれば景気回復局面、下回っていれば景気後退局面といわれている。

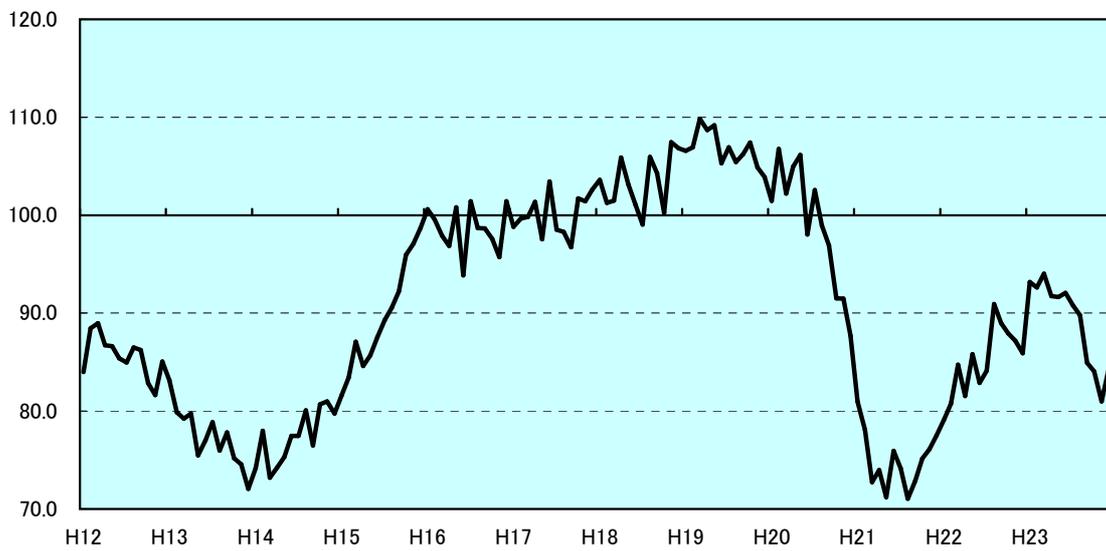
◎**CI**とは、景気に敏感な採用系列の変化率を合成した指標のことで、主として景気変動の大きさやテンポ(量感)を測定し、DIの景気判断を補完することを目的としている。DIは、変化率を合成したものではないので、いわゆる景気の良い・悪いはその50%ラインを目安に判断できるが、たとえばそれが60%から70%に増加したからといって、DIの水準変化自体は景気変動の大きさや加速度とは直接的には関係がない。そこでCIが用いられる。

一般的に、CIでは、一致指数が上昇している時が景気の拡張局面、低下している時が後退局面であり、一致指数の山・谷の近傍に景気の山・谷が存在すると考えられる。景気局面を2局面に分割するのではなく、変化の大きさが景気の拡張または後退のテンポ(量感)を現している。

図①-1 ディフュージョン・インデックス(DI)：一致指数



図①-2 コンポジット・インデックス(CI)：一致指数



資料元：県調査統計課「景気動向指数(DI・CI)」

## ②消費

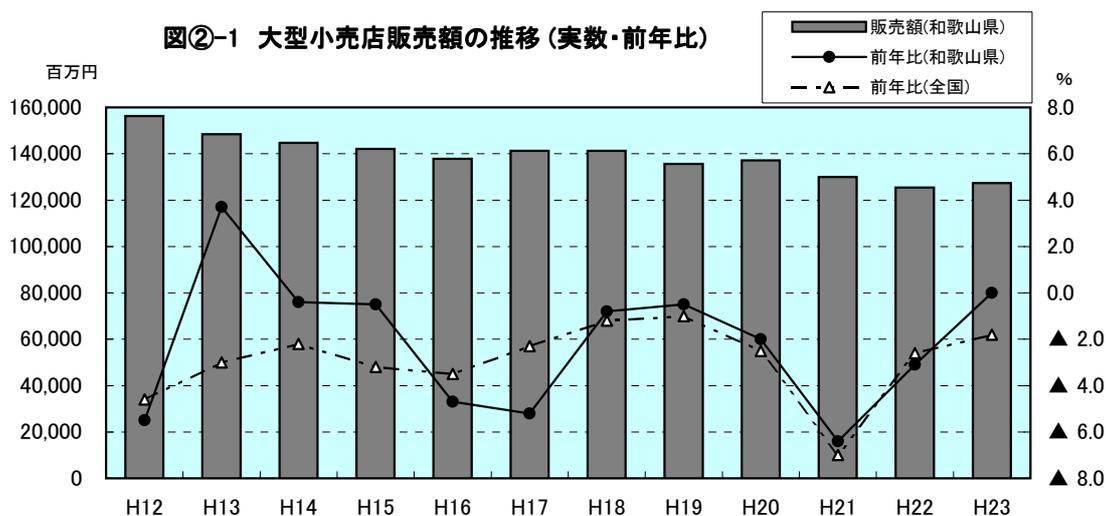
概ね横ばいで一部に持ち直しの動きがみられる(→)

### ●大型小売店販売額(百貨店＋スーパー)

#### ○概ね横ばいで一部に持ち直しの動きがみられる(→)

本県の大型小売店販売額(全店ベース)の推移を暦年でみると、平成12年をピークに緩やかに減少していたが、平成17年以降、増減を繰り返し、平成23年は前年比 1.5%と3年ぶりに増加となった。

次に、大型小売店販売額(既存店ベース)の前年比の推移をみると、平成13年のみプラスとなり、年々、緩やかに下降していたが、平成23年には 0.0%と下げ止まりがみられた。ちなみに、全国及び近畿地方では、ともに全店ベース、既存店ベースのいずれも平成20年以降、前年比が減少となっているが、平成23年の減少率は平成22年に比べて小さく、下げ止まりつつあったことがわかる。(図②-1)



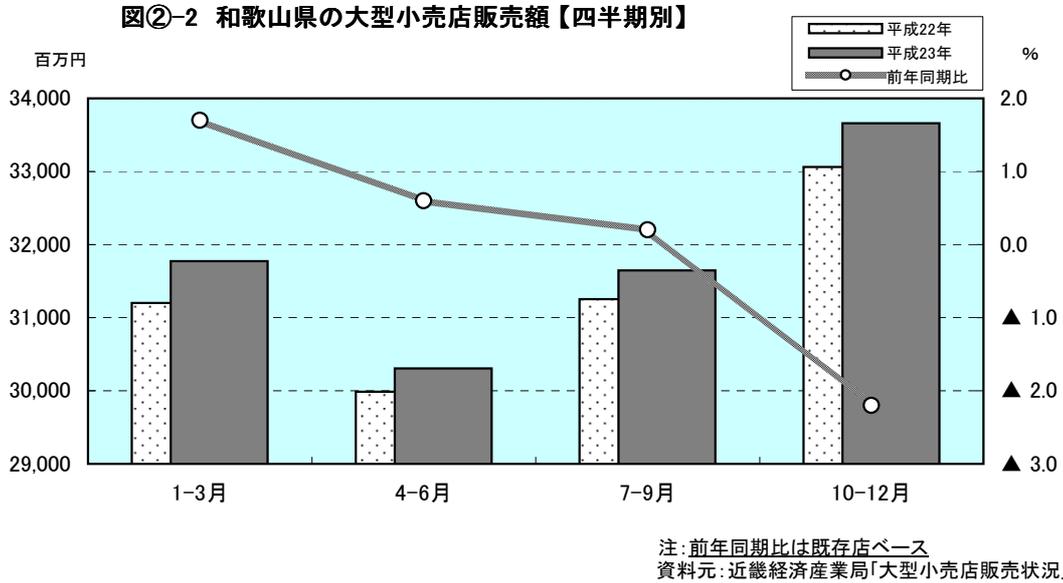
注：販売額は全店ベース、前年比は既存店ベース  
資料元：近畿経済産業局「大型小売店販売状況」

◎大型小売店販売額とは、商業販売統計の一つであり、百貨店(従業員50人以上で日本標準産業分類「百貨店」のうちスーパーに該当せず、かつ売場面積1,500㎡以上)とスーパー(従業員50人以上で売場面積1,500㎡以上、かつその50%以上でセルフサービス方式を採用)の売上高を集計したものである。

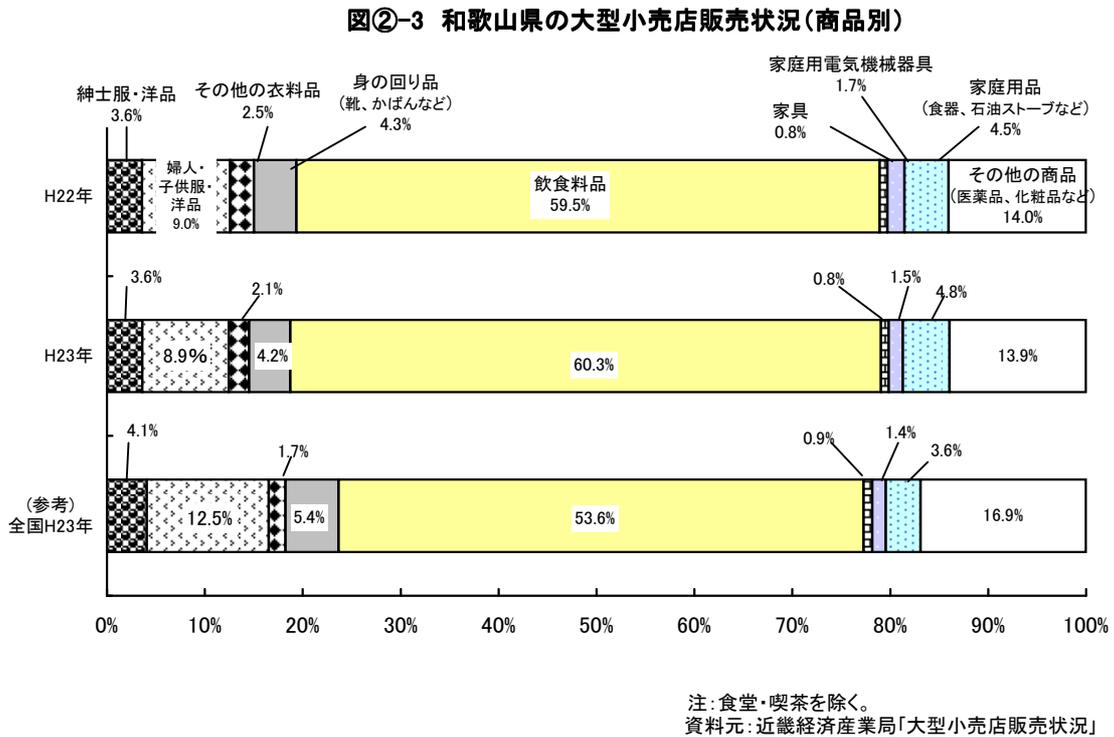
百貨店は衣料品、スーパーは飲食料品が主力商品であるため、百貨店の方が景気変動の影響を受けやすい。一般的に、景気にほぼ一致して動く指標といわれている。

※ 前年比において既存店ベースを採用するのは、過去1年間に開業または廃業した店舗を除き、正確に前年の数値と比較するためである。

次に、本県の大型小売店販売額(既存店ベース)を四半期別に平成22年と比較すると、1-3月期から7-9月期までは増加となったが、10-12月期のみ減少となった。(図②-2)



また、商品別に消費動向をみてみると、本県は全国に比べて飲食料品の割合が高く、衣料品の割合が低いことがわかるが、平成23年は、その傾向がさらに顕著に現れている。さらに、平成23年と平成22年を比較すると、構成比にさほど大きな変化はないが、《飲食料品》及び《家庭用品》の構成比が増加した。(図②-3)



第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

●大型小売店販売額

(単位:百万円、%)

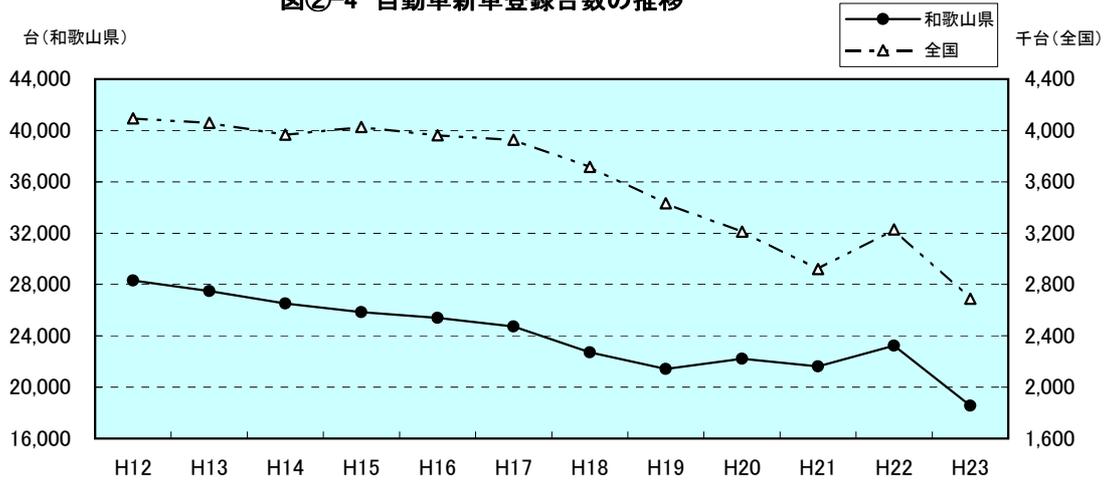
|                              |        | 総合(百貨店+スーパー) |           |           |           |                   |           |
|------------------------------|--------|--------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|-----------|
|                              |        | 和歌山県         |           | 近畿        |           | 全国                |           |
|                              |        | 販売額          | 前年(同月・期)比 | 販売額       | 前年(同月・期)比 | 販売額               | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年                        |        | 135,564      | ▲ 0.5     | 4,220,522 | ▲ 0.9     | 21,198,775        | ▲ 1.0     |
| 平成20年                        |        | 137,094      | ▲ 2.0     | 4,159,355 | ▲ 2.3     | 20,951,101        | ▲ 2.5     |
| 平成21年                        |        | 129,963      | ▲ 6.4     | 3,892,140 | ▲ 7.5     | 19,775,777        | ▲ 7.0     |
| 平成22年                        |        | 125,503      | ▲ 3.1     | 3,789,850 | ▲ 3.1     | 19,579,064        | ▲ 2.6     |
| 平成23年                        |        | 127,390      | 0.0       | 3,806,254 | ▲ 1.9     | 19,593,279        | ▲ 1.8     |
| 平成21年                        | 1-3月   | 33,076       | ▲ 6.8     | 966,506   | ▲ 8.2     | 4,908,711         | ▲ 7.2     |
|                              | 4-6月   | 31,724       | ▲ 5.0     | 948,629   | ▲ 7.2     | 4,815,628         | ▲ 6.6     |
|                              | 7-9月   | 32,029       | ▲ 6.3     | 943,581   | ▲ 7.7     | 4,799,950         | ▲ 7.0     |
|                              | 10-12月 | 33,134       | ▲ 7.3     | 1,033,424 | ▲ 7.1     | 5,251,488         | ▲ 7.0     |
| 平成22年                        | 1-3月   | 31,203       | ▲ 5.7     | 913,059   | ▲ 4.8     | 4,700,436         | ▲ 4.9     |
|                              | 4-6月   | 29,986       | ▲ 5.2     | 903,618   | ▲ 4.4     | 4,675,823         | ▲ 3.5     |
|                              | 7-9月   | 31,253       | ▲ 1.5     | 938,800   | ▲ 1.7     | 4,846,997         | ▲ 1.6     |
|                              | 10-12月 | 33,061       | 0.1       | 1,034,373 | ▲ 1.7     | 5,355,808         | ▲ 0.5     |
| 平成23年                        | 1-3月   | 31,775       | 1.7       | 915,691   | ▲ 1.8     | 4,699,893         | ▲ 2.6     |
|                              | 4-6月   | 30,307       | 0.6       | 919,499   | ▲ 1.5     | 4,745,243         | ▲ 1.6     |
|                              | 7-9月   | 31,647       | 0.2       | 936,502   | ▲ 2.2     | 4,814,492         | ▲ 1.7     |
|                              | 10-12月 | 33,661       | ▲ 2.2     | 1,034,562 | ▲ 1.9     | 5,333,651         | ▲ 1.3     |
| 平成21年                        | 1月     | 13,054       | ▲ 4.3     | 357,204   | ▲ 5.5     | 1,806,327         | ▲ 5.5     |
|                              | 2月     | 9,966        | ▲ 7.5     | 289,415   | ▲ 9.3     | 1,451,348         | ▲ 8.1     |
|                              | 3月     | 10,056       | ▲ 9.3     | 319,887   | ▲ 10.0    | 1,651,036         | ▲ 8.2     |
|                              | 4月     | 10,735       | ▲ 4.9     | 313,645   | ▲ 7.2     | 1,595,385         | ▲ 6.7     |
|                              | 5月     | 10,496       | ▲ 5.7     | 314,165   | ▲ 7.8     | 1,618,018         | ▲ 6.4     |
|                              | 6月     | 10,493       | ▲ 4.2     | 320,819   | ▲ 6.6     | 1,602,225         | ▲ 6.8     |
|                              | 7月     | 11,190       | ▲ 6.5     | 342,710   | ▲ 9.3     | 1,735,623         | ▲ 8.4     |
|                              | 8月     | 11,004       | ▲ 7.6     | 310,644   | ▲ 7.4     | 1,570,393         | ▲ 6.8     |
|                              | 9月     | 9,835        | ▲ 4.6     | 290,227   | ▲ 6.2     | 1,493,934         | ▲ 5.6     |
|                              | 10月    | 10,122       | ▲ 7.7     | 306,561   | ▲ 7.5     | 1,560,930         | ▲ 7.2     |
|                              | 11月    | 10,400       | ▲ 10.4    | 320,087   | ▲ 10.8    | 1,621,495         | ▲ 9.7     |
|                              | 12月    | 12,612       | ▲ 4.3     | 406,776   | ▲ 3.5     | 2,069,063         | ▲ 4.6     |
| 平成22年                        | 1月     | 12,145       | ▲ 7.0     | 333,648   | ▲ 6.0     | 1,714,527         | ▲ 5.7     |
|                              | 2月     | 9,481        | ▲ 4.9     | 275,797   | ▲ 3.7     | 1,402,622         | ▲ 4.0     |
|                              | 3月     | 9,577        | ▲ 4.8     | 303,614   | ▲ 4.6     | 1,583,287         | ▲ 4.9     |
|                              | 4月     | 9,944        | ▲ 7.4     | 299,854   | ▲ 4.2     | 1,546,848         | ▲ 3.7     |
|                              | 5月     | 10,103       | ▲ 3.7     | 302,376   | ▲ 3.4     | 1,565,560         | ▲ 3.9     |
|                              | 6月     | 9,939        | ▲ 4.4     | 301,388   | ▲ 5.6     | 1,563,415         | ▲ 3.1     |
|                              | 7月     | 10,718       | ▲ 3.4     | 342,909   | ▲ 0.7     | 1,751,910         | ▲ 1.3     |
|                              | 8月     | 10,796       | ▲ 1.0     | 305,206   | ▲ 2.6     | 1,585,308         | ▲ 1.8     |
|                              | 9月     | 9,739        | ▲ 0.0     | 290,685   | ▲ 1.8     | 1,509,779         | ▲ 1.7     |
|                              | 10月    | 10,070       | 0.3       | 309,165   | ▲ 1.0     | 1,613,116         | 0.4       |
|                              | 11月    | 10,583       | 2.0       | 323,234   | ▲ 0.9     | 1,663,419         | 0.1       |
|                              | 12月    | 12,408       | ▲ 1.7     | 401,974   | ▲ 2.9     | 2,079,273         | ▲ 1.7     |
| 平成23年                        | 1月     | 12,271       | 1.0       | 337,346   | ▲ 1.0     | 1,740,404         | ▲ 0.7     |
|                              | 2月     | 9,767        | 2.9       | 278,967   | ▲ 1.2     | 1,447,791         | 0.5       |
|                              | 3月     | 9,737        | 1.5       | 299,378   | ▲ 3.3     | 1,511,698         | ▲ 7.4     |
|                              | 4月     | 10,191       | 2.4       | 304,738   | ▲ 0.9     | 1,564,576         | ▲ 1.9     |
|                              | 5月     | 9,930        | ▲ 1.9     | 305,129   | ▲ 2.8     | 1,577,406         | ▲ 2.5     |
|                              | 6月     | 10,186       | 1.5       | 309,632   | ▲ 0.8     | 1,603,261         | ▲ 0.5     |
|                              | 7月     | 11,006       | 1.7       | 349,792   | 0.0       | 1,784,281         | 0.8       |
|                              | 8月     | 10,945       | 0.3       | 300,782   | ▲ 3.3     | 1,557,387         | ▲ 2.6     |
|                              | 9月     | 9,696        | ▲ 1.5     | 285,928   | ▲ 3.8     | 1,472,824         | ▲ 3.6     |
|                              | 10月    | 10,394       | 0.5       | 309,177   | ▲ 2.0     | 1,605,685         | ▲ 1.4     |
|                              | 11月    | 10,761       | ▲ 3.8     | 319,512   | ▲ 3.1     | 1,636,997         | ▲ 2.5     |
|                              | 12月    | 12,506       | ▲ 3.1     | 405,873   | ▲ 0.9     | 2,090,969         | ▲ 0.3     |
| 「大型小売店販売状況」<br>近畿経済産業局       |        |              |           |           |           | 「商業販売統計」<br>経済産業省 |           |
| 注:販売額は全店ベース、前年(同月・期)比は既存店ベース |        |              |           |           |           |                   |           |

●自動車新車登録台数・軽自動車新車販売台数

○概ね横ばいで下げ止まりつつある(→)

自動車新車登録台数の推移を暦年でみてみると、全国・本県ともに右肩下がりとなっていたが、平成22年は、「エコカー補助金制度」の影響により、全国・本県ともに増加に転じた。ところが、平成23年にはいずれも大幅に減少した。(図②-4)

図②-4 自動車新車登録台数の推移

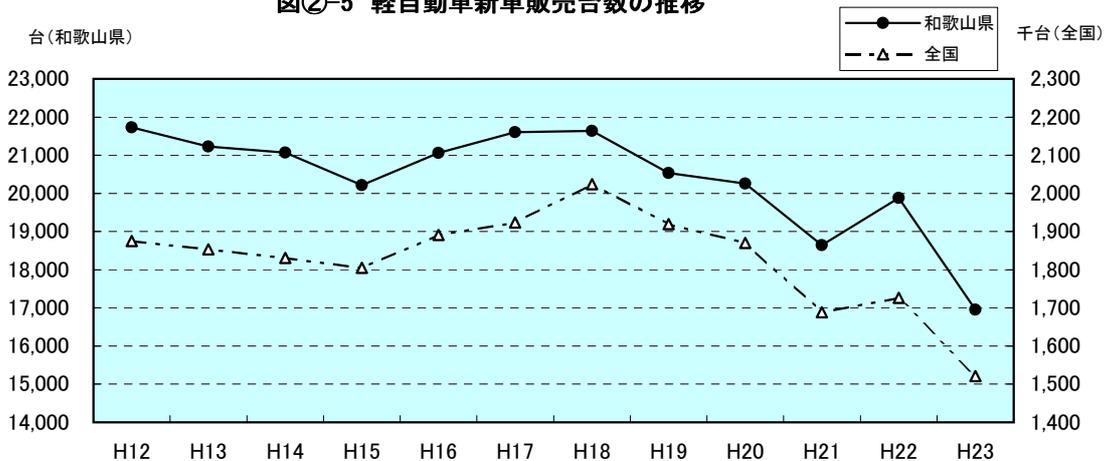


資料元:(社)日本自動車販売協会連合会

軽自動車新車販売台数の推移を暦年でみてみると、全国・本県ともに平成15年まで減少し、その後、増加に転じたものの、平成21年まで再び減少した。

平成22年は、上記で述べたように、「エコカー補助金制度」の影響により増加に転じたが、平成23年には、全国・本県ともに大幅に減少した。(図②-5)

図②-5 軽自動車新車販売台数の推移

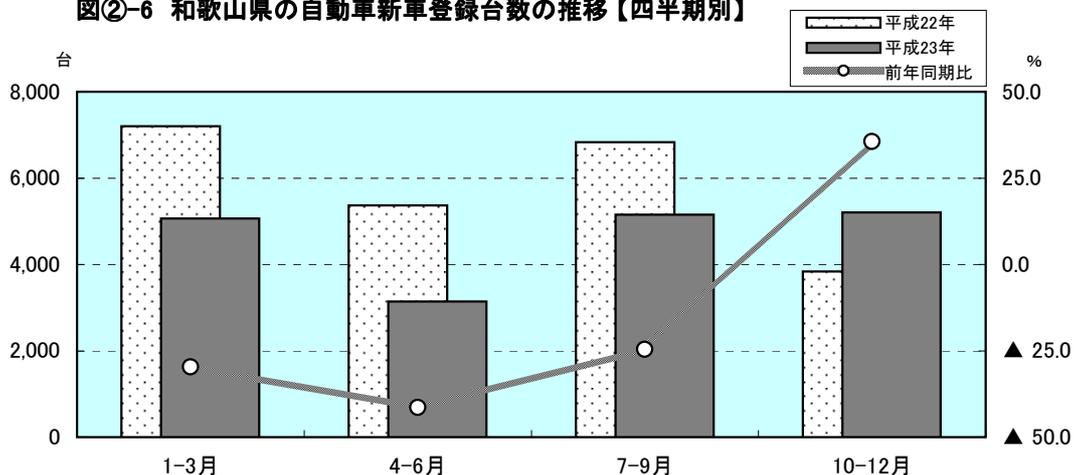


資料元:(社)全国軽自動車協会連合会

## 第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

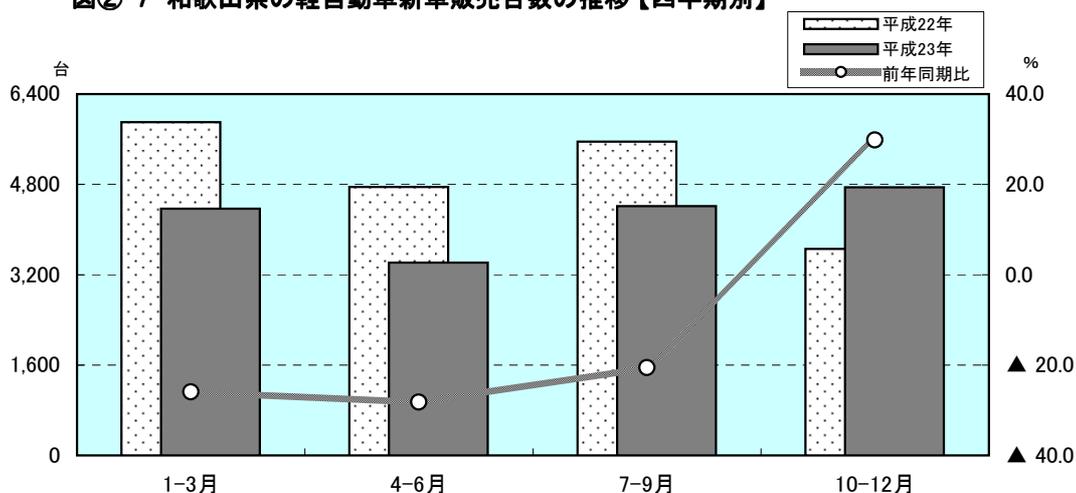
次に、自動車新車登録台数及び軽自動車新車販売台数を四半期別に平成22年と比較すると、いずれも1-3月期から7-9月期までは大幅な減少となったが、10-12月期には増加した。(図②-6、②-7)

図②-6 和歌山県の自動車新車登録台数の推移【四半期別】



資料元:(社)日本自動車販売協会連合会

図②-7 和歌山県の軽自動車新車販売台数の推移【四半期別】



資料元:(社)全国軽自動車協会連合会

◎自動車新車登録台数とは、各運輸支局に届出のあった、軽自動車を除く乗用車・貨物車・バスの新規登録台数であり、耐久財消費の動向をとらえる指標として重視されているほか、輸送・生産活動の状況も反映している。

## ●自動車新車登録台数

(単位:台、%)

|       |        | 和歌山県   |           | 全 国       |           |
|-------|--------|--------|-----------|-----------|-----------|
|       |        | 台 数    | 前年(同月・期)比 | 台 数       | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 21,423 | ▲ 5.7     | 3,433,829 | ▲ 7.6     |
| 平成20年 |        | 22,216 | 3.7       | 3,212,342 | ▲ 6.5     |
| 平成21年 |        | 21,627 | ▲ 2.7     | 2,921,085 | ▲ 9.1     |
| 平成22年 |        | 23,247 | 7.5       | 3,229,716 | 10.6      |
| 平成23年 |        | 18,572 | ▲ 20.1    | 2,689,074 | ▲ 16.7    |
| 平成21年 | 1-3月   | 5,180  | ▲ 26.6    | 715,557   | ▲ 30.9    |
|       | 4-6月   | 4,309  | ▲ 12.2    | 588,210   | ▲ 20.0    |
|       | 7-9月   | 5,889  | 7.0       | 809,928   | 0.3       |
|       | 10-12月 | 6,249  | 31.6      | 807,390   | 27.5      |
| 平成22年 | 1-3月   | 7,204  | 39.1      | 976,545   | 36.5      |
|       | 4-6月   | 5,369  | 24.6      | 744,146   | 26.5      |
|       | 7-9月   | 6,835  | 16.1      | 932,855   | 15.2      |
|       | 10-12月 | 3,839  | ▲ 38.6    | 576,170   | ▲ 28.6    |
| 平成23年 | 1-3月   | 5,066  | ▲ 29.7    | 719,177   | ▲ 26.4    |
|       | 4-6月   | 3,146  | ▲ 41.4    | 476,002   | ▲ 36.0    |
|       | 7-9月   | 5,155  | ▲ 24.6    | 771,772   | ▲ 17.3    |
|       | 10-12月 | 5,205  | 35.6      | 722,123   | 25.3      |
| 平成21年 | 1月     | 1,327  | ▲ 19.2    | 174,281   | ▲ 27.9    |
|       | 2月     | 1,580  | ▲ 29.7    | 218,212   | ▲ 32.4    |
|       | 3月     | 2,273  | ▲ 28.2    | 323,064   | ▲ 31.5    |
|       | 4月     | 1,275  | ▲ 23.1    | 166,365   | ▲ 28.6    |
|       | 5月     | 1,262  | ▲ 11.3    | 178,503   | ▲ 19.4    |
|       | 6月     | 1,772  | ▲ 3.0     | 243,342   | ▲ 13.5    |
|       | 7月     | 2,093  | 9.0       | 289,927   | ▲ 4.2     |
|       | 8月     | 1,476  | 13.6      | 198,265   | 2.3       |
|       | 9月     | 2,320  | 1.5       | 321,736   | 3.5       |
|       | 10月    | 2,051  | 18.5      | 263,506   | 12.6      |
|       | 11月    | 2,243  | 42.6      | 293,410   | 36.0      |
|       | 12月    | 1,955  | 35.3      | 250,474   | 36.5      |
| 平成22年 | 1月     | 1,707  | 28.6      | 238,361   | 36.8      |
|       | 2月     | 2,166  | 37.1      | 294,886   | 35.1      |
|       | 3月     | 3,331  | 46.5      | 443,298   | 37.2      |
|       | 4月     | 1,659  | 30.1      | 222,095   | 33.5      |
|       | 5月     | 1,665  | 31.9      | 228,514   | 28.0      |
|       | 6月     | 2,045  | 15.4      | 293,537   | 20.6      |
|       | 7月     | 2,297  | 9.7       | 333,403   | 15.0      |
|       | 8月     | 2,183  | 47.9      | 290,789   | 46.7      |
|       | 9月     | 2,355  | 1.5       | 308,663   | ▲ 4.1     |
|       | 10月    | 1,338  | ▲ 34.8    | 193,258   | ▲ 26.7    |
|       | 11月    | 1,320  | ▲ 41.2    | 203,246   | ▲ 30.7    |
|       | 12月    | 1,181  | ▲ 39.6    | 179,666   | ▲ 28.3    |
| 平成23年 | 1月     | 1,232  | ▲ 27.8    | 187,154   | ▲ 21.5    |
|       | 2月     | 1,749  | ▲ 19.3    | 252,634   | ▲ 14.3    |
|       | 3月     | 2,085  | ▲ 37.4    | 279,389   | ▲ 37.0    |
|       | 4月     | 737    | ▲ 55.6    | 108,824   | ▲ 51.0    |
|       | 5月     | 933    | ▲ 44.0    | 142,154   | ▲ 37.8    |
|       | 6月     | 1,476  | ▲ 27.8    | 225,024   | ▲ 23.3    |
|       | 7月     | 1,614  | ▲ 29.7    | 241,472   | ▲ 27.6    |
|       | 8月     | 1,426  | ▲ 34.7    | 216,510   | ▲ 25.5    |
|       | 9月     | 2,115  | ▲ 10.2    | 313,790   | 1.7       |
|       | 10月    | 1,835  | 37.1      | 247,927   | 28.3      |
|       | 11月    | 1,755  | 33.0      | 252,236   | 24.1      |
|       | 12月    | 1,615  | 36.7      | 221,960   | 23.5      |

「経済季報」紀陽銀行  
社団法人日本自動車販売協会連合会

第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

●軽自動車新車販売台数

(単位:台、%)

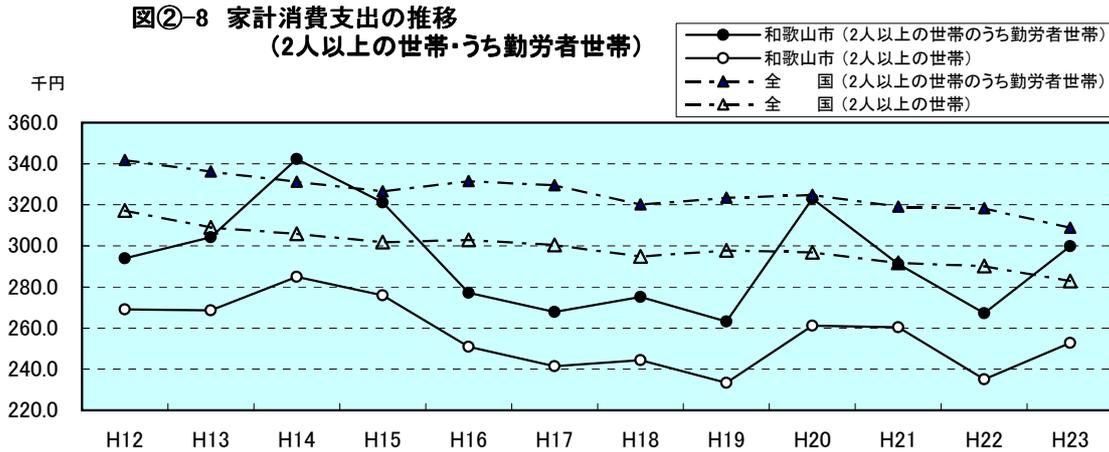
|       |        | 和歌山県   |           | 全 国       |           |
|-------|--------|--------|-----------|-----------|-----------|
|       |        | 台 数    | 前年(同月・期)比 | 台 数       | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 20,536 | ▲ 5.1     | 1,919,819 | ▲ 5.1     |
| 平成20年 |        | 20,257 | ▲ 1.4     | 1,869,893 | ▲ 2.6     |
| 平成21年 |        | 18,644 | ▲ 8.0     | 1,688,171 | ▲ 9.7     |
| 平成22年 |        | 19,876 | 6.6       | 1,726,420 | 2.3       |
| 平成23年 |        | 16,951 | ▲ 14.7    | 1,521,145 | ▲ 11.9    |
| 平成21年 | 1-3月   | 5,200  | ▲ 12.1    | 512,820   | ▲ 10.6    |
|       | 4-6月   | 4,109  | ▲ 13.4    | 370,151   | ▲ 16.0    |
|       | 7-9月   | 4,738  | ▲ 0.2     | 407,400   | ▲ 6.1     |
|       | 10-12月 | 4,597  | ▲ 5.2     | 397,800   | ▲ 5.6     |
| 平成22年 | 1-3月   | 5,902  | 13.5      | 522,840   | 2.0       |
|       | 4-6月   | 4,757  | 15.8      | 413,282   | 11.7      |
|       | 7-9月   | 5,559  | 17.3      | 450,689   | 10.6      |
|       | 10-12月 | 3,658  | ▲ 20.4    | 339,609   | ▲ 14.6    |
| 平成23年 | 1-3月   | 4,371  | ▲ 25.9    | 425,207   | ▲ 18.7    |
|       | 4-6月   | 3,416  | ▲ 28.2    | 298,859   | ▲ 27.7    |
|       | 7-9月   | 4,415  | ▲ 20.6    | 393,319   | ▲ 12.7    |
|       | 10-12月 | 4,749  | 29.8      | 403,760   | 18.9      |
| 平成21年 | 1月     | 1,375  | ▲ 5.7     | 127,421   | ▲ 5.6     |
|       | 2月     | 1,692  | ▲ 10.9    | 162,370   | ▲ 9.8     |
|       | 3月     | 2,133  | ▲ 16.6    | 223,029   | ▲ 13.8    |
|       | 4月     | 1,434  | ▲ 2.8     | 117,669   | ▲ 13.4    |
|       | 5月     | 1,164  | ▲ 21.2    | 113,540   | ▲ 18.4    |
|       | 6月     | 1,511  | ▲ 15.6    | 138,942   | ▲ 16.2    |
|       | 7月     | 1,636  | ▲ 2.7     | 141,031   | ▲ 7.2     |
|       | 8月     | 1,236  | 0.1       | 110,286   | ▲ 5.1     |
|       | 9月     | 1,866  | 1.8       | 156,083   | ▲ 5.9     |
|       | 10月    | 1,530  | ▲ 1.2     | 132,541   | ▲ 8.9     |
|       | 11月    | 1,579  | ▲ 12.7    | 143,124   | ▲ 6.5     |
|       | 12月    | 1,488  | ▲ 0.3     | 122,135   | ▲ 0.5     |
| 平成22年 | 1月     | 1,579  | 14.8      | 128,307   | 0.7       |
|       | 2月     | 1,880  | 11.1      | 163,338   | 0.6       |
|       | 3月     | 2,443  | 14.5      | 231,195   | 3.7       |
|       | 4月     | 1,685  | 17.5      | 130,370   | 10.8      |
|       | 5月     | 1,396  | 19.9      | 127,633   | 12.4      |
|       | 6月     | 1,676  | 10.9      | 155,279   | 11.8      |
|       | 7月     | 1,831  | 11.9      | 153,201   | 8.6       |
|       | 8月     | 1,729  | 39.9      | 134,196   | 21.7      |
|       | 9月     | 1,999  | 7.1       | 163,292   | 4.6       |
|       | 10月    | 1,187  | ▲ 22.4    | 111,070   | ▲ 16.2    |
|       | 11月    | 1,309  | ▲ 17.1    | 120,354   | ▲ 15.9    |
|       | 12月    | 1,162  | ▲ 21.9    | 108,185   | ▲ 11.4    |
| 平成23年 | 1月     | 1,229  | ▲ 22.2    | 118,340   | ▲ 7.8     |
|       | 2月     | 1,521  | ▲ 19.1    | 148,658   | ▲ 9.0     |
|       | 3月     | 1,621  | ▲ 33.6    | 158,209   | ▲ 31.6    |
|       | 4月     | 799    | ▲ 52.6    | 76,848    | ▲ 41.1    |
|       | 5月     | 1,095  | ▲ 21.6    | 95,209    | ▲ 25.4    |
|       | 6月     | 1,522  | ▲ 9.2     | 126,802   | ▲ 18.3    |
|       | 7月     | 1,363  | ▲ 25.6    | 131,586   | ▲ 14.1    |
|       | 8月     | 1,264  | ▲ 26.9    | 113,332   | ▲ 15.5    |
|       | 9月     | 1,788  | ▲ 10.6    | 148,401   | ▲ 9.1     |
|       | 10月    | 1,694  | 42.7      | 133,184   | 19.9      |
|       | 11月    | 1,623  | 24.0      | 143,331   | 19.1      |
|       | 12月    | 1,432  | 23.2      | 127,245   | 17.6      |

社団法人 全国軽自動車協会 連合会

●家計消費支出

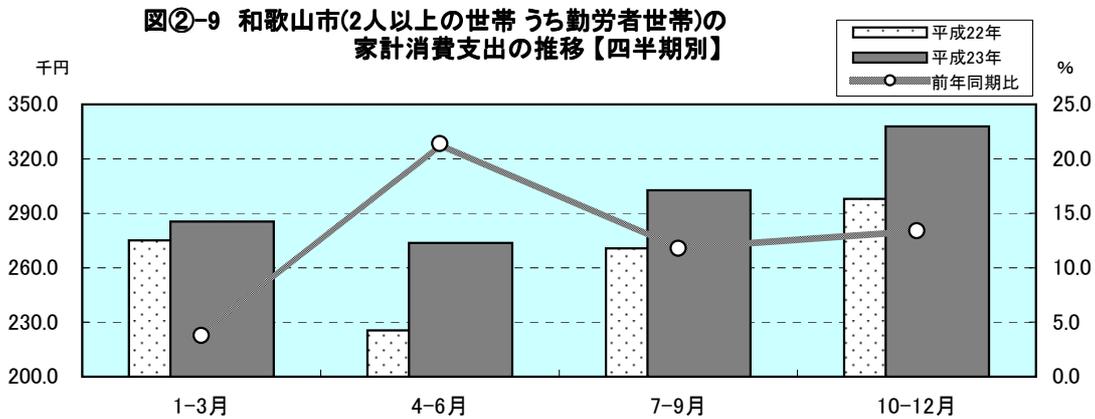
○上向きで緩やかな持ち直しの動きがみられる(↑)

本県人口の約4割を占める和歌山市(平成22年10月1日現在 36.96%[平成22年国勢調査(県確報)より])の家計消費支出の推移をみてみると、平成23年は、2人以上の世帯及び2人以上の世帯のうち勤労者世帯のいずれも、本県では3年ぶりに増加した。(図②-8)



資料元:総務省統計局「家計調査」

また、和歌山市の家計消費支出(2人以上の世帯のうち勤労者世帯)について四半期別に平成22年と比較すると、全ての四半期で増加となった。(図②-9)



資料元:総務省統計局「家計調査」

◎**家計消費支出**(家計調査)とは、全国の世帯を対象に、毎月、世帯の収入と支出を調べるために総務省統計局が実施している統計であり、地域別や世帯の形態別・品目別など様々な特性に分けて分析されている。

各世帯の収入が何にどれだけ支出されたかを詳細に把握できるため、需要予測やマーケティング計画に利用されることも多い。また、景気動向の指標としても広く用いられ、一般的に景気が上向きになるとまず個人所得が増加し、その後緩やかに消費活動が活発となっていくことから、景気に遅行して動くと考えられている。

第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

●家計消費支出

(単位:千円、%)

|       | 和歌山市    |           |                 |           | 全 国     |           |       |
|-------|---------|-----------|-----------------|-----------|---------|-----------|-------|
|       | 2人以上の世帯 |           | 2人以上の世帯のうち勤労者世帯 |           | 2人以上の世帯 |           |       |
|       | 消費支出    | 前年(同月・期)比 | 消費支出            | 前年(同月・期)比 | 消費支出    | 前年(同月・期)比 |       |
| 平成19年 | 233.4   | ▲ 4.5     | 263.3           | ▲ 4.3     | 297.8   | 1.0       |       |
| 平成20年 | 261.2   | 11.9      | 323.0           | 22.7      | 296.9   | ▲ 0.3     |       |
| 平成21年 | 260.5   | ▲ 0.3     | 291.1           | ▲ 9.9     | 291.7   | ▲ 1.7     |       |
| 平成22年 | 235.1   | ▲ 9.7     | 267.3           | ▲ 8.2     | 290.2   | ▲ 0.5     |       |
| 平成23年 | 252.8   | 7.5       | 299.9           | 12.2      | 283.0   | ▲ 2.5     |       |
| 平成21年 | 1-3月    | 247.7     | ▲ 4.5           | 279.5     | ▲ 8.1   | 289.4     | ▲ 3.3 |
|       | 4-6月    | 279.0     | 6.9             | 292.3     | ▲ 8.6   | 289.7     | ▲ 1.3 |
|       | 7-9月    | 251.0     | ▲ 3.6           | 285.3     | ▲ 11.3  | 284.4     | ▲ 2.0 |
|       | 10-12月  | 264.2     | ▲ 0.1           | 307.5     | ▲ 11.3  | 303.5     | ▲ 0.3 |
| 平成22年 | 1-3月    | 251.7     | 1.6             | 275.1     | ▲ 1.6   | 291.0     | 0.6   |
|       | 4-6月    | 224.5     | ▲ 19.5          | 225.4     | ▲ 22.9  | 285.7     | ▲ 1.4 |
|       | 7-9月    | 224.8     | ▲ 10.4          | 270.7     | ▲ 5.1   | 284.7     | 0.1   |
|       | 10-12月  | 239.4     | ▲ 9.4           | 298.0     | ▲ 3.1   | 299.6     | ▲ 1.3 |
| 平成23年 | 1-3月    | 255.8     | 1.6             | 285.4     | 3.8     | 280.6     | ▲ 3.6 |
|       | 4-6月    | 230.6     | 2.7             | 273.7     | 21.4    | 278.2     | ▲ 2.6 |
|       | 7-9月    | 259.5     | 15.4            | 302.6     | 11.8    | 277.4     | ▲ 2.6 |
|       | 10-12月  | 265.5     | 10.9            | 337.8     | 13.4    | 295.7     | ▲ 1.3 |
| 平成21年 | 1月      | 252.7     | ▲ 1.1           | 289.2     | ▲ 1.4   | 291.4     | ▲ 5.9 |
|       | 2月      | 224.2     | ▲ 3.5           | 261.7     | ▲ 1.6   | 266.0     | ▲ 3.5 |
|       | 3月      | 266.1     | ▲ 8.2           | 287.5     | ▲ 18.6  | 310.7     | ▲ 0.6 |
|       | 4月      | 297.1     | 12.4            | 299.6     | ▲ 10.8  | 306.3     | ▲ 1.4 |
|       | 5月      | 276.9     | 5.6             | 287.4     | ▲ 11.6  | 285.5     | ▲ 0.9 |
|       | 6月      | 263.1     | 2.7             | 289.8     | ▲ 2.8   | 277.2     | ▲ 1.7 |
|       | 7月      | 261.7     | ▲ 7.4           | 305.3     | ▲ 15.4  | 285.1     | ▲ 4.5 |
|       | 8月      | 251.4     | ▲ 4.9           | 284.1     | ▲ 9.8   | 291.0     | ▲ 0.1 |
|       | 9月      | 239.8     | 2.5             | 266.3     | ▲ 7.9   | 277.1     | ▲ 1.5 |
|       | 10月     | 261.6     | 3.1             | 286.8     | ▲ 17.4  | 287.8     | ▲ 1.3 |
|       | 11月     | 235.3     | ▲ 3.4           | 279.3     | ▲ 9.0   | 284.7     | ▲ 0.0 |
|       | 12月     | 295.7     | ▲ 0.1           | 356.3     | ▲ 7.5   | 337.9     | 0.3   |
| 平成22年 | 1月      | 241.7     | ▲ 4.4           | 297.1     | 2.7     | 291.9     | 0.2   |
|       | 2月      | 234.0     | 4.4             | 248.5     | ▲ 5.1   | 261.2     | ▲ 1.8 |
|       | 3月      | 279.4     | 5.0             | 279.6     | ▲ 2.8   | 320.0     | 3.0   |
|       | 4月      | 253.5     | ▲ 14.7          | 256.8     | ▲ 14.3  | 300.0     | ▲ 2.1 |
|       | 5月      | 235.5     | ▲ 15.0          | 225.5     | ▲ 21.5  | 280.7     | ▲ 1.7 |
|       | 6月      | 184.6     | ▲ 29.8          | 193.9     | ▲ 33.1  | 276.5     | ▲ 0.3 |
|       | 7月      | 222.4     | ▲ 15.0          | 249.8     | ▲ 18.2  | 285.3     | 0.1   |
|       | 8月      | 228.9     | ▲ 9.0           | 262.0     | ▲ 7.8   | 293.4     | 0.8   |
|       | 9月      | 223.1     | ▲ 7.0           | 300.3     | 12.8    | 275.4     | ▲ 0.6 |
|       | 10月     | 227.3     | ▲ 13.1          | 283.1     | ▲ 1.3   | 287.4     | ▲ 0.1 |
|       | 11月     | 233.0     | ▲ 1.0           | 297.7     | 6.6     | 284.2     | ▲ 0.2 |
|       | 12月     | 258.1     | ▲ 12.7          | 313.1     | ▲ 12.1  | 327.0     | ▲ 3.2 |
| 平成23年 | 1月      | 259.2     | 7.3             | 300.3     | 1.1     | 289.2     | ▲ 0.9 |
|       | 2月      | 241.1     | 3.0             | 225.8     | ▲ 9.1   | 260.8     | ▲ 0.1 |
|       | 3月      | 267.0     | ▲ 4.4           | 330.1     | 18.1    | 291.9     | ▲ 8.8 |
|       | 4月      | 235.9     | ▲ 6.9           | 291.4     | 13.4    | 292.6     | ▲ 2.5 |
|       | 5月      | 225.7     | ▲ 4.1           | 250.9     | 11.3    | 276.2     | ▲ 1.6 |
|       | 6月      | 230.0     | 24.6            | 278.7     | 43.7    | 265.8     | ▲ 3.9 |
|       | 7月      | 231.8     | 4.2             | 301.5     | 20.7    | 280.0     | ▲ 1.8 |
|       | 8月      | 297.4     | 29.9            | 287.3     | 9.6     | 282.0     | ▲ 3.9 |
|       | 9月      | 249.3     | 11.8            | 319.1     | 6.3     | 270.0     | ▲ 1.9 |
|       | 10月     | 274.7     | 20.9            | 349.5     | 23.4    | 285.6     | ▲ 0.6 |
|       | 11月     | 237.3     | 1.8             | 290.2     | ▲ 2.5   | 273.4     | ▲ 3.8 |
|       | 12月     | 284.5     | 10.2            | 373.8     | 19.4    | 327.9     | 0.3   |

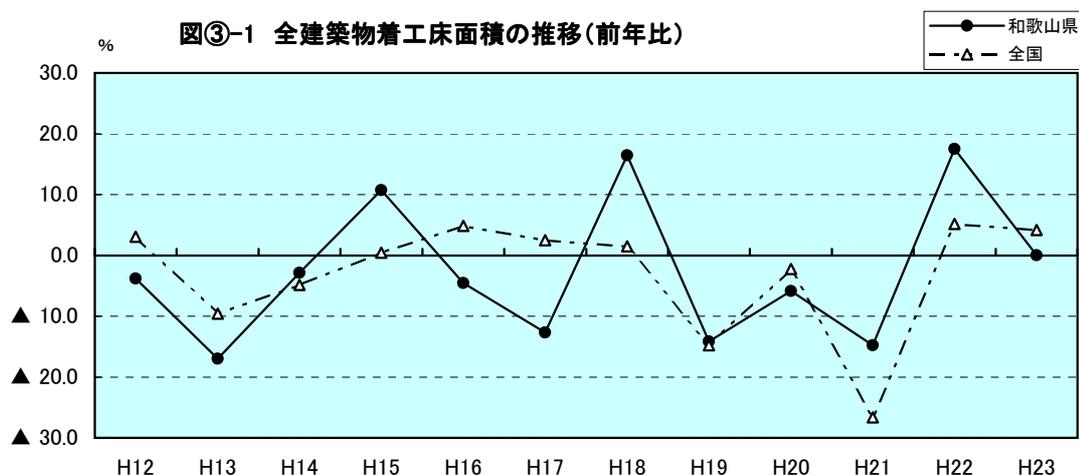
「家計調査・2人以上の世帯(農林漁家世帯を含む)」 総務省 統計局  
注:各月の実数値は月平均、対前年(同月・期)比は名目値、年・四半期は平均値

③設備投資

概ね横ばいで一進一退(→)

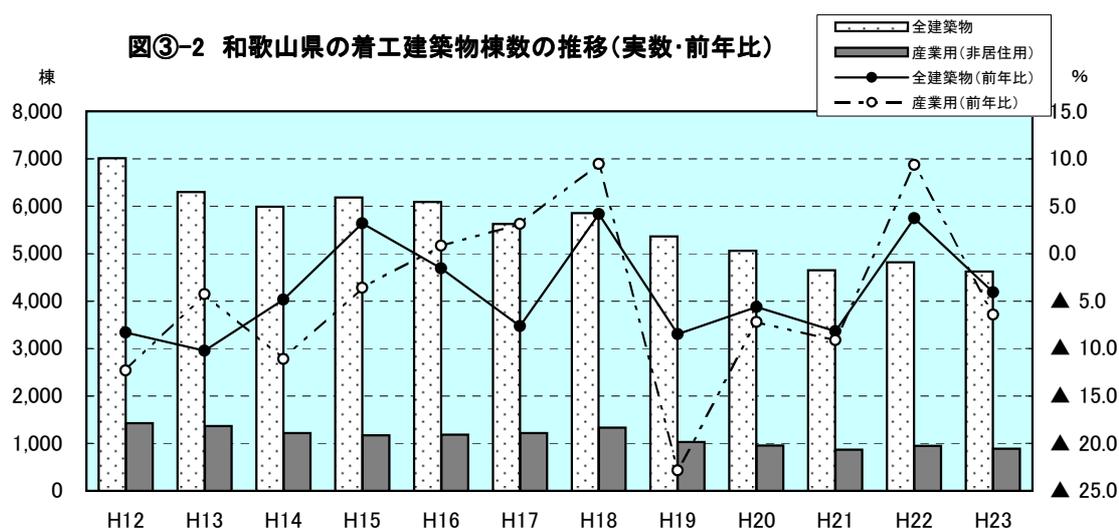
●着工建築物(床面積・工事費予定額・棟数)

本県の全建築物着工床面積の推移を前年比でみてみると、平成19年以降は、全国とほぼ同様の動きとなっている。平成23年は、全国同様、2年連続して増加となった。[本県：前年比 0.09%] (図③-1)



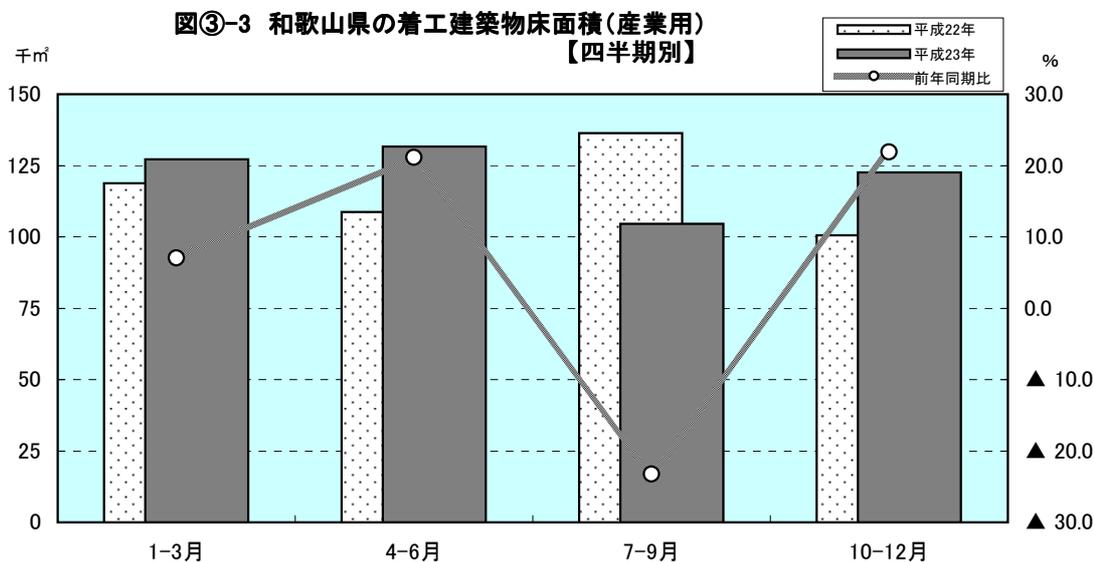
資料元：国土交通省「建築着工統計」

また、本県の着工建築物棟数の推移をみると、全建築物・産業用ともに4年ぶりに増加した平成22年より転じて、平成23年は再び減少となった。(図③-2)

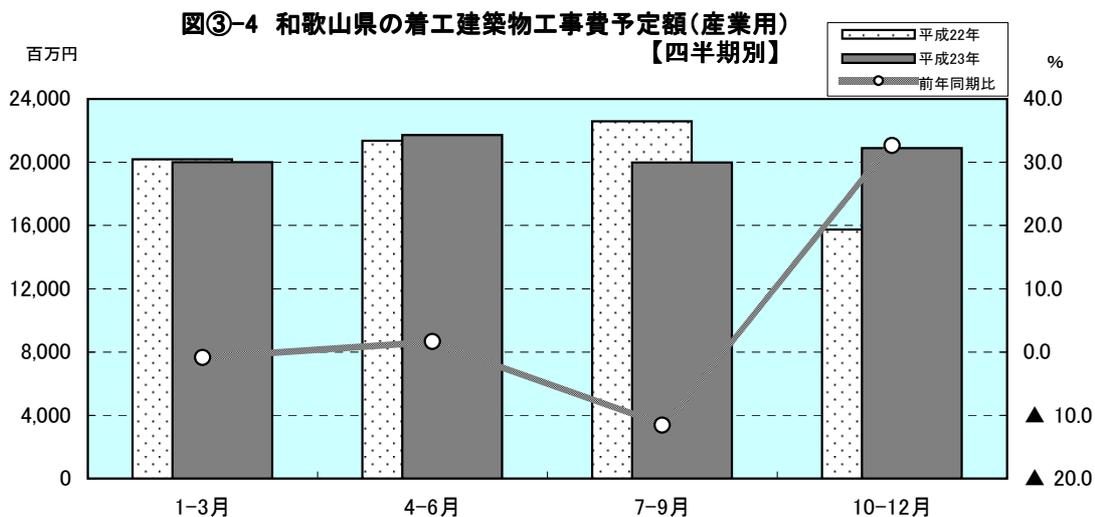


資料元：国土交通省「建築着工統計」

また、平成23年の着工建築物床面積及び工事費予定額(いずれも産業用)を四半期別に平成22年と比較すると、床面積では7-9月期を除く四半期で増加し、工事費予定額では4-6月期及び10-12月期で増加となった。(図③-3、③-4)



資料元: 国土交通省「建築着工統計」



資料元: 国土交通省「建築着工統計」

◎**着工建築物**とは、建物を建築しようとするとき、各都道府県知事あてに届け出た内容を床面積・工事費予定額・棟数などに分けて集計したものである。

文字どおり着工ベースの集計であるため、速報性があり、景気にほぼ一致して動くとされている。

また、全建築物・居住用(居住専用+居住産業併用)・非居住用に分けて集計しているが、この冊子では、非居住用+居住産業併用を産業用ととらえ、企業にとっての設備投資とみている。

## ●着工建築物(床面積)

(単位:千㎡、%)

|       |        | 和歌山県  |           |      |           |            |           |
|-------|--------|-------|-----------|------|-----------|------------|-----------|
|       |        | 全建築物  |           | 居住専用 |           | 産業用(非居住専用) |           |
|       |        | 床面積   | 前年(同月・期)比 | 床面積  | 前年(同月・期)比 | 床面積        | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 1,032 | ▲ 14.2    | 594  | ▲ 7.4     | 438        | ▲ 21.8    |
| 平成20年 |        | 971   | ▲ 5.9     | 586  | ▲ 1.4     | 386        | ▲ 11.9    |
| 平成21年 |        | 828   | ▲ 14.8    | 494  | ▲ 15.6    | 334        | ▲ 13.5    |
| 平成22年 |        | 972   | 17.5      | 508  | 2.8       | 464        | 39.2      |
| 平成23年 |        | 973   | 0.0       | 487  | ▲ 4.2     | 486        | 4.7       |
| 平成21年 | 1-3月   | 242   | ▲ 10.2    | 113  | ▲ 25.1    | 129        | 9.0       |
|       | 4-6月   | 202   | ▲ 0.4     | 132  | 3.6       | 70         | ▲ 7.1     |
|       | 7-9月   | 195   | ▲ 27.6    | 126  | ▲ 26.6    | 68         | ▲ 29.5    |
|       | 10-12月 | 189   | ▲ 17.9    | 122  | ▲ 9.0     | 66         | ▲ 30.4    |
| 平成22年 | 1-3月   | 230   | ▲ 4.8     | 112  | ▲ 1.4     | 119        | ▲ 7.9     |
|       | 4-6月   | 229   | 13.3      | 121  | ▲ 8.8     | 109        | 55.1      |
|       | 7-9月   | 267   | 37.1      | 131  | 3.2       | 136        | 100.0     |
|       | 10-12月 | 246   | 30.3      | 145  | 18.8      | 101        | 51.6      |
| 平成23年 | 1-3月   | 245   | 6.5       | 118  | 5.9       | 127        | 7.0       |
|       | 4-6月   | 248   | 8.1       | 116  | ▲ 3.6     | 132        | 21.1      |
|       | 7-9月   | 244   | ▲ 8.6     | 139  | 6.7       | 105        | ▲ 23.2    |
|       | 10-12月 | 235   | ▲ 4.3     | 113  | ▲ 22.4    | 123        | 21.9      |
| 平成21年 | 1月     | 68    | ▲ 28.3    | 37   | ▲ 35.1    | 31         | ▲ 18.0    |
|       | 2月     | 80    | ▲ 10.1    | 44   | ▲ 9.4     | 36         | ▲ 10.9    |
|       | 3月     | 94    | 9.9       | 32   | ▲ 29.2    | 62         | 53.4      |
|       | 4月     | 69    | 2.2       | 36   | ▲ 13.0    | 33         | 26.3      |
|       | 5月     | 55    | ▲ 10.8    | 40   | ▲ 5.5     | 15         | ▲ 22.2    |
|       | 6月     | 79    | 5.9       | 57   | 27.5      | 22         | ▲ 26.0    |
|       | 7月     | 66    | ▲ 19.5    | 36   | ▲ 39.9    | 30         | 36.2      |
|       | 8月     | 59    | ▲ 40.2    | 44   | ▲ 24.0    | 15         | ▲ 63.5    |
|       | 9月     | 70    | ▲ 21.0    | 46   | ▲ 14.6    | 23         | ▲ 31.2    |
|       | 10月    | 51    | ▲ 23.7    | 35   | ▲ 20.4    | 16         | ▲ 29.9    |
|       | 11月    | 65    | ▲ 29.9    | 49   | 3.3       | 16         | ▲ 64.4    |
|       | 12月    | 72    | 3.8       | 39   | ▲ 11.3    | 34         | 28.9      |
| 平成22年 | 1月     | 58    | ▲ 14.3    | 39   | 3.7       | 20         | ▲ 36.2    |
|       | 2月     | 80    | 0.1       | 37   | ▲ 15.9    | 43         | 19.7      |
|       | 3月     | 92    | ▲ 2.1     | 36   | 12.6      | 56         | ▲ 9.7     |
|       | 4月     | 59    | ▲ 14.6    | 35   | ▲ 3.4     | 24         | ▲ 27.0    |
|       | 5月     | 86    | 57.4      | 38   | ▲ 4.7     | 48         | 220.5     |
|       | 6月     | 85    | 7.1       | 48   | ▲ 15.1    | 37         | 63.8      |
|       | 7月     | 90    | 37.6      | 43   | 21.6      | 47         | 56.8      |
|       | 8月     | 103   | 73.8      | 49   | 10.9      | 54         | 261.8     |
|       | 9月     | 74    | 5.5       | 38   | ▲ 18.4    | 36         | 52.4      |
|       | 10月    | 78    | 52.7      | 45   | 30.8      | 33         | 98.8      |
|       | 11月    | 73    | 10.9      | 46   | ▲ 5.9     | 26         | 61.2      |
|       | 12月    | 96    | 32.2      | 54   | 39.5      | 42         | 23.8      |
| 平成23年 | 1月     | 71    | 20.7      | 35   | ▲ 8.8     | 35         | 79.1      |
|       | 2月     | 75    | ▲ 6.2     | 37   | ▲ 0.5     | 38         | ▲ 11.1    |
|       | 3月     | 100   | 8.4       | 46   | 28.4      | 54         | ▲ 4.3     |
|       | 4月     | 121   | 106.7     | 45   | 30.2      | 76         | 217.6     |
|       | 5月     | 48    | ▲ 44.1    | 33   | ▲ 12.5    | 15         | ▲ 68.8    |
|       | 6月     | 79    | ▲ 7.0     | 38   | ▲ 21.1    | 41         | 11.5      |
|       | 7月     | 71    | ▲ 21.7    | 43   | ▲ 1.7     | 28         | ▲ 40.3    |
|       | 8月     | 122   | 18.0      | 66   | 33.8      | 56         | 3.5       |
|       | 9月     | 52    | ▲ 29.7    | 31   | ▲ 18.8    | 21         | ▲ 41.1    |
|       | 10月    | 84    | 7.9       | 34   | ▲ 24.0    | 50         | 51.9      |
|       | 11月    | 73    | 0.1       | 41   | ▲ 10.7    | 31         | 19.1      |
|       | 12月    | 79    | ▲ 17.6    | 37   | ▲ 31.2    | 42         | 0.1       |

「建築着工統計」国土交通省  
「建設統計月報」財団法人建設物価調査会

第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

●着工建築物(工事費予定額)

(単位:百万円、%)

|       |        | 和歌山県    |           |        |           |            |           |
|-------|--------|---------|-----------|--------|-----------|------------|-----------|
|       |        | 全建築物    |           | 居住専用   |           | 産業用(非居住専用) |           |
|       |        | 工事費予定額  | 前年(同月・期)比 | 工事費予定額 | 前年(同月・期)比 | 工事費予定額     | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 174,036 | ▲ 7.2     | 95,195 | ▲ 6.7     | 78,841     | ▲ 7.7     |
| 平成20年 |        | 152,389 | ▲ 12.4    | 93,946 | ▲ 1.3     | 58,443     | ▲ 25.9    |
| 平成21年 |        | 130,632 | ▲ 14.3    | 79,804 | ▲ 15.1    | 50,828     | ▲ 13.0    |
| 平成22年 |        | 163,062 | 24.8      | 83,161 | 4.2       | 79,901     | 57.2      |
| 平成23年 |        | 161,730 | ▲ 0.8     | 79,120 | ▲ 4.9     | 82,610     | 3.4       |
| 平成21年 | 1-3月   | 36,495  | 0.6       | 18,023 | ▲ 24.8    | 18,472     | 50.0      |
|       | 4-6月   | 33,812  | 5.7       | 21,832 | 5.6       | 11,980     | 5.9       |
|       | 7-9月   | 31,088  | ▲ 26.5    | 20,180 | ▲ 26.7    | 10,907     | ▲ 26.1    |
|       | 10-12月 | 29,237  | ▲ 30.1    | 19,769 | ▲ 9.3     | 9,468      | ▲ 52.8    |
| 平成22年 | 1-3月   | 38,238  | 4.8       | 18,047 | 0.1       | 20,191     | 9.3       |
|       | 4-6月   | 41,180  | 21.8      | 19,815 | ▲ 9.2     | 21,365     | 78.3      |
|       | 7-9月   | 44,405  | 42.8      | 21,814 | 8.1       | 22,591     | 107.1     |
|       | 10-12月 | 39,239  | 34.2      | 23,485 | 18.8      | 15,754     | 66.4      |
| 平成23年 | 1-3月   | 39,591  | 3.5       | 19,580 | 8.5       | 20,011     | ▲ 0.9     |
|       | 4-6月   | 40,628  | ▲ 1.3     | 18,907 | ▲ 4.6     | 21,721     | 1.7       |
|       | 7-9月   | 42,091  | ▲ 5.2     | 22,108 | 1.4       | 19,982     | ▲ 11.5    |
|       | 10-12月 | 39,420  | 0.5       | 18,524 | ▲ 21.1    | 20,896     | 32.6      |
| 平成21年 | 1月     | 11,644  | ▲ 7.4     | 6,040  | ▲ 36.4    | 5,604      | 82.2      |
|       | 2月     | 14,767  | 30.5      | 7,014  | ▲ 9.4     | 7,753      | 116.9     |
|       | 3月     | 10,084  | ▲ 18.6    | 4,969  | ▲ 26.1    | 5,116      | ▲ 9.7     |
|       | 4月     | 12,346  | 19.0      | 6,006  | ▲ 10.1    | 6,340      | 71.8      |
|       | 5月     | 9,514   | 7.3       | 6,676  | ▲ 0.1     | 2,839      | 30.3      |
|       | 6月     | 11,951  | ▲ 6.2     | 9,151  | 25.4      | 2,801      | ▲ 48.5    |
|       | 7月     | 10,697  | ▲ 19.2    | 5,891  | ▲ 38.5    | 4,806      | 31.1      |
|       | 8月     | 9,393   | ▲ 38.0    | 6,956  | ▲ 25.2    | 2,437      | ▲ 58.2    |
|       | 9月     | 10,997  | ▲ 20.9    | 7,333  | ▲ 15.2    | 3,664      | ▲ 30.4    |
|       | 10月    | 8,261   | ▲ 48.8    | 5,873  | ▲ 18.2    | 2,387      | ▲ 73.4    |
|       | 11月    | 10,174  | ▲ 25.1    | 7,895  | 5.0       | 2,279      | ▲ 62.5    |
|       | 12月    | 10,803  | ▲ 10.9    | 6,001  | ▲ 15.5    | 4,802      | ▲ 4.3     |
| 平成22年 | 1月     | 8,800   | ▲ 24.4    | 6,272  | 3.8       | 2,528      | ▲ 54.9    |
|       | 2月     | 11,188  | ▲ 24.2    | 5,972  | ▲ 14.9    | 5,216      | ▲ 32.7    |
|       | 3月     | 18,250  | 81.0      | 5,803  | 16.8      | 12,447     | 143.3     |
|       | 4月     | 10,121  | ▲ 18.0    | 5,768  | ▲ 4.0     | 4,353      | ▲ 31.3    |
|       | 5月     | 14,729  | 54.8      | 6,078  | ▲ 9.0     | 8,651      | 204.8     |
|       | 6月     | 16,330  | 36.6      | 7,970  | ▲ 12.9    | 8,360      | 198.5     |
|       | 7月     | 17,568  | 64.2      | 7,436  | 26.2      | 10,132     | 110.8     |
|       | 8月     | 15,088  | 60.6      | 8,088  | 16.3      | 7,000      | 187.2     |
|       | 9月     | 11,749  | 6.8       | 6,289  | ▲ 14.2    | 5,460      | 49.0      |
|       | 10月    | 12,444  | 50.6      | 7,038  | 19.8      | 5,407      | 126.5     |
|       | 11月    | 11,849  | 16.5      | 7,646  | ▲ 3.2     | 4,203      | 84.4      |
|       | 12月    | 14,946  | 38.4      | 8,802  | 46.7      | 6,144      | 27.9      |
| 平成23年 | 1月     | 11,105  | 26.2      | 5,772  | ▲ 8.0     | 5,333      | 111.0     |
|       | 2月     | 13,231  | 18.3      | 5,786  | ▲ 3.1     | 7,445      | 42.7      |
|       | 3月     | 15,255  | ▲ 16.4    | 8,022  | 38.2      | 7,232      | ▲ 41.9    |
|       | 4月     | 17,652  | 74.4      | 7,465  | 29.4      | 10,187     | 134.0     |
|       | 5月     | 7,938   | ▲ 46.1    | 5,247  | ▲ 13.7    | 2,691      | ▲ 68.9    |
|       | 6月     | 15,038  | ▲ 7.9     | 6,195  | ▲ 22.3    | 8,843      | 5.8       |
|       | 7月     | 10,082  | ▲ 42.6    | 6,806  | ▲ 8.5     | 3,276      | ▲ 67.7    |
|       | 8月     | 24,503  | 62.4      | 10,483 | 29.6      | 14,020     | 100.3     |
|       | 9月     | 7,506   | ▲ 36.1    | 4,819  | ▲ 23.4    | 2,687      | ▲ 50.8    |
|       | 10月    | 13,688  | 10.0      | 5,753  | ▲ 18.2    | 7,935      | 46.7      |
|       | 11月    | 12,565  | 6.0       | 6,767  | ▲ 11.5    | 5,798      | 37.9      |
|       | 12月    | 13,167  | ▲ 11.9    | 6,004  | ▲ 31.8    | 7,163      | 16.6      |

「建築着工統計」国土交通省  
「建設統計月報」財団法人建設物価調査会

●着工建築物(棟数)

(単位:棟、%)

|       |        | 和歌山県  |           |       |           |            |           |
|-------|--------|-------|-----------|-------|-----------|------------|-----------|
|       |        | 全建築物  |           | 居住専用  |           | 産業用(非居住専用) |           |
|       |        | 棟数    | 前年(同月・期)比 | 棟数    | 前年(同月・期)比 | 棟数         | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 5,360 | ▲ 8.5     | 4,331 | ▲ 4.2     | 1,029      | ▲ 22.9    |
| 平成20年 |        | 5,059 | ▲ 5.6     | 4,104 | ▲ 5.2     | 955        | ▲ 7.2     |
| 平成21年 |        | 4,646 | ▲ 8.2     | 3,778 | ▲ 7.9     | 868        | ▲ 9.1     |
| 平成22年 |        | 4,819 | 3.7       | 3,870 | 2.4       | 949        | 9.3       |
| 平成23年 |        | 4,622 | ▲ 4.1     | 3,734 | ▲ 3.5     | 888        | ▲ 6.4     |
| 平成21年 | 1-3月   | 1,116 | ▲ 8.7     | 890   | ▲ 5.8     | 226        | ▲ 18.7    |
|       | 4-6月   | 1,150 | ▲ 1.3     | 975   | 0.5       | 175        | ▲ 10.3    |
|       | 7-9月   | 1,233 | ▲ 16.7    | 977   | ▲ 21.6    | 256        | 9.4       |
|       | 10-12月 | 1,147 | ▲ 3.7     | 936   | ▲ 0.7     | 211        | ▲ 14.9    |
| 平成22年 | 1-3月   | 1,072 | ▲ 3.9     | 853   | ▲ 4.2     | 219        | ▲ 3.1     |
|       | 4-6月   | 1,108 | ▲ 3.7     | 896   | ▲ 8.1     | 212        | 21.1      |
|       | 7-9月   | 1,260 | 2.2       | 1,017 | 4.1       | 243        | ▲ 5.1     |
|       | 10-12月 | 1,379 | 20.2      | 1,104 | 17.9      | 275        | 30.3      |
| 平成23年 | 1-3月   | 1,124 | 4.9       | 891   | 4.5       | 233        | 6.4       |
|       | 4-6月   | 1,082 | ▲ 2.3     | 876   | ▲ 2.2     | 206        | ▲ 2.8     |
|       | 7-9月   | 1,267 | 0.6       | 1,073 | 5.5       | 194        | ▲ 20.2    |
|       | 10-12月 | 1,149 | ▲ 16.7    | 894   | ▲ 19.0    | 255        | ▲ 7.3     |
| 平成21年 | 1月     | 328   | ▲ 16.8    | 285   | ▲ 8.9     | 43         | ▲ 46.9    |
|       | 2月     | 457   | ▲ 0.9     | 340   | ▲ 1.7     | 117        | 1.7       |
|       | 3月     | 331   | ▲ 10.1    | 265   | ▲ 7.3     | 66         | ▲ 19.5    |
|       | 4月     | 329   | ▲ 13.2    | 270   | ▲ 14.8    | 59         | ▲ 4.8     |
|       | 5月     | 314   | ▲ 14.9    | 272   | ▲ 13.4    | 42         | ▲ 23.6    |
|       | 6月     | 507   | 21.6      | 433   | 27.7      | 74         | ▲ 5.1     |
|       | 7月     | 418   | ▲ 16.4    | 271   | ▲ 34.5    | 147        | 70.9      |
|       | 8月     | 395   | ▲ 20.5    | 340   | ▲ 19.4    | 55         | ▲ 26.7    |
|       | 9月     | 420   | ▲ 13.0    | 366   | ▲ 10.7    | 54         | ▲ 26.0    |
|       | 10月    | 320   | ▲ 7.2     | 259   | ▲ 4.1     | 61         | ▲ 18.7    |
|       | 11月    | 453   | 1.8       | 370   | 4.5       | 83         | ▲ 8.8     |
|       | 12月    | 374   | ▲ 6.7     | 307   | ▲ 3.8     | 67         | ▲ 18.3    |
| 平成22年 | 1月     | 350   | 6.7       | 285   | 0.0       | 65         | 51.2      |
|       | 2月     | 364   | ▲ 20.4    | 283   | ▲ 16.8    | 81         | ▲ 30.8    |
|       | 3月     | 358   | 8.2       | 285   | 7.5       | 73         | 10.6      |
|       | 4月     | 299   | ▲ 9.1     | 242   | ▲ 10.4    | 57         | ▲ 3.4     |
|       | 5月     | 370   | 17.8      | 292   | 7.4       | 78         | 85.7      |
|       | 6月     | 439   | ▲ 13.4    | 362   | ▲ 16.4    | 77         | 4.1       |
|       | 7月     | 420   | 0.5       | 338   | 24.7      | 82         | ▲ 44.2    |
|       | 8月     | 467   | 18.2      | 386   | 13.5      | 81         | 47.3      |
|       | 9月     | 373   | ▲ 11.2    | 293   | ▲ 19.9    | 80         | 48.1      |
|       | 10月    | 454   | 41.9      | 363   | 40.2      | 91         | 49.2      |
|       | 11月    | 446   | ▲ 1.5     | 341   | ▲ 7.8     | 105        | 26.5      |
|       | 12月    | 479   | 28.1      | 400   | 30.3      | 79         | 17.9      |
| 平成23年 | 1月     | 349   | ▲ 0.3     | 276   | ▲ 3.2     | 73         | 12.3      |
|       | 2月     | 386   | 6.0       | 312   | 10.2      | 74         | ▲ 8.6     |
|       | 3月     | 389   | 8.7       | 303   | 6.3       | 86         | 17.8      |
|       | 4月     | 410   | 37.1      | 332   | 37.2      | 78         | 36.8      |
|       | 5月     | 293   | ▲ 20.8    | 248   | ▲ 15.1    | 45         | ▲ 42.3    |
|       | 6月     | 379   | ▲ 13.7    | 296   | ▲ 18.2    | 83         | 7.8       |
|       | 7月     | 389   | ▲ 7.4     | 319   | ▲ 5.6     | 70         | ▲ 14.6    |
|       | 8月     | 558   | 19.5      | 497   | 28.8      | 61         | ▲ 24.7    |
|       | 9月     | 320   | ▲ 14.2    | 257   | ▲ 12.3    | 63         | ▲ 21.3    |
|       | 10月    | 349   | ▲ 23.1    | 267   | ▲ 26.4    | 82         | ▲ 9.9     |
|       | 11月    | 421   | ▲ 5.6     | 333   | ▲ 2.3     | 88         | ▲ 16.2    |
|       | 12月    | 379   | ▲ 20.9    | 294   | ▲ 26.5    | 85         | 7.6       |

「建築着工統計」国土交通省  
「建設統計月報」財団法人建設物価調査会

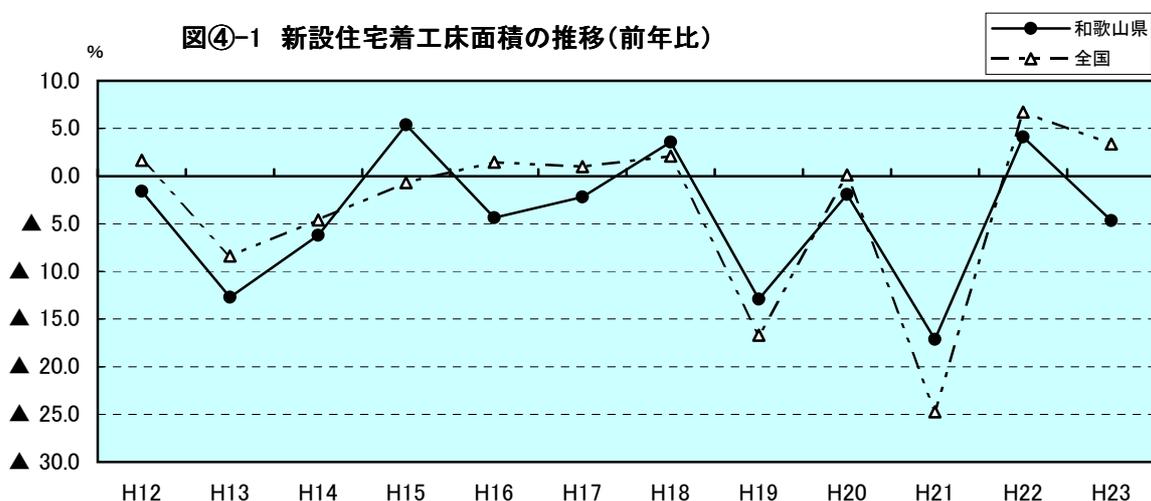
④住宅建設

概ね横ばいで一進一退(→)

●新設住宅着工戸数・床面積

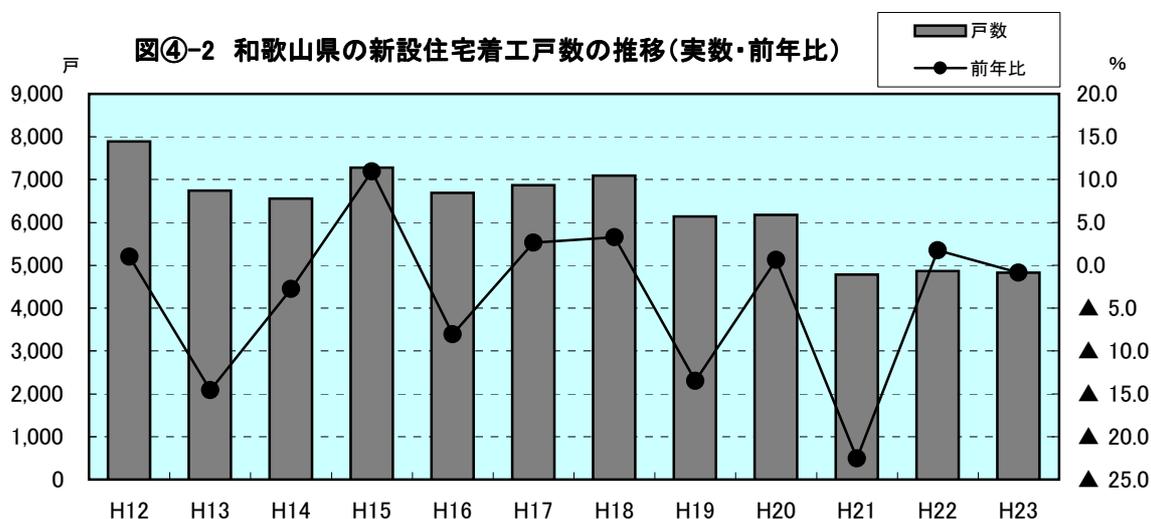
まず、本県の新設住宅着工床面積の推移を前年比でみると、平成18年以降は、全国とほぼ同様の動きとなっている。

平成23年は、全国では2年連続して増加したが、本県では2年ぶりに減少となった。(図④-1)



資料元:国土交通省「建築着工統計」

また、新設住宅着工戸数についても、2年ぶりに減少となり、平成21年以降、3年連続して5,000戸を下回った。中でも、分譲住宅(前年比 ▲22.6%)の減少が大きかった。(図④-2)

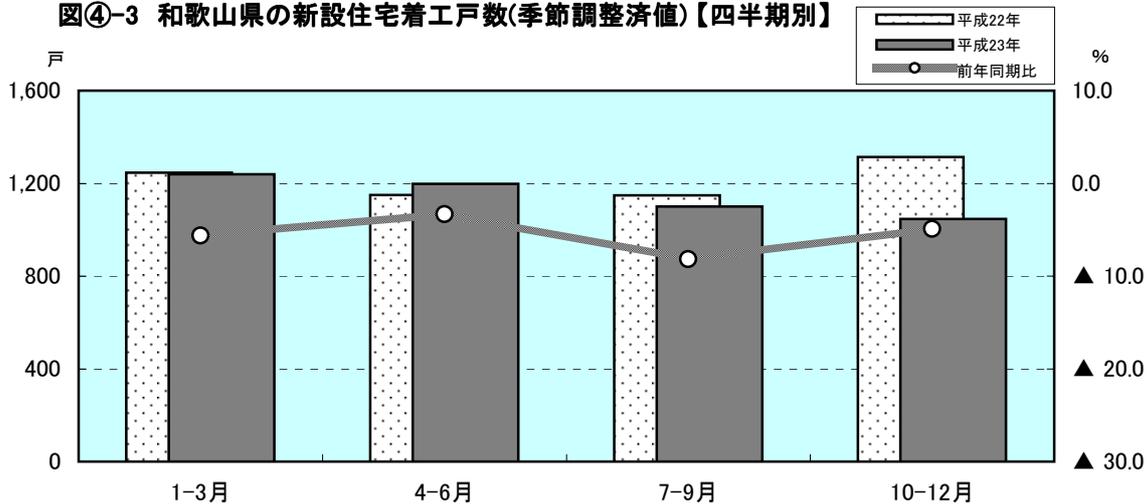


資料元:国土交通省「建築着工統計」

次に、新設住宅着工戸数(季節調整済値)及び床面積(実数)を四半期別に平成22年と比較すると、戸数では4-6月期を除く四半期で減少となった。(図④-3)

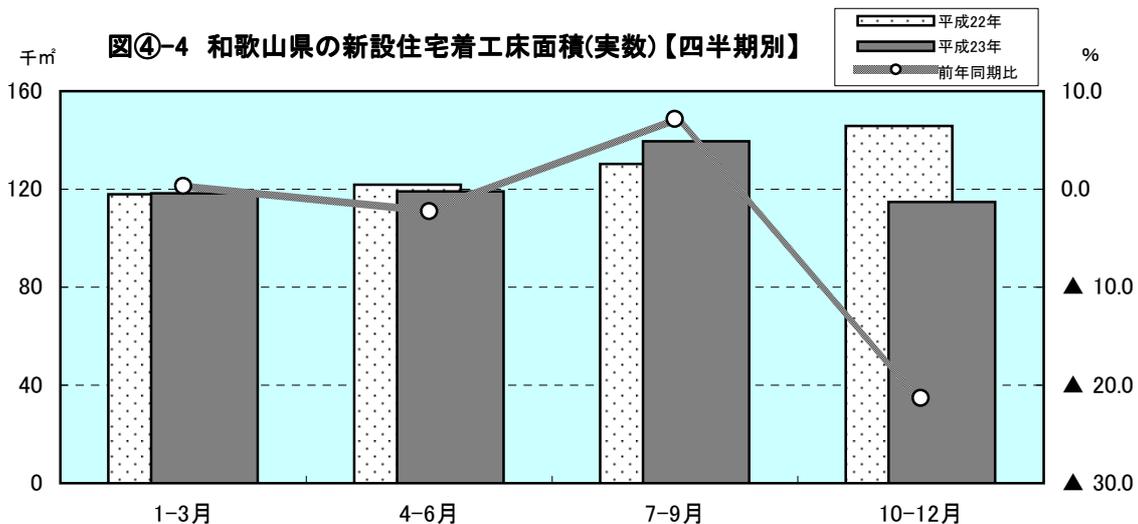
また、床面積では1-3月期及び7-9月期で増加となったものの、4-6月期及び10-12月期では減少となった。(図④-4)

図④-3 和歌山県の新設住宅着工戸数(季節調整済値)【四半期別】



資料元: 国土交通省「建築着工統計」

図④-4 和歌山県の新設住宅着工床面積(実数)【四半期別】



資料元: 国土交通省「建築着工統計」

◎新設住宅着工戸数とは、住宅の新築・増築又は改築によって新たに造られた住宅の戸数であり、戸数及びその床面積を、各都道府県知事あての届出をもとに、国土交通省が集計した『建築動態統計調査』のうち、「建築着工統計調査」の1つ(住宅着工統計)により表されるものである。

住宅を建てる際に、金融機関等の住宅ローンを利用する人が多いため、住宅ローン減税などの政策措置や金利動向の影響を受けやすい指標といえる。また、建築関係の需要に対する波及効果があるため、重要な景気の先行指標とされている。

調査対象の翌月末には集計結果が公表されることから、全数調査としては極めて高い速報性をもつ調査である。

第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

●新設住宅着工戸数・床面積

(単位:戸、千㎡、%)

|       |        | 和歌山県  |           |        |          |     |           |
|-------|--------|-------|-----------|--------|----------|-----|-----------|
|       |        | 戸数    |           |        | 床面積      |     |           |
|       |        | 実数    | 前年(同月・期)比 | 季節調整済値 | 前年(月・期)比 | 実数  | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 6,137 | ▲ 13.5    | 6,097  | ▲ 14.0   | 609 | ▲ 12.9    |
| 平成20年 |        | 6,176 | 0.6       | 6,200  | 1.7      | 598 | ▲ 1.9     |
| 平成21年 |        | 4,784 | ▲ 22.5    | 4,774  | ▲ 23.0   | 495 | ▲ 17.1    |
| 平成22年 |        | 4,867 | 1.7       | 4,858  | 1.8      | 516 | 4.1       |
| 平成23年 |        | 4,825 | ▲ 0.9     | 4,583  | ▲ 5.7    | 492 | ▲ 4.7     |
| 平成21年 | 1-3月   | 1,074 | ▲ 32.2    | 1,140  | ▲ 17.8   | 114 | ▲ 25.7    |
|       | 4-6月   | 1,303 | ▲ 7.9     | 1,293  | 13.4     | 133 | 0.6       |
|       | 7-9月   | 1,195 | ▲ 30.6    | 1,198  | ▲ 7.3    | 127 | ▲ 27.4    |
|       | 10-12月 | 1,212 | ▲ 16.7    | 1,143  | ▲ 4.6    | 122 | ▲ 11.5    |
| 平成22年 | 1-3月   | 1,176 | 9.5       | 1,246  | 9.0      | 118 | 3.8       |
|       | 4-6月   | 1,155 | ▲ 11.4    | 1,150  | ▲ 7.7    | 122 | ▲ 8.1     |
|       | 7-9月   | 1,155 | ▲ 3.3     | 1,149  | ▲ 0.1    | 130 | 2.5       |
|       | 10-12月 | 1,381 | 13.9      | 1,313  | 14.3     | 146 | 19.4      |
| 平成23年 | 1-3月   | 1,199 | 2.0       | 1,239  | ▲ 5.6    | 118 | 0.3       |
|       | 4-6月   | 1,173 | 1.6       | 1,198  | ▲ 3.3    | 119 | ▲ 2.2     |
|       | 7-9月   | 1,351 | 17.0      | 1,100  | ▲ 8.2    | 140 | 7.2       |
|       | 10-12月 | 1,102 | ▲ 20.2    | 1,046  | ▲ 4.9    | 115 | ▲ 21.3    |
| 平成21年 | 1月     | 369   | ▲ 41.1    | 376    | ▲ 22.5   | 39  | ▲ 32.7    |
|       | 2月     | 434   | ▲ 11.6    | 475    | 26.3     | 43  | ▲ 9.7     |
|       | 3月     | 271   | ▲ 42.1    | 289    | ▲ 39.2   | 32  | ▲ 33.3    |
|       | 4月     | 377   | ▲ 22.6    | 419    | 45.0     | 36  | ▲ 18.5    |
|       | 5月     | 402   | ▲ 11.3    | 415    | ▲ 1.0    | 40  | ▲ 8.2     |
|       | 6月     | 524   | 10.5      | 459    | 10.6     | 57  | 27.7      |
|       | 7月     | 342   | ▲ 44.4    | 356    | ▲ 22.4   | 35  | ▲ 41.9    |
|       | 8月     | 414   | ▲ 30.2    | 376    | 5.6      | 45  | ▲ 24.2    |
|       | 9月     | 439   | ▲ 14.6    | 466    | 23.9     | 47  | ▲ 14.7    |
|       | 10月    | 317   | ▲ 30.5    | 322    | ▲ 30.9   | 34  | ▲ 25.3    |
|       | 11月    | 519   | 7.2       | 469    | 45.7     | 49  | 3.0       |
|       | 12月    | 376   | ▲ 27.0    | 352    | ▲ 24.9   | 39  | ▲ 13.2    |
| 平成22年 | 1月     | 401   | 8.7       | 406    | 15.3     | 39  | 0.3       |
|       | 2月     | 349   | ▲ 19.6    | 379    | ▲ 6.7    | 37  | ▲ 14.7    |
|       | 3月     | 426   | 57.2      | 461    | 21.6     | 42  | 33.2      |
|       | 4月     | 337   | ▲ 10.6    | 378    | ▲ 18.0   | 36  | ▲ 0.1     |
|       | 5月     | 369   | ▲ 8.2     | 381    | 0.8      | 38  | ▲ 5.1     |
|       | 6月     | 449   | ▲ 14.3    | 391    | 2.6      | 49  | ▲ 15.1    |
|       | 7月     | 353   | 3.2       | 371    | ▲ 5.1    | 43  | 22.3      |
|       | 8月     | 457   | 10.4      | 417    | 12.4     | 49  | 9.1       |
|       | 9月     | 345   | ▲ 21.4    | 361    | ▲ 13.4   | 38  | ▲ 19.1    |
|       | 10月    | 425   | 34.1      | 440    | 21.9     | 46  | 33.9      |
|       | 11月    | 461   | ▲ 11.2    | 408    | ▲ 7.3    | 46  | ▲ 6.1     |
|       | 12月    | 495   | 31.6      | 465    | 14.0     | 54  | 39.2      |
| 平成23年 | 1月     | 360   | ▲ 10.2    | 384    | ▲ 17.4   | 36  | ▲ 8.3     |
|       | 2月     | 355   | 1.7       | 391    | 1.8      | 37  | ▲ 0.2     |
|       | 3月     | 484   | 13.6      | 464    | 18.7     | 46  | 8.7       |
|       | 4月     | 491   | 45.7      | 505    | 8.8      | 47  | 33.6      |
|       | 5月     | 314   | ▲ 14.9    | 353    | ▲ 30.1   | 33  | ▲ 11.6    |
|       | 6月     | 368   | ▲ 18.0    | 340    | ▲ 3.7    | 38  | ▲ 21.2    |
|       | 7月     | 433   | 22.7      | 439    | 29.1     | 43  | ▲ 0.6     |
|       | 8月     | 654   | 43.1      | 371    | ▲ 15.5   | 66  | 33.9      |
|       | 9月     | 264   | ▲ 23.5    | 290    | ▲ 21.8   | 31  | ▲ 18.6    |
|       | 10月    | 321   | ▲ 24.5    | 352    | 21.4     | 35  | ▲ 24.0    |
|       | 11月    | 388   | ▲ 15.8    | 336    | ▲ 4.5    | 41  | ▲ 11.0    |
|       | 12月    | 393   | ▲ 20.6    | 358    | 6.5      | 39  | ▲ 27.9    |

「建築着工統計」国土交通省  
「建設統計月報」財団法人建設物価調査会

⑤公共投資

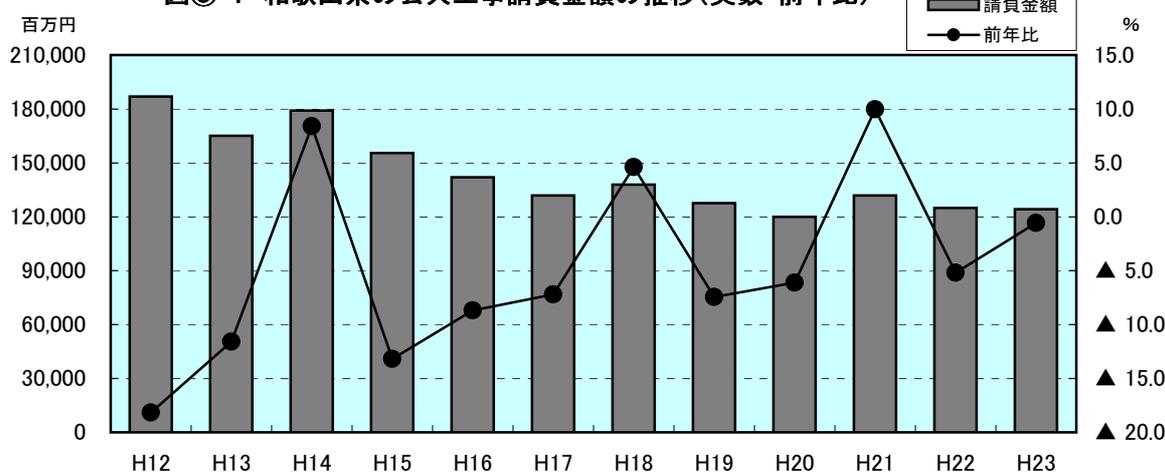
概ね横ばいで足踏み状態にある(→)

●公共工事請負金額

本県の公共工事動向を請負金額の推移でみると、平成12年以降、概ね減少傾向にあり、平成16年以降は1,500億円を下回る状況が継続している。

平成23年は、2年連続で減額となった。(図⑤-1)

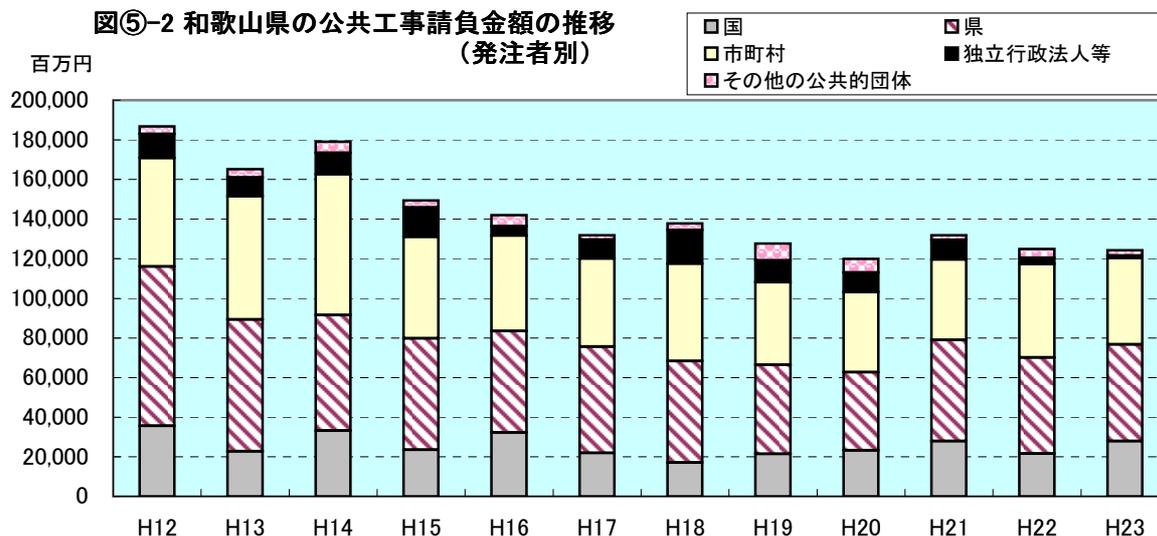
図⑤-1 和歌山県の公共工事請負金額の推移(実数・前年比)



資料元:西日本建設業保証(株)

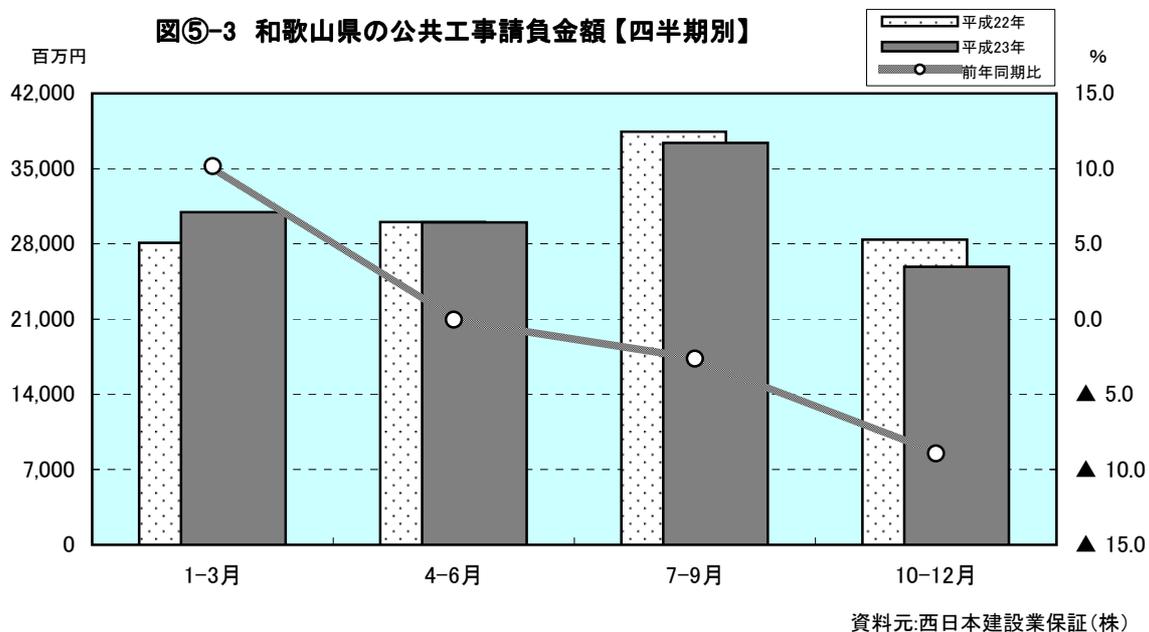
次に、発注者別にみると、平成23年は国による請負金額が大幅に増加し、経済対策として公共工事予算が拡充された平成21年を上回った。また、県による請負金額は、平成21年の水準には及ばなかったものの、平成22年に比べて微増となった。(図⑤-2)

図⑤-2 和歌山県の公共工事請負金額の推移(発注者別)



資料元:西日本建設業保証(株)

次に、公共工事請負金額を四半期別に平成22年と比較すると、1-3月期を除く四半期で減額となった。[4-6月期：▲0.03%]（図⑤-3）



◎**公共工事請負金額**とは、公共機関が発注した公共工事のうち、保証事業会社が前払金の保証契約をした金額を指す。保証の対象外となる少額の工事などは含まれていないが、官公庁の建設投資額の70～75%程度を網羅している。  
 具体的には、国、独立行政法人等、地方公共団体、その他の地方公共団体の発注する土木建築に関する工事又は測量。  
 ただし、保証契約締結日における集計のため、請負契約締結日とは約半月ほどの時間差がある。

●公共工事請負金額

(単位:百万円、%)

|       |        | 和歌山県    |           |        |           |        |           |
|-------|--------|---------|-----------|--------|-----------|--------|-----------|
|       |        | 合 計     |           | 国      |           | 県      |           |
|       |        | 実 数     | 前年(同月・期)比 | 実 数    | 前年(同月・期)比 | 実 数    | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 127,635 | ▲ 7.4     | 21,371 | 25.1      | 45,012 | ▲ 12.2    |
| 平成20年 |        | 119,851 | ▲ 6.1     | 23,206 | 8.6       | 39,476 | ▲ 12.3    |
| 平成21年 |        | 131,786 | 10.0      | 27,814 | 19.9      | 51,221 | 29.8      |
| 平成22年 |        | 124,955 | ▲ 5.2     | 21,585 | ▲ 22.4    | 48,501 | ▲ 5.3     |
| 平成23年 |        | 124,250 | ▲ 0.6     | 27,912 | 29.3      | 48,854 | 0.7       |
| 平成21年 | 1-3月   | 25,203  | ▲ 7.7     | 12,895 | 40.0      | 6,324  | 1.8       |
|       | 4-6月   | 36,103  | 31.6      | 2,554  | 80.6      | 15,653 | 43.9      |
|       | 7-9月   | 37,605  | 11.1      | 5,764  | ▲ 16.3    | 17,422 | 50.6      |
|       | 10-12月 | 32,875  | 5.1       | 6,601  | 15.8      | 11,822 | 9.3       |
| 平成22年 | 1-3月   | 28,101  | 11.5      | 6,518  | ▲ 49.5    | 7,511  | 18.8      |
|       | 4-6月   | 30,023  | ▲ 16.8    | 3,980  | 55.8      | 11,271 | ▲ 28.0    |
|       | 7-9月   | 38,423  | 2.2       | 6,295  | 9.2       | 18,771 | 7.7       |
|       | 10-12月 | 28,408  | ▲ 13.6    | 4,792  | ▲ 27.4    | 10,948 | ▲ 7.4     |
| 平成23年 | 1-3月   | 30,958  | 10.2      | 10,107 | 55.1      | 9,825  | 30.8      |
|       | 4-6月   | 30,013  | ▲ 0.0     | 5,958  | 49.7      | 9,469  | ▲ 16.0    |
|       | 7-9月   | 37,409  | ▲ 2.6     | 7,261  | 15.3      | 18,119 | ▲ 3.5     |
|       | 10-12月 | 25,870  | ▲ 8.9     | 4,586  | ▲ 4.3     | 11,441 | 4.5       |
| 平成21年 | 1月     | 4,322   | ▲ 10.0    | 332    | ▲ 74.2    | 1,963  | ▲ 4.4     |
|       | 2月     | 5,030   | ▲ 55.1    | 2,146  | ▲ 52.3    | 1,192  | 43.8      |
|       | 3月     | 15,851  | 40.5      | 10,417 | 204.7     | 3,169  | ▲ 4.8     |
|       | 4月     | 11,867  | 58.2      | 695    | ▲ 25.0    | 6,281  | 165.5     |
|       | 5月     | 10,536  | 85.0      | 918    | 1,107.9   | 2,629  | ▲ 26.3    |
|       | 6月     | 13,700  | ▲ 3.7     | 941    | 129.0     | 6,743  | 36.3      |
|       | 7月     | 11,192  | ▲ 4.6     | 1,404  | ▲ 51.0    | 5,219  | 164.1     |
|       | 8月     | 9,490   | 19.5      | 1,593  | ▲ 18.7    | 3,761  | 88.9      |
|       | 9月     | 16,923  | 19.5      | 2,767  | 34.3      | 8,442  | 11.0      |
|       | 10月    | 11,429  | ▲ 7.4     | 3,347  | 8.4       | 3,176  | ▲ 28.2    |
|       | 11月    | 9,095   | 34.8      | 1,276  | ▲ 8.9     | 4,156  | 55.1      |
|       | 12月    | 12,351  | 1.3       | 1,978  | 63.6      | 4,490  | 21.1      |
| 平成22年 | 1月     | 5,358   | 24.0      | 637    | 91.9      | 2,272  | 15.7      |
|       | 2月     | 5,176   | 2.9       | 1,267  | ▲ 41.0    | 1,544  | 29.5      |
|       | 3月     | 17,567  | 10.8      | 4,614  | ▲ 55.7    | 3,695  | 16.6      |
|       | 4月     | 14,798  | 24.7      | 1,629  | 134.4     | 6,131  | ▲ 2.4     |
|       | 5月     | 5,618   | ▲ 46.7    | 1,306  | 42.3      | 1,485  | ▲ 43.5    |
|       | 6月     | 9,607   | ▲ 29.9    | 1,045  | 11.1      | 3,655  | ▲ 45.8    |
|       | 7月     | 12,613  | 12.7      | 1,931  | 37.5      | 5,483  | 5.1       |
|       | 8月     | 11,271  | 18.8      | 2,048  | 28.6      | 4,524  | 20.3      |
|       | 9月     | 14,539  | ▲ 14.1    | 2,316  | ▲ 16.3    | 8,764  | 3.8       |
|       | 10月    | 11,058  | ▲ 3.2     | 2,283  | ▲ 31.8    | 3,670  | 15.6      |
|       | 11月    | 8,530   | ▲ 6.2     | 1,418  | 11.1      | 3,869  | ▲ 6.9     |
|       | 12月    | 8,820   | ▲ 28.6    | 1,091  | ▲ 44.8    | 3,409  | ▲ 24.1    |
| 平成23年 | 1月     | 5,625   | 5.0       | 289    | ▲ 54.6    | 2,788  | 22.7      |
|       | 2月     | 6,392   | 23.5      | 1,168  | ▲ 7.8     | 3,312  | 114.5     |
|       | 3月     | 18,941  | 7.8       | 8,650  | 87.5      | 3,725  | 0.8       |
|       | 4月     | 6,990   | ▲ 52.8    | 486    | ▲ 70.2    | 3,537  | ▲ 42.3    |
|       | 5月     | 8,442   | 50.3      | 2,017  | 54.4      | 2,285  | 53.9      |
|       | 6月     | 14,581  | 51.8      | 3,455  | 230.6     | 3,647  | ▲ 0.2     |
|       | 7月     | 11,290  | ▲ 10.5    | 1,715  | ▲ 11.2    | 5,657  | 3.2       |
|       | 8月     | 12,517  | 11.1      | 2,923  | 42.7      | 4,914  | 8.6       |
|       | 9月     | 13,602  | ▲ 6.4     | 2,623  | 13.3      | 7,548  | ▲ 13.9    |
|       | 10月    | 7,996   | ▲ 27.7    | 1,676  | ▲ 26.6    | 3,291  | ▲ 10.3    |
|       | 11月    | 9,814   | 15.1      | 1,184  | ▲ 16.5    | 4,903  | 26.7      |
|       | 12月    | 8,060   | ▲ 8.6     | 1,726  | 58.2      | 3,247  | ▲ 4.8     |

「和歌山県内の公共工事動向」  
西日本建設業保証株式会社

第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

●公共工事請負金額(続き)

(単位:百万円、%)

|       |        | 和歌山県   |           |         |           |           |           |
|-------|--------|--------|-----------|---------|-----------|-----------|-----------|
|       |        | 市 町 村  |           | 独立行政法人等 |           | その他の公共的団体 |           |
|       |        | 実 数    | 前年(同月・期)比 | 実 数     | 前年(同月・期)比 | 実 数       | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 41,802 | ▲ 14.9    | 10,835  | ▲ 35.9    | 8,592     | 147.8     |
| 平成20年 |        | 40,400 | ▲ 3.4     | 9,966   | ▲ 8.0     | 6,781     | ▲ 21.1    |
| 平成21年 |        | 40,589 | 0.5       | 9,711   | ▲ 2.6     | 2,428     | ▲ 64.2    |
| 平成22年 |        | 47,237 | 16.4      | 3,093   | ▲ 68.1    | 4,517     | 86.0      |
| 平成23年 |        | 43,569 | ▲ 7.8     | 1,143   | ▲ 63.0    | 2,748     | ▲ 39.2    |
| 平成21年 | 1-3月   | 4,721  | ▲ 29.5    | 636     | ▲ 28.3    | 623       | ▲ 85.5    |
|       | 4-6月   | 10,575 | 5.9       | 6,687   | 43.2      | 628       | 31.4      |
|       | 7-9月   | 12,318 | ▲ 0.1     | 1,513   | ▲ 6.8     | 581       | ▲ 59.2    |
|       | 10-12月 | 12,975 | 13.9      | 875     | ▲ 68.6    | 596       | 0.3       |
| 平成22年 | 1-3月   | 13,004 | 175.5     | 500     | ▲ 21.4    | 563       | ▲ 9.6     |
|       | 4-6月   | 11,112 | 5.1       | 931     | ▲ 86.1    | 2,721     | 333.3     |
|       | 7-9月   | 11,437 | ▲ 7.2     | 1,066   | ▲ 29.5    | 848       | 46.0      |
|       | 10-12月 | 11,684 | ▲ 9.9     | 596     | ▲ 31.9    | 385       | ▲ 35.4    |
| 平成23年 | 1-3月   | 10,751 | ▲ 17.3    | 138     | ▲ 72.4    | 132       | ▲ 76.6    |
|       | 4-6月   | 12,920 | 16.3      | 24      | ▲ 97.4    | 1,638     | ▲ 39.8    |
|       | 7-9月   | 10,806 | ▲ 5.5     | 738     | ▲ 30.8    | 478       | ▲ 43.6    |
|       | 10-12月 | 9,092  | ▲ 22.2    | 243     | ▲ 59.2    | 500       | 29.9      |
| 平成21年 | 1月     | 1,472  | 13.7      | 271     | 155.7     | 282       | 370.0     |
|       | 2月     | 1,088  | ▲ 30.6    | 365     | ▲ 0.8     | 238       | ▲ 94.0    |
|       | 3月     | 2,161  | ▲ 43.7    | 0       | ▲ 100.0   | 103       | ▲ 63.1    |
|       | 4月     | 3,973  | 35.4      | 545     | ▲ 54.9    | 371       | 470.8     |
|       | 5月     | 2,142  | 34.5      | 4,787   | 1,981.3   | 58        | ▲ 74.4    |
|       | 6月     | 4,460  | ▲ 18.3    | 1,355   | ▲ 58.0    | 199       | 7.0       |
|       | 7月     | 4,233  | ▲ 31.8    | 182     | 691.3     | 152       | ▲ 76.8    |
|       | 8月     | 3,528  | 5.0       | 362     | 402.8     | 244       | ▲ 56.2    |
|       | 9月     | 4,557  | 65.1      | 969     | ▲ 36.6    | 185       | ▲ 12.3    |
|       | 10月    | 4,526  | 0.8       | 86      | 8.9       | 292       | 10.2      |
|       | 11月    | 3,336  | 43.7      | 179     | ▲ 23.5    | 146       | 32.7      |
|       | 12月    | 5,113  | 11.6      | 610     | ▲ 75.3    | 158       | ▲ 27.9    |
| 平成22年 | 1月     | 2,313  | 57.1      | 130     | ▲ 52.0    | 3         | ▲ 98.9    |
|       | 2月     | 2,037  | 87.2      | 178     | ▲ 51.2    | 149       | ▲ 37.4    |
|       | 3月     | 8,654  | 300.5     | 192     | -         | 411       | 299.0     |
|       | 4月     | 3,924  | ▲ 1.2     | 577     | 5.9       | 2,535     | 583.3     |
|       | 5月     | 2,473  | 15.5      | 194     | ▲ 95.9    | 157       | 170.7     |
|       | 6月     | 4,715  | 5.7       | 160     | ▲ 88.2    | 29        | ▲ 85.4    |
|       | 7月     | 4,983  | 17.7      | 45      | ▲ 75.3    | 169       | 11.2      |
|       | 8月     | 3,463  | ▲ 1.8     | 778     | 114.9     | 456       | 86.9      |
|       | 9月     | 2,991  | ▲ 34.4    | 243     | ▲ 74.9    | 223       | 20.5      |
|       | 10月    | 4,794  | 5.9       | 120     | 39.5      | 190       | ▲ 34.9    |
|       | 11月    | 2,954  | ▲ 11.5    | 128     | ▲ 28.5    | 161       | 10.3      |
|       | 12月    | 3,936  | ▲ 23.0    | 348     | ▲ 43.0    | 34        | ▲ 78.5    |
| 平成23年 | 1月     | 2,321  | 0.3       | 128     | ▲ 1.5     | 98        | 3,166.7   |
|       | 2月     | 1,896  | ▲ 6.9     | 2       | ▲ 98.9    | 12        | ▲ 91.9    |
|       | 3月     | 6,534  | ▲ 24.5    | 8       | ▲ 95.8    | 22        | ▲ 94.6    |
|       | 4月     | 2,888  | ▲ 26.4    | 0       | ▲ 100.0   | 78        | ▲ 96.9    |
|       | 5月     | 2,894  | 17.0      | 24      | ▲ 87.6    | 1,221     | 677.7     |
|       | 6月     | 7,138  | 51.4      | 0       | ▲ 100.0   | 339       | 1,069.0   |
|       | 7月     | 3,633  | ▲ 27.1    | 18      | ▲ 60.0    | 264       | 56.2      |
|       | 8月     | 4,026  | 16.3      | 458     | ▲ 41.1    | 193       | ▲ 57.7    |
|       | 9月     | 3,147  | 5.2       | 262     | 7.8       | 21        | ▲ 90.6    |
|       | 10月    | 2,707  | ▲ 43.5    | 121     | 0.8       | 199       | 4.7       |
|       | 11月    | 3,476  | 17.7      | 52      | ▲ 59.4    | 196       | 21.7      |
|       | 12月    | 2,909  | ▲ 26.1    | 70      | ▲ 79.9    | 105       | 208.8     |

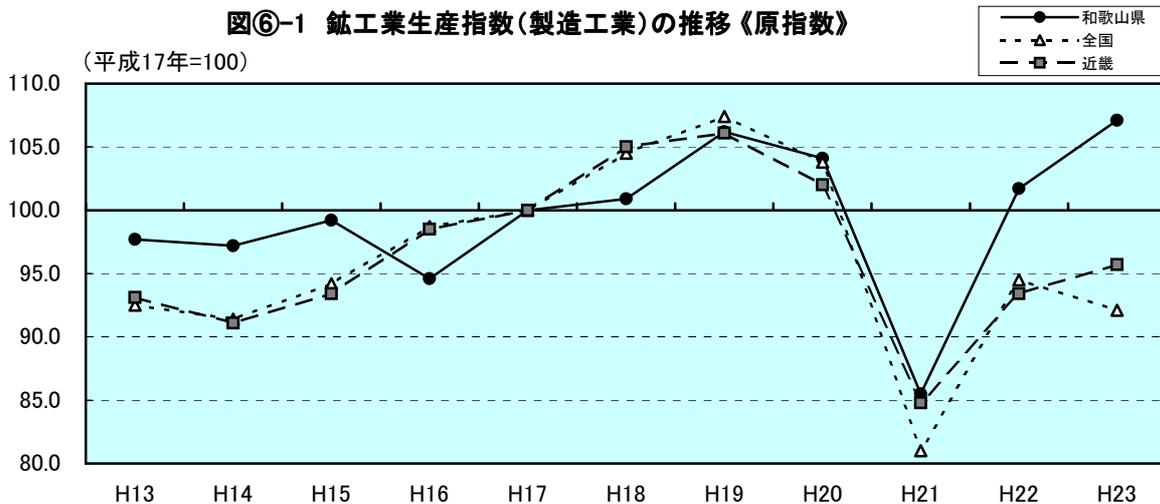
「和歌山県内の公共工事動向」  
西日本建設業保証株式会社

⑥生産

概ね横ばいで一進一退(→)

●鉱工業生産指数

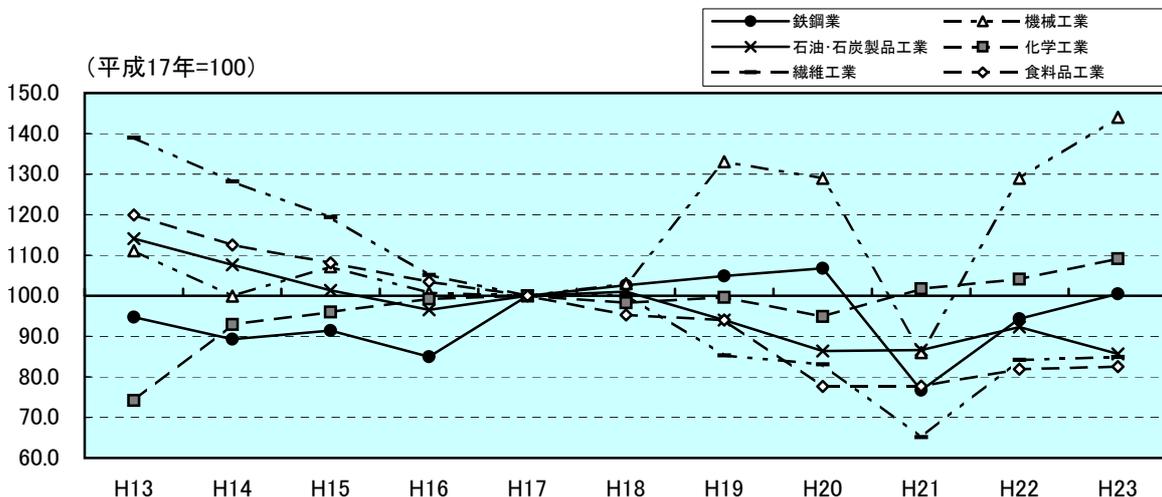
本県の鉱工業生産指数(平成17年=100)の推移を近畿・全国と比較すると、本県及び近畿では、平成23年は平成22年に引き続き上昇となり、本県では、平成20年の水準を超えた。しかし、全国では、2年ぶりに低下となった。(図⑥-1)



資料元:県調査統計課「鉱工業生産指数」

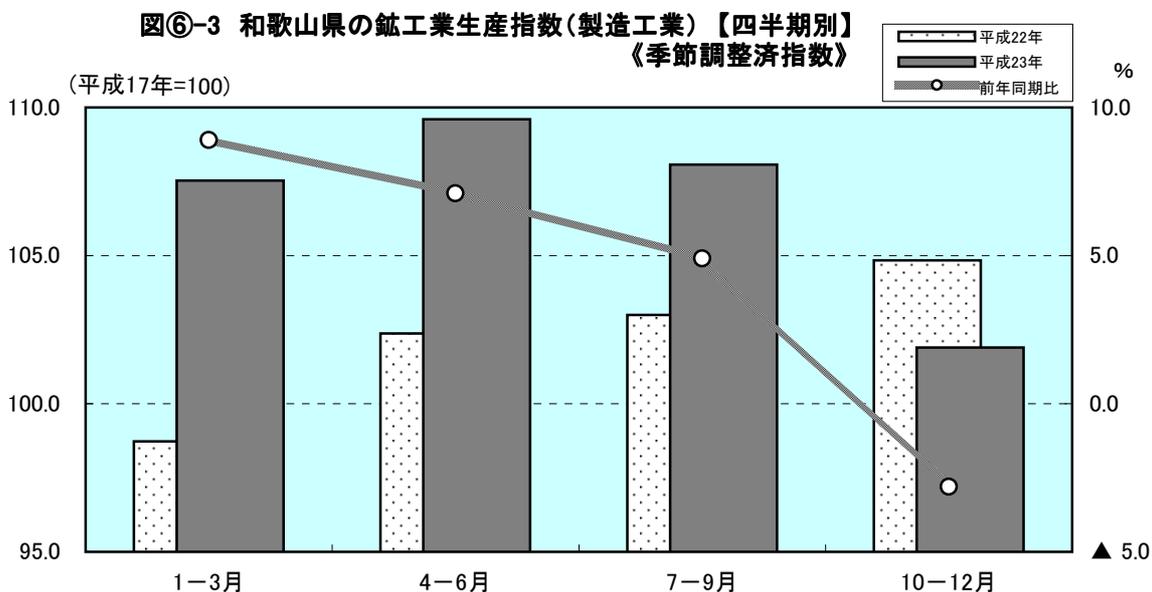
また、本県の生産の動向を主要業種別にみると、平成23年は、平成22年と比べて、【石油・石炭製品工業】では低下したが、【機械工業】、【化学工業】及び【鉄鋼業】では上昇した。とりわけ、【機械工業】では、平成20年の水準を大きく上回った。(図⑥-2)

図⑥-2 和歌山県の鉱工業生産指数(主要業種別)の推移《原指数》



資料元:県調査統計課「鉱工業生産指数」

次に、鉱工業生産指数を四半期別に平成22年と比較すると、10-12月期を除く四半期で増加となった。(図⑥-3)



資料元:県調査統計課「鉱工業生産指数」

◎**鉱工業生産指数**とは、鉱工業製品の毎月の生産量を、基準年=100として指数で表したものである。

好況時には需要が増えるため企業は生産量を増やし、逆に景気が停滞すると消費が衰え在庫がだぶつき始めるため、生産量を抑えようとする。近年、サービス業の増加により、鉱工業が経済に与える影響の比重は減少しつつあるといわれているが、今なお国内総生産に占める割合は高く、統計自体は速報性があり、第三次産業よりも景気に敏感に反応する。

※ 景気にほぼ一致して動くとされており、5年に1回、基準年が改定される。

● 鉱工業生産指数

(平成17年=100、単位：%)

|  |        | 製 造 工 業 全 国         |          |                      |          |                   |          |
|--|--------|---------------------|----------|----------------------|----------|-------------------|----------|
|  |        | 和 歌 山 県             |          | 近 畿                  |          | 全 国               |          |
|  |        | 季節調整済(※注)           | 前年(月・期)比 | 季節調整済(※注)            | 前年(月・期)比 | 季節調整済(※注)         | 前年(月・期)比 |
| 平成19年  |        | 106.2               | 5.3      | 106.1                | 1.0      | 107.4             | 2.8      |
| 平成20年  |        | 104.1               | ▲ 2.0    | 102.0                | ▲ 3.9    | 103.8             | ▲ 3.4    |
| 平成21年  |        | 85.5                | ▲ 17.9   | 84.8                 | ▲ 16.9   | 81.0              | ▲ 22.0   |
| 平成22年  |        | 101.7               | 18.9     | 93.4                 | 10.1     | 94.5              | 16.7     |
| 平成23年  |        | 107.1               | 5.3      | 95.7                 | 2.5      | 92.1              | ▲ 2.5    |
| 平成21年  | 1-3月   | 85.7                | ▲ 13.8   | 81.0                 | ▲ 15.3   | 74.1              | ▲ 20.2   |
|  | 4-6月   | 81.5                | ▲ 4.9    | 83.4                 | 2.9      | 79.0              | 6.7      |
|  | 7-9月   | 84.1                | 3.1      | 86.1                 | 3.3      | 83.2              | 5.3      |
|  | 10-12月 | 89.8                | 6.7      | 89.3                 | 3.7      | 88.1              | 6.0      |
| 平成22年  | 1-3月   | 98.7                | 10.0     | 93.2                 | 4.3      | 94.6              | 7.3      |
|  | 4-6月   | 102.4               | 3.7      | 94.3                 | 1.2      | 95.3              | 0.7      |
|  | 7-9月   | 103.0               | 0.6      | 93.7                 | ▲ 0.6    | 94.3              | ▲ 1.0    |
|  | 10-12月 | 104.8               | 1.8      | 93.0                 | ▲ 0.7    | 94.2              | ▲ 0.0    |
| 平成23年  | 1-3月   | 107.5               | 2.6      | 98.0                 | 5.3      | 92.8              | ▲ 1.5    |
|  | 4-6月   | 109.6               | 1.9      | 96.4                 | ▲ 1.6    | 88.8              | ▲ 4.3    |
|  | 7-9月   | 108.1               | ▲ 1.4    | 94.3                 | ▲ 2.2    | 93.7              | 5.5      |
|  | 10-12月 | 101.9               | ▲ 5.7    | 92.5                 | ▲ 1.9    | 94.2              | 0.5      |
| 平成21年  | 1月     | 87.4                | ▲ 8.9    | 83.1                 | ▲ 8.7    | 78.0              | ▲ 8.6    |
|  | 2月     | 85.8                | ▲ 1.8    | 79.5                 | ▲ 4.3    | 71.3              | ▲ 8.6    |
|  | 3月     | 84.0                | ▲ 2.1    | 80.4                 | 1.1      | 72.9              | 2.2      |
|  | 4月     | 81.6                | ▲ 2.9    | 82.6                 | 2.7      | 76.2              | 4.5      |
|  | 5月     | 82.1                | 0.6      | 83.9                 | 1.6      | 79.8              | 4.7      |
|  | 6月     | 80.9                | ▲ 1.5    | 83.6                 | ▲ 0.4    | 81.0              | 1.5      |
|  | 7月     | 83.4                | 3.1      | 85.7                 | 2.5      | 81.9              | 1.1      |
|  | 8月     | 84.0                | 0.7      | 84.6                 | ▲ 1.3    | 83.0              | 1.3      |
|  | 9月     | 84.9                | 1.1      | 88.1                 | 4.1      | 84.6              | 1.9      |
|  | 10月    | 87.5                | 3.1      | 87.6                 | ▲ 0.6    | 85.9              | 1.5      |
|  | 11月    | 90.4                | 3.3      | 89.2                 | 1.8      | 88.1              | 2.6      |
|  | 12月    | 91.4                | 1.1      | 91.1                 | 2.1      | 90.4              | 2.6      |
| 平成22年  | 1月     | 95.4                | 4.4      | 92.8                 | 1.9      | 93.5              | 3.4      |
|  | 2月     | 98.9                | 3.7      | 93.8                 | 1.1      | 95.1              | 1.7      |
|  | 3月     | 101.9               | 3.0      | 92.9                 | ▲ 1.0    | 95.2              | 0.1      |
|  | 4月     | 103.4               | 1.5      | 92.7                 | ▲ 0.2    | 95.8              | 0.6      |
|  | 5月     | 101.1               | ▲ 2.2    | 94.3                 | 1.7      | 95.7              | ▲ 0.1    |
|  | 6月     | 102.6               | 1.5      | 95.8                 | 1.6      | 94.3              | ▲ 1.5    |
|  | 7月     | 102.7               | 0.1      | 93.6                 | ▲ 2.3    | 94.6              | 0.3      |
|  | 8月     | 102.8               | 0.1      | 94.1                 | 0.5      | 94.5              | ▲ 0.1    |
|  | 9月     | 103.5               | 0.7      | 93.4                 | ▲ 0.7    | 93.7              | ▲ 0.8    |
|  | 10月    | 105.0               | 1.4      | 92.4                 | ▲ 1.1    | 92.5              | ▲ 1.3    |
|  | 11月    | 104.3               | ▲ 0.7    | 93.3                 | 1.0      | 93.9              | 1.5      |
|  | 12月    | 105.2               | 0.9      | 93.4                 | 0.1      | 96.3              | 2.6      |
| 平成23年  | 1月     | 108.1               | 2.8      | 96.8                 | 3.6      | 97.4              | 1.1      |
|  | 2月     | 106.2               | ▲ 1.8    | 100.6                | 3.9      | 98.5              | 1.1      |
|  | 3月     | 108.3               | 2.0      | 96.5                 | ▲ 4.1    | 82.5              | ▲ 16.2   |
|  | 4月     | 109.1               | 0.7      | 95.9                 | ▲ 0.6    | 84.4              | 2.3      |
|  | 5月     | 109.9               | 0.7      | 95.7                 | ▲ 0.2    | 89.4              | 5.9      |
|  | 6月     | 109.8               | ▲ 0.1    | 97.6                 | 2.0      | 92.7              | 3.7      |
|  | 7月     | 109.2               | ▲ 0.5    | 96.2                 | ▲ 1.4    | 93.8              | 1.2      |
|  | 8月     | 109.4               | 0.2      | 95.8                 | ▲ 0.4    | 94.6              | 0.9      |
|  | 9月     | 105.6               | ▲ 3.5    | 90.8                 | ▲ 5.2    | 92.8              | ▲ 1.9    |
|  | 10月    | 103.7               | ▲ 1.8    | 92.8                 | 2.2      | 94.5              | 1.8      |
|  | 11月    | 102.6               | ▲ 1.1    | 93.3                 | 0.5      | 93.0              | ▲ 1.6    |
|  | 12月    | 99.4                | ▲ 3.1    | 91.4                 | ▲ 2.0    | 95.1              | 2.3      |
|  |        | 「和歌山県鉱工業生産指数」県調査統計課 |          | 「近畿地域鉱工業生産動向」近畿経済産業局 |          | 「生産・出荷・在庫指数」経済産業省 |          |
| ※注：年値のみ原指数の平均値。四半期値は季節調整済指数の3ヶ月平均、月値は季節調整済指数 |        |                     |          |                      |          |                   |          |

第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

● 鉱工業生産指数(続き)

(平成17年=100、単位:%)

|       |        | 和歌山県      |          |           |          |           |          |
|-------|--------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|
|       |        | 鉄鋼業       |          | 機械工業      |          | 化学工業      |          |
|       |        | 季節調整済(※注) | 前年(月・期)比 | 季節調整済(※注) | 前年(月・期)比 | 季節調整済(※注) | 前年(月・期)比 |
| 平成19年 |        | 104.9     | 2.2      | 133.1     | 29.2     | 99.6      | 1.3      |
| 平成20年 |        | 106.8     | 1.8      | 129.0     | ▲ 3.1    | 94.9      | ▲ 4.7    |
| 平成21年 |        | 76.7      | ▲ 28.2   | 86.0      | ▲ 33.3   | 101.7     | 7.2      |
| 平成22年 |        | 94.3      | 22.9     | 129.0     | 50.0     | 104.1     | 2.4      |
| 平成23年 |        | 100.5     | 6.6      | 144.0     | 11.6     | 109.1     | 4.8      |
| 平成21年 | 1-3月   | 84.8      | ▲ 21.0   | 88.5      | ▲ 15.6   | 96.1      | 8.3      |
|       | 4-6月   | 69.8      | ▲ 17.7   | 81.0      | ▲ 8.4    | 100.7     | 4.8      |
|       | 7-9月   | 68.2      | ▲ 2.3    | 84.1      | 3.8      | 105.7     | 5.0      |
|       | 10-12月 | 83.3      | 22.1     | 102.4     | 21.8     | 100.8     | ▲ 4.6    |
| 平成22年 | 1-3月   | 93.8      | 12.6     | 116.2     | 13.4     | 104.2     | 3.4      |
|       | 4-6月   | 97.1      | 3.6      | 119.5     | 2.9      | 102.9     | ▲ 1.3    |
|       | 7-9月   | 97.7      | 0.5      | 130.1     | 8.9      | 102.4     | ▲ 0.5    |
|       | 10-12月 | 93.9      | ▲ 3.8    | 145.6     | 11.9     | 107.0     | 4.6      |
| 平成23年 | 1-3月   | 99.3      | 5.7      | 151.9     | 4.3      | 104.0     | ▲ 2.8    |
|       | 4-6月   | 102.2     | 2.9      | 164.3     | 8.2      | 112.0     | 7.6      |
|       | 7-9月   | 103.0     | 0.8      | 142.7     | ▲ 13.2   | 111.2     | ▲ 0.7    |
|       | 10-12月 | 98.0      | ▲ 4.9    | 117.0     | ▲ 18.0   | 110.7     | ▲ 0.5    |
| 平成21年 | 1月     | 89.2      | ▲ 14.8   | 90.6      | ▲ 6.0    | 95.6      | 10.6     |
|       | 2月     | 85.3      | ▲ 4.4    | 89.8      | ▲ 0.9    | 98.4      | 2.9      |
|       | 3月     | 79.8      | ▲ 6.4    | 85.1      | ▲ 5.2    | 94.4      | ▲ 4.1    |
|       | 4月     | 74.2      | ▲ 7.0    | 82.5      | ▲ 3.1    | 98.7      | 4.6      |
|       | 5月     | 69.5      | ▲ 6.3    | 79.2      | ▲ 4.0    | 100.5     | 1.8      |
|       | 6月     | 65.7      | ▲ 5.5    | 81.4      | 2.8      | 102.9     | 2.4      |
|       | 7月     | 66.5      | 1.2      | 83.0      | 2.0      | 99.8      | ▲ 3.0    |
|       | 8月     | 66.8      | 0.5      | 85.6      | 3.1      | 109.3     | 9.5      |
|       | 9月     | 71.3      | 6.7      | 83.7      | ▲ 2.2    | 108.1     | ▲ 1.1    |
|       | 10月    | 76.3      | 7.0      | 99.7      | 19.1     | 106.0     | ▲ 1.9    |
|       | 11月    | 82.1      | 7.6      | 101.4     | 1.7      | 99.7      | ▲ 5.9    |
|       | 12月    | 91.4      | 11.3     | 106.1     | 4.6      | 96.8      | ▲ 2.9    |
| 平成22年 | 1月     | 91.8      | 0.4      | 110.0     | 3.7      | 106.7     | 10.2     |
|       | 2月     | 93.0      | 1.3      | 112.9     | 2.6      | 103.2     | ▲ 3.3    |
|       | 3月     | 96.5      | 3.8      | 125.6     | 11.2     | 102.8     | ▲ 0.4    |
|       | 4月     | 95.3      | ▲ 1.2    | 122.2     | ▲ 2.7    | 107.7     | 4.8      |
|       | 5月     | 98.6      | 3.5      | 117.3     | ▲ 4.0    | 100.4     | ▲ 6.8    |
|       | 6月     | 97.5      | ▲ 1.1    | 119.1     | 1.5      | 100.5     | 0.1      |
|       | 7月     | 92.7      | ▲ 4.9    | 122.9     | 3.2      | 101.2     | 0.7      |
|       | 8月     | 98.1      | 5.8      | 131.0     | 6.6      | 103.0     | 1.8      |
|       | 9月     | 102.2     | 4.2      | 136.5     | 4.2      | 102.9     | ▲ 0.1    |
|       | 10月    | 96.8      | ▲ 5.3    | 142.4     | 4.3      | 104.3     | 1.4      |
|       | 11月    | 92.4      | ▲ 4.5    | 148.6     | 4.4      | 105.0     | 0.7      |
|       | 12月    | 92.6      | 0.2      | 145.7     | ▲ 2.0    | 111.8     | 6.5      |
| 平成23年 | 1月     | 99.6      | 7.6      | 146.2     | 0.3      | 106.8     | ▲ 4.5    |
|       | 2月     | 102.0     | 2.4      | 147.5     | 0.9      | 97.7      | ▲ 8.5    |
|       | 3月     | 96.4      | ▲ 5.5    | 161.9     | 9.8      | 107.6     | 10.1     |
|       | 4月     | 102.1     | 5.9      | 160.2     | ▲ 1.1    | 109.4     | 1.7      |
|       | 5月     | 100.5     | ▲ 1.6    | 163.4     | 2.0      | 110.1     | 0.6      |
|       | 6月     | 104.0     | 3.5      | 169.3     | 3.6      | 116.4     | 5.7      |
|       | 7月     | 105.3     | 1.3      | 145.6     | ▲ 14.0   | 114.6     | ▲ 1.5    |
|       | 8月     | 103.3     | ▲ 1.9    | 144.2     | ▲ 1.0    | 108.5     | ▲ 5.3    |
|       | 9月     | 100.5     | ▲ 2.7    | 138.2     | ▲ 4.2    | 110.6     | 1.9      |
|       | 10月    | 98.4      | ▲ 2.1    | 120.5     | ▲ 12.8   | 114.3     | 3.3      |
|       | 11月    | 98.6      | 0.2      | 116.8     | ▲ 3.1    | 109.8     | ▲ 3.9    |
|       | 12月    | 96.9      | ▲ 1.7    | 113.7     | ▲ 2.7    | 108.0     | ▲ 1.6    |

「和歌山県鉱工業生産指数」県調査統計課  
 ※注:年値のみ原指数の平均値。四半期値は季節調整済指数の3ヶ月平均値、月値は季節調整済指数

● 鉱工業生産指数(続き)

(平成17年=100、単位:%)

|       |        | 和歌山県      |          |           |          |           |          |
|-------|--------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|
|       |        | 石油・石炭製品工業 |          | 繊維工業      |          | 食料品工業     |          |
|       |        | 季節調整済(※注) | 前年(月・期)比 | 季節調整済(※注) | 前年(月・期)比 | 季節調整済(※注) | 前年(月・期)比 |
| 平成19年 |        | 94.0      | ▲ 6.9    | 85.3      | ▲ 14.9   | 94.0      | ▲ 1.4    |
| 平成20年 |        | 86.4      | ▲ 8.1    | 83.1      | ▲ 2.6    | 77.6      | ▲ 17.4   |
| 平成21年 |        | 86.6      | 0.2      | 65.1      | ▲ 21.7   | 77.7      | 0.1      |
| 平成22年 |        | 92.3      | 6.6      | 84.2      | 29.3     | 81.9      | 5.4      |
| 平成23年 |        | 85.7      | ▲ 7.2    | 84.9      | 0.8      | 82.5      | 0.7      |
| 平成21年 | 1-3月   | 85.3      | 4.0      | 69.3      | ▲ 17.1   | 79.5      | 6.0      |
|       | 4-6月   | 83.3      | ▲ 2.4    | 65.3      | ▲ 5.8    | 77.7      | ▲ 2.3    |
|       | 7-9月   | 90.9      | 9.1      | 63.8      | ▲ 2.3    | 75.3      | ▲ 3.0    |
|       | 10-12月 | 87.0      | ▲ 4.2    | 62.9      | ▲ 1.4    | 78.1      | 3.7      |
| 平成22年 | 1-3月   | 91.5      | 5.2      | 75.1      | 19.4     | 72.6      | ▲ 7.0    |
|       | 4-6月   | 93.7      | 2.4      | 77.1      | 2.6      | 82.6      | 13.8     |
|       | 7-9月   | 92.3      | ▲ 1.5    | 83.5      | 8.3      | 87.0      | 5.3      |
|       | 10-12月 | 90.1      | ▲ 2.4    | 99.6      | 19.3     | 77.2      | ▲ 11.3   |
| 平成23年 | 1-3月   | 86.0      | ▲ 4.6    | 95.4      | ▲ 4.3    | 82.1      | 6.4      |
|       | 4-6月   | 79.5      | ▲ 7.6    | 85.8      | ▲ 10.1   | 89.2      | 8.6      |
|       | 7-9月   | 77.9      | ▲ 2.0    | 80.4      | ▲ 6.3    | 84.9      | ▲ 4.8    |
|       | 10-12月 | 86.2      | 10.7     | 74.9      | ▲ 6.8    | 80.5      | ▲ 5.2    |
| 平成21年 | 1月     | 85.0      | 8.1      | 70.7      | ▲ 17.9   | 73.3      | 1.0      |
|       | 2月     | 86.9      | 2.2      | 70.4      | ▲ 0.4    | 83.5      | 13.9     |
|       | 3月     | 84.0      | ▲ 3.3    | 66.7      | ▲ 5.3    | 81.7      | ▲ 2.2    |
|       | 4月     | 83.8      | ▲ 0.2    | 66.9      | 0.3      | 79.6      | ▲ 2.6    |
|       | 5月     | 80.8      | ▲ 3.6    | 64.1      | ▲ 4.2    | 77.5      | ▲ 2.6    |
|       | 6月     | 85.2      | 5.4      | 64.8      | 1.1      | 75.9      | ▲ 2.1    |
|       | 7月     | 91.1      | 6.9      | 63.9      | ▲ 1.4    | 76.6      | 0.9      |
|       | 8月     | 92.0      | 1.0      | 64.0      | 0.2      | 75.5      | ▲ 1.4    |
|       | 9月     | 89.5      | ▲ 2.7    | 63.4      | ▲ 0.9    | 73.9      | ▲ 2.1    |
|       | 10月    | 88.7      | ▲ 0.9    | 63.6      | 0.3      | 78.7      | 6.5      |
|       | 11月    | 83.8      | ▲ 5.5    | 62.2      | ▲ 2.2    | 77.7      | ▲ 1.3    |
|       | 12月    | 88.6      | 5.7      | 62.9      | 1.1      | 77.9      | 0.3      |
| 平成22年 | 1月     | 90.5      | 2.1      | 69.5      | 10.5     | 73.1      | ▲ 6.2    |
|       | 2月     | 92.2      | 1.9      | 79.0      | 13.7     | 71.6      | ▲ 2.1    |
|       | 3月     | 91.9      | ▲ 0.3    | 76.8      | ▲ 2.8    | 73.1      | 2.1      |
|       | 4月     | 98.6      | 7.3      | 77.8      | 1.3      | 75.5      | 3.3      |
|       | 5月     | 90.3      | ▲ 8.4    | 78.0      | 0.3      | 86.8      | 15.0     |
|       | 6月     | 92.2      | 2.1      | 75.4      | ▲ 3.3    | 85.5      | ▲ 1.5    |
|       | 7月     | 95.3      | 3.4      | 79.8      | 5.8      | 87.0      | 1.8      |
|       | 8月     | 90.3      | ▲ 5.2    | 82.2      | 3.0      | 90.8      | 4.4      |
|       | 9月     | 91.4      | 1.2      | 88.5      | 7.7      | 83.2      | ▲ 8.4    |
|       | 10月    | 84.9      | ▲ 7.1    | 90.4      | 2.1      | 76.8      | ▲ 7.7    |
|       | 11月    | 90.4      | 6.5      | 101.0     | 11.7     | 77.0      | 0.3      |
|       | 12月    | 95.0      | 5.1      | 107.4     | 6.3      | 77.7      | 0.9      |
| 平成23年 | 1月     | 88.4      | ▲ 6.9    | 103.8     | ▲ 3.4    | 81.9      | 5.4      |
|       | 2月     | 86.2      | ▲ 2.5    | 97.8      | ▲ 5.8    | 82.6      | 0.9      |
|       | 3月     | 83.4      | ▲ 3.2    | 84.5      | ▲ 13.6   | 81.8      | ▲ 1.0    |
|       | 4月     | 78.7      | ▲ 5.6    | 91.0      | 7.7      | 87.5      | 7.0      |
|       | 5月     | 80.9      | 2.8      | 82.1      | ▲ 9.8    | 91.1      | 4.1      |
|       | 6月     | 78.8      | ▲ 2.6    | 84.2      | 2.6      | 89.0      | ▲ 2.3    |
|       | 7月     | 71.2      | ▲ 9.6    | 80.3      | ▲ 4.6    | 88.2      | ▲ 0.9    |
|       | 8月     | 83.2      | 16.9     | 80.8      | 0.6      | 86.3      | ▲ 2.2    |
|       | 9月     | 79.3      | ▲ 4.7    | 80.1      | ▲ 0.9    | 80.3      | ▲ 7.0    |
|       | 10月    | 84.2      | 6.2      | 77.7      | ▲ 3.0    | 82.2      | 2.4      |
|       | 11月    | 95.4      | 13.3     | 70.6      | ▲ 9.1    | 78.6      | ▲ 4.4    |
|       | 12月    | 79.0      | ▲ 17.2   | 76.5      | 8.4      | 80.7      | 2.7      |

「和歌山県鉱工業生産指数」県調査統計課  
 ※注:年値のみ原指数の平均値。四半期値は季節調整済指数の3ヶ月平均値、月値は季節調整済指数

第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

● 鉱工業生産指数(続き)

(平成17年=100、単位:%)

|       |        | 和歌山県      |          |           |          |           |          |
|-------|--------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|
|       |        | 金属製品工業    |          | 一般機械工業    |          | 電気機械工業    |          |
|       |        | 季節調整済(※注) | 前年(月・期)比 | 季節調整済(※注) | 前年(月・期)比 | 季節調整済(※注) | 前年(月・期)比 |
| 平成19年 |        | 96.3      | 4.9      | 135.2     | 30.6     | 96.3      | ▲ 2.1    |
| 平成20年 |        | 200.3     | 108.0    | 131.7     | ▲ 2.6    | 84.1      | ▲ 12.7   |
| 平成21年 |        | 272.7     | 36.1     | 88.1      | ▲ 33.1   | 49.1      | ▲ 41.6   |
| 平成22年 |        | 261.8     | ▲ 4.0    | 130.4     | 48.0     | 105.9     | 115.7    |
| 平成23年 |        | 260.5     | ▲ 0.5    | 145.9     | 11.9     | 113.4     | 7.1      |
| 平成21年 | 1-3月   | 156.8     | ▲ 50.2   | 84.7      | ▲ 20.4   | 35.1      | ▲ 40.0   |
|       | 4-6月   | 263.6     | 68.1     | 81.6      | ▲ 3.7    | 38.9      | 10.8     |
|       | 7-9月   | 313.1     | 18.8     | 85.9      | 5.3      | 41.0      | 5.6      |
|       | 10-12月 | 325.4     | 3.9      | 98.9      | 15.1     | 80.5      | 96.1     |
| 平成22年 | 1-3月   | 168.7     | ▲ 48.2   | 119.4     | 20.8     | 68.3      | ▲ 15.2   |
|       | 4-6月   | 392.3     | 132.5    | 120.8     | 1.1      | 89.4      | 30.9     |
|       | 7-9月   | 217.6     | ▲ 44.5   | 130.9     | 8.4      | 128.8     | 44.2     |
|       | 10-12月 | 145.9     | ▲ 32.9   | 145.2     | 10.9     | 148.4     | 15.2     |
| 平成23年 | 1-3月   | 182.4     | 25.0     | 154.7     | 6.5      | 99.8      | ▲ 32.8   |
|       | 4-6月   | 267.0     | 46.4     | 166.0     | 7.3      | 97.2      | ▲ 2.5    |
|       | 7-9月   | 284.3     | 6.5      | 142.8     | ▲ 14.0   | 119.9     | 23.3     |
|       | 10-12月 | 184.9     | ▲ 35.0   | 117.5     | ▲ 17.7   | 107.4     | ▲ 10.5   |
| 平成21年 | 1月     | 120.1     | ▲ 68.0   | 85.0      | ▲ 9.8    | 37.2      | ▲ 23.5   |
|       | 2月     | 209.8     | 74.7     | 84.4      | ▲ 0.7    | 30.9      | ▲ 16.9   |
|       | 3月     | 140.6     | ▲ 33.0   | 84.8      | 0.5      | 37.1      | 20.1     |
|       | 4月     | 227.1     | 61.5     | 80.7      | ▲ 4.8    | 37.5      | 1.1      |
|       | 5月     | 300.3     | 32.2     | 81.2      | 0.6      | 37.4      | ▲ 0.3    |
|       | 6月     | 263.5     | ▲ 12.3   | 82.9      | 2.1      | 41.7      | 11.5     |
|       | 7月     | 306.6     | 16.4     | 86.2      | 4.0      | 36.1      | ▲ 13.4   |
|       | 8月     | 341.4     | 11.4     | 86.4      | 0.2      | 35.6      | ▲ 1.4    |
|       | 9月     | 291.4     | ▲ 14.6   | 85.2      | ▲ 1.4    | 51.4      | 44.4     |
|       | 10月    | 543.5     | 86.5     | 93.3      | 9.5      | 74.7      | 45.3     |
|       | 11月    | 319.6     | ▲ 41.2   | 100.4     | 7.6      | 85.7      | 14.7     |
|       | 12月    | 113.2     | ▲ 64.6   | 102.9     | 2.5      | 81.0      | ▲ 5.5    |
| 平成22年 | 1月     | 58.6      | ▲ 48.2   | 112.7     | 9.5      | 53.6      | ▲ 33.8   |
|       | 2月     | 268.1     | 357.5    | 117.7     | 4.4      | 64.6      | 20.5     |
|       | 3月     | 179.5     | ▲ 33.0   | 127.9     | 8.7      | 86.6      | 34.1     |
|       | 4月     | 331.6     | 84.7     | 124.2     | ▲ 2.9    | 89.3      | 3.1      |
|       | 5月     | 511.8     | 54.3     | 118.0     | ▲ 5.0    | 85.2      | ▲ 4.6    |
|       | 6月     | 333.5     | ▲ 34.8   | 120.1     | 1.8      | 93.6      | 9.9      |
|       | 7月     | 305.0     | ▲ 8.5    | 123.3     | 2.7      | 124.4     | 32.9     |
|       | 8月     | 210.0     | ▲ 31.1   | 132.5     | 7.5      | 126.7     | 1.8      |
|       | 9月     | 137.7     | ▲ 34.4   | 136.9     | 3.3      | 135.4     | 6.9      |
|       | 10月    | 191.6     | 39.1     | 143.8     | 5.0      | 141.0     | 4.1      |
|       | 11月    | 105.0     | ▲ 45.2   | 148.9     | 3.5      | 142.7     | 1.2      |
|       | 12月    | 141.1     | 34.4     | 143.0     | ▲ 4.0    | 161.4     | 13.1     |
| 平成23年 | 1月     | 148.1     | 5.0      | 145.7     | 1.9      | 124.3     | ▲ 23.0   |
|       | 2月     | 185.2     | 25.1     | 149.7     | 2.7      | 105.1     | ▲ 15.4   |
|       | 3月     | 213.9     | 15.5     | 168.6     | 12.6     | 69.9      | ▲ 33.5   |
|       | 4月     | 290.9     | 36.0     | 161.7     | ▲ 4.1    | 55.5      | ▲ 20.6   |
|       | 5月     | 121.9     | ▲ 58.1   | 165.0     | 2.0      | 112.8     | 103.2    |
|       | 6月     | 388.2     | 218.5    | 171.3     | 3.8      | 123.4     | 9.4      |
|       | 7月     | 322.4     | ▲ 17.0   | 143.2     | ▲ 16.4   | 121.4     | ▲ 1.6    |
|       | 8月     | 274.9     | ▲ 14.7   | 144.9     | 1.2      | 139.9     | 15.2     |
|       | 9月     | 255.6     | ▲ 7.0    | 140.2     | ▲ 3.2    | 98.4      | ▲ 29.7   |
|       | 10月    | 48.9      | ▲ 80.9   | 121.5     | ▲ 13.3   | 103.3     | 5.0      |
|       | 11月    | 341.9     | 599.2    | 116.5     | ▲ 4.1    | 120.7     | 16.8     |
|       | 12月    | 163.9     | ▲ 52.1   | 114.4     | ▲ 1.8    | 98.1      | ▲ 18.7   |

「和歌山県鉱工業生産指数」県調査統計課  
 ※注:年値のみ原指数の平均値。四半期値は季節調整済指数の3ヶ月平均値、月値は季節調整済指数

● 鉱工業生産指数(続き)

(平成17年=100、単位：%)

|       |        | 和歌山県         |          |            |          |           |          |
|-------|--------|--------------|----------|------------|----------|-----------|----------|
|       |        | パルプ・紙・紙加工品工業 |          | プラスチック製品工業 |          | ゴム製品工業    |          |
|       |        | 季節調整済(※注)    | 前年(月・期)比 | 季節調整済(※注)  | 前年(月・期)比 | 季節調整済(※注) | 前年(月・期)比 |
| 平成19年 |        | 101.9        | 2.9      | 100.8      | ▲ 1.1    | 103.6     | ▲ 1.8    |
| 平成20年 |        | 99.8         | ▲ 2.1    | 46.0       | ▲ 54.4   | 164.1     | 58.4     |
| 平成21年 |        | 96.0         | ▲ 3.8    | 45.0       | ▲ 2.2    | 102.7     | ▲ 37.4   |
| 平成22年 |        | 99.2         | 3.3      | 45.2       | 0.4      | 141.8     | 38.1     |
| 平成23年 |        | 105.1        | 5.9      | 40.7       | ▲ 10.0   | 122.6     | ▲ 13.5   |
| 平成21年 | 1-3月   | 95.0         | ▲ 4.3    | 47.4       | 5.3      | 106.9     | ▲ 41.8   |
|       | 4-6月   | 94.1         | ▲ 0.9    | 47.0       | ▲ 0.7    | 102.9     | ▲ 3.7    |
|       | 7-9月   | 97.4         | 3.5      | 43.4       | ▲ 7.8    | 112.3     | 9.1      |
|       | 10-12月 | 94.0         | ▲ 3.4    | 42.6       | ▲ 1.8    | 115.7     | 3.0      |
| 平成22年 | 1-3月   | 100.6        | 6.9      | 47.0       | 10.5     | 125.5     | 8.5      |
|       | 4-6月   | 99.9         | ▲ 0.7    | 47.7       | 1.4      | 140.9     | 12.2     |
|       | 7-9月   | 98.6         | ▲ 1.3    | 45.4       | ▲ 4.8    | 154.0     | 9.3      |
|       | 10-12月 | 94.5         | ▲ 4.2    | 42.3       | ▲ 6.8    | 159.7     | 3.7      |
| 平成23年 | 1-3月   | 103.8        | 9.9      | 39.2       | ▲ 7.3    | 129.6     | ▲ 18.9   |
|       | 4-6月   | 106.4        | 2.5      | 40.7       | 3.9      | 115.3     | ▲ 11.1   |
|       | 7-9月   | 107.6        | 1.1      | 40.2       | ▲ 1.2    | 124.5     | 8.0      |
|       | 10-12月 | 107.6        | 0.0      | 41.3       | 2.7      | 108.8     | ▲ 12.6   |
| 平成21年 | 1月     | 96.5         | ▲ 1.2    | 46.1       | 1.8      | 120.3     | ▲ 34.7   |
|       | 2月     | 93.7         | ▲ 2.9    | 47.4       | 2.8      | 106.0     | ▲ 11.9   |
|       | 3月     | 94.7         | 1.1      | 48.6       | 2.5      | 94.4      | ▲ 10.9   |
|       | 4月     | 97.3         | 2.7      | 47.6       | ▲ 2.1    | 89.9      | ▲ 4.8    |
|       | 5月     | 92.2         | ▲ 5.2    | 47.2       | ▲ 0.8    | 102.2     | 13.7     |
|       | 6月     | 92.8         | 0.7      | 46.3       | ▲ 1.9    | 116.7     | 14.2     |
|       | 7月     | 102.9        | 10.9     | 45.3       | ▲ 2.2    | 121.7     | 4.3      |
|       | 8月     | 92.4         | ▲ 10.2   | 43.0       | ▲ 5.1    | 113.4     | ▲ 6.8    |
|       | 9月     | 96.8         | 4.8      | 41.8       | ▲ 2.8    | 101.8     | ▲ 10.2   |
|       | 10月    | 95.7         | ▲ 1.1    | 41.6       | ▲ 0.5    | 117.9     | 15.8     |
|       | 11月    | 91.9         | ▲ 4.0    | 42.5       | 2.2      | 116.2     | ▲ 1.4    |
|       | 12月    | 94.5         | 2.8      | 43.6       | 2.6      | 113.0     | ▲ 2.8    |
| 平成22年 | 1月     | 98.2         | 3.9      | 45.7       | 4.8      | 120.0     | 6.2      |
|       | 2月     | 101.9        | 3.8      | 47.1       | 3.1      | 127.2     | 6.0      |
|       | 3月     | 101.6        | ▲ 0.3    | 48.3       | 2.5      | 129.4     | 1.7      |
|       | 4月     | 100.9        | ▲ 0.7    | 48.3       | 0.0      | 148.5     | 14.8     |
|       | 5月     | 96.2         | ▲ 4.7    | 47.8       | ▲ 1.0    | 141.2     | ▲ 4.9    |
|       | 6月     | 102.5        | 6.5      | 47.0       | ▲ 1.7    | 132.9     | ▲ 5.9    |
|       | 7月     | 99.1         | ▲ 3.3    | 46.0       | ▲ 2.1    | 138.2     | 4.0      |
|       | 8月     | 99.0         | ▲ 0.1    | 45.4       | ▲ 1.3    | 175.5     | 27.0     |
|       | 9月     | 97.7         | ▲ 1.3    | 44.8       | ▲ 1.3    | 148.3     | ▲ 15.5   |
|       | 10月    | 93.6         | ▲ 4.2    | 43.4       | ▲ 3.1    | 131.0     | ▲ 11.7   |
|       | 11月    | 94.5         | 1.0      | 42.3       | ▲ 2.5    | 181.2     | 38.3     |
|       | 12月    | 95.3         | 0.8      | 41.2       | ▲ 2.6    | 167.0     | ▲ 7.8    |
| 平成23年 | 1月     | 103.0        | 8.1      | 38.7       | ▲ 6.1    | 133.8     | ▲ 19.9   |
|       | 2月     | 101.9        | ▲ 1.1    | 39.0       | 0.8      | 128.2     | ▲ 4.2    |
|       | 3月     | 106.6        | 4.6      | 39.9       | 2.3      | 126.8     | ▲ 1.1    |
|       | 4月     | 102.5        | ▲ 3.8    | 40.7       | 2.0      | 119.1     | ▲ 6.1    |
|       | 5月     | 104.2        | 1.7      | 40.5       | ▲ 0.5    | 118.2     | ▲ 0.8    |
|       | 6月     | 112.5        | 8.0      | 41.0       | 1.2      | 108.5     | ▲ 8.2    |
|       | 7月     | 104.2        | ▲ 7.4    | 38.2       | ▲ 6.8    | 119.7     | 10.3     |
|       | 8月     | 111.5        | 7.0      | 41.2       | 7.9      | 122.6     | 2.4      |
|       | 9月     | 107.0        | ▲ 4.0    | 41.3       | 0.2      | 131.3     | 7.1      |
|       | 10月    | 105.8        | ▲ 1.1    | 40.3       | ▲ 2.4    | 115.8     | ▲ 11.8   |
|       | 11月    | 106.5        | 0.7      | 42.0       | 4.2      | 109.2     | ▲ 5.7    |
|       | 12月    | 110.4        | 3.7      | 41.6       | ▲ 1.0    | 101.4     | ▲ 7.1    |

「和歌山県鉱工業生産指数」県調査統計課  
 ※注：年値のみ原指数の平均値。四半期値は季節調整済指数の3ヶ月平均値、月値は季節調整済指数

第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

● 鉱工業生産指数(続き)

(平成17年=100、単位：%)

|       |        | 和歌山県      |          |           |          |           |          |
|-------|--------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|
|       |        | 家具工業      |          | 木材・木製品工業  |          | 産業総合      |          |
|       |        | 季節調整済(※注) | 前年(月・期)比 | 季節調整済(※注) | 前年(月・期)比 | 季節調整済(※注) | 前年(月・期)比 |
| 平成19年 |        | 88.3      | 20.8     | 86.1      | ▲ 11.0   | 106.2     | ▲ 3.5    |
| 平成20年 |        | 89.9      | 1.8      | 68.9      | ▲ 20.0   | 104.9     | ▲ 1.2    |
| 平成21年 |        | 72.8      | ▲ 19.0   | 64.9      | ▲ 5.8    | 86.1      | ▲ 17.9   |
| 平成22年 |        | 74.4      | 2.2      | 61.6      | ▲ 5.1    | 101.5     | 17.9     |
| 平成23年 |        | 81.1      | 9.0      | 59.6      | ▲ 3.2    | 107.1     | 5.5      |
| 平成21年 | 1-3月   | 81.5      | ▲ 25.6   | 64.4      | 1.1      | 86.1      | ▲ 14.4   |
|       | 4-6月   | 83.2      | 2.1      | 65.6      | 1.9      | 81.9      | ▲ 4.8    |
|       | 7-9月   | 62.7      | ▲ 24.6   | 66.5      | 1.4      | 83.5      | 2.0      |
|       | 10-12月 | 58.0      | ▲ 7.5    | 65.1      | ▲ 2.2    | 90.1      | 7.9      |
| 平成22年 | 1-3月   | 75.1      | 29.5     | 64.9      | ▲ 0.3    | 98.5      | 9.2      |
|       | 4-6月   | 75.8      | 0.9      | 61.5      | ▲ 5.2    | 100.3     | 1.9      |
|       | 7-9月   | 61.3      | ▲ 19.2   | 59.6      | ▲ 3.2    | 102.7     | 2.3      |
|       | 10-12月 | 76.8      | 25.4     | 60.5      | 1.6      | 104.0     | 1.3      |
| 平成23年 | 1-3月   | 80.6      | 4.9      | 62.5      | 3.2      | 108.7     | 4.5      |
|       | 4-6月   | 72.4      | ▲ 10.2   | 61.2      | ▲ 2.0    | 109.8     | 1.0      |
|       | 7-9月   | 78.0      | 7.7      | 56.3      | ▲ 8.0    | 108.1     | ▲ 1.5    |
|       | 10-12月 | 96.6      | 23.8     | 58.4      | 3.7      | 102.7     | ▲ 5.0    |
| 平成21年 | 1月     | 94.3      | ▲ 24.6   | 63.4      | 3.9      | 87.2      | ▲ 9.0    |
|       | 2月     | 83.9      | ▲ 11.0   | 64.9      | 2.4      | 86.8      | ▲ 0.5    |
|       | 3月     | 66.3      | ▲ 21.0   | 64.9      | 0.0      | 84.2      | ▲ 3.0    |
|       | 4月     | 84.6      | 27.6     | 67.5      | 4.0      | 81.6      | ▲ 3.1    |
|       | 5月     | 87.6      | 3.5      | 66.1      | ▲ 2.1    | 82.4      | 1.0      |
|       | 6月     | 77.5      | ▲ 11.5   | 63.2      | ▲ 4.4    | 81.8      | ▲ 0.7    |
|       | 7月     | 62.9      | ▲ 18.8   | 69.3      | 9.7      | 83.7      | 2.3      |
|       | 8月     | 61.5      | ▲ 2.2    | 67.2      | ▲ 3.0    | 81.3      | ▲ 2.9    |
|       | 9月     | 63.8      | 3.7      | 63.1      | ▲ 6.1    | 85.6      | 5.3      |
|       | 10月    | 58.0      | ▲ 9.1    | 64.5      | 2.2      | 87.6      | 2.3      |
|       | 11月    | 57.1      | ▲ 1.6    | 65.6      | 1.7      | 90.2      | 3.0      |
|       | 12月    | 58.9      | 3.2      | 65.2      | ▲ 0.6    | 92.6      | 2.7      |
| 平成22年 | 1月     | 81.6      | 38.5     | 67.0      | 2.8      | 95.5      | 3.1      |
|       | 2月     | 69.8      | ▲ 14.5   | 62.1      | ▲ 7.3    | 98.8      | 3.5      |
|       | 3月     | 73.9      | 5.9      | 65.6      | 5.6      | 101.1     | 2.3      |
|       | 4月     | 75.5      | 2.2      | 60.2      | ▲ 8.2    | 102.5     | 1.4      |
|       | 5月     | 67.4      | ▲ 10.7   | 62.0      | 3.0      | 100.7     | ▲ 1.8    |
|       | 6月     | 84.5      | 25.4     | 62.4      | 0.6      | 97.8      | ▲ 2.9    |
|       | 7月     | 68.6      | ▲ 18.8   | 60.1      | ▲ 3.7    | 98.3      | 0.5      |
|       | 8月     | 51.9      | ▲ 24.3   | 59.1      | ▲ 1.7    | 103.7     | 5.5      |
|       | 9月     | 63.3      | 22.0     | 59.5      | 0.7      | 106.0     | 2.2      |
|       | 10月    | 93.8      | 48.2     | 58.4      | ▲ 1.8    | 104.4     | ▲ 1.5    |
|       | 11月    | 69.3      | ▲ 26.1   | 61.4      | 5.1      | 102.9     | ▲ 1.4    |
|       | 12月    | 67.3      | ▲ 2.9    | 61.8      | 0.7      | 104.8     | 1.8      |
| 平成23年 | 1月     | 69.3      | 3.0      | 58.3      | ▲ 5.7    | 107.9     | 3.0      |
|       | 2月     | 86.9      | 25.4     | 65.2      | 11.8     | 106.2     | ▲ 1.6    |
|       | 3月     | 85.6      | ▲ 1.5    | 63.9      | ▲ 2.0    | 112.0     | 5.5      |
|       | 4月     | 70.8      | ▲ 17.3   | 63.3      | ▲ 0.9    | 109.7     | ▲ 2.1    |
|       | 5月     | 66.4      | ▲ 6.2    | 64.6      | 2.1      | 109.6     | ▲ 0.1    |
|       | 6月     | 80.0      | 20.5     | 55.7      | ▲ 13.8   | 110.0     | 0.4      |
|       | 7月     | 71.6      | ▲ 10.5   | 56.6      | 1.6      | 109.4     | ▲ 0.5    |
|       | 8月     | 80.0      | 11.7     | 58.9      | 4.1      | 109.2     | ▲ 0.2    |
|       | 9月     | 82.4      | 3.0      | 53.5      | ▲ 9.2    | 105.8     | ▲ 3.1    |
|       | 10月    | 100.7     | 22.2     | 59.1      | 10.5     | 104.2     | ▲ 1.5    |
|       | 11月    | 99.7      | ▲ 1.0    | 57.8      | ▲ 2.2    | 103.3     | ▲ 0.9    |
|       | 12月    | 89.4      | ▲ 10.3   | 58.4      | 1.0      | 100.6     | ▲ 2.6    |

「和歌山県鉱工業生産指数」県調査統計課  
 ※注：年値のみ原指数の平均値。四半期値は季節調整済指数の3ヶ月平均値、月値は季節調整済指数

## ⑦雇用情勢

概ね横ばいで一部に持ち直しの動きがみられる(→)

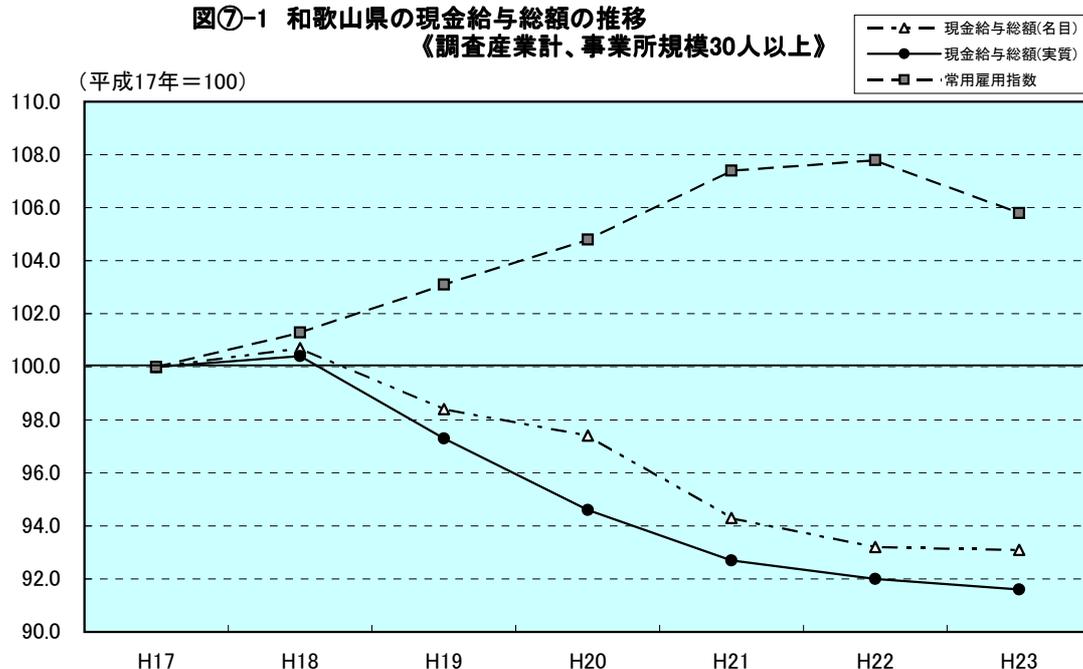
## ●賃金指数、常用雇用指数

○概ね横ばいで一部に弱い動きがみられる(→)(賃金指数)

○概ね横ばいで一部に弱い動きがみられる(→)(常用雇用指数)

本県の賃金及び常用雇用の推移について、指数(平成17年=100、調査産業計、事業所規模30人以上)でみると、現金給与総額は名目・実質ともに、年々、緩やかに減少しており平成23年もその傾向が継続した。常用雇用指数については、平成18年以降、上昇傾向にあったが、平成23年には下降となった。(図⑦-1)

図⑦-1 和歌山県の現金給与総額の推移  
《調査産業計、事業所規模30人以上》

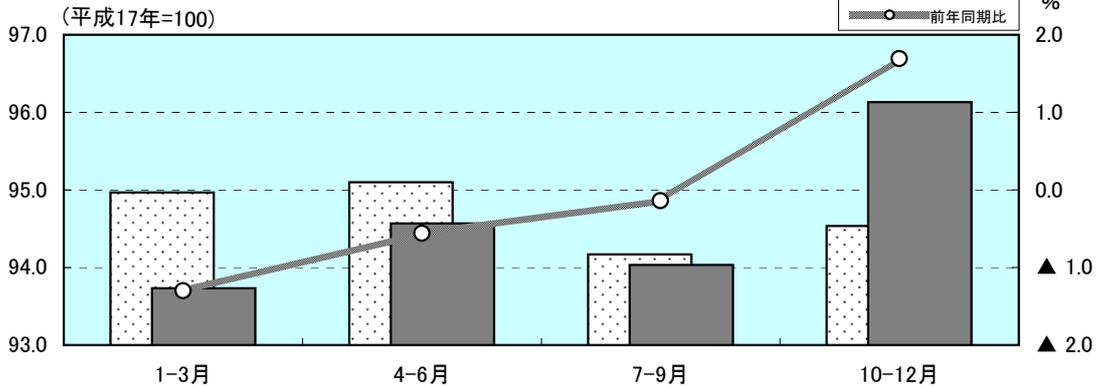


資料元:県調査統計課「毎月勤労統計調査」

次に、きまって支給する給与(平成17年=100、調査産業計、事業所規模30人以上、名目)を四半期別に平成22年と比較すると、10-12月期を除く四半期で前年を下回った。(図⑦-2)

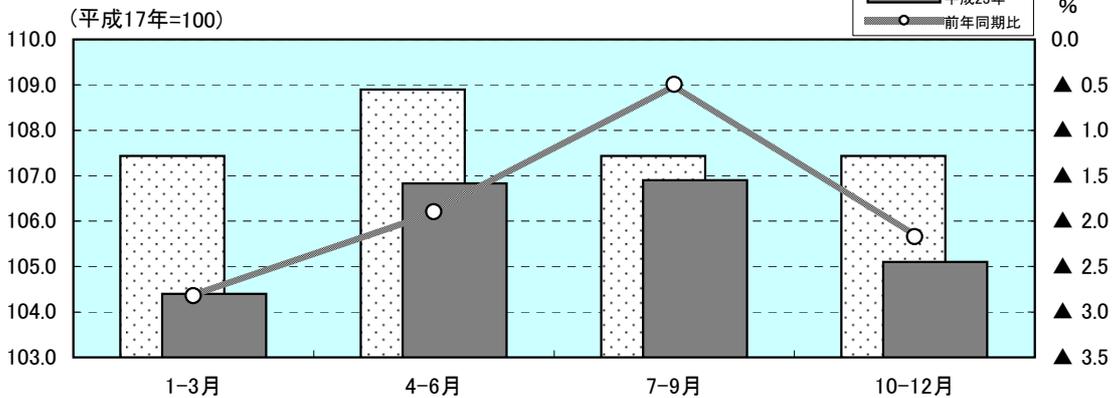
また、常用雇用指数(平成17年=100、調査産業計、事業所規模30人以上)は、全ての四半期で前年を下回った。(図⑦-3)

図⑦-2 和歌山県のきまって支給する給与(名目)【四半期別】  
《調査産業計、事業所規模30人以上》



資料元:県調査統計課「毎月勤労統計調査」

図⑦-3 和歌山県の常用雇用指数【四半期別】  
《調査産業計、事業所規模30人以上》



資料元:県調査統計課「毎月勤労統計調査」

◎現金給与総額とは、給与の他、各種手当やボーナス等、支払われた全ての金額を含み、かつ社会保険料や税が差し引かれる前のものを指す。

毎月勤労統計調査により集計されるが、ボーナス支給月など毎月の変動が激しいため、前年比でその動きをよむ。

◎きまって支給する給与とは、基本給をはじめ各種手当など、労働契約や給与規則等で決められて支給するものをいう。

◎所定内給与とは、きまって支給する給与から所定外労働時間に勤務した手当(超過勤務や休日勤務、宿日直など)を差し引いたものをいう。

◎賃金指数とは、1人当たりの現金給与総額、きまって支給する給与及び所定内給与を、基準年=100として指数化したものである。

◎常用雇用指数とは、事業所で雇用された人員(常用労働者)数を、基準年=100として指数化したものである。なお、常用労働者とは、

- ・期間を決めずに、または1ヶ月を超える期間を定めて雇用されている者
- ・日々または1ヶ月以内の期間を限って雇用されている者のうち、前2ヶ月で各月18日以上雇用されていた者 を指す。

※ 一般的に、賃金指数・常用雇用指数ともに景気に遅行して動くといわれている。

●賃金指数(事業所規模5人以上)

(平成17年=100、単位：%)

|       |        | 和歌山県   |           |       |           |       |           |
|-------|--------|--------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|
|       |        | 現金給与総額 |           |       |           | 所定内給与 |           |
|       |        | 名目指数   | 前年(同月・期)比 | 実質指数  | 前年(同月・期)比 | 名目指数  | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 95.2   | ▲ 1.4     | 94.2  | ▲ 2.0     | 94.7  | ▲ 3.0     |
| 平成20年 |        | 95.4   | 0.2       | 92.6  | ▲ 1.7     | 94.9  | 0.2       |
| 平成21年 |        | 94.1   | ▲ 1.3     | 92.5  | ▲ 0.1     | 96.0  | 1.1       |
| 平成22年 |        | 92.7   | ▲ 1.6     | 91.4  | ▲ 1.1     | 95.2  | ▲ 0.7     |
| 平成23年 |        | 88.9   | ▲ 4.1     | 87.4  | ▲ 4.4     | 91.0  | ▲ 4.5     |
| 平成21年 | 1-3月   | 80.0   | ▲ 2.4     | 78.3  | ▲ 2.8     | 96.1  | 0.8       |
|       | 4-6月   | 100.0  | ▲ 0.2     | 98.0  | 0.7       | 96.8  | 0.9       |
|       | 7-9月   | 86.0   | ▲ 4.2     | 84.9  | ▲ 1.7     | 95.5  | 1.5       |
|       | 10-12月 | 110.5  | 0.8       | 108.7 | 2.5       | 95.4  | 1.3       |
| 平成22年 | 1-3月   | 80.9   | 1.1       | 80.0  | 2.3       | 97.1  | 1.1       |
|       | 4-6月   | 101.7  | 1.7       | 100.4 | 2.5       | 98.1  | 1.3       |
|       | 7-9月   | 84.7   | ▲ 1.6     | 83.6  | ▲ 1.5     | 92.7  | ▲ 2.9     |
|       | 10-12月 | 103.3  | ▲ 6.5     | 101.6 | ▲ 6.5     | 93.0  | ▲ 2.5     |
| 平成23年 | 1-3月   | 75.7   | ▲ 6.5     | 75.0  | ▲ 6.3     | 90.1  | ▲ 7.2     |
|       | 4-6月   | 93.8   | ▲ 7.8     | 92.3  | ▲ 8.1     | 91.0  | ▲ 7.2     |
|       | 7-9月   | 82.5   | ▲ 2.6     | 81.2  | ▲ 2.9     | 90.9  | ▲ 1.9     |
|       | 10-12月 | 103.4  | 0.1       | 101.2 | ▲ 0.4     | 91.7  | ▲ 1.4     |
| 平成21年 | 1月     | 81.4   | ▲ 3.7     | 79.6  | ▲ 4.2     | 95.3  | 0.4       |
|       | 2月     | 79.1   | ▲ 0.9     | 77.4  | ▲ 1.5     | 96.6  | 0.5       |
|       | 3月     | 79.5   | ▲ 2.5     | 77.8  | ▲ 2.5     | 96.3  | 1.6       |
|       | 4月     | 80.5   | ▲ 0.2     | 78.9  | ▲ 0.3     | 97.9  | 1.8       |
|       | 5月     | 78.6   | ▲ 2.5     | 77.0  | ▲ 1.7     | 95.9  | 0.4       |
|       | 6月     | 140.9  | 1.1       | 138.1 | 2.5       | 96.7  | 0.6       |
|       | 7月     | 98.0   | ▲ 10.3    | 96.7  | ▲ 8.3     | 95.6  | 1.0       |
|       | 8月     | 82.4   | 0.6       | 81.3  | 3.6       | 95.8  | 2.0       |
|       | 9月     | 77.7   | ▲ 0.6     | 76.6  | 2.1       | 95.2  | 1.5       |
|       | 10月    | 78.0   | 0.1       | 76.8  | 2.7       | 95.2  | 1.3       |
|       | 11月    | 84.4   | 4.7       | 83.0  | 6.4       | 95.6  | 1.3       |
|       | 12月    | 169.0  | ▲ 0.7     | 166.2 | 0.5       | 95.3  | 1.4       |
| 平成22年 | 1月     | 81.9   | 0.6       | 81.2  | 2.0       | 96.2  | 0.9       |
|       | 2月     | 80.2   | 1.4       | 79.3  | 2.5       | 98.2  | 1.7       |
|       | 3月     | 80.6   | 1.4       | 79.6  | 2.3       | 97.0  | 0.7       |
|       | 4月     | 82.7   | 2.7       | 81.8  | 3.7       | 98.4  | 0.5       |
|       | 5月     | 81.0   | 3.1       | 80.0  | 3.9       | 97.8  | 2.0       |
|       | 6月     | 141.5  | 0.4       | 139.5 | 1.0       | 98.0  | 1.3       |
|       | 7月     | 97.7   | ▲ 0.3     | 96.6  | ▲ 0.1     | 92.0  | ▲ 3.8     |
|       | 8月     | 80.1   | ▲ 2.8     | 79.1  | ▲ 2.7     | 92.8  | ▲ 3.1     |
|       | 9月     | 76.2   | ▲ 1.9     | 75.2  | ▲ 1.8     | 93.4  | ▲ 1.9     |
|       | 10月    | 76.6   | ▲ 1.8     | 75.1  | ▲ 2.2     | 93.5  | ▲ 1.8     |
|       | 11月    | 80.8   | ▲ 4.3     | 79.4  | ▲ 4.3     | 92.5  | ▲ 3.2     |
|       | 12月    | 152.5  | ▲ 9.8     | 150.2 | ▲ 9.6     | 93.0  | ▲ 2.4     |
| 平成23年 | 1月     | 77.2   | ▲ 5.7     | 76.6  | ▲ 5.7     | 89.7  | ▲ 6.8     |
|       | 2月     | 74.4   | ▲ 7.2     | 74.0  | ▲ 6.7     | 90.6  | ▲ 7.7     |
|       | 3月     | 75.4   | ▲ 6.5     | 74.4  | ▲ 6.5     | 90.1  | ▲ 7.1     |
|       | 4月     | 77.1   | ▲ 6.8     | 75.7  | ▲ 7.5     | 92.2  | ▲ 6.3     |
|       | 5月     | 76.4   | ▲ 5.7     | 75.1  | ▲ 6.1     | 89.6  | ▲ 8.4     |
|       | 6月     | 128.0  | ▲ 9.5     | 126.2 | ▲ 9.5     | 91.2  | ▲ 6.9     |
|       | 7月     | 92.9   | ▲ 4.9     | 91.8  | ▲ 5.0     | 91.2  | ▲ 0.9     |
|       | 8月     | 79.7   | ▲ 0.5     | 78.4  | ▲ 0.9     | 91.0  | ▲ 1.9     |
|       | 9月     | 74.9   | ▲ 1.7     | 73.4  | ▲ 2.4     | 90.6  | ▲ 3.0     |
|       | 10月    | 76.7   | 0.1       | 75.0  | ▲ 0.1     | 92.5  | ▲ 1.1     |
|       | 11月    | 79.6   | ▲ 1.5     | 77.8  | ▲ 2.0     | 91.4  | ▲ 1.2     |
|       | 12月    | 154.0  | 1.0       | 150.8 | 0.4       | 91.3  | ▲ 1.8     |

「毎月勤労統計調査 地方調査」県調査統計課  
注：いずれも調査産業計、年値・四半期値は平均値

第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

●賃金指数(事業所規模30人以上)

(平成17年=100、単位：%)

|       |        | 和歌山県   |           |       |           |       |           |
|-------|--------|--------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|
|       |        | 現金給与総額 |           |       |           | 所定内給与 |           |
|       |        | 名目指数   | 前年(同月・期)比 | 実質指数  | 前年(同月・期)比 | 名目指数  | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 98.4   | ▲ 2.3     | 97.3  | ▲ 3.0     | 97.6  | ▲ 2.7     |
| 平成20年 |        | 97.4   | ▲ 0.9     | 94.6  | ▲ 2.8     | 96.3  | ▲ 1.3     |
| 平成21年 |        | 94.3   | ▲ 3.2     | 92.7  | ▲ 2.0     | 96.2  | ▲ 0.2     |
| 平成22年 |        | 93.2   | ▲ 1.2     | 92.0  | ▲ 0.8     | 94.9  | ▲ 1.3     |
| 平成23年 |        | 93.1   | ▲ 0.1     | 91.6  | ▲ 0.4     | 94.6  | ▲ 0.3     |
| 平成21年 | 1-3月   | 78.0   | ▲ 3.5     | 76.3  | ▲ 4.0     | 96.4  | ▲ 0.8     |
|       | 4-6月   | 102.1  | ▲ 5.7     | 100.1 | ▲ 4.8     | 96.8  | ▲ 0.9     |
|       | 7-9月   | 85.0   | ▲ 1.7     | 83.9  | 1.0       | 96.1  | 0.6       |
|       | 10-12月 | 112.3  | ▲ 1.7     | 110.4 | ▲ 0.1     | 95.4  | 0.5       |
| 平成22年 | 1-3月   | 78.2   | 0.3       | 77.4  | 1.4       | 95.4  | ▲ 1.0     |
|       | 4-6月   | 102.4  | 0.4       | 101.1 | 1.1       | 95.2  | ▲ 1.6     |
|       | 7-9月   | 83.4   | ▲ 1.9     | 82.4  | ▲ 1.7     | 94.5  | ▲ 1.7     |
|       | 10-12月 | 108.7  | ▲ 3.1     | 106.9 | ▲ 3.2     | 94.5  | ▲ 0.9     |
| 平成23年 | 1-3月   | 77.2   | ▲ 1.3     | 76.5  | ▲ 1.1     | 93.6  | ▲ 1.9     |
|       | 4-6月   | 101.7  | ▲ 0.7     | 100.1 | ▲ 1.0     | 94.7  | ▲ 0.5     |
|       | 7-9月   | 83.6   | 0.2       | 82.2  | ▲ 0.2     | 94.0  | ▲ 0.5     |
|       | 10-12月 | 110.1  | 1.2       | 107.7 | 0.7       | 96.1  | 1.7       |
| 平成21年 | 1月     | 78.5   | ▲ 2.4     | 76.7  | ▲ 3.0     | 95.2  | ▲ 2.0     |
|       | 2月     | 77.2   | ▲ 3.7     | 75.5  | ▲ 4.4     | 96.7  | ▲ 1.8     |
|       | 3月     | 78.3   | ▲ 4.5     | 76.6  | ▲ 4.6     | 97.3  | 1.5       |
|       | 4月     | 78.6   | ▲ 1.9     | 77.1  | ▲ 1.8     | 97.6  | 0.4       |
|       | 5月     | 77.2   | ▲ 5.4     | 75.6  | ▲ 4.7     | 96.2  | ▲ 1.7     |
|       | 6月     | 150.4  | ▲ 7.8     | 147.5 | ▲ 6.4     | 96.5  | ▲ 1.3     |
|       | 7月     | 97.5   | ▲ 5.2     | 96.2  | ▲ 2.9     | 96.2  | ▲ 0.3     |
|       | 8月     | 80.9   | 1.8       | 79.9  | 4.9       | 96.5  | 0.7       |
|       | 9月     | 76.6   | ▲ 0.6     | 75.5  | 2.2       | 95.7  | 1.3       |
|       | 10月    | 76.5   | ▲ 0.8     | 75.3  | 1.6       | 95.0  | 0.2       |
|       | 11月    | 84.8   | 4.0       | 83.4  | 5.7       | 95.9  | 0.6       |
|       | 12月    | 175.5  | ▲ 4.6     | 172.6 | ▲ 3.4     | 95.3  | 0.6       |
| 平成22年 | 1月     | 80.3   | 2.3       | 79.6  | 3.8       | 94.7  | ▲ 0.5     |
|       | 2月     | 77.0   | ▲ 0.3     | 76.2  | 0.9       | 96.5  | ▲ 0.2     |
|       | 3月     | 77.3   | ▲ 1.3     | 76.3  | ▲ 0.4     | 95.0  | ▲ 2.4     |
|       | 4月     | 80.7   | 2.7       | 79.8  | 3.5       | 96.4  | ▲ 1.2     |
|       | 5月     | 77.4   | 0.3       | 76.5  | 1.2       | 94.3  | ▲ 2.0     |
|       | 6月     | 149.2  | ▲ 0.8     | 147.1 | ▲ 0.3     | 94.9  | ▲ 1.7     |
|       | 7月     | 94.2   | ▲ 3.4     | 93.2  | ▲ 3.1     | 93.9  | ▲ 2.4     |
|       | 8月     | 79.8   | ▲ 1.4     | 78.8  | ▲ 1.4     | 94.6  | ▲ 2.0     |
|       | 9月     | 76.2   | ▲ 0.5     | 75.2  | ▲ 0.4     | 95.1  | ▲ 0.6     |
|       | 10月    | 76.7   | 0.3       | 75.2  | ▲ 0.1     | 95.0  | 0.0       |
|       | 11月    | 84.5   | ▲ 0.4     | 83.0  | ▲ 0.5     | 94.2  | ▲ 1.8     |
|       | 12月    | 165.0  | ▲ 6.0     | 162.6 | ▲ 5.8     | 94.3  | ▲ 1.0     |
| 平成23年 | 1月     | 79.7   | ▲ 0.7     | 79.1  | ▲ 0.6     | 93.4  | ▲ 1.4     |
|       | 2月     | 75.9   | ▲ 1.4     | 75.4  | ▲ 1.0     | 94.5  | ▲ 2.1     |
|       | 3月     | 76.0   | ▲ 1.7     | 75.0  | ▲ 1.7     | 93.0  | ▲ 2.1     |
|       | 4月     | 76.7   | ▲ 5.0     | 75.3  | ▲ 5.6     | 95.3  | ▲ 1.1     |
|       | 5月     | 80.4   | 3.9       | 79.1  | 3.4       | 93.6  | ▲ 0.7     |
|       | 6月     | 147.9  | ▲ 0.9     | 145.9 | ▲ 0.8     | 95.3  | 0.4       |
|       | 7月     | 95.5   | 1.4       | 94.4  | 1.3       | 94.4  | 0.5       |
|       | 8月     | 79.8   | 0.0       | 78.5  | ▲ 0.4     | 94.1  | ▲ 0.5     |
|       | 9月     | 75.4   | ▲ 1.0     | 73.8  | ▲ 1.9     | 93.6  | ▲ 1.6     |
|       | 10月    | 78.3   | 2.1       | 76.5  | 1.7       | 96.8  | 1.9       |
|       | 11月    | 83.2   | ▲ 1.5     | 81.3  | ▲ 2.0     | 95.7  | 1.6       |
|       | 12月    | 168.7  | 2.2       | 165.2 | 1.6       | 95.8  | 1.6       |

「毎月勤労統計調査 地方調査」県調査統計課  
注：いずれも調査産業計、年値・四半期値は平均値

## ●賃金指数、常用雇用指数(事業所規模5人以上)

(平成17年=100、単位：%)

|       |        | 和歌山県       |           |      |           |       |           |
|-------|--------|------------|-----------|------|-----------|-------|-----------|
|       |        | きまって支給する給与 |           |      |           | 常用雇用  |           |
|       |        | 名目指数       | 前年(同月・期)比 | 実質指数 | 前年(同月・期)比 | 指数    | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 95.6       | ▲ 2.2     | 94.6 | ▲ 2.8     | 102.6 | 2.1       |
| 平成20年 |        | 95.9       | 0.4       | 93.1 | ▲ 1.5     | 103.7 | 1.1       |
| 平成21年 |        | 95.6       | ▲ 0.4     | 93.9 | 0.8       | 106.5 | 2.7       |
| 平成22年 |        | 94.9       | ▲ 0.7     | 93.7 | ▲ 0.2     | 105.6 | ▲ 0.8     |
| 平成23年 |        | 91.2       | ▲ 4.0     | 89.7 | ▲ 4.2     | 105.6 | ▲ 0.0     |
| 平成21年 | 1-3月   | 95.8       | ▲ 0.8     | 93.7 | ▲ 1.2     | 105.4 | 2.2       |
|       | 4-6月   | 96.4       | ▲ 0.8     | 94.5 | ▲ 0.0     | 106.2 | 2.5       |
|       | 7-9月   | 94.9       | ▲ 0.1     | 93.6 | 2.6       | 107.0 | 3.3       |
|       | 10-12月 | 95.2       | 0.2       | 93.7 | 1.9       | 107.4 | 2.9       |
| 平成22年 | 1-3月   | 96.9       | 1.1       | 95.8 | 2.2       | 105.5 | 0.1       |
|       | 4-6月   | 97.9       | 1.5       | 96.7 | 2.3       | 106.4 | 0.2       |
|       | 7-9月   | 92.2       | ▲ 2.8     | 91.1 | ▲ 2.7     | 105.2 | ▲ 1.7     |
|       | 10-12月 | 92.7       | ▲ 2.7     | 91.1 | ▲ 2.8     | 105.4 | ▲ 1.8     |
| 平成23年 | 1-3月   | 90.2       | ▲ 6.9     | 89.4 | ▲ 6.7     | 104.7 | ▲ 0.8     |
|       | 4-6月   | 90.7       | ▲ 7.4     | 89.2 | ▲ 7.7     | 106.1 | ▲ 0.2     |
|       | 7-9月   | 91.4       | ▲ 0.9     | 89.9 | ▲ 1.3     | 106.3 | 1.1       |
|       | 10-12月 | 92.4       | ▲ 0.3     | 90.3 | ▲ 0.8     | 105.4 | ▲ 0.1     |
| 平成21年 | 1月     | 95.4       | ▲ 0.6     | 93.3 | ▲ 1.2     | 106.4 | 2.5       |
|       | 2月     | 96.4       | ▲ 0.8     | 94.3 | ▲ 1.6     | 105.1 | 2.3       |
|       | 3月     | 95.6       | ▲ 0.8     | 93.5 | ▲ 1.0     | 104.8 | 1.6       |
|       | 4月     | 97.5       | ▲ 0.2     | 95.6 | ▲ 0.2     | 106.1 | 2.2       |
|       | 5月     | 95.4       | ▲ 1.3     | 93.4 | ▲ 0.6     | 106.4 | 2.6       |
|       | 6月     | 96.4       | ▲ 0.7     | 94.5 | 0.7       | 106.1 | 2.8       |
|       | 7月     | 94.9       | ▲ 0.8     | 93.7 | 1.5       | 107.2 | 3.6       |
|       | 8月     | 95.3       | 0.7       | 94.1 | 3.7       | 106.8 | 3.4       |
|       | 9月     | 94.4       | ▲ 0.2     | 93.1 | 2.6       | 106.9 | 3.0       |
|       | 10月    | 94.8       | 0.1       | 93.3 | 2.5       | 106.8 | 2.5       |
|       | 11月    | 95.4       | 0.2       | 93.8 | 1.7       | 107.6 | 3.9       |
|       | 12月    | 95.5       | 0.2       | 93.9 | 1.4       | 107.8 | 2.3       |
| 平成22年 | 1月     | 95.9       | 0.5       | 95.0 | 1.8       | 105.7 | ▲ 0.7     |
|       | 2月     | 97.7       | 1.3       | 96.6 | 2.4       | 105.3 | 0.2       |
|       | 3月     | 97.0       | 1.5       | 95.8 | 2.5       | 105.6 | 0.8       |
|       | 4月     | 98.3       | 0.8       | 97.2 | 1.7       | 106.5 | 0.4       |
|       | 5月     | 97.6       | 2.3       | 96.4 | 3.2       | 106.4 | 0.0       |
|       | 6月     | 97.8       | 1.5       | 96.4 | 2.0       | 106.2 | 0.1       |
|       | 7月     | 91.6       | ▲ 3.5     | 90.6 | ▲ 3.3     | 105.7 | ▲ 1.4     |
|       | 8月     | 92.3       | ▲ 3.1     | 91.1 | ▲ 3.2     | 104.8 | ▲ 1.9     |
|       | 9月     | 92.7       | ▲ 1.8     | 91.5 | ▲ 1.7     | 105.0 | ▲ 1.8     |
|       | 10月    | 93.1       | ▲ 1.8     | 91.3 | ▲ 2.1     | 105.1 | ▲ 1.6     |
|       | 11月    | 92.0       | ▲ 3.6     | 90.4 | ▲ 3.6     | 105.5 | ▲ 2.0     |
|       | 12月    | 92.9       | ▲ 2.7     | 91.5 | ▲ 2.6     | 105.7 | ▲ 1.9     |
| 平成23年 | 1月     | 89.6       | ▲ 6.6     | 88.9 | ▲ 6.4     | 104.0 | ▲ 1.6     |
|       | 2月     | 90.8       | ▲ 7.1     | 90.3 | ▲ 6.5     | 104.3 | ▲ 0.9     |
|       | 3月     | 90.2       | ▲ 7.0     | 89.0 | ▲ 7.1     | 105.7 | 0.1       |
|       | 4月     | 91.9       | ▲ 6.5     | 90.3 | ▲ 7.1     | 106.3 | ▲ 0.2     |
|       | 5月     | 89.3       | ▲ 8.5     | 87.8 | ▲ 8.9     | 106.3 | ▲ 0.1     |
|       | 6月     | 90.9       | ▲ 7.1     | 89.6 | ▲ 7.1     | 105.8 | ▲ 0.4     |
|       | 7月     | 91.6       | 0.0       | 90.5 | ▲ 0.1     | 106.4 | 0.7       |
|       | 8月     | 91.6       | ▲ 0.8     | 90.1 | ▲ 1.1     | 106.4 | 1.5       |
|       | 9月     | 90.9       | ▲ 1.9     | 89.0 | ▲ 2.7     | 106.1 | 1.0       |
|       | 10月    | 93.2       | 0.1       | 91.1 | ▲ 0.2     | 105.1 | 0.0       |
|       | 11月    | 91.9       | ▲ 0.1     | 89.8 | ▲ 0.7     | 105.8 | 0.3       |
|       | 12月    | 92.0       | ▲ 1.0     | 90.1 | ▲ 1.5     | 105.2 | ▲ 0.5     |

「毎月勤労統計調査 地方調査」県調査統計課  
注：いずれも調査産業計、年値・四半期値は平均値

第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

●賃金指数、常用雇用指数(事業所規模30人以上)

(平成17年=100、単位：%)

|       |        | 和歌山県       |           |      |           |       |           |
|-------|--------|------------|-----------|------|-----------|-------|-----------|
|       |        | きまって支給する給与 |           |      |           | 常用雇用  |           |
|       |        | 名目指数       | 前年(同月・期)比 | 実質指数 | 前年(同月・期)比 | 指数    | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 98.7       | ▲ 2.1     | 97.7 | ▲ 2.8     | 103.1 | 1.8       |
| 平成20年 |        | 97.6       | ▲ 1.1     | 94.7 | ▲ 3.0     | 104.8 | 1.7       |
| 平成21年 |        | 95.6       | ▲ 2.0     | 93.9 | ▲ 0.9     | 107.4 | 2.5       |
| 平成22年 |        | 94.7       | ▲ 1.0     | 93.5 | ▲ 0.5     | 107.8 | 0.3       |
| 平成23年 |        | 94.6       | ▲ 0.1     | 93.1 | ▲ 0.4     | 105.8 | ▲ 1.8     |
| 平成21年 | 1-3月   | 95.6       | ▲ 3.0     | 93.5 | ▲ 3.5     | 106.4 | 1.9       |
|       | 4-6月   | 96.1       | ▲ 3.0     | 94.2 | ▲ 2.3     | 107.4 | 1.4       |
|       | 7-9月   | 95.4       | ▲ 1.1     | 94.2 | 1.6       | 107.6 | 3.0       |
|       | 10-12月 | 95.4       | ▲ 0.9     | 93.8 | 0.9       | 108.4 | 3.8       |
| 平成22年 | 1-3月   | 95.0       | ▲ 0.7     | 94.0 | 0.5       | 107.4 | 0.9       |
|       | 4-6月   | 95.1       | ▲ 1.0     | 94.0 | ▲ 0.2     | 108.9 | 1.4       |
|       | 7-9月   | 94.2       | ▲ 1.3     | 93.0 | ▲ 1.2     | 107.4 | ▲ 0.1     |
|       | 10-12月 | 94.5       | ▲ 0.9     | 92.9 | ▲ 1.0     | 107.4 | ▲ 0.9     |
| 平成23年 | 1-3月   | 93.7       | ▲ 1.3     | 92.9 | ▲ 1.2     | 104.4 | ▲ 2.8     |
|       | 4-6月   | 94.6       | ▲ 0.6     | 93.0 | ▲ 1.0     | 106.8 | ▲ 1.9     |
|       | 7-9月   | 94.0       | ▲ 0.1     | 92.5 | ▲ 0.6     | 106.9 | ▲ 0.5     |
|       | 10-12月 | 96.1       | 1.7       | 94.0 | 1.3       | 105.1 | ▲ 2.2     |
| 平成21年 | 1月     | 94.8       | ▲ 3.9     | 92.7 | ▲ 4.4     | 107.9 | 3.0       |
|       | 2月     | 96.1       | ▲ 3.6     | 94.0 | ▲ 4.3     | 106.2 | 2.3       |
|       | 3月     | 95.9       | ▲ 1.5     | 93.8 | ▲ 1.7     | 105.2 | 0.4       |
|       | 4月     | 96.8       | ▲ 2.4     | 94.9 | ▲ 2.5     | 107.3 | 1.2       |
|       | 5月     | 95.4       | ▲ 3.7     | 93.4 | ▲ 3.0     | 107.4 | 1.4       |
|       | 6月     | 96.1       | ▲ 2.8     | 94.2 | ▲ 1.5     | 107.4 | 1.4       |
|       | 7月     | 95.7       | ▲ 1.7     | 94.5 | 0.6       | 107.8 | 2.5       |
|       | 8月     | 95.9       | ▲ 0.6     | 94.7 | 2.4       | 107.2 | 2.3       |
|       | 9月     | 94.7       | ▲ 0.9     | 93.4 | 1.9       | 107.7 | 4.4       |
|       | 10月    | 94.8       | ▲ 0.9     | 93.3 | 1.5       | 107.5 | 3.0       |
|       | 11月    | 96.0       | ▲ 0.5     | 94.4 | 1.1       | 108.8 | 5.3       |
|       | 12月    | 95.3       | ▲ 1.1     | 93.7 | 0.0       | 108.9 | 3.1       |
| 平成22年 | 1月     | 94.5       | ▲ 0.3     | 93.7 | 1.1       | 107.6 | ▲ 0.3     |
|       | 2月     | 95.8       | ▲ 0.3     | 94.8 | 0.9       | 107.1 | 0.8       |
|       | 3月     | 94.6       | ▲ 1.4     | 93.4 | ▲ 0.4     | 107.6 | 2.3       |
|       | 4月     | 96.1       | ▲ 0.7     | 95.1 | 0.2       | 109.5 | 2.1       |
|       | 5月     | 94.3       | ▲ 1.2     | 93.2 | ▲ 0.2     | 109.0 | 1.5       |
|       | 6月     | 94.9       | ▲ 1.2     | 93.6 | ▲ 0.6     | 108.2 | 0.7       |
|       | 7月     | 93.7       | ▲ 2.1     | 92.7 | ▲ 1.9     | 107.7 | ▲ 0.1     |
|       | 8月     | 94.4       | ▲ 1.6     | 93.2 | ▲ 1.6     | 107.2 | 0.0       |
|       | 9月     | 94.4       | ▲ 0.3     | 93.2 | ▲ 0.2     | 107.4 | ▲ 0.3     |
|       | 10月    | 94.9       | 0.1       | 93.0 | ▲ 0.3     | 107.0 | ▲ 0.5     |
|       | 11月    | 94.2       | ▲ 1.9     | 92.5 | ▲ 2.0     | 107.7 | ▲ 1.0     |
|       | 12月    | 94.5       | ▲ 0.8     | 93.1 | ▲ 0.6     | 107.6 | ▲ 1.2     |
| 平成23年 | 1月     | 93.4       | ▲ 1.2     | 92.7 | ▲ 1.1     | 103.6 | ▲ 3.7     |
|       | 2月     | 94.5       | ▲ 1.4     | 93.9 | ▲ 0.9     | 103.4 | ▲ 3.5     |
|       | 3月     | 93.3       | ▲ 1.4     | 92.0 | ▲ 1.5     | 106.2 | ▲ 1.3     |
|       | 4月     | 95.0       | ▲ 1.1     | 93.3 | ▲ 1.9     | 107.3 | ▲ 2.0     |
|       | 5月     | 93.4       | ▲ 1.0     | 91.8 | ▲ 1.5     | 106.7 | ▲ 2.1     |
|       | 6月     | 95.3       | 0.4       | 94.0 | 0.4       | 106.5 | ▲ 1.6     |
|       | 7月     | 94.4       | 0.7       | 93.3 | 0.6       | 106.9 | ▲ 0.7     |
|       | 8月     | 94.3       | ▲ 0.1     | 92.7 | ▲ 0.5     | 107.1 | ▲ 0.1     |
|       | 9月     | 93.4       | ▲ 1.1     | 91.5 | ▲ 1.8     | 106.7 | ▲ 0.7     |
|       | 10月    | 97.1       | 2.3       | 94.9 | 2.0       | 104.7 | ▲ 2.1     |
|       | 11月    | 95.6       | 1.5       | 93.5 | 1.1       | 105.4 | ▲ 2.1     |
|       | 12月    | 95.7       | 1.3       | 93.7 | 0.6       | 105.2 | ▲ 2.2     |

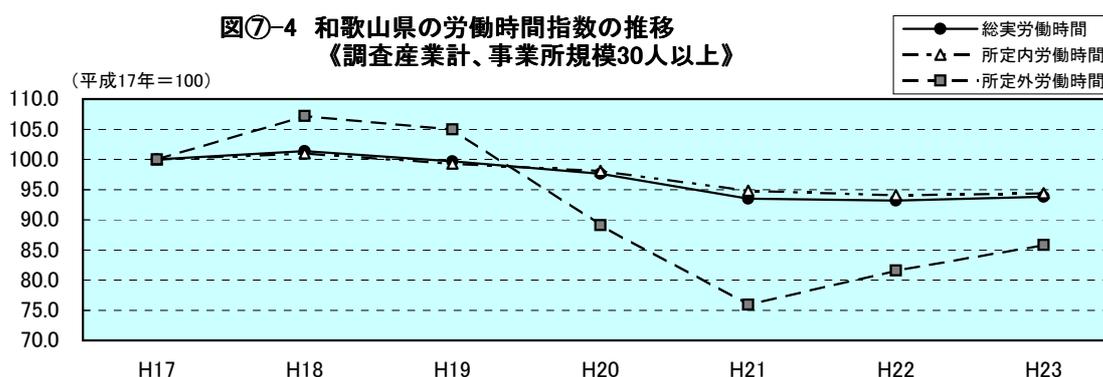
「毎月勤労統計調査 地方調査」県調査統計課  
注：いずれも調査産業計、年値・四半期値は平均値

## ●労働時間指数

### ○概ね横ばいで一部に持ち直しの動きがみられる(→)

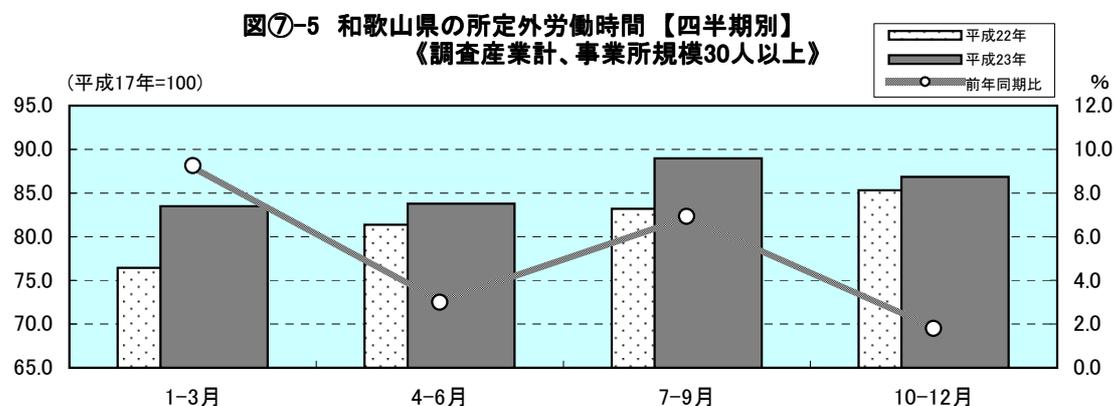
本県の労働時間の推移について、指数(平成17年=100、調査産業計、事業所規模30人以上)でみると、総実労働時間と所定内労働時間については、いずれも平成19年以降、緩やかな低下傾向にあったが、平成23年には、5年ぶりにやや上昇した。

所定外労働時間は、平成22年に引き続き、平成23年も上昇したことから、平成20年・平成21年と2年にわたり大きく落ち込んでいた企業活動が、平成22年同様、戻りつつある状態が継続したことがうかがえる。(図⑦-4)



資料元:県調査統計課「毎月勤労統計調査」

次に、所定外労働時間(平成17年=100、調査産業計、事業所規模30人以上)を四半期別に平成22年と比較すると、全ての四半期で前年を上回った。(図⑦-5)



資料元:県調査統計課「毎月勤労統計調査」

◎**総実労働時間**とは、所定内労働時間と所定外労働時間を合わせたものである。

◎**所定外労働時間**とは、就業規則で定められた所定内労働時間(正規の労働時間)を超過して勤務した、いわゆる「残業時間」のことである。

一般に、景気が上向きになり、生産活動が活発になると、企業はまず新規雇用や設備投資を増やすよりも、既存の従業員の残業(所定外労働)でしばらくは対応すると考えられているため、景気に一致して動く指標として重要視されている。

◎**労働時間指数**とは、総実労働時間、所定内労働時間及び所定外労働時間を、基準年=100として指数化したものである。

第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

●労働時間指数(事業所規模5人以上)

(平成17年=100、単位：%)

|       |        | 和歌山県   |           |         |           |         |           |
|-------|--------|--------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|
|       |        | 総実労働時間 |           | 所定内労働時間 |           | 所定外労働時間 |           |
|       |        | 指数     | 前年(同月・期)比 | 指数      | 前年(同月・期)比 | 指数      | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 100.7  | ▲ 0.7     | 100.3   | ▲ 1.0     | 107.2   | 4.5       |
| 平成20年 |        | 99.6   | ▲ 1.1     | 99.5    | ▲ 0.8     | 101.6   | ▲ 5.3     |
| 平成21年 |        | 94.4   | ▲ 5.2     | 95.0    | ▲ 4.5     | 84.7    | ▲ 16.6    |
| 平成22年 |        | 94.4   | 0.1       | 95.1    | 0.1       | 84.1    | ▲ 0.7     |
| 平成23年 |        | 93.7   | ▲ 0.8     | 94.0    | ▲ 1.2     | 89.3    | 6.2       |
| 平成21年 | 1-3月   | 92.2   | ▲ 5.6     | 92.6    | ▲ 4.7     | 85.8    | ▲ 20.5    |
|       | 4-6月   | 96.8   | ▲ 4.8     | 97.3    | ▲ 4.2     | 89.3    | ▲ 13.8    |
|       | 7-9月   | 94.7   | ▲ 4.9     | 95.7    | ▲ 3.9     | 77.8    | ▲ 21.2    |
|       | 10-12月 | 93.8   | ▲ 5.5     | 94.3    | ▲ 5.2     | 85.8    | ▲ 10.7    |
| 平成22年 | 1-3月   | 92.6   | 0.4       | 93.2    | 0.7       | 82.8    | ▲ 3.6     |
|       | 4-6月   | 96.2   | ▲ 0.7     | 96.8    | ▲ 0.5     | 87.0    | ▲ 2.5     |
|       | 7-9月   | 94.3   | ▲ 0.4     | 95.1    | ▲ 0.7     | 81.6    | 4.9       |
|       | 10-12月 | 94.6   | 0.9       | 95.2    | 0.9       | 85.1    | ▲ 0.9     |
| 平成23年 | 1-3月   | 90.8   | ▲ 1.9     | 91.2    | ▲ 2.1     | 84.7    | 2.3       |
|       | 4-6月   | 94.1   | ▲ 2.2     | 94.8    | ▲ 2.0     | 81.6    | ▲ 6.2     |
|       | 7-9月   | 94.6   | 0.4       | 94.6    | ▲ 0.5     | 95.4    | 16.9      |
|       | 10-12月 | 95.2   | 0.6       | 95.2    | 0.0       | 95.4    | 12.2      |
| 平成21年 | 1月     | 89.2   | ▲ 2.7     | 89.2    | ▲ 2.2     | 88.5    | ▲ 11.8    |
|       | 2月     | 94.4   | ▲ 7.3     | 95.1    | ▲ 6.2     | 81.6    | ▲ 24.4    |
|       | 3月     | 93.1   | ▲ 6.6     | 93.4    | ▲ 5.4     | 87.4    | ▲ 24.3    |
|       | 4月     | 99.7   | ▲ 3.7     | 100.2   | ▲ 2.8     | 90.8    | ▲ 17.8    |
|       | 5月     | 90.9   | ▲ 6.8     | 91.2    | ▲ 6.3     | 86.2    | ▲ 14.1    |
|       | 6月     | 99.9   | ▲ 3.9     | 100.4   | ▲ 3.7     | 90.8    | ▲ 8.8     |
|       | 7月     | 97.6   | ▲ 4.6     | 98.8    | ▲ 3.3     | 78.2    | ▲ 24.7    |
|       | 8月     | 92.9   | ▲ 3.6     | 93.8    | ▲ 2.7     | 79.3    | ▲ 18.3    |
|       | 9月     | 93.5   | ▲ 6.5     | 94.6    | ▲ 5.8     | 75.9    | ▲ 20.4    |
|       | 10月    | 93.7   | ▲ 5.4     | 94.4    | ▲ 5.2     | 81.6    | ▲ 10.9    |
|       | 11月    | 94.4   | ▲ 5.5     | 94.8    | ▲ 5.4     | 88.5    | ▲ 7.6     |
|       | 12月    | 93.4   | ▲ 5.7     | 93.8    | ▲ 5.1     | 87.4    | ▲ 13.3    |
| 平成22年 | 1月     | 88.3   | ▲ 1.0     | 88.8    | ▲ 0.4     | 79.3    | ▲ 10.4    |
|       | 2月     | 94.6   | 0.2       | 95.3    | 0.2       | 82.8    | 1.5       |
|       | 3月     | 95.0   | 2.0       | 95.5    | 2.2       | 86.2    | ▲ 1.4     |
|       | 4月     | 98.7   | ▲ 1.0     | 99.2    | ▲ 1.0     | 90.8    | 0.0       |
|       | 5月     | 90.6   | ▲ 0.3     | 91.0    | ▲ 0.2     | 85.1    | ▲ 1.3     |
|       | 6月     | 99.3   | ▲ 0.6     | 100.1   | ▲ 0.3     | 85.1    | ▲ 6.3     |
|       | 7月     | 94.8   | ▲ 2.9     | 95.8    | ▲ 3.0     | 78.2    | 0.0       |
|       | 8月     | 92.7   | ▲ 0.2     | 93.5    | ▲ 0.3     | 80.5    | 1.5       |
|       | 9月     | 95.4   | 2.0       | 95.9    | 1.4       | 86.2    | 13.6      |
|       | 10月    | 93.4   | ▲ 0.3     | 94.0    | ▲ 0.4     | 83.9    | 2.8       |
|       | 11月    | 95.1   | 0.7       | 95.8    | 1.1       | 82.8    | ▲ 6.4     |
|       | 12月    | 95.4   | 2.1       | 95.8    | 2.1       | 88.5    | 1.3       |
| 平成23年 | 1月     | 87.0   | ▲ 1.5     | 87.2    | ▲ 1.8     | 83.9    | 5.8       |
|       | 2月     | 92.2   | ▲ 2.5     | 92.6    | ▲ 2.8     | 86.2    | 4.1       |
|       | 3月     | 93.3   | ▲ 1.8     | 93.9    | ▲ 1.7     | 83.9    | ▲ 2.7     |
|       | 4月     | 96.3   | ▲ 2.4     | 97.2    | ▲ 2.0     | 80.5    | ▲ 11.3    |
|       | 5月     | 88.9   | ▲ 1.9     | 89.5    | ▲ 1.6     | 79.3    | ▲ 6.8     |
|       | 6月     | 97.1   | ▲ 2.2     | 97.8    | ▲ 2.3     | 85.1    | 0.0       |
|       | 7月     | 95.2   | 0.4       | 95.1    | ▲ 0.7     | 95.4    | 22.0      |
|       | 8月     | 93.8   | 1.2       | 93.7    | 0.2       | 96.6    | 20.0      |
|       | 9月     | 94.9   | ▲ 0.5     | 94.9    | ▲ 1.0     | 94.3    | 9.4       |
|       | 10月    | 94.5   | 1.2       | 94.6    | 0.6       | 93.1    | 11.0      |
|       | 11月    | 95.9   | 0.8       | 95.9    | 0.1       | 96.6    | 16.7      |
|       | 12月    | 95.2   | ▲ 0.2     | 95.1    | ▲ 0.7     | 96.6    | 9.2       |

「毎月勤労統計調査 地方調査」県調査統計課  
注：いずれも調査産業計、年値・四半期値は平均値

## ●労働時間指数(事業所規模30人以上)

(平成17年=100、単位：%)

|       |        | 和 歌 山 県 |           |         |           |         |           |
|-------|--------|---------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|
|       |        | 総実労働時間  |           | 所定内労働時間 |           | 所定外労働時間 |           |
|       |        | 指 数     | 前年(同月・期)比 | 指 数     | 前年(同月・期)比 | 指 数     | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 99.7    | ▲ 1.7     | 99.3    | ▲ 1.7     | 105.0   | ▲ 2.1     |
| 平成20年 |        | 97.6    | ▲ 2.2     | 98.1    | ▲ 1.1     | 89.1    | ▲ 15.1    |
| 平成21年 |        | 93.5    | ▲ 4.2     | 94.8    | ▲ 3.4     | 75.9    | ▲ 14.9    |
| 平成22年 |        | 93.2    | ▲ 0.3     | 94.1    | ▲ 0.7     | 81.6    | 7.5       |
| 平成23年 |        | 93.8    | 0.6       | 94.4    | 0.3       | 85.8    | 5.1       |
| 平成21年 | 1-3月   | 90.2    | ▲ 5.8     | 91.9    | ▲ 3.9     | 67.9    | ▲ 29.5    |
|       | 4-6月   | 95.0    | ▲ 4.4     | 96.4    | ▲ 3.5     | 76.1    | ▲ 16.8    |
|       | 7-9月   | 94.7    | ▲ 3.3     | 96.2    | ▲ 2.7     | 75.6    | ▲ 11.3    |
|       | 10-12月 | 94.0    | ▲ 3.3     | 94.7    | ▲ 3.5     | 83.8    | 0.4       |
| 平成22年 | 1-3月   | 91.2    | 1.1       | 92.3    | 0.5       | 76.4    | 12.6      |
|       | 4-6月   | 94.0    | ▲ 1.1     | 95.0    | ▲ 1.5     | 81.4    | 6.9       |
|       | 7-9月   | 94.5    | ▲ 0.3     | 95.3    | ▲ 0.9     | 83.2    | 10.1      |
|       | 10-12月 | 93.2    | ▲ 0.8     | 93.8    | ▲ 1.0     | 85.3    | 1.8       |
| 平成23年 | 1-3月   | 91.0    | ▲ 0.3     | 91.6    | ▲ 0.8     | 83.5    | 9.2       |
|       | 4-6月   | 94.6    | 0.6       | 95.4    | 0.5       | 83.8    | 3.0       |
|       | 7-9月   | 94.8    | 0.4       | 95.3    | ▲ 0.0     | 89.0    | 6.9       |
|       | 10-12月 | 94.7    | 1.5       | 95.3    | 1.5       | 86.8    | 1.8       |
| 平成21年 | 1月     | 88.9    | ▲ 3.9     | 90.4    | ▲ 2.0     | 69.7    | ▲ 26.9    |
|       | 2月     | 91.0    | ▲ 7.6     | 92.9    | ▲ 5.8     | 66.1    | ▲ 31.6    |
|       | 3月     | 90.6    | ▲ 5.7     | 92.3    | ▲ 3.9     | 67.9    | ▲ 30.0    |
|       | 4月     | 97.3    | ▲ 4.1     | 99.0    | ▲ 2.6     | 75.2    | ▲ 24.0    |
|       | 5月     | 89.7    | ▲ 6.8     | 90.9    | ▲ 5.9     | 74.3    | ▲ 17.5    |
|       | 6月     | 98.0    | ▲ 2.3     | 99.4    | ▲ 2.1     | 78.9    | ▲ 7.5     |
|       | 7月     | 97.0    | ▲ 3.8     | 98.5    | ▲ 3.1     | 77.1    | ▲ 12.4    |
|       | 8月     | 93.3    | ▲ 2.6     | 94.5    | ▲ 2.2     | 77.1    | ▲ 9.0     |
|       | 9月     | 93.9    | ▲ 3.5     | 95.5    | ▲ 2.8     | 72.5    | ▲ 12.7    |
|       | 10月    | 93.5    | ▲ 4.2     | 94.6    | ▲ 4.3     | 78.0    | ▲ 3.0     |
|       | 11月    | 94.8    | ▲ 2.4     | 95.3    | ▲ 2.9     | 89.0    | 7.2       |
|       | 12月    | 93.6    | ▲ 3.4     | 94.3    | ▲ 3.3     | 84.4    | ▲ 2.9     |
| 平成22年 | 1月     | 88.5    | ▲ 0.4     | 89.5    | ▲ 1.0     | 75.2    | 7.9       |
|       | 2月     | 92.4    | 1.5       | 93.6    | 0.8       | 76.1    | 15.1      |
|       | 3月     | 92.7    | 2.3       | 93.9    | 1.7       | 78.0    | 14.9      |
|       | 4月     | 96.5    | ▲ 0.8     | 97.6    | ▲ 1.4     | 82.6    | 9.8       |
|       | 5月     | 88.4    | ▲ 1.4     | 89.1    | ▲ 2.0     | 79.8    | 7.4       |
|       | 6月     | 97.0    | ▲ 1.0     | 98.2    | ▲ 1.2     | 81.7    | 3.5       |
|       | 7月     | 94.7    | ▲ 2.4     | 95.8    | ▲ 2.7     | 79.8    | 3.5       |
|       | 8月     | 93.1    | ▲ 0.2     | 93.9    | ▲ 0.6     | 82.6    | 7.1       |
|       | 9月     | 95.6    | 1.8       | 96.2    | 0.7       | 87.2    | 20.3      |
|       | 10月    | 92.6    | ▲ 1.0     | 93.1    | ▲ 1.6     | 85.3    | 9.4       |
|       | 11月    | 94.1    | ▲ 0.7     | 94.8    | ▲ 0.5     | 85.3    | ▲ 4.2     |
|       | 12月    | 93.0    | ▲ 0.6     | 93.6    | ▲ 0.7     | 85.3    | 1.1       |
| 平成23年 | 1月     | 88.1    | ▲ 0.5     | 88.4    | ▲ 1.2     | 84.4    | 12.2      |
|       | 2月     | 92.0    | ▲ 0.4     | 92.8    | ▲ 0.9     | 82.6    | 8.5       |
|       | 3月     | 92.8    | 0.1       | 93.5    | ▲ 0.4     | 83.5    | 7.1       |
|       | 4月     | 95.5    | ▲ 1.0     | 96.7    | ▲ 0.9     | 79.8    | ▲ 3.4     |
|       | 5月     | 89.8    | 1.6       | 90.4    | 1.5       | 82.6    | 3.5       |
|       | 6月     | 98.4    | 1.4       | 99.1    | 0.9       | 89.0    | 8.9       |
|       | 7月     | 95.6    | 1.0       | 95.9    | 0.1       | 91.7    | 14.9      |
|       | 8月     | 94.0    | 1.0       | 94.4    | 0.5       | 89.9    | 8.8       |
|       | 9月     | 94.8    | ▲ 0.8     | 95.5    | ▲ 0.7     | 85.3    | ▲ 2.2     |
|       | 10月    | 94.0    | 1.5       | 94.8    | 1.8       | 83.5    | ▲ 2.1     |
|       | 11月    | 95.2    | 1.2       | 95.9    | 1.2       | 86.2    | 1.1       |
|       | 12月    | 94.8    | 1.9       | 95.1    | 1.6       | 90.8    | 6.4       |

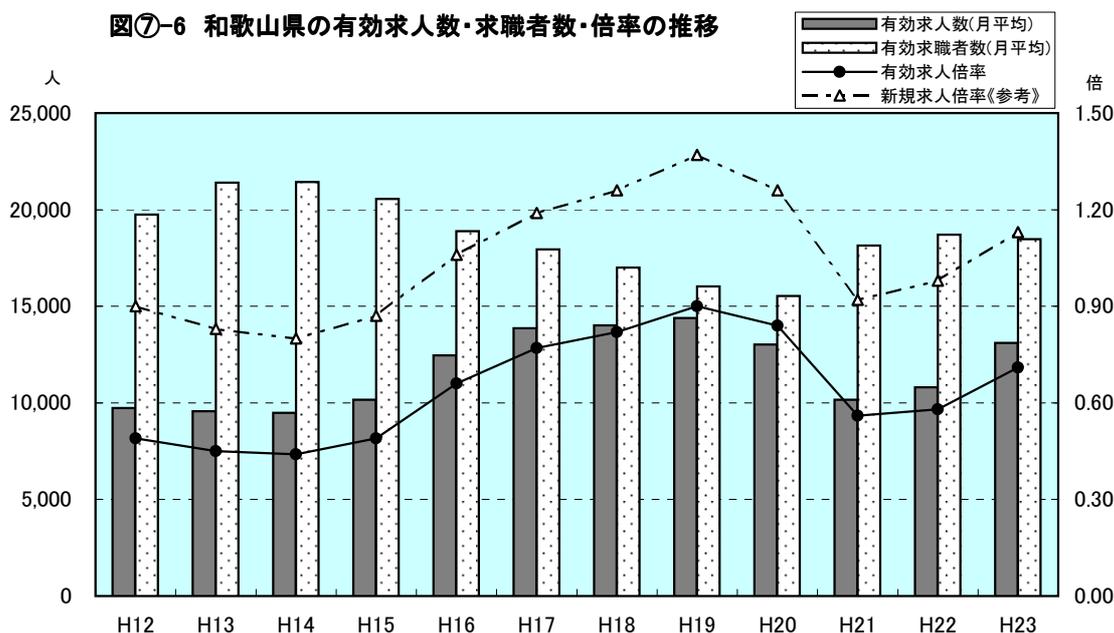
「毎月勤労統計調査 地方調査」県調査統計課  
注：いずれも調査産業計、年値・四半期値は平均値

## ●求人・求職

### ○上向きで緩やかな改善がみられる(1)

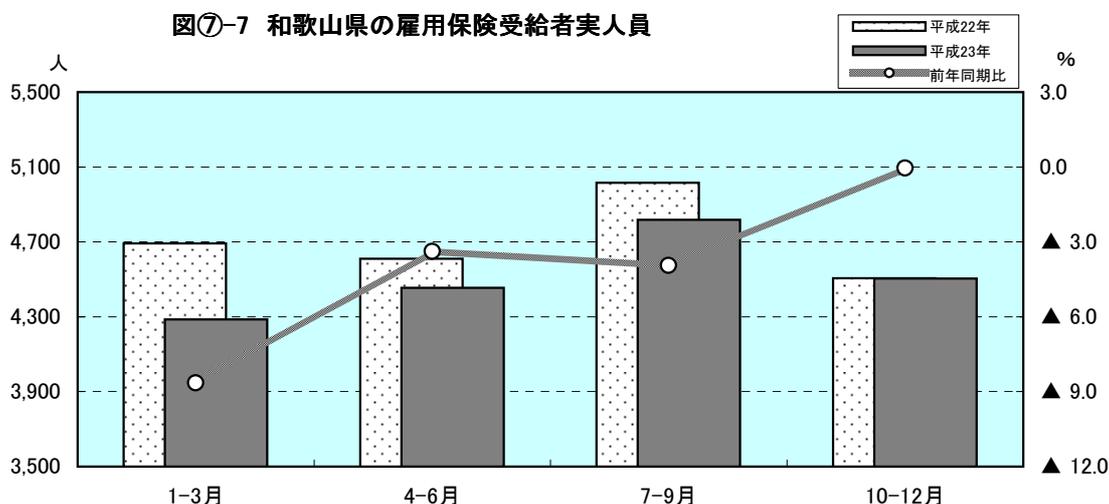
本県の求人・求職動向の推移をみると、有効求人数(月平均)は、平成19年をピークに減少していたが、平成22年以降、上昇し、平成23年には13,000人を超えた。

一方、有効求職者数(月平均)は、平成14年をピークに減少傾向にあったが、平成21年・平成22年と2年連続して増加し、平成23年には3年ぶりに再び減少となった。(図⑦-6)



資料元:和歌山労働局職業安定部「職業安定統計年報」

次に、平成23年における雇用保険受給者実人員を四半期別に平成22年と比較すると、全ての四半期で前年を下回った。[10-12月期：▲0.04%] (図⑦-7)



資料元:和歌山労働局職業安定部「職業安定統計年報」

◎**新規求人**とは、その月に受け付けた求人である。

◎**有効求人**とは、前月から未充足(未採用)のまま繰り越された求人と新規求人の合計である。

◎**新規求職**とは、その月に受け付けた求職申し込みである。

◎**有効求職**とは、前月から未就職のまま繰り越された求職者と新規求職者の合計である。

◎**求人倍率**とは、公共職業安定所(ハローワーク)で扱う求職者1人に対し、何人の求人があるかを表しており、「新規」と「有効」の2種類がある。

**新規求人倍率**＝新規求人数÷新規求職者数

**有効求人倍率**＝有効求人数÷有効求職者数

新規求人・新規求職と、有効求人・有効求職は、フローとストックの関係にあり、新規求人倍率は、有効求人倍率より景気に敏感である。しかし、変動が大きいという性質がある。

※ 求人倍率は、労働力需給を反映し、景気と一致して動く指標である。

◎**充足数**＝公共職業安定所の紹介により採用された人数  
(新規学卒を除き、他府県安定所紹介分を含む)

◎**就職件数**＝公共職業安定所の紹介により就職した件数  
(新規学卒を除き、他府県安定所紹介分を含む)

◎**雇用保険受給者(実人員)**とは、雇用保険の失業給付を受けている失業者のことであるが、受給期間が終了した者は含まないため、失業者全員とは異なる。

※ 一般的に、景気に遅れて逆サイクルで動く指標である。

第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

●求人・求職

(単位:倍、人、%)

|       |        | 和歌山県       |            |          |           | 全国         |            |
|-------|--------|------------|------------|----------|-----------|------------|------------|
|       |        | 新規求人倍率(※注) | 有効求人倍率(※注) | 雇用保険受給者  |           | 新規求人倍率(※注) | 有効求人倍率(※注) |
|       |        |            |            | 実人員(月平均) | 前年(同月・期)比 |            |            |
| 平成19年 |        | 1.37       | 0.90       | 5,044    | ▲ 5.2     | 1.52       | 1.04       |
| 平成20年 |        | 1.26       | 0.84       | 4,575    | ▲ 9.3     | 1.25       | 0.88       |
| 平成21年 |        | 0.92       | 0.56       | 5,226    | 14.2      | 0.79       | 0.47       |
| 平成22年 |        | 0.98       | 0.58       | 4,706    | ▲ 10.0    | 0.89       | 0.52       |
| 平成23年 |        | 1.13       | 0.71       | 4,515    | ▲ 4.0     | 1.05       | 0.65       |
| 平成21年 | 1-3月   | 1.01       | 0.66       | 4,721    | 6.9       | 0.82       | 0.58       |
|       | 4-6月   | 0.92       | 0.56       | 5,440    | 21.8      | 0.78       | 0.46       |
|       | 7-9月   | 0.89       | 0.52       | 5,723    | 17.0      | 0.78       | 0.43       |
|       | 10-12月 | 0.87       | 0.51       | 5,019    | 10.9      | 0.79       | 0.44       |
| 平成22年 | 1-3月   | 0.94       | 0.53       | 4,692    | ▲ 0.6     | 0.82       | 0.46       |
|       | 4-6月   | 0.94       | 0.55       | 4,610    | ▲ 15.3    | 0.88       | 0.50       |
|       | 7-9月   | 1.00       | 0.60       | 5,015    | ▲ 12.4    | 0.90       | 0.54       |
|       | 10-12月 | 1.03       | 0.63       | 4,506    | ▲ 10.2    | 0.96       | 0.57       |
| 平成23年 | 1-3月   | 1.12       | 0.68       | 4,286    | ▲ 8.7     | 0.99       | 0.61       |
|       | 4-6月   | 1.13       | 0.71       | 4,454    | ▲ 3.4     | 1.00       | 0.62       |
|       | 7-9月   | 1.11       | 0.71       | 4,817    | ▲ 3.9     | 1.08       | 0.66       |
|       | 10-12月 | 1.21       | 0.74       | 4,504    | ▲ 0.0     | 1.15       | 0.69       |
| 平成21年 | 1月     | 1.03       | 0.70       | 4,722    | 1.2       | 0.88       | 0.64       |
|       | 2月     | 1.04       | 0.67       | 4,592    | 4.2       | 0.80       | 0.57       |
|       | 3月     | 0.95       | 0.62       | 4,850    | 16.2      | 0.78       | 0.52       |
|       | 4月     | 0.94       | 0.59       | 5,185    | 23.3      | 0.79       | 0.49       |
|       | 5月     | 0.91       | 0.56       | 5,309    | 15.6      | 0.76       | 0.46       |
|       | 6月     | 0.90       | 0.54       | 5,825    | 26.7      | 0.79       | 0.44       |
|       | 7月     | 0.90       | 0.53       | 5,972    | 19.8      | 0.78       | 0.43       |
|       | 8月     | 0.90       | 0.51       | 5,659    | 16.8      | 0.77       | 0.43       |
|       | 9月     | 0.87       | 0.51       | 5,539    | 14.3      | 0.79       | 0.43       |
|       | 10月    | 0.89       | 0.52       | 5,358    | 13.2      | 0.79       | 0.44       |
|       | 11月    | 0.85       | 0.52       | 5,008    | 13.7      | 0.78       | 0.44       |
|       | 12月    | 0.86       | 0.50       | 4,692    | 5.7       | 0.80       | 0.44       |
| 平成22年 | 1月     | 0.98       | 0.52       | 4,870    | 3.1       | 0.81       | 0.45       |
|       | 2月     | 0.91       | 0.52       | 4,694    | 2.2       | 0.84       | 0.46       |
|       | 3月     | 0.93       | 0.54       | 4,513    | ▲ 6.9     | 0.82       | 0.48       |
|       | 4月     | 0.95       | 0.54       | 4,461    | ▲ 14.0    | 0.87       | 0.49       |
|       | 5月     | 0.89       | 0.55       | 4,504    | ▲ 15.2    | 0.87       | 0.50       |
|       | 6月     | 0.97       | 0.56       | 4,865    | ▲ 16.5    | 0.89       | 0.52       |
|       | 7月     | 0.99       | 0.58       | 5,026    | ▲ 15.8    | 0.89       | 0.53       |
|       | 8月     | 0.98       | 0.60       | 5,133    | ▲ 9.3     | 0.91       | 0.54       |
|       | 9月     | 1.04       | 0.62       | 4,886    | ▲ 11.8    | 0.91       | 0.55       |
|       | 10月    | 1.01       | 0.63       | 4,652    | ▲ 13.2    | 0.94       | 0.56       |
|       | 11月    | 1.02       | 0.63       | 4,581    | ▲ 8.5     | 0.96       | 0.57       |
|       | 12月    | 1.06       | 0.64       | 4,285    | ▲ 8.7     | 0.97       | 0.58       |
| 平成23年 | 1月     | 1.11       | 0.65       | 4,442    | ▲ 8.8     | 1.00       | 0.60       |
|       | 2月     | 1.09       | 0.68       | 4,213    | ▲ 10.2    | 1.01       | 0.61       |
|       | 3月     | 1.15       | 0.71       | 4,204    | ▲ 6.8     | 0.96       | 0.62       |
|       | 4月     | 1.12       | 0.70       | 4,222    | ▲ 5.4     | 0.97       | 0.62       |
|       | 5月     | 1.15       | 0.71       | 4,482    | ▲ 0.5     | 1.01       | 0.62       |
|       | 6月     | 1.12       | 0.72       | 4,658    | ▲ 4.3     | 1.02       | 0.63       |
|       | 7月     | 1.07       | 0.71       | 4,733    | ▲ 5.8     | 1.07       | 0.65       |
|       | 8月     | 1.13       | 0.72       | 4,946    | ▲ 3.6     | 1.07       | 0.66       |
|       | 9月     | 1.14       | 0.71       | 4,773    | ▲ 2.3     | 1.11       | 0.67       |
|       | 10月    | 1.20       | 0.72       | 4,686    | 0.7       | 1.12       | 0.68       |
|       | 11月    | 1.31       | 0.75       | 4,532    | ▲ 1.1     | 1.16       | 0.69       |
|       | 12月    | 1.12       | 0.76       | 4,294    | 0.2       | 1.18       | 0.71       |

「職業安定統計年報」和歌山労働局職業安定部  
 注：求人倍率は、パートタイム労働者を含み、年値のみ原数値。  
 四半期値は季節調整済値の3ヶ月平均、月値は季節調整済値

## ●求人・求職(続き)

(単位:人、件、%)

|       |        | 和歌山県  |           |        |           |       |           |
|-------|--------|-------|-----------|--------|-----------|-------|-----------|
|       |        | 新規求人数 |           | 有効求人数  |           | 充足数   |           |
|       |        | 月平均人数 | 前年(同月・期)比 | 月平均人数  | 前年(同月・期)比 | 月平均人数 | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 5,525 | ▲ 0.0     | 14,394 | 2.7       | 1,380 | ▲ 1.6     |
| 平成20年 |        | 5,019 | ▲ 9.2     | 13,020 | ▲ 9.5     | 1,334 | ▲ 3.4     |
| 平成21年 |        | 4,149 | ▲ 17.3    | 10,169 | ▲ 21.9    | 1,482 | 11.1      |
| 平成22年 |        | 4,578 | 10.3      | 10,811 | 6.3       | 1,595 | 7.6       |
| 平成23年 |        | 5,236 | 14.4      | 13,110 | 21.3      | 1,618 | 1.4       |
| 平成21年 | 1-3月   | 4,559 | ▲ 15.6    | 11,388 | ▲ 17.4    | 1,340 | 4.1       |
|       | 4-6月   | 4,030 | ▲ 21.4    | 9,971  | ▲ 25.3    | 1,600 | 8.8       |
|       | 7-9月   | 4,131 | ▲ 17.4    | 9,573  | ▲ 25.0    | 1,475 | 14.0      |
|       | 10-12月 | 3,876 | ▲ 14.6    | 9,745  | ▲ 20.0    | 1,513 | 18.0      |
| 平成22年 | 1-3月   | 4,474 | ▲ 1.9     | 10,156 | ▲ 10.8    | 1,532 | 14.3      |
|       | 4-6月   | 4,232 | 5.0       | 9,981  | 0.1       | 1,654 | 3.4       |
|       | 7-9月   | 4,880 | 18.1      | 11,067 | 15.6      | 1,637 | 11.0      |
|       | 10-12月 | 4,727 | 22.0      | 12,038 | 23.5      | 1,555 | 2.7       |
| 平成23年 | 1-3月   | 5,609 | 25.4      | 13,314 | 31.1      | 1,636 | 6.8       |
|       | 4-6月   | 5,024 | 18.7      | 12,813 | 28.4      | 1,708 | 3.3       |
|       | 7-9月   | 5,235 | 7.3       | 12,905 | 16.6      | 1,573 | ▲ 3.9     |
|       | 10-12月 | 5,076 | 7.4       | 13,409 | 11.4      | 1,553 | ▲ 0.1     |
| 平成21年 | 1月     | 4,552 | ▲ 16.4    | 11,269 | ▲ 15.6    | 1,166 | 8.7       |
|       | 2月     | 4,894 | ▲ 15.2    | 11,596 | ▲ 17.3    | 1,241 | ▲ 2.4     |
|       | 3月     | 4,231 | ▲ 15.2    | 11,298 | ▲ 19.4    | 1,614 | 6.3       |
|       | 4月     | 4,308 | ▲ 18.7    | 10,774 | ▲ 22.1    | 1,624 | 11.7      |
|       | 5月     | 3,750 | ▲ 27.6    | 9,597  | ▲ 27.6    | 1,523 | 1.3       |
|       | 6月     | 4,031 | ▲ 17.7    | 9,543  | ▲ 26.4    | 1,654 | 13.8      |
|       | 7月     | 4,209 | ▲ 14.2    | 9,452  | ▲ 25.4    | 1,508 | 11.0      |
|       | 8月     | 3,853 | ▲ 21.8    | 9,372  | ▲ 24.6    | 1,372 | 25.2      |
|       | 9月     | 4,332 | ▲ 16.3    | 9,895  | ▲ 24.9    | 1,546 | 8.3       |
|       | 10月    | 4,491 | ▲ 11.1    | 10,322 | ▲ 21.5    | 1,740 | 13.6      |
|       | 11月    | 3,721 | ▲ 14.8    | 9,922  | ▲ 18.0    | 1,530 | 27.7      |
|       | 12月    | 3,417 | ▲ 18.8    | 8,990  | ▲ 20.3    | 1,270 | 13.5      |
| 平成22年 | 1月     | 4,456 | ▲ 2.1     | 9,450  | ▲ 16.1    | 1,298 | 11.3      |
|       | 2月     | 4,518 | ▲ 7.7     | 10,248 | ▲ 11.6    | 1,431 | 15.3      |
|       | 3月     | 4,447 | 5.1       | 10,771 | ▲ 4.7     | 1,868 | 15.7      |
|       | 4月     | 4,310 | 0.0       | 10,262 | ▲ 4.8     | 1,704 | 4.9       |
|       | 5月     | 4,039 | 7.7       | 9,719  | 1.3       | 1,562 | 2.6       |
|       | 6月     | 4,347 | 7.8       | 9,963  | 4.4       | 1,696 | 2.5       |
|       | 7月     | 4,616 | 9.7       | 10,352 | 9.5       | 1,619 | 7.4       |
|       | 8月     | 4,586 | 19.0      | 10,809 | 15.3      | 1,515 | 10.4      |
|       | 9月     | 5,437 | 25.5      | 12,039 | 21.7      | 1,777 | 14.9      |
|       | 10月    | 4,976 | 10.8      | 12,361 | 19.8      | 1,752 | 0.7       |
|       | 11月    | 4,663 | 25.3      | 12,216 | 23.1      | 1,615 | 5.6       |
|       | 12月    | 4,543 | 33.0      | 11,537 | 28.3      | 1,297 | 2.1       |
| 平成23年 | 1月     | 5,291 | 18.7      | 12,193 | 29.0      | 1,319 | 1.6       |
|       | 2月     | 5,701 | 26.2      | 13,461 | 31.4      | 1,490 | 4.1       |
|       | 3月     | 5,836 | 31.2      | 14,289 | 32.7      | 2,099 | 12.4      |
|       | 4月     | 5,028 | 16.7      | 13,280 | 29.4      | 1,673 | ▲ 1.8     |
|       | 5月     | 5,022 | 24.3      | 12,586 | 29.5      | 1,700 | 8.8       |
|       | 6月     | 5,022 | 15.5      | 12,572 | 26.2      | 1,752 | 3.3       |
|       | 7月     | 4,795 | 3.9       | 12,188 | 17.7      | 1,605 | ▲ 0.9     |
|       | 8月     | 5,601 | 22.1      | 13,089 | 21.1      | 1,516 | 0.1       |
|       | 9月     | 5,308 | ▲ 2.4     | 13,437 | 11.6      | 1,597 | ▲ 10.1    |
|       | 10月    | 5,619 | 12.9      | 13,682 | 10.7      | 1,756 | 0.2       |
|       | 11月    | 5,405 | 15.9      | 13,818 | 13.1      | 1,609 | ▲ 0.4     |
|       | 12月    | 4,204 | ▲ 7.5     | 12,728 | 10.3      | 1,295 | ▲ 0.2     |

「職業安定統計年報」和歌山労働局職業安定部

注: 求人数は、パートタイム労働者を含む。年値・四半期値は平均値

第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

●求人・求職(続き)

(単位:人、件、%)

|       |        | 和歌山県     |           |        |           |       |           |
|-------|--------|----------|-----------|--------|-----------|-------|-----------|
|       |        | 新規求職申込件数 |           | 有効求職者数 |           | 就職件数  |           |
|       |        | 月平均人数    | 前年(同月・期)比 | 月平均人数  | 前年(同月・期)比 | 月平均件数 | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 4,041    | ▲ 8.0     | 16,024 | ▲ 5.8     | 1,490 | ▲ 3.3     |
| 平成20年 |        | 3,987    | ▲ 1.3     | 15,538 | ▲ 3.0     | 1,441 | ▲ 3.2     |
| 平成21年 |        | 4,502    | 12.9      | 18,145 | 16.8      | 1,562 | 8.4       |
| 平成22年 |        | 4,686    | 4.1       | 18,697 | 3.0       | 1,670 | 6.9       |
| 平成23年 |        | 4,626    | ▲ 1.3     | 18,465 | ▲ 1.2     | 1,699 | 1.7       |
| 平成21年 | 1-3月   | 4,653    | 11.9      | 16,157 | 9.0       | 1,422 | 0.7       |
|       | 4-6月   | 5,150    | 14.0      | 19,566 | 17.4      | 1,669 | 5.3       |
|       | 7-9月   | 4,345    | 13.6      | 18,972 | 21.8      | 1,561 | 11.4      |
|       | 10-12月 | 3,858    | 12.0      | 17,886 | 18.6      | 1,596 | 16.8      |
| 平成22年 | 1-3月   | 4,872    | 4.7       | 17,964 | 11.2      | 1,603 | 12.7      |
|       | 4-6月   | 5,261    | 2.2       | 20,131 | 2.9       | 1,749 | 4.8       |
|       | 7-9月   | 4,615    | 6.2       | 18,954 | ▲ 0.1     | 1,708 | 9.4       |
|       | 10-12月 | 3,996    | 3.6       | 17,738 | ▲ 0.8     | 1,621 | 1.6       |
| 平成23年 | 1-3月   | 5,129    | 5.3       | 18,305 | 1.9       | 1,730 | 7.9       |
|       | 4-6月   | 5,212    | ▲ 0.9     | 19,983 | ▲ 0.7     | 1,803 | 3.1       |
|       | 7-9月   | 4,474    | ▲ 3.0     | 18,662 | ▲ 1.5     | 1,649 | ▲ 3.5     |
|       | 10-12月 | 3,687    | ▲ 7.7     | 16,912 | ▲ 4.7     | 1,613 | ▲ 0.5     |
| 平成21年 | 1月     | 4,639    | 8.3       | 15,008 | 6.1       | 1,254 | 7.8       |
|       | 2月     | 4,278    | 6.4       | 15,863 | 7.7       | 1,329 | ▲ 5.1     |
|       | 3月     | 5,043    | 20.9      | 17,599 | 12.8      | 1,683 | 0.7       |
|       | 4月     | 6,359    | 15.4      | 19,510 | 15.3      | 1,694 | 8.6       |
|       | 5月     | 4,390    | 4.2       | 19,478 | 16.1      | 1,614 | ▲ 0.1     |
|       | 6月     | 4,701    | 22.7      | 19,709 | 20.9      | 1,699 | 7.4       |
|       | 7月     | 4,412    | 17.6      | 19,270 | 21.4      | 1,590 | 7.4       |
|       | 8月     | 3,955    | 12.3      | 18,726 | 23.3      | 1,448 | 21.3      |
|       | 9月     | 4,669    | 11.1      | 18,920 | 20.6      | 1,645 | 7.6       |
|       | 10月    | 4,719    | 11.1      | 19,100 | 19.4      | 1,804 | 10.1      |
|       | 11月    | 3,797    | 17.0      | 18,073 | 19.6      | 1,625 | 27.7      |
|       | 12月    | 3,059    | 7.6       | 16,486 | 16.7      | 1,360 | 14.4      |
| 平成22年 | 1月     | 4,881    | 5.2       | 16,973 | 13.1      | 1,341 | 6.9       |
|       | 2月     | 4,421    | 3.3       | 17,688 | 11.5      | 1,499 | 12.8      |
|       | 3月     | 5,315    | 5.4       | 19,232 | 9.3       | 1,969 | 17.0      |
|       | 4月     | 6,217    | ▲ 2.2     | 20,321 | 4.2       | 1,820 | 7.4       |
|       | 5月     | 4,939    | 12.5      | 20,259 | 4.0       | 1,632 | 1.1       |
|       | 6月     | 4,627    | ▲ 1.6     | 19,813 | 0.5       | 1,794 | 5.6       |
|       | 7月     | 4,410    | 0.0       | 19,082 | ▲ 1.0     | 1,679 | 5.6       |
|       | 8月     | 4,492    | 13.6      | 18,801 | 0.4       | 1,587 | 9.6       |
|       | 9月     | 4,943    | 5.9       | 18,980 | 0.3       | 1,859 | 13.0      |
|       | 10月    | 4,532    | ▲ 4.0     | 18,704 | ▲ 2.1     | 1,822 | 1.0       |
|       | 11月    | 4,195    | 10.5      | 18,049 | ▲ 0.1     | 1,675 | 3.1       |
|       | 12月    | 3,262    | 6.6       | 16,462 | ▲ 0.1     | 1,367 | 0.5       |
| 平成23年 | 1月     | 5,119    | 4.9       | 17,428 | 2.7       | 1,432 | 6.8       |
|       | 2月     | 4,716    | 6.7       | 17,944 | 1.4       | 1,555 | 3.7       |
|       | 3月     | 5,553    | 4.5       | 19,542 | 1.6       | 2,202 | 11.8      |
|       | 4月     | 6,133    | ▲ 1.4     | 20,219 | ▲ 0.5     | 1,758 | ▲ 3.4     |
|       | 5月     | 4,982    | 0.9       | 20,182 | ▲ 0.4     | 1,792 | 9.8       |
|       | 6月     | 4,520    | ▲ 2.3     | 19,549 | ▲ 1.3     | 1,860 | 3.7       |
|       | 7月     | 4,223    | ▲ 4.2     | 18,689 | ▲ 2.1     | 1,666 | ▲ 0.8     |
|       | 8月     | 4,777    | 6.3       | 18,669 | ▲ 0.7     | 1,617 | 1.9       |
|       | 9月     | 4,423    | ▲ 10.5    | 18,628 | ▲ 1.9     | 1,664 | ▲ 10.5    |
|       | 10月    | 4,384    | ▲ 3.3     | 18,361 | ▲ 1.8     | 1,812 | ▲ 0.5     |
|       | 11月    | 3,795    | ▲ 9.5     | 16,989 | ▲ 5.9     | 1,698 | 1.4       |
|       | 12月    | 2,883    | ▲ 11.6    | 15,385 | ▲ 6.5     | 1,329 | ▲ 2.8     |

「職業安定統計年報」和歌山労働局職業安定部  
注: 求人数は、パートタイム労働者を含む。年値・四半期値は平均値

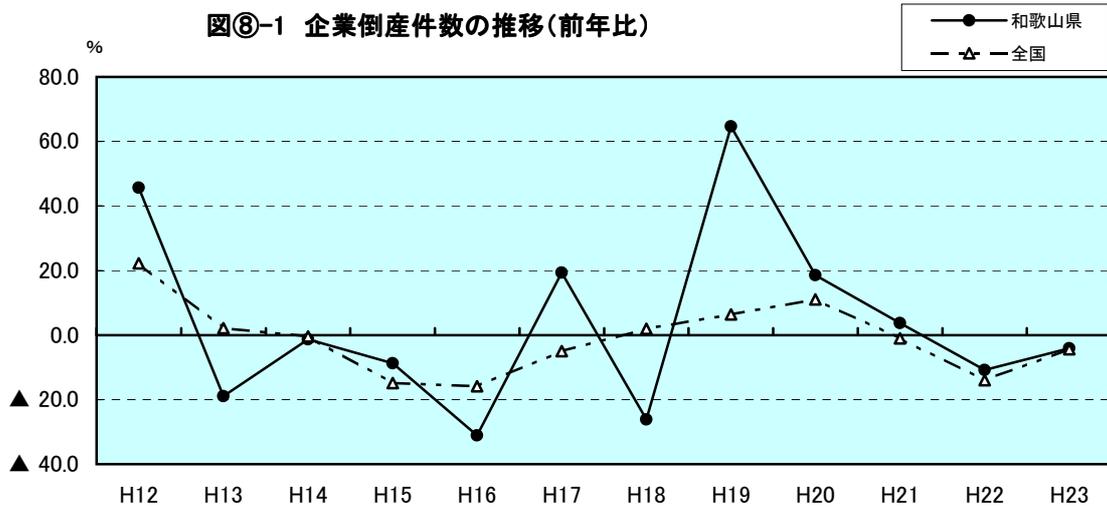
⑧ 企業活動

概ね横ばいで持ち直しに向けた動きがみられる(→)

●企業倒産

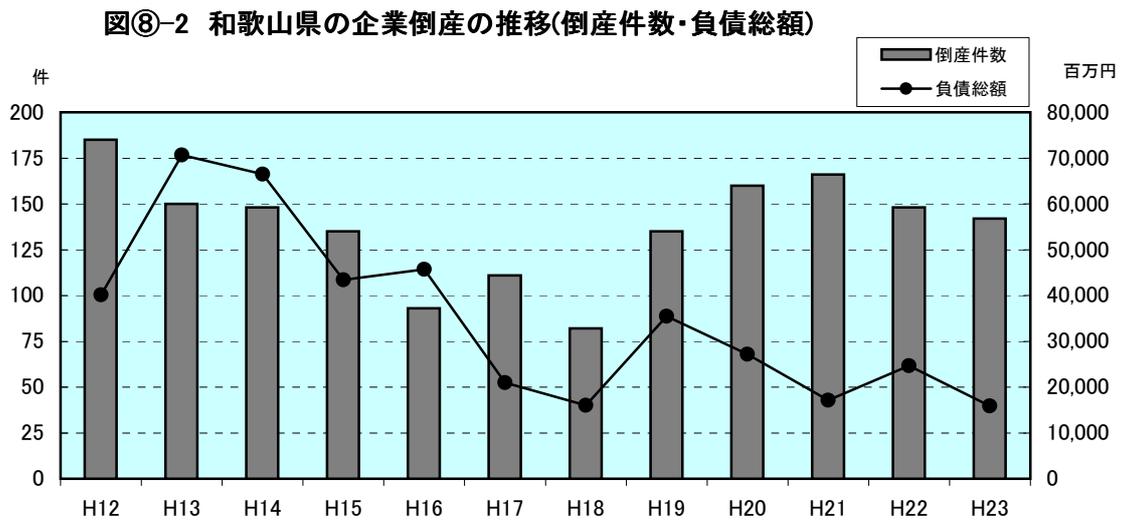
本県の倒産件数の推移を前年比でみると、平成23年は、平成22年に引き続き減少となった。

全国でも、平成21年以降、3年連続して減少となった。(図⑧-1)



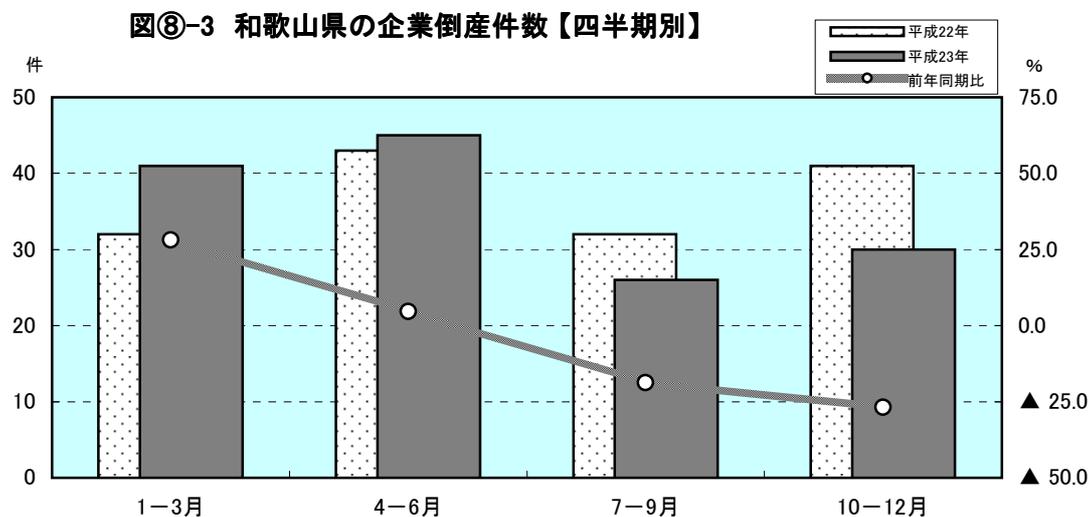
資料元: ㈱東京商エリサーチ

また、本県の企業倒産件数と負債総額の推移をみると、倒産件数は2年連続して減少となり、負債総額は2年ぶりに減少した。(図⑧-2)



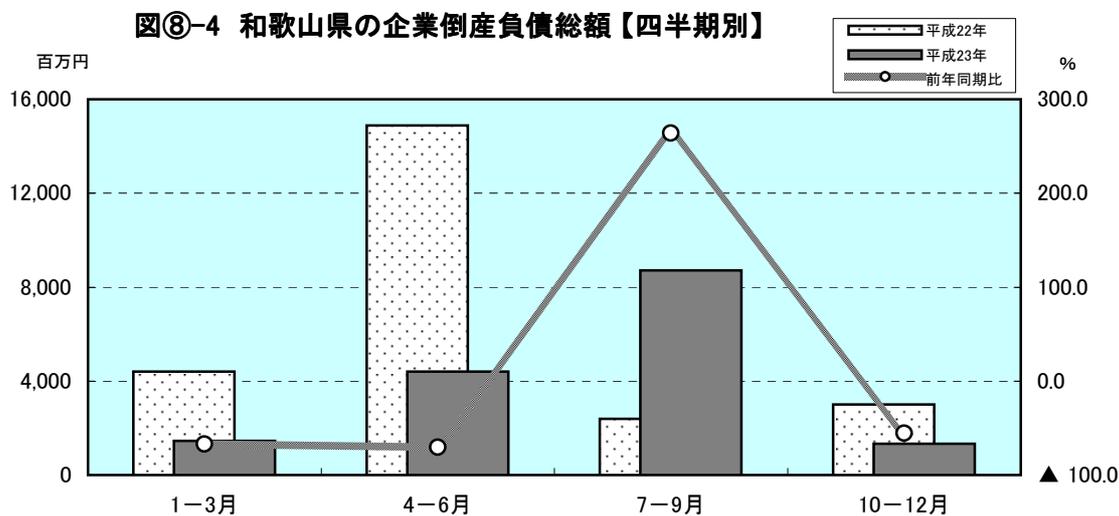
資料元: ㈱東京商エリサーチ

次に、企業倒産件数を四半期別に平成22年と比較すると、1-3月期及び4-6月期では増加となったものの、7-9月期及び10-12月期では減少となった。(図⑧-3)



資料元: (株)東京商工リサーチ

さらに、負債総額を四半期別に平成22年と比較すると、7-9月期を除く四半期で減額となった。7-9月期の負債総額が大幅に増加したのは、60億円を超える倒産が1件あったためである。(図⑧-4)



資料元: (株)東京商工リサーチ

**◎倒産**とは、法令上は定義のない言葉であるが、一般的に企業の資金繰りが悪化し、経営が続行できなくなった状態を指す。振り出した手形が不渡りとなり、銀行取引停止処分を受けたり、裁判所に会社更生を申請したりするのがその典型である。  
 (資料元となる株式会社東京商工リサーチのデータでは、負債総額が1,000万円以上の倒産について集計している。)

●企業倒産(件数)

(単位:件数、%)

|       |        | 倒産件数 |           |       |           |        |           |
|-------|--------|------|-----------|-------|-----------|--------|-----------|
|       |        | 和歌山県 |           | 近畿    |           | 全国     |           |
|       |        | 件数   | 前年(同月・期)比 | 件数    | 前年(同月・期)比 | 件数     | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 135  | 64.6      | 3,750 | 3.5       | 14,091 | 6.4       |
| 平成20年 |        | 160  | 18.5      | 3,926 | 4.7       | 15,646 | 11.0      |
| 平成21年 |        | 166  | 3.8       | 4,186 | 6.6       | 15,480 | ▲ 1.1     |
| 平成22年 |        | 148  | ▲ 10.8    | 3,706 | ▲ 11.5    | 13,321 | ▲ 13.9    |
| 平成23年 |        | 142  | ▲ 4.1     | 3,456 | ▲ 6.7     | 12,734 | ▲ 4.4     |
| 平成21年 | 1-3月   | 42   | ▲ 12.5    | 1,081 | 6.6       | 4,215  | 13.5      |
|       | 4-6月   | 44   | ▲ 4.3     | 1,104 | 18.7      | 3,954  | 3.3       |
|       | 7-9月   | 55   | 111.5     | 1,060 | 8.8       | 3,782  | ▲ 6.2     |
|       | 10-12月 | 25   | ▲ 37.5    | 941   | ▲ 6.6     | 3,529  | ▲ 13.2    |
| 平成22年 | 1-3月   | 32   | ▲ 23.8    | 945   | ▲ 12.6    | 3,467  | ▲ 17.7    |
|       | 4-6月   | 43   | ▲ 2.3     | 936   | ▲ 15.2    | 3,323  | ▲ 16.0    |
|       | 7-9月   | 32   | ▲ 41.8    | 861   | ▲ 18.8    | 3,232  | ▲ 14.5    |
|       | 10-12月 | 41   | 64.0      | 964   | 2.4       | 3,299  | ▲ 6.5     |
| 平成23年 | 1-3月   | 41   | 28.1      | 857   | ▲ 9.3     | 3,211  | ▲ 7.4     |
|       | 4-6月   | 45   | 4.7       | 902   | ▲ 3.6     | 3,312  | ▲ 0.3     |
|       | 7-9月   | 26   | ▲ 18.8    | 839   | ▲ 2.6     | 3,108  | ▲ 3.8     |
|       | 10-12月 | 30   | ▲ 26.8    | 858   | ▲ 11.0    | 3,103  | ▲ 5.9     |
| 平成21年 | 1月     | 17   | 13.3      | 348   | 0.3       | 1,360  | 15.8      |
|       | 2月     | 13   | 30.0      | 343   | 13.6      | 1,318  | 10.4      |
|       | 3月     | 12   | ▲ 47.8    | 390   | 6.8       | 1,537  | 14.1      |
|       | 4月     | 14   | ▲ 36.4    | 356   | 12.7      | 1,329  | 9.4       |
|       | 5月     | 8    | 0.0       | 341   | 18.0      | 1,203  | ▲ 6.7     |
|       | 6月     | 22   | 37.5      | 407   | 25.2      | 1,422  | 7.4       |
|       | 7月     | 16   | 166.7     | 373   | 11.3      | 1,386  | 1.0       |
|       | 8月     | 8    | 33.3      | 370   | 22.5      | 1,241  | ▲ 1.0     |
|       | 9月     | 31   | 121.4     | 317   | ▲ 5.9     | 1,155  | ▲ 18.0    |
|       | 10月    | 10   | ▲ 33.3    | 344   | ▲ 2.3     | 1,261  | ▲ 11.8    |
|       | 11月    | 7    | ▲ 50.0    | 295   | ▲ 13.7    | 1,132  | ▲ 11.4    |
|       | 12月    | 8    | ▲ 27.3    | 302   | ▲ 3.8     | 1,136  | ▲ 16.6    |
| 平成22年 | 1月     | 10   | ▲ 41.2    | 282   | ▲ 19.0    | 1,063  | ▲ 21.8    |
|       | 2月     | 9    | ▲ 30.8    | 300   | ▲ 12.5    | 1,090  | ▲ 17.3    |
|       | 3月     | 13   | 8.3       | 363   | ▲ 6.9     | 1,314  | ▲ 14.5    |
|       | 4月     | 13   | ▲ 7.1     | 333   | ▲ 6.5     | 1,154  | ▲ 13.2    |
|       | 5月     | 15   | 87.5      | 271   | ▲ 20.5    | 1,021  | ▲ 15.1    |
|       | 6月     | 15   | ▲ 31.8    | 332   | ▲ 18.4    | 1,148  | ▲ 19.3    |
|       | 7月     | 11   | ▲ 31.3    | 272   | ▲ 27.1    | 1,066  | ▲ 23.1    |
|       | 8月     | 10   | 25.0      | 286   | ▲ 22.7    | 1,064  | ▲ 14.3    |
|       | 9月     | 11   | ▲ 64.5    | 303   | ▲ 4.4     | 1,102  | ▲ 4.6     |
|       | 10月    | 13   | 30.0      | 351   | 2.0       | 1,136  | ▲ 9.9     |
|       | 11月    | 15   | 114.3     | 302   | 2.4       | 1,061  | ▲ 6.3     |
|       | 12月    | 13   | 62.5      | 311   | 3.0       | 1,102  | ▲ 3.0     |
| 平成23年 | 1月     | 8    | ▲ 20.0    | 280   | ▲ 0.7     | 1,041  | ▲ 2.1     |
|       | 2月     | 11   | 22.2      | 269   | ▲ 10.3    | 987    | ▲ 9.4     |
|       | 3月     | 22   | 69.2      | 308   | ▲ 15.2    | 1,183  | ▲ 10.0    |
|       | 4月     | 14   | 7.7       | 297   | ▲ 10.8    | 1,076  | ▲ 6.8     |
|       | 5月     | 16   | 6.7       | 279   | 3.0       | 1,071  | 4.9       |
|       | 6月     | 15   | 0.0       | 326   | ▲ 1.8     | 1,165  | 1.5       |
|       | 7月     | 5    | ▲ 54.5    | 285   | 4.8       | 1,081  | 1.4       |
|       | 8月     | 11   | 10.0      | 275   | ▲ 3.8     | 1,026  | ▲ 3.6     |
|       | 9月     | 10   | ▲ 9.1     | 279   | ▲ 7.9     | 1,001  | ▲ 9.2     |
|       | 10月    | 8    | ▲ 38.5    | 288   | ▲ 17.9    | 976    | ▲ 14.1    |
|       | 11月    | 13   | ▲ 13.3    | 294   | ▲ 2.6     | 1,095  | 3.2       |
|       | 12月    | 9    | ▲ 30.8    | 276   | ▲ 11.3    | 1,032  | ▲ 6.4     |

株式会社 東京商工リサーチ  
注:負債総額1,000万円以上

第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

●企業倒産(負債総額)

(単位:百万円、%)

|       |        | 負債総額   |           |           |           |            |           |
|-------|--------|--------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|
|       |        | 和歌山県   |           | 近畿        |           | 全国         |           |
|       |        | 総額     | 前年(同月・期)比 | 総額        | 前年(同月・期)比 | 総額         | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 35,464 | 121.4     | 839,062   | ▲ 24.0    | 5,727,948  | 4.1       |
| 平成20年 |        | 27,160 | ▲ 23.4    | 1,117,377 | 33.2      | 12,291,953 | 114.6     |
| 平成21年 |        | 17,172 | ▲ 36.8    | 1,238,860 | 10.9      | 6,930,074  | ▲ 43.6    |
| 平成22年 |        | 24,684 | 43.7      | 923,776   | ▲ 25.4    | 7,160,773  | 3.3       |
| 平成23年 |        | 15,907 | ▲ 35.6    | 492,215   | ▲ 46.7    | 3,592,920  | ▲ 49.8    |
| 平成21年 | 1-3月   | 8,665  | 75.5      | 396,829   | 59.4      | 3,146,387  | 121.7     |
|       | 4-6月   | 3,486  | ▲ 68.6    | 235,631   | ▲ 21.6    | 1,538,949  | ▲ 12.6    |
|       | 7-9月   | 3,456  | 96.5      | 164,652   | ▲ 33.1    | 963,985    | ▲ 86.0    |
|       | 10-12月 | 1,565  | ▲ 83.3    | 441,748   | 37.4      | 1,280,753  | ▲ 42.2    |
| 平成22年 | 1-3月   | 4,409  | ▲ 49.1    | 202,098   | ▲ 49.1    | 3,353,018  | 6.6       |
|       | 4-6月   | 14,883 | 326.9     | 166,534   | ▲ 29.3    | 885,117    | ▲ 42.5    |
|       | 7-9月   | 2,394  | ▲ 30.7    | 137,268   | ▲ 16.6    | 1,882,278  | 95.3      |
|       | 10-12月 | 2,998  | 91.6      | 417,876   | ▲ 5.4     | 1,040,360  | ▲ 18.8    |
| 平成23年 | 1-3月   | 1,454  | ▲ 67.0    | 144,521   | ▲ 28.5    | 916,829    | ▲ 72.7    |
|       | 4-6月   | 4,403  | ▲ 70.4    | 102,683   | ▲ 38.3    | 748,594    | ▲ 15.4    |
|       | 7-9月   | 8,713  | 264.0     | 112,063   | ▲ 18.4    | 1,227,269  | ▲ 34.8    |
|       | 10-12月 | 1,337  | ▲ 55.4    | 132,948   | ▲ 68.2    | 700,228    | ▲ 32.7    |
| 平成21年 | 1月     | 6,149  | 885.4     | 122,530   | 92.4      | 838,991    | 44.3      |
|       | 2月     | 1,947  | 204.7     | 95,046    | 41.6      | 1,229,155  | 236.6     |
|       | 3月     | 569    | ▲ 84.5    | 179,253   | 51.7      | 1,078,241  | 128.0     |
|       | 4月     | 1,970  | ▲ 76.7    | 68,515    | ▲ 27.1    | 521,949    | ▲ 27.3    |
|       | 5月     | 760    | ▲ 52.9    | 64,109    | ▲ 42.2    | 539,884    | ▲ 1.8     |
|       | 6月     | 756    | ▲ 26.7    | 103,007   | 7.5       | 477,116    | ▲ 3.1     |
|       | 7月     | 820    | 314.1     | 73,542    | ▲ 13.6    | 371,001    | ▲ 44.2    |
|       | 8月     | 287    | 24.8      | 44,117    | ▲ 34.1    | 284,213    | ▲ 67.3    |
|       | 9月     | 2,349  | 76.5      | 46,993    | ▲ 50.0    | 308,771    | ▲ 94.2    |
|       | 10月    | 314    | ▲ 95.4    | 56,858    | ▲ 45.0    | 290,343    | ▲ 71.2    |
|       | 11月    | 358    | ▲ 68.5    | 329,142   | 297.9     | 694,833    | 20.6      |
|       | 12月    | 893    | ▲ 32.3    | 55,748    | ▲ 58.9    | 295,577    | ▲ 53.3    |
| 平成22年 | 1月     | 3,209  | ▲ 47.8    | 67,372    | ▲ 45.0    | 2,603,238  | 210.3     |
|       | 2月     | 525    | ▲ 73.0    | 30,637    | ▲ 67.8    | 438,833    | ▲ 64.3    |
|       | 3月     | 675    | 18.6      | 104,089   | ▲ 41.9    | 310,947    | ▲ 71.2    |
|       | 4月     | 10,473 | 431.6     | 58,170    | ▲ 15.1    | 269,996    | ▲ 48.3    |
|       | 5月     | 1,088  | 43.2      | 54,278    | ▲ 15.3    | 331,275    | ▲ 38.6    |
|       | 6月     | 3,322  | 339.4     | 54,086    | ▲ 47.5    | 283,846    | ▲ 40.5    |
|       | 7月     | 308    | ▲ 62.4    | 39,311    | ▲ 46.5    | 275,333    | ▲ 25.8    |
|       | 8月     | 1,544  | 438.0     | 51,089    | 15.8      | 188,920    | ▲ 33.5    |
|       | 9月     | 542    | ▲ 76.9    | 46,868    | ▲ 0.3     | 1,418,025  | 359.2     |
|       | 10月    | 793    | 152.5     | 278,852   | 390.4     | 520,050    | 79.1      |
|       | 11月    | 2,000  | 458.7     | 93,252    | ▲ 71.7    | 273,830    | ▲ 60.6    |
|       | 12月    | 205    | ▲ 77.0    | 45,772    | ▲ 17.9    | 246,480    | ▲ 16.6    |
| 平成23年 | 1月     | 267    | ▲ 91.7    | 54,630    | ▲ 18.9    | 236,397    | ▲ 90.9    |
|       | 2月     | 416    | ▲ 20.8    | 52,649    | 71.8      | 410,188    | ▲ 6.5     |
|       | 3月     | 771    | 14.2      | 37,242    | ▲ 64.2    | 270,244    | ▲ 13.1    |
|       | 4月     | 3,680  | ▲ 64.9    | 50,698    | ▲ 12.8    | 279,567    | 3.5       |
|       | 5月     | 301    | ▲ 72.3    | 26,145    | ▲ 51.8    | 252,674    | ▲ 23.7    |
|       | 6月     | 422    | ▲ 87.3    | 25,840    | ▲ 52.2    | 216,353    | ▲ 23.8    |
|       | 7月     | 343    | 11.4      | 28,313    | ▲ 28.0    | 220,912    | ▲ 19.8    |
|       | 8月     | 6,854  | 343.9     | 35,359    | ▲ 30.8    | 794,045    | 320.3     |
|       | 9月     | 1,516  | 179.7     | 48,391    | 3.2       | 212,312    | ▲ 85.0    |
|       | 10月    | 407    | ▲ 48.7    | 29,928    | ▲ 89.3    | 155,883    | ▲ 70.0    |
|       | 11月    | 735    | ▲ 63.3    | 40,145    | ▲ 56.9    | 187,675    | ▲ 31.5    |
|       | 12月    | 195    | ▲ 4.9     | 62,875    | 37.4      | 356,670    | 44.7      |

株式会社 東京商工リサーチ  
注:負債総額1,000万円以上

⑨物 価

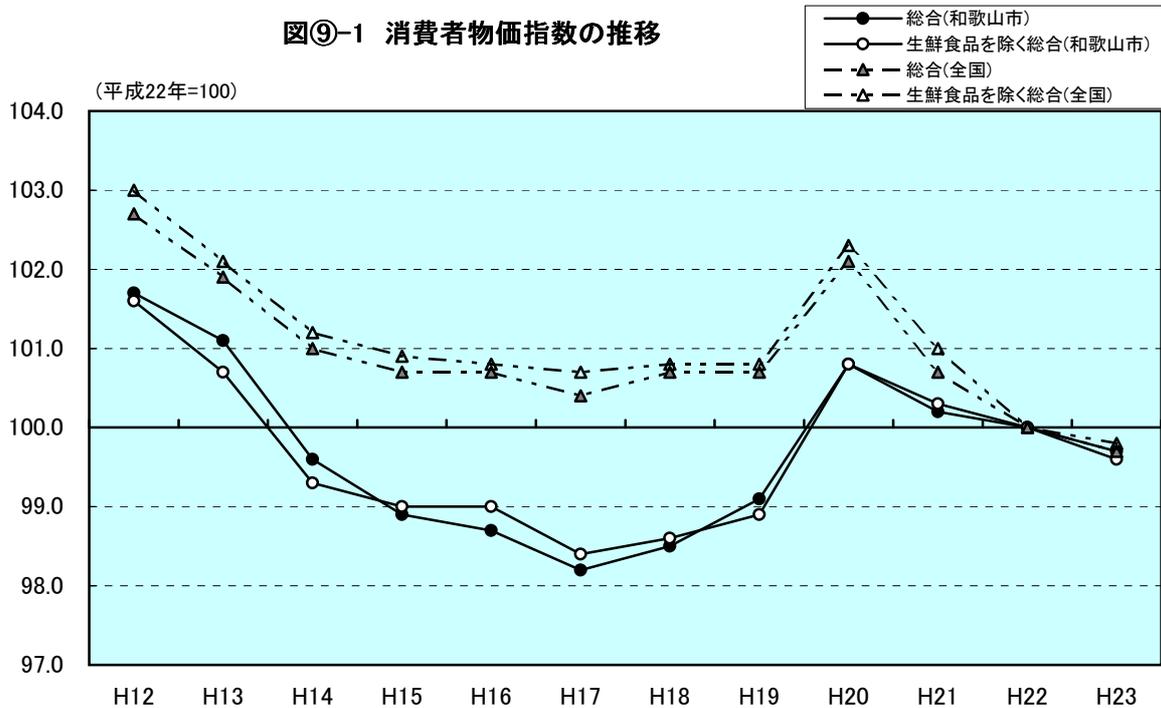
概ね横ばいで一部に弱い動きがみられる (→)

●消費者物価指数

消費者物価指数(平成22年=100)の推移をみると、本県(和歌山市[『第2部 ②消費』家計消費支出 を参照])・全国ともに下落傾向にあったが、いずれも平成17年を境に上昇傾向となった。その後、平成21年以降、3年連続して下降した。

平成23年における本県の消費者物価指数が下落した主な要因は、教養娯楽(液晶テレビなどの価格下落によるもの等)、家事・家具用品(家庭用耐久財、寝具等)、被服及び履物(洋服等)であった。(図⑨-1)

図⑨-1 消費者物価指数の推移



資料元:総務省統計局「消費者物価指数」

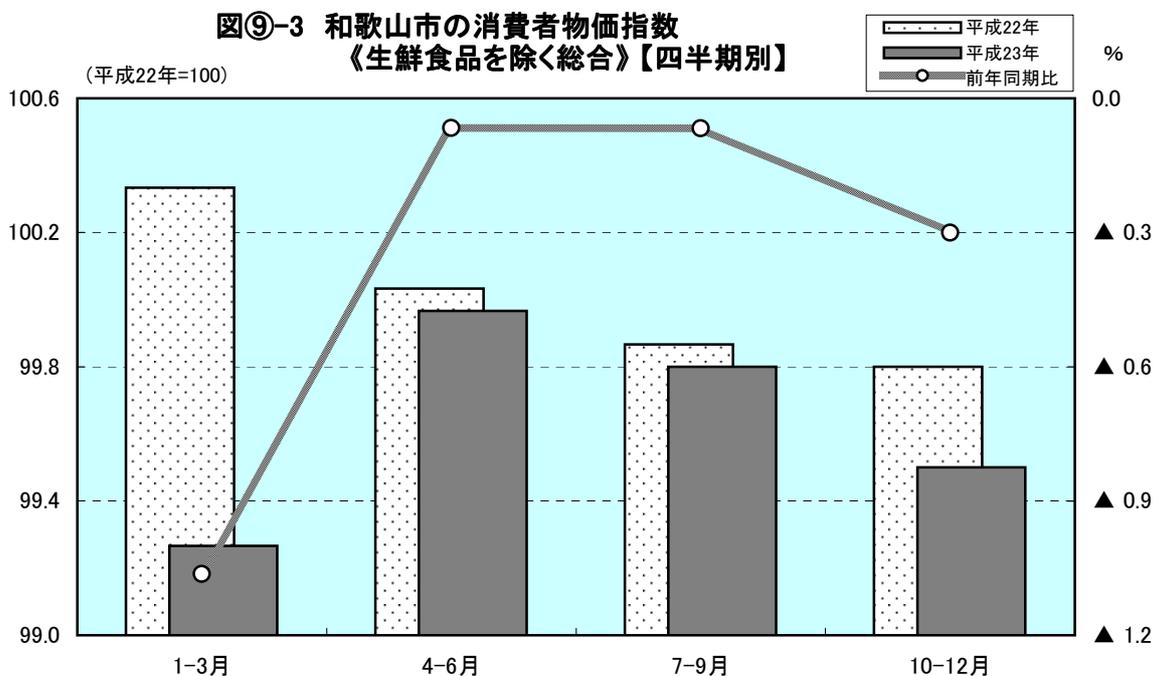
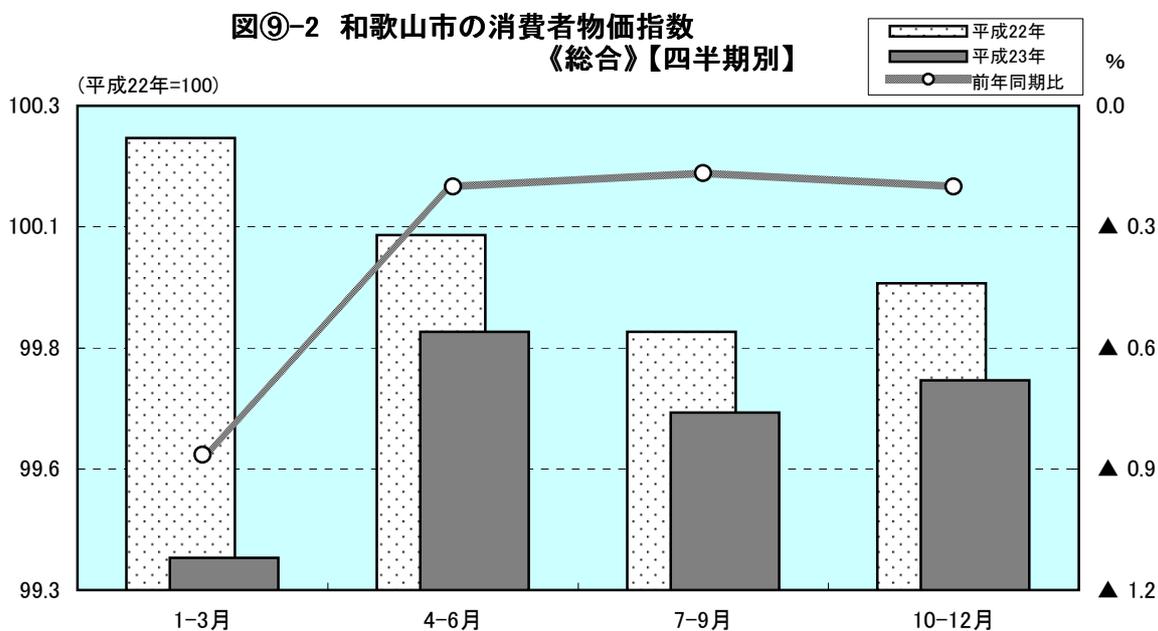
◎消費者物価指数とは、物価統計の中でも消費者が日常的に購入する品目の価格がどのように変化しているかを、基準年=100として指数化したものである。

物価全体の動きを示す総合指数だけでなく、個々の財・サービスの価格変動についても網羅しており、景気の現況判断にも用いられ、しばしば「経済の体温計」などとも呼ばれている。

一般的に、価格変動の激しい生鮮食品を除いた総合指数を用いることが多い。

## 第2部 主要経済指標からみた和歌山県経済

次に、消費者物価指数を《総合》と《生鮮食品を除く総合》に分けて四半期別に平成22年と比較すると、いずれも全ての四半期で下降となった。(図⑨-2、図⑨-3)



●消費者物価指数

(平成22年=100、単位：%)

|       |        | 和歌山市  |           |             |           | 全 国   |             |
|-------|--------|-------|-----------|-------------|-----------|-------|-------------|
|       |        | 総合指数  |           | 生鮮食品を除く総合指数 |           | 総合指数  | 生鮮食品を除く総合指数 |
|       |        | 指数    | 前年(同月・期)比 | 指数          | 前年(同月・期)比 |       |             |
| 平成19年 |        | 99.1  | 0.6       | 98.9        | 0.3       | 100.7 | 100.8       |
| 平成20年 |        | 100.8 | 1.7       | 100.8       | 1.9       | 102.1 | 102.3       |
| 平成21年 |        | 100.2 | ▲ 0.6     | 100.3       | ▲ 0.5     | 100.7 | 101.0       |
| 平成22年 |        | 100.0 | ▲ 0.2     | 100.0       | ▲ 0.3     | 100.0 | 100.0       |
| 平成23年 |        | 99.7  | ▲ 0.4     | 99.6        | ▲ 0.4     | 99.7  | 99.8        |
| 平成21年 | 1-3月   | 100.5 | 0.8       | 100.4       | 0.8       | 101.0 | 101.2       |
|       | 4-6月   | 100.6 | ▲ 0.1     | 100.8       | ▲ 0.1     | 101.0 | 101.2       |
|       | 7-9月   | 99.7  | ▲ 1.8     | 100.0       | ▲ 1.6     | 100.7 | 100.8       |
|       | 10-12月 | 99.8  | ▲ 1.4     | 99.8        | ▲ 1.3     | 100.2 | 100.6       |
| 平成22年 | 1-3月   | 100.2 | ▲ 0.2     | 100.3       | ▲ 0.1     | 100.1 | 100.3       |
|       | 4-6月   | 100.0 | ▲ 0.6     | 100.0       | ▲ 0.8     | 100.3 | 100.2       |
|       | 7-9月   | 99.8  | 0.1       | 99.9        | ▲ 0.1     | 99.7  | 99.7        |
|       | 10-12月 | 99.9  | 0.1       | 99.8        | 0.0       | 99.9  | 99.8        |
| 平成23年 | 1-3月   | 99.4  | ▲ 0.9     | 99.3        | ▲ 1.1     | 99.6  | 99.5        |
|       | 4-6月   | 99.8  | ▲ 0.2     | 100.0       | ▲ 0.1     | 99.8  | 100.0       |
|       | 7-9月   | 99.7  | ▲ 0.2     | 99.8        | ▲ 0.1     | 99.8  | 99.9        |
|       | 10-12月 | 99.7  | ▲ 0.2     | 99.5        | ▲ 0.3     | 99.6  | 99.7        |
| 平成21年 | 1月     | 100.4 | 0.8       | 100.1       | 0.5       | 101.1 | 101.2       |
|       | 2月     | 100.2 | 0.8       | 100.2       | 0.8       | 100.8 | 101.1       |
|       | 3月     | 100.8 | 0.9       | 101.0       | 1.1       | 101.1 | 101.4       |
|       | 4月     | 100.8 | 0.7       | 101.0       | 0.8       | 101.2 | 101.4       |
|       | 5月     | 100.8 | 0.0       | 101.0       | 0.1       | 101.0 | 101.2       |
|       | 6月     | 100.3 | ▲ 1.1     | 100.4       | ▲ 1.1     | 100.8 | 101.0       |
|       | 7月     | 99.7  | ▲ 1.5     | 100.0       | ▲ 1.3     | 100.5 | 100.8       |
|       | 8月     | 99.7  | ▲ 2.1     | 100.0       | ▲ 1.8     | 100.8 | 100.8       |
|       | 9月     | 99.8  | ▲ 1.9     | 100.0       | ▲ 1.8     | 100.8 | 100.9       |
|       | 10月    | 99.7  | ▲ 2.1     | 99.6        | ▲ 2.1     | 100.4 | 100.8       |
|       | 11月    | 99.8  | ▲ 1.4     | 99.7        | ▲ 1.2     | 100.2 | 100.6       |
|       | 12月    | 100.0 | ▲ 0.8     | 100.0       | ▲ 0.6     | 100.0 | 100.5       |
| 平成22年 | 1月     | 100.1 | ▲ 0.9     | 100.2       | ▲ 0.4     | 100.1 | 100.2       |
|       | 2月     | 100.2 | ▲ 0.5     | 100.3       | ▲ 0.4     | 100.0 | 100.2       |
|       | 3月     | 100.4 | ▲ 0.9     | 100.5       | ▲ 0.9     | 100.3 | 100.4       |
|       | 4月     | 100.1 | ▲ 1.1     | 100.1       | ▲ 1.1     | 100.4 | 100.3       |
|       | 5月     | 99.9  | ▲ 1.0     | 99.9        | ▲ 1.2     | 100.3 | 100.3       |
|       | 6月     | 100.1 | ▲ 0.2     | 100.1       | ▲ 0.3     | 100.1 | 100.1       |
|       | 7月     | 100.0 | 0.2       | 100.1       | 0.0       | 99.5  | 99.7        |
|       | 8月     | 100.0 | 0.4       | 100.0       | 0.0       | 99.7  | 99.7        |
|       | 9月     | 99.5  | 0.2       | 99.5        | ▲ 0.1     | 99.9  | 99.7        |
|       | 10月    | 100.1 | 0.9       | 100.0       | 0.8       | 100.2 | 100.0       |
|       | 11月    | 99.7  | 0.6       | 99.5        | 0.4       | 99.9  | 99.8        |
|       | 12月    | 100.0 | 0.2       | 99.9        | 0.2       | 99.6  | 99.7        |
| 平成23年 | 1月     | 99.3  | ▲ 0.8     | 99.1        | ▲ 1.1     | 99.5  | 99.4        |
|       | 2月     | 99.1  | ▲ 1.1     | 99.0        | ▲ 1.3     | 99.5  | 99.4        |
|       | 3月     | 99.7  | ▲ 0.7     | 99.7        | ▲ 0.8     | 99.8  | 99.7        |
|       | 4月     | 100.1 | 0.0       | 100.1       | 0.0       | 99.9  | 100.0       |
|       | 5月     | 99.9  | 0.0       | 100.1       | 0.2       | 99.9  | 100.1       |
|       | 6月     | 99.5  | ▲ 0.6     | 99.7        | ▲ 0.4     | 99.7  | 99.8        |
|       | 7月     | 99.5  | ▲ 0.5     | 99.7        | ▲ 0.4     | 99.7  | 99.8        |
|       | 8月     | 99.7  | ▲ 0.3     | 99.9        | ▲ 0.1     | 99.9  | 99.9        |
|       | 9月     | 99.8  | 0.3       | 99.8        | 0.3       | 99.9  | 99.9        |
|       | 10月    | 99.9  | ▲ 0.2     | 99.7        | ▲ 0.3     | 100.0 | 99.8        |
|       | 11月    | 99.6  | ▲ 0.1     | 99.4        | ▲ 0.1     | 99.4  | 99.6        |
|       | 12月    | 99.7  | ▲ 0.3     | 99.4        | ▲ 0.5     | 99.4  | 99.6        |

「和歌山県消費者物価指数年報」県調査統計課  
「消費者物価指数」総務省統計局

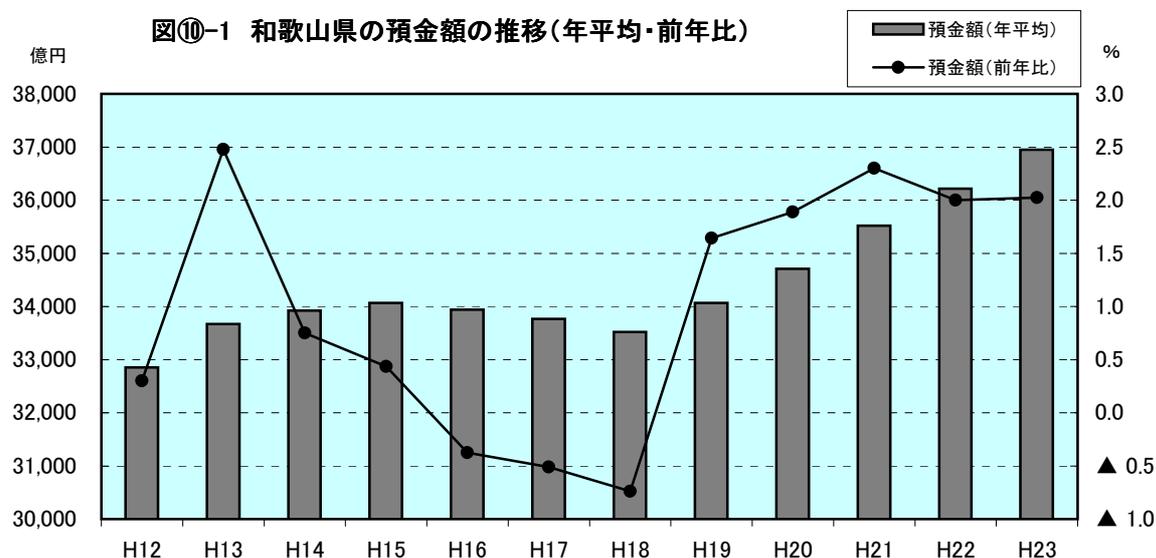
⑩その他

●金融

上向きで緩やかな持ち直しがみられる(↑)

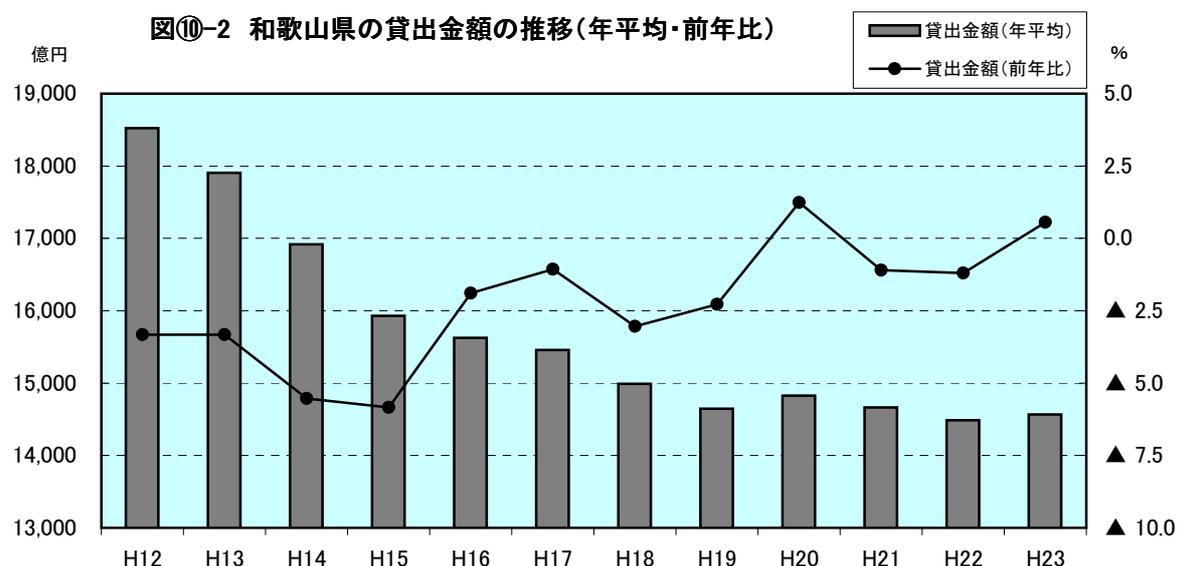
金融では、銀行勘定預金額と貸出金額を指標として扱う。

まず、本県の預金額の推移をみてみると、平成23年は、平成19年以降、5年連続して増加傾向となった。(図⑩-1)



資料元: ㈱紀陽銀行「経済季報」

一方、本県の貸出金額の推移をみてみると、概ね減少傾向にあったが、平成23年は、3年ぶりに増加となった。(図⑩-2)



資料元: ㈱紀陽銀行「経済季報」

●金融

(単位:億円、%)

|       |        | 和歌山県   |           |        |           |
|-------|--------|--------|-----------|--------|-----------|
|       |        | 預金額    |           | 貸出金額   |           |
|       |        | 実数(※注) | 前年(同月・期)比 | 実数(※注) | 前年(同月・期)比 |
| 平成19年 |        | 34,067 | 1.6       | 14,647 | ▲ 2.3     |
| 平成20年 |        | 34,711 | 1.9       | 14,829 | 1.2       |
| 平成21年 |        | 35,519 | 2.3       | 14,665 | ▲ 1.1     |
| 平成22年 |        | 36,215 | 2.0       | 14,486 | ▲ 1.2     |
| 平成23年 |        | 36,948 | 2.0       | 14,566 | 0.6       |
| 平成21年 | 1-3月   | 35,015 | 1.8       | 14,979 | ▲ 0.0     |
|       | 4-6月   | 35,738 | 2.5       | 14,618 | ▲ 1.5     |
|       | 7-9月   | 35,715 | 2.5       | 14,498 | ▲ 1.8     |
|       | 10-12月 | 35,610 | 2.6       | 14,565 | ▲ 1.1     |
| 平成22年 | 1-3月   | 35,924 | 2.6       | 14,713 | ▲ 1.8     |
|       | 4-6月   | 36,295 | 1.6       | 14,369 | ▲ 1.7     |
|       | 7-9月   | 36,323 | 1.7       | 14,413 | ▲ 0.6     |
|       | 10-12月 | 36,317 | 2.0       | 14,448 | ▲ 0.8     |
| 平成23年 | 1-3月   | 36,559 | 1.8       | 14,707 | ▲ 0.0     |
|       | 4-6月   | 37,188 | 2.5       | 14,528 | 1.1       |
|       | 7-9月   | 37,086 | 2.1       | 14,572 | 1.1       |
|       | 10-12月 | 36,959 | 1.8       | 14,459 | 0.1       |
| 平成21年 | 1月     | 34,945 | 1.9       | 14,913 | 1.0       |
|       | 2月     | 35,153 | 2.4       | 15,064 | 0.7       |
|       | 3月     | 34,946 | 1.2       | 14,960 | ▲ 1.7     |
|       | 4月     | 35,582 | 2.3       | 14,800 | ▲ 0.7     |
|       | 5月     | 35,640 | 2.4       | 14,642 | ▲ 1.7     |
|       | 6月     | 35,991 | 2.7       | 14,413 | ▲ 2.1     |
|       | 7月     | 35,721 | 2.7       | 14,479 | ▲ 2.2     |
|       | 8月     | 35,792 | 2.3       | 14,472 | ▲ 3.1     |
|       | 9月     | 35,632 | 2.3       | 14,544 | ▲ 0.1     |
|       | 10月    | 35,537 | 3.4       | 14,681 | 0.5       |
|       | 11月    | 35,452 | 2.1       | 14,435 | ▲ 1.9     |
|       | 12月    | 35,841 | 2.2       | 14,580 | ▲ 1.9     |
| 平成22年 | 1月     | 35,849 | 2.6       | 14,663 | ▲ 1.7     |
|       | 2月     | 35,919 | 2.2       | 14,625 | ▲ 2.9     |
|       | 3月     | 36,005 | 3.0       | 14,851 | ▲ 0.7     |
|       | 4月     | 36,268 | 1.9       | 14,610 | ▲ 1.3     |
|       | 5月     | 36,112 | 1.3       | 14,279 | ▲ 2.5     |
|       | 6月     | 36,504 | 1.4       | 14,218 | ▲ 1.4     |
|       | 7月     | 36,425 | 2.0       | 14,330 | ▲ 1.0     |
|       | 8月     | 36,313 | 1.5       | 14,345 | ▲ 0.9     |
|       | 9月     | 36,230 | 1.7       | 14,564 | 0.1       |
|       | 10月    | 36,213 | 1.9       | 14,572 | ▲ 0.7     |
|       | 11月    | 36,150 | 2.0       | 14,339 | ▲ 0.7     |
|       | 12月    | 36,589 | 2.1       | 14,432 | ▲ 1.0     |
| 平成23年 | 1月     | 36,324 | 1.3       | 14,385 | ▲ 1.9     |
|       | 2月     | 36,493 | 1.6       | 14,554 | ▲ 0.5     |
|       | 3月     | 36,860 | 2.4       | 15,181 | 2.2       |
|       | 4月     | 37,173 | 2.5       | 14,609 | ▲ 0.0     |
|       | 5月     | 36,994 | 2.4       | 14,547 | 1.9       |
|       | 6月     | 37,396 | 2.4       | 14,428 | 1.5       |
|       | 7月     | 37,210 | 2.2       | 14,510 | 1.3       |
|       | 8月     | 37,013 | 1.9       | 14,532 | 1.3       |
|       | 9月     | 37,035 | 2.2       | 14,673 | 0.7       |
|       | 10月    | 36,881 | 1.8       | 14,406 | ▲ 1.1     |
|       | 11月    | 36,799 | 1.8       | 14,452 | 0.8       |
|       | 12月    | 37,198 | 1.7       | 14,519 | 0.6       |

「経済季報」(株)紀陽銀行  
 ※注: 年値及び四半期値は、それぞれ平均値

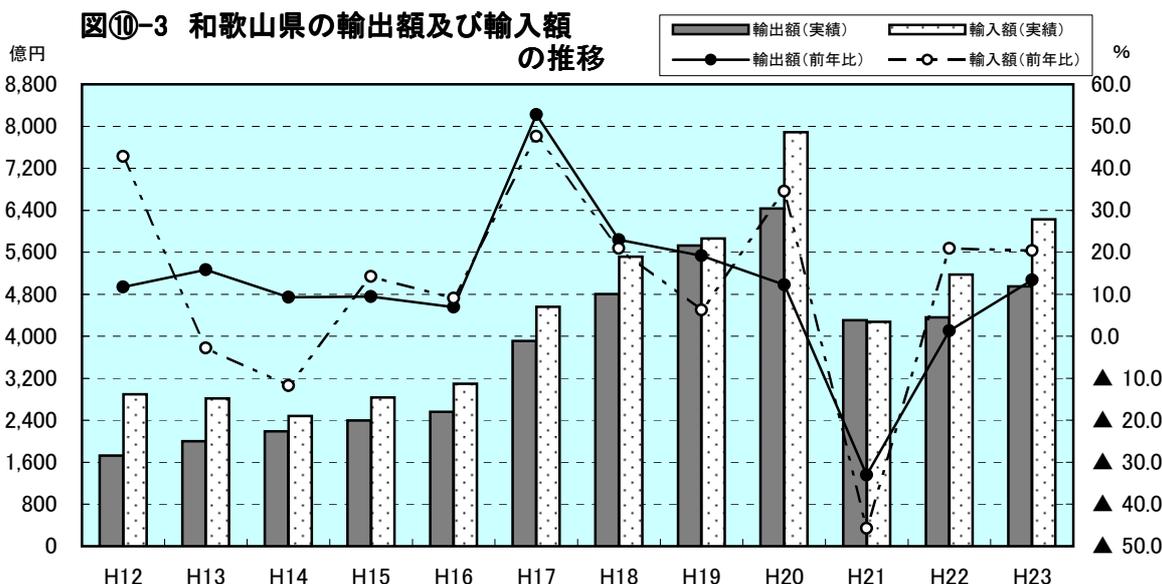
● 貿易

上向きで緩やかな持ち直しの動きが継続している(1)

貿易とは、輸出と輸入のことであり、景気に一致して動くと考えられている。

本県の輸出入額の推移をみると、輸出額・輸入額ともに、平成20年には平成12年以降で最高額となったが、世界的な不況の影響等により、平成21年には、いずれも大幅に低下した。

その後、平成22年・平成23年と2年連続していずれも増加となり、平成23年の県内貿易額(輸出額と輸入額の合計)は、3年ぶりに1兆円を回復した。(図⑩-3)

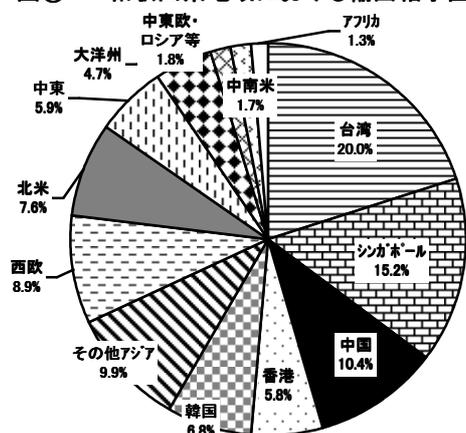


資料元: 和歌山税関支署

次に、輸出額については、鉄鋼と石油製品の輸出額の増加が大きく寄与した。輸出相手国では、台湾・シンガポール・中国(香港を含む。)の上位3カ国で全体の過半数を占めた。(図⑩-4)

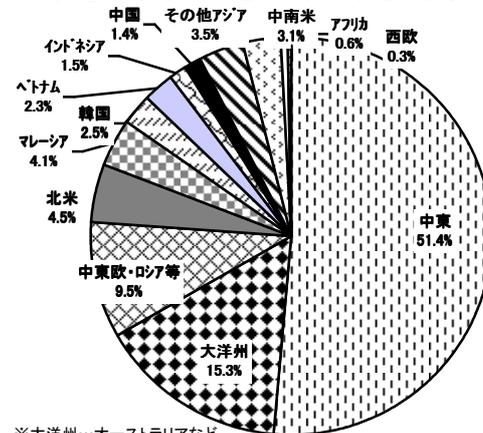
輸入額については、原油及び粗油、鉄鉱石、石炭の輸入額の増加が大きく寄与した。輸入相手国では、中東諸国が5割超を占めた。(図⑩-5)

図⑩-4 和歌山県地域における輸出相手国



資料元: 和歌山税関支署

図⑩-5 和歌山県地域における輸入相手国



資料元: 和歌山税関支署

●貿易

(単位:億円、%)

|       |        | 通 関 実 績            |           |       |           |         |         |
|-------|--------|--------------------|-----------|-------|-----------|---------|---------|
|       |        | 和 歌 山 県(和歌山税関支署管内) |           |       |           | 全 国     |         |
|       |        | 輸 出 額              | 前年(同月・期)比 | 輸 入 額 | 前年(同月・期)比 | 輸 出 額   | 輸 入 額   |
| 平成19年 |        | 5,729              | 19.2      | 5,865 | 6.3       | 839,314 | 731,359 |
| 平成20年 |        | 6,433              | 12.3      | 7,889 | 34.5      | 810,181 | 789,548 |
| 平成21年 |        | 4,307              | ▲ 33.0    | 4,278 | ▲ 45.8    | 541,706 | 514,994 |
| 平成22年 |        | 4,362              | 1.3       | 5,173 | 20.9      | 673,996 | 607,650 |
| 平成23年 |        | 4,948              | 13.4      | 6,226 | 20.4      | 655,465 | 681,112 |
| 平成21年 | 1-3月   | 1,171              | ▲ 18.2    | 897   | ▲ 47.8    | 111,912 | 120,937 |
|       | 4-6月   | 1,135              | ▲ 29.8    | 1,134 | ▲ 49.8    | 128,091 | 119,917 |
|       | 7-9月   | 1,076              | ▲ 45.5    | 1,137 | ▲ 55.9    | 144,622 | 134,137 |
|       | 10-12月 | 925                | ▲ 34.5    | 1,110 | ▲ 16.4    | 157,082 | 140,003 |
| 平成22年 | 1-3月   | 1,080              | ▲ 7.8     | 1,110 | 23.7      | 160,285 | 144,152 |
|       | 4-6月   | 1,191              | 4.9       | 1,506 | 32.8      | 170,656 | 153,567 |
|       | 7-9月   | 1,094              | 1.7       | 1,337 | 17.6      | 170,313 | 154,086 |
|       | 10-12月 | 997                | 7.8       | 1,220 | 9.9       | 172,743 | 155,845 |
| 平成23年 | 1-3月   | 1,207              | 11.8      | 1,363 | 22.8      | 164,177 | 161,069 |
|       | 4-6月   | 1,259              | 5.7       | 1,802 | 19.7      | 156,906 | 169,645 |
|       | 7-9月   | 1,275              | 16.5      | 1,495 | 11.8      | 171,113 | 175,302 |
|       | 10-12月 | 1,207              | 21.1      | 1,566 | 28.4      | 163,270 | 175,095 |
| 平成21年 | 1月     | 367                | ▲ 10.3    | 266   | ▲ 59.1    | 34,778  | 44,458  |
|       | 2月     | 343                | ▲ 30.6    | 317   | ▲ 51.1    | 35,296  | 34,587  |
|       | 3月     | 461                | ▲ 12.7    | 314   | ▲ 25.6    | 41,838  | 41,892  |
|       | 4月     | 424                | ▲ 9.8     | 409   | ▲ 27.5    | 41,947  | 41,457  |
|       | 5月     | 381                | ▲ 31.2    | 378   | ▲ 57.2    | 40,200  | 37,386  |
|       | 6月     | 330                | ▲ 44.3    | 347   | ▲ 57.4    | 45,944  | 41,074  |
|       | 7月     | 404                | ▲ 43.7    | 410   | ▲ 46.3    | 48,430  | 44,773  |
|       | 8月     | 317                | ▲ 49.6    | 358   | ▲ 60.4    | 45,098  | 43,446  |
|       | 9月     | 355                | ▲ 43.3    | 369   | ▲ 59.6    | 51,094  | 45,918  |
|       | 10月    | 294                | ▲ 29.8    | 337   | ▲ 31.6    | 53,083  | 45,083  |
|       | 11月    | 262                | ▲ 48.9    | 272   | ▲ 32.0    | 49,882  | 46,229  |
|       | 12月    | 369                | ▲ 23.3    | 501   | 15.2      | 54,117  | 48,691  |
| 平成22年 | 1月     | 346                | ▲ 5.7     | 380   | 42.9      | 49,009  | 48,578  |
|       | 2月     | 301                | ▲ 12.2    | 350   | 10.4      | 51,271  | 44,889  |
|       | 3月     | 433                | ▲ 6.1     | 380   | 21.0      | 60,004  | 50,685  |
|       | 4月     | 374                | ▲ 11.8    | 524   | 28.1      | 58,897  | 51,605  |
|       | 5月     | 396                | 3.9       | 471   | 24.6      | 53,086  | 49,995  |
|       | 6月     | 421                | 27.6      | 511   | 47.3      | 58,672  | 51,967  |
|       | 7月     | 321                | ▲ 20.5    | 492   | 20.0      | 59,819  | 51,973  |
|       | 8月     | 397                | 25.2      | 498   | 39.1      | 52,098  | 51,460  |
|       | 9月     | 376                | 5.9       | 347   | ▲ 6.0     | 58,396  | 50,653  |
|       | 10月    | 291                | ▲ 1.0     | 346   | 2.7       | 57,225  | 49,099  |
|       | 11月    | 340                | 29.8      | 474   | 74.3      | 54,398  | 52,822  |
|       | 12月    | 366                | ▲ 0.8     | 400   | ▲ 20.2    | 61,120  | 53,924  |
| 平成23年 | 1月     | 403                | 16.5      | 468   | 23.2      | 49,701  | 54,673  |
|       | 2月     | 323                | 7.3       | 444   | 26.9      | 55,890  | 49,520  |
|       | 3月     | 481                | 11.1      | 451   | 18.7      | 58,585  | 56,876  |
|       | 4月     | 392                | 4.8       | 695   | 32.6      | 51,566  | 56,344  |
|       | 5月     | 445                | 12.4      | 548   | 16.3      | 47,593  | 56,200  |
|       | 6月     | 422                | 0.2       | 559   | 9.4       | 57,746  | 57,102  |
|       | 7月     | 418                | 30.2      | 575   | 16.9      | 57,818  | 57,120  |
|       | 8月     | 441                | 11.1      | 457   | ▲ 8.2     | 53,557  | 61,331  |
|       | 9月     | 416                | 10.6      | 463   | 33.4      | 59,738  | 56,850  |
|       | 10月    | 415                | 42.6      | 485   | 40.2      | 55,069  | 57,899  |
|       | 11月    | 379                | 11.5      | 581   | 22.6      | 51,962  | 58,874  |
|       | 12月    | 413                | 12.8      | 500   | 25.0      | 56,239  | 58,322  |

「経済季報」(株)紀陽銀行  
大阪税関和歌山税関支署・財務省

---

## 第3部

平成 23 年

その他の経済関連

---

●和歌山県 経済関連主要事項年表

| 月  | 事 項  |
|----|--|
| 1月 | ・スターゼン西日本(株)(兵庫県伊丹市)が、和歌山市西浜工業団地への進出を決定  |
| 2月 | ・西日本の広い範囲で雪となり、紀北地方を中心に交通に混乱が生じ、和歌山市でも27年ぶりに本格的な積雪を観測(6cm)<br>・紀の川市の養鶏場で高原病性鳥インフルエンザが発生。和歌山県は、感染の拡大を防ぐため、半径10km圏内の養鶏場に最長約1ヶ月の出荷を制限した他、防疫措置を実施、3月14日には終息宣言を出した  |
| 3月 | ・みなべ町の一般国道424号[南部川谷、みなべ町滝～島之瀬間の拡幅]2車線バイパスが完成<br>・日本赤十字社和歌山医療センターの本館の建て替え工事が完成し、5月に開院<br>・11日 東日本大震災が発生、和歌山県内の沿岸部全域に大津波警報が発令され、18市町で約19万人に避難指示・勧告が出された(県内の最大震度は2。串本町では1.4mの津波を観測)<br>・第1回プレミアム和歌山(和歌山県優良県産品)推奨品(平成20年12月に認定)が更新時期を迎えたことから、和歌山県は、改めて129品目(70事業所)を認定  |
| 4月 | ・和歌山県知事は、厚生労働省の認定を受け、和歌山県立医科大学附属病院と日本赤十字社和歌山医療センターの救命救急センターを「高度救命救急センター」に指定<br>・和歌山県は、本県の推計人口が99万6,184人と15年連続で減少したと発表<br>・東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故を受け、欧州連合(EU)各国で日本産食品などに対する輸入規制が行われたため、和歌山県は、輸出する食品などが県内で生産・最終加工されたことを示す証明書の発行を開始<br>・(株)エス・ティール・ワールド(東京都渋谷区)が、元日本航空(株)社宅(和歌山市中)に業務センターの設置を決定   |
| 5月 | ・和歌山県は、東日本大震災により被災し、本県内に移転する企業に対し、企業立地優遇制度の適用条件を緩和するなどの支援策を発表<br>・近畿農政局和歌山農政事務所は、県内の2010年産温州みかんの収穫量が15万2,300tであったと発表<br>・阪和自動車道 [海南インターチェンジ～有田インターチェンジ間の上り(大阪方面)]が完成、昨年7月の下り(白浜方面)2車線化に続き、4車線で供用開始<br>・(社)国土緑化推進機構と和歌山県は、天皇皇后両陛下ご臨席のもと『第62回 全国植樹祭』を田辺市たきない町で開催(本県における開催は、昭和52年4月(東牟婁郡那智勝浦町)以来34年ぶり2回目)<br>・29日から30日にかけて、台風2号が高知県東部に接近し、日高郡や田辺市などで強風により梅などの農作物やビニールハウス等の施設に大きな被害をもたらした。農林業への被害額は、15億7,632万円【6月15日 和歌山県発表】                             |
| 6月 | ・花王(株)(東京都中央区)は、和歌山市湊の和歌山工場内に建設していた「エコテクノロジーリサーチセンター(ETRC)」を開所、同センターの本館研究棟1階「花王コラボミュージアム」の一般見学を開始<br>・和歌山県は、電力不足の中、夏場の電気使用量の削減に対応するため、『わかやま節電アクションプラン』を開始(対象期間:6月22日(夏至)～9月23日(秋分))<br>・和歌山県は、『建築物等の外観の維持保全及び景観支障状態の制限に関する条例』を全国で初めて制定(平成24年1月1日施行)  |
| 7月 | ・和歌山県は、NTTドコモのサービス「エリアメール」を都道府県で初めて導入、エリア内にいる観光客にも緊急地震速報など15項目の配信を開始。また、NTTドコモと提携し、県内全世帯へ「避難カード」を配付<br>・和歌山県北部を震源とするM5.4の地震が発生、広川町と日高川町で震度5強、有田市と湯浅町で震度5弱などを観測(近畿地方では1995年の阪神大震災以来の規模)<br>・NEXCO西日本(西日本高速道路(株))と和歌山県は、災害時における連携の強化や観光情報の発信による誘客の促進などに関する「包括的相互協力協定」を締結<br>・19日から20日にかけて、台風6号が紀伊半島に接近し、田辺市では土砂崩れにより民家が倒壊、新宮市などでも民家が浸水するなどの被害をもたらした。農産物等の被害総額は、約16億6,228万円【8月22日 和歌山県発表】<br>・(株)毎日新聞社と和歌山県は、秋篠宮同妃両殿下をお迎えして『第60回 全国農業コンクール全国大会』を和歌山市で開催 |
| 8月 | ・(株)ユニカル(大阪市羽曳野市)が、橋本市への新工場の建設を決定<br>・クックスベスト(株)(大阪市都島区)が、那智勝浦町に食品加工場の設置を決定、12月には同町浦神で開所式を行った  |

| 月   | 事 項   |
|-----|---|
| 9月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・JAL(日本航空(株))は、和歌山県とタイアップして『JAPAN PROJECT』を展開(国際線・国内線両方で1ヶ月間、地元自治体と協力し、機内食や機関誌などを通じて名産品や観光地を集中的にPRするもの)</li> <li>・大阪ガス(株)が、日高郡由良町に「由良風力発電所」を開所</li> <li>・和歌山県地価調査(7月1日現在)によると、県全体の平均価格は39,300円/㎡(前年比▲4.9%)であり、21年連続の下落となった(住宅地では同39,300円/㎡(同▲4.9%)、商業地では同87,800円/㎡(同▲6.1%))【和歌山県発表】</li> <li>・高知県に上陸(9月3日午前10時前)した<b>台風12号</b>は、強い勢力を維持しながらゆっくり進んだため、2日から4日にかけて、紀伊半島南部を中心に記録的な豪雨をもたらした(『<b>紀伊半島大水害</b>』) [→『経済クローズアップ' 11』を参照]</li> <li>●台風12号(『紀伊半島大水害』)関連 <ul style="list-style-type: none"> <li>・停電:約11万2千軒、固定電話回線の不通:約3万4千回線、断水:約3万4千戸</li> <li>・道路交通網の寸断:通行止め箇所160件<br/>[→( )内は開通日:県道46号那智山勝浦線(10/1)、国道311号(田辺市中辺路町栗栖川)(10/4)、国道168号(新宮市五新～熊野川町宮井間)(10/14)、国道371号高野龍神スカイライン(10/21)。秋の紅葉シーズンを目前に開通し、県内観光地への主要なアクセス道路がほとんど復旧]</li> <li>・鉄道の不通区間:<br/>[→( )内は運転再開日:JR紀勢線 白浜駅～新宮駅間 {白浜駅～串本駅間(9/17)、串本駅～紀伊勝浦駅間(9/26)、紀伊勝浦駅～新宮駅間(12/3)}、南海高野線 橋本駅～紀伊清水駅間(10/4)]</li> <li>・孤立集落:40地区</li> <li>・人的被害が最も大きかったのは、那智勝浦町(那智川の氾濫により死者・行方不明者 26人)</li> <li>・文化財被害:那智勝浦大社、熊野古道の中辺路ルート</li> <li>・和歌山県の農林水産関係の被害総額は、約417億8千万円【11月21日 和歌山県発表】</li> </ul> </li> <li>・和歌山県は、平成23年9月定例会本会議で、豪雨災害の復旧費や仮設住宅整備費など、総額 672億7,300万円の一般会計補正予算を可決</li> </ul> |
| 10月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌山県は、10月末から11月にかけて、田辺市伏菟野(フゝ)に6戸、新宮市熊野川町日足に18戸、那智勝浦町天満に20戸、計44戸の仮設住宅を建設</li> <li>・和歌山県は、台風12号で被災した製造業者を支援するため、復旧費の10%を補助する臨時制度を創設したほか、被災者や被災企業に対し、自動車税・不動産取得税・法人県民税など県税の減免措置を開始</li> <li>・(株)オークワ(和歌山市)は、インターネットで注文を受け商品を宅配する「ネットスーパー」の配達エリアを県内全域に拡大</li> <li>・2010年の国勢調査(2010年10月1日現在)による本県の人口は、100万2,198人で確定。前回調査の2005年より3万3,771人減少(減少率▲3.26%)した【和歌山県発表】</li> </ul>  |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国保直営串本病院と国保古座川病院が統合し、「くしもと町立病院」(串本町サンゴ台)を開院</li> <li>・和歌山市の中心市街地活性化のため、和歌山大学経済学部の学生らが、和歌山市のぶらくり丁商店街内の空き店舗を活用、『CAFÉ WITH』をオープン(12月末まで、週末を中心に営業)</li> <li>・(株)松源(和歌山市)は、和歌山市北東部の住宅地と、店舗とを巡回する「お買い物バス」の無料運行を開始</li> <li>・(株)ゼネラルステッカー(東京都大田区)が、田辺市中辺路町に本社機能を分社化することを決定</li> <li>・ナイス(株)(兵庫県尼崎市)が、和歌山市雑賀崎工業団地に新工場の建設を決定</li> <li>・松林金属(株)(大阪府堺市)が、橋本市の紀北橋本エコヒルズ「紀ノ光台用地」への進出を決定</li> </ul>   |
| 12月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・3日、JR紀勢線の紀伊勝浦駅～新宮駅間が運転を再開、約3ヶ月ぶりに全線で復旧。JR西日本(西日本旅客鉄道(株))、(社)和歌山県観光連盟と和歌山県は、国土交通省近畿運輸局の協力を得て『元気で和歌山キャンペーン』を実施(実施期間:平成23年12月3日～平成24年3月31日)</li> <li>・内閣府は、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」のある8市町を、国の地域活性化総合特区に指定【和歌山県発表】</li> <li>・和歌山県は、平成23年12月定例会本会議で、台風12号による被害関連の復旧費などを含む総額39億8千万円の一般会計補正予算を可決</li> <li>・21日、熊野交通(株)は、3ヶ月半ぶりに観光遊覧船「瀬峡ウォータージェット船」の営業を再開(新宮市熊野川町)、平成24年3月13日まで運賃を通常の半額とする復活キャンペーンを実施</li> <li>・和歌山県は、夏場以上に冬場の電力不足が懸念されることから、『わかやま冬の節電アクションプラン』を開始(対象期間:12月19日～平成24年3月23日までの平日。ただし、平成23年12月29日から平成24年1月4日までを除く)</li> </ul>   |

## ●全国・国際 経済関連主要事項年表

| 月  | 事 項   |
|----|---|
| 1月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2010年の白物家電(ルームエアコンや冷蔵庫など)の国内出荷額は、2兆2,191億円で2年ぶりに増加(前年比11.9%)【日本電機工業会発表】</li> <li>・2010年平均の完全失業率(速報値)は、2009年と同水準の5.1%であり、2002年(5.4%)、2003年(5.3%)に次ぐ過去3番目の高さ。また、2010年の完全失業者数(平均)は、2009年より▲2万人減少の334万人に【総務省発表】</li> <li>・2010年の有効求人倍率(平均)は、0.52倍であり、2009年の0.47倍からわずかに回復【厚生労働省発表】</li> <li>・2010年の全国消費者物価指数(年間平均、2005年=100)は、生鮮食品を除く総合99.3(前年比▲1.0%)で、2年連続して低下【総務省発表】</li> </ul>  |
| 2月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の2010年名目国内総生産(GDP)は、5兆4,742億ドルとなり、中国の5兆8,786億ドルを下回り、世界第3位に【内閣府発表】</li> </ul>  |
| 3月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>11日、東日本大震災が発生</b> [→『経済クローズアップ'11』を参照]</li> <li>・九州新幹線の博多～新八代間が開通したことにより、山陽新幹線と九州新幹線の直通運転が可能に</li> </ul>   |
| 4月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月の近畿地域金融経済概況によると、「大震災の影響が生産面などにみられはじめて」と、5ヶ月ぶりに総括判断を下方修正【日本銀行大阪支店発表】</li> <li>・3月の景気動向指数(2005年=100)の速報値(CI)は、一致指数が前年比▲3.2ポイントの103.6となり、5ヶ月ぶりに低下【内閣府発表】</li> <li>・内閣府は、4月の月例経済報告で、大震災の影響を初めて織り込み、景気の基調判断を2010年10月以来、6ヶ月ぶりに引き上げた</li> <li>・3月の訪日外国人数(推計値)は、35万2,800人(前年同月比▲50.3%)となり、減少率が過去最大に【(独)国際観光振興機構 日本政府観光局(JNTO)発表】</li> <li>・4月下旬から5月上旬にかけ、JR大阪駅周辺で百貨店の増改築や大型専門店街の新規出店が相次いだ(大丸梅田店の増床、JR大阪三越伊勢丹の開店、専門店街「ルクア」の開業、「大阪ステーションシティ」の全面開業)</li> <li>・26日、1986年に旧ソ連で起きたチェルノブイリ原発事故から25年が経過</li> <li>・ポルトガルが、ギリシャ、アイルランドに続き、EU(欧州連合)に金融支援を要請</li> </ul> |
| 5月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2011年1-3月期の実質国内総生産(GDP)の速報値は、前期(2010年10-12月)比で▲0.9%、年率換算で▲3.7%と、2四半期連続のマイナス成長に【内閣府発表】</li> </ul>  |
| 6月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2010年の人口動態統計(概数)によると、合計特殊出生率は前年比0.02ポイントの1.39となり、2年ぶりに上昇【厚生労働省発表】</li> <li>・国土交通省などが行ってきた高速道路の「土日・祝日の上限を千円とする割引制度」と、全国37路線50区間で実施してきた無料化社会実験が打ち切られ、東北地方が新たに一部無料化されたものの、8月末で終了</li> <li>・スーパーコンピュータの国際会議で、(独)理化学研究所と富士通(株)が共同開発中であった「次世代スーパーコンピュータ『京(ケイ)』」が、計算速度で世界第1位に(日本製が世界一となったのは7年ぶり)</li> </ul>  |
| 7月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2011年春の大卒者の就職率(4月1日時点)は、91.1%であり、過去最低に【文部科学省・厚生労働省発表】</li> <li>・サッカー第6回女子ワールドカップ(W杯)ドイツ大会で日本代表(なでしこジャパン)が初優勝し、8月には団体としては初めて国民栄誉賞が贈られた</li> <li>・東日本大震災による被害が大きかった東北3県(岩手県、宮城県、福島県)を除く全国で、地上波テレビのアナログ放送が終了し、地上デジタル放送(地デジ)に完全移行</li> <li>・2010年の日本人の平均寿命は、男性79.64歳(過去最高。前年比0.05歳)、女性86.39歳(同▲0.05歳)であった【厚生労働省発表】</li> <li>・南スーダンがスーダンから分離し、アフリカ54番目の国として独立を宣言、193番目の国連加盟国に</li> <li>・欧州連合(EU)は、ユーロ圏17ヶ国による首脳会議で、ギリシャに対する第2次支援策(支援総額1,590億ユーロ(約18兆円))を決定</li> </ul>  |
| 8月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民基本台帳に基づく2011年3月31日現在の人口によると、日本の全人口は1億2,623万625人(前年比▲82万7,235人)であり、2年連続して減少【総務省発表】</li> <li>・超円高を受け、政府は円売りドル買いの為替介入を、日本銀行は金融資産の買入等を行うための基金を10兆円程度増額する金融緩和の強化を決定</li> </ul>   |
| 9月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第95代内閣総理大臣に野田佳彦氏が就任</li> <li>・台風12号が高知県東部に上陸し、和歌山県・奈良県・三重県に大きな被害(死者73人、行方不明者20人【9月30日時点、消防庁発表】)</li> <li>・堺市と関西電力(株)は、国内最大のメガソーラー(大規模太陽光発電所)「堺太陽光発電所」の全面運転を開始</li> <li>・静岡県浜松市付近に上陸した台風15号による豪雨の影響より、名古屋市などで河川があふれ、100万人超に避難勧告(死者13人、行方不明者3人【9月26日時点、消防庁発表】)</li> <li>・2011年の基準地価(7月1日現在)によると、全国平均の下落率は、住宅地が前年比▲3.2%(20年連続)、商業地は▲4.0%(4年連続)【国土交通省発表】</li> </ul>   |

| 月   | 事 項   |
|-----|---|
| 10月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月下旬、台風8号に伴う大雨により、チャオプラヤ川などの水位が上昇、10月に入りタイで大規模な洪水が発生。首都バンコクその他、ナワナコンなどの大型工業団地が浸水し、400以上の日系企業が大きな打撃を受けた</li> <li>・内閣府は、2002年2月から始まった景気拡大期が、2008年2月までの73ヶ月までに達していたと発表</li> <li>・2010年国勢調査(2010年10月1日現在)結果(確定値)によると、総人口は1億2,805万7,352人で前回調査の2005年より0.2%増加。また、65歳以上人口が占める割合は23.0%(2005年比13.9%)であり、15歳未満人口が占める割合は13.2%(同▲4.1%)であった【総務省発表】</li> <li>・『世界人口白書 2011』によると、世界の人口が10月31日に70億人を突破し、2050年には93億人になると予測。日本の人口は、1億2,700万人で第10位【国連人口基金発表】</li> <li>・21日、ニューヨーク外国為替市場で円相場が1ドル=75円78銭まで上昇し、約2ヶ月ぶりに戦後最高値を更新。その後も断続的に最高値を更新、27日には、ロンドン外国為替市場で75円67銭まで上昇</li> <li>・31日、政府・日本銀行は、円売り・ドル買いの為替介入を行い、1日の金額としては過去最大の介入額である8兆円規模の介入を行った</li> <li>・パナソニック(株)は、韓国メーカーなどアジア勢との価格競争の激化や円高により収益の確保が難しくなってきたことから、薄型テレビ事業の縮小を発表</li> </ul> |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・賃金構造基本統計調査によると、2011年春に入社した大卒者の初任給が平均20万2千円(前年比2.3%)と、統計を取り始めた2001年以降、初めて20万円を超えた【厚生労働省発表】</li> <li>・2012年春に卒業予定の大学生の就職内定率(10月1日現在)は59.9%であり、史上最低であった2011年を2.3ポイント上回り、3年ぶりに上昇【厚生労働省発表】</li> <li>・経済協力開発機構(OECD)は、「ユーロ圏は10月以降、景気後退に入った」と発表</li> </ul>   |
| 12月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2012年春に卒業予定の高校生の就職内定率(10月末現在)は、58.6%であり、2011年を1.5ポイント上回った【文部科学省発表】</li> <li>・政府は、震災の復興費などを含む、約96.7兆円の2012年度政府予算案を閣議決定(過去最大の額)</li> <li>・30日、東京株式市場で、日経平均株価は前日比56円46銭高の8,455円35銭で取引を終え、年末の終値としては29年ぶりの安値に</li> <li>・世界貿易機関(WTO)は、ロシアの加盟を正式に承認</li> </ul>   |
| 3月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●「東日本大震災」関連</li> <li>・11日午後2時46分、三陸沖を震源地とする東日本大震災が発生(M9.0、国内観測史上最大)、宮城県栗原市で震度7を観測</li> <li>・政府は、「緊急災害対策本部」及び「原子力災害対策本部」を設置</li> <li>・14日、日本銀行は、金融資産買入等の基金を5兆円程度増額し、40兆円とする金融緩和の強化を決定</li> <li>・17日、大震災の深刻化を受け、円相場が海外市場で1ドル=76円25銭となり、約16年ぶりに戦後最高値を更新。株価は、東京株式市場で全面安となり、日経平均株価は9千円を割り込んだ</li> <li>・18日、日米欧の先進7ヶ国(G7)の財務省と中央銀行総裁は、緊急の電話会談を行い、円売りの協調介入の実施を合意。東京外国為替市場の円相場は、大震災前の水準1ドル=82円まで急落</li> <li>・全国のレギュラーガソリンの平均価格(1ℓあたり、3月22日時点)が、2年5ヶ月ぶりに150円を突破【石油情報センター発表】</li> <li>・日本銀行は、金融資産の買入等により基金を5兆円追加する金融緩和の強化を決定</li> </ul>  |
| 4月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災から49日ぶりに東北新幹線が全線復旧し、東京～新青森間で運転を再開</li> </ul>  |
| 5月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災からの早期復旧に向け、災害復旧費・公共事業費・災害救助等関係経費・災害関連融資関係経費など、総額4兆153億円の第1次補正予算が成立</li> <li>・大震災による農林水産業への被害額は最低でも1兆5,054億円であり、1995年に発生した阪神・淡路大震災の際の被害額(約900億円)の約17倍であることがわかった【5月11日現在 農林水産省発表】</li> </ul>  |
| 6月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・政府は、東日本大震災復興対策本部や復興庁の設置、復興債の発行、特区創設など、大震災からの復興の枠組みを盛り込んだ『東日本大震災復興基本法』を制定</li> </ul>   |
| 7月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・原子力損害賠償法等関係経費や被災地支援関係経費など、東日本大震災の追加的な復旧対策を盛り込んだ、総額約1兆9,988億円の第2次補正予算が成立</li> </ul>  |
| 8月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・『原子力損害賠償支援機構法』が成立し、東京電力(株)による原発事故の賠償を資金面で円滑に進める枠組みができた</li> </ul>   |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災関係経費11兆7,335億円に加え、台風12号等に係る災害対策費3,203億円など、総額12兆1,025億円の第3次補正予算が成立</li> </ul>  |
| 12月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災の被災地の復興を加速させるため、規制や税制などで特例を設ける『復興特区法』が、また、大震災からの本格復興を進めるための『東日本大震災復興庁設置法』が成立</li> <li>・中小企業資金繰り支援、高齢者医療・子育て・福祉等、環境対応車普及促進対策費など、総額2兆5,345億円の第4次補正予算案が閣議決定された(予算の成立は2012年2月8日。補正予算が4次にわたるのは1947年度以来)</li> </ul>   |

経済クローズアップ '11

ここでは、その年に重要・かつ話題になったと思われる経済及び社会事象等についてのトピックをいくつかとりあげ、わかりやすく解説しています。

～東日本大震災と原子力発電所事故～

平成23年3月11日 午後2時46分発生。三陸沖を震源地とし、国内観測史上最大のマグニチュード9.0、最大震度7を記録。大きな津波を発生させ、岩手県・宮城県・福島県の東北3県の沿岸部を中心に壊滅的な被害をもたらした。[死者、行方不明者ともにそれぞれ1万5千人超【平成23年3月31日時点、警察庁発表】]

加えて、東京電力(株)福島第一原子力発電所で事故も発生(※1)し、政府は、同日、『原子力災害対策特別措置法』に基づく「原子力緊急事態」を初めて宣言した。また、経済産業省原子力安全・保安院は、4月12日、この事故を、国際的な事故評価である「国際原子力事象評価尺度」(※2)で最も深刻な「レベル7」とした。

政府は、放射能漏れの影響により福島県や周辺の県の農作物の出荷停止や作付けを制限したほか、原子力発電所周辺住民を計画的に避難させた。放射能の影響は首都圏にも及び、乳幼児の摂取基準値を超える放射性物質が検出されたことにより、ミネラルウォーターや果実飲料などの飲料水の売り上げが急増し、一時は品薄状態となった。

※1 地震と津波により、発電に使用された燃料を冷却する機能が失われたため、水素が大量に発生し、水素爆発が起きたことにより、原子炉建屋などが破損し、放射性物質が大気中に放出された

※2 国際原子力機関(IAEA)と経済協力開発機構(OECD)が事故の深刻さを示す統一基準として策定、1992年に導入。0～7の8段階に分けられ、「レベル7」は、1986年4月26日に発生した旧ソ連のチェルノブイリ原発事故と同じ

～電力不足による節電～

東日本大震災の影響で福島第一原子力発電所が停止したことにより、東京電力(株)管内で電力不足となった。春には東京電力(株)が東京都をはじめ1都8県で1ヶ月弱の計画停電(※2)を行い、夏場には政府が、東京電力(株)管内及び東北電力(株)管内の大口需要家(契約電力500kw以上)に対し、最大使用電力を前年比15%抑えるよう義務づける「電力使用制限令」を発令(※3)した。

また、東日本のみにとどまらず、西日本においても節電が求められた。7月には関西電力(株)大飯原子力発電所1号機の停止により関西でも電力不足が深刻化したため、関西電力(株)は一般家庭も含めた全ての顧客に対し、3ヶ月弱、前年比15%程度の節電を要請した(※4)ほか、冬場には政府が、関西電力(株)管内で3ヶ月強、同10%以上、及び九州電力(株)管内で1ヶ月半、同5%以上の節電を要請した(※5)。

※2 平成23年3月14日～同年4月8日、電力会社と顧客間の取り決めである「電力供給約款」に基づくもの

※3 平成23年7月1日～同年9月9日、電気事業法第27条に基づくもの(1974年の第1次石油危機以来、37年ぶり)

※4 平成23年7月1日～同年9月22日

※5 関西電力管内:平成23年12月19日～平成24年3月23日 九州電力管内:平成23年12月19日～平成24年2月3日

～台風12号(『紀伊半島大水害』)～

平成23年9月3日、高知県東部に上陸、強い勢力を維持したまま遅い速度で進んだため、4日にかけて紀伊半島南部を中心に記録的な豪雨となり、河川(熊野川、日高川、那智川、古座川など)の氾濫による浸水や土砂災害等により甚大な被害となった。[人的被害:死者56人(うち災害関連死6人を含む)、行方不明者5人、負傷者9人【平成24年4月6日現在】 物的被害:全壊371棟、半壊1,842棟、一部破損171棟、床上浸水2,680棟、床下浸水3,147棟、浸水被害(非住家)1,592棟【平成23年11月30日現在】 農林水産関係の被害総額:約417億8千万円【平成23年11月21日現在】 (【 】内は、いずれも和歌山県による発表日)]

和歌山県は5日、被害が大きかった5市町(田辺市・新宮市・日高川町・那智勝浦町・古座川町)に『災害救助法』の適用(※6)を決定、15日には『被災者生活再建支援法』の適用(※7)を決定した。

国土交通省近畿地方整備局は8日、田辺市熊野(伊)に出来た土砂崩れダムが決壊し、土石流が発生する可能性を指摘。田辺市は16日、熊野地区を警戒区域に指定(※8)し、住民の立ち入りを原則禁止とした。

さらに、政府は20日、この水害を激甚災害に指定(※9)した。

この水害により、停電・固定電話回線の不通・断水などライフラインが寸断されたほか、土砂崩れ等が発生したため道路交通網が遮断され、那智川にかかる鉄橋が流され鉄道の不通区間が出るなどの影響が出た。その後の復旧作業により、10月21日には紀南地方への主要な道路網がほぼ復旧し、12月3日にはJR紀勢本線の全線が開通した。

また、和歌山県は、災害救助法適用の5市町の住民で避難生活を強いられている人々に対し、期間を限定して無償で旅館やホテルに受け入れたほか、11月10日までに田辺市・新宮市・那智勝浦町に計44戸の仮設住宅を建設した。

※6 災害に際し、避難所・応急仮設住宅の設置、食料・飲料水や被服・寝具等の給与、被災者の救出など、応急的に必要な救助を行うもの(適用日は9月2日)

※7 住宅の被害程度や再建方法に応じて最高200万円まで支給するもの。26日には対象を県内全市町村に拡大(適用日は9月2日)

※8 災害対策基本法に基づき、人の生命の危険防止のため、知事や市町村長が設定、立ち入り禁止や退去などを命じるもの(12月3日解除)

※9 『激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律』に基づき、災害復旧事業等に係る通常の国庫補助をかさ上げする等の財政措置を行うもの

## ～円高～

「平成22年 和歌山県の経済」でも取り上げたが、平成20年9月に起きたリーマン・ショック以降の国際的な金融不安に伴い、円高が急速に進行した後、平成22年には欧州のギリシャにおける財政危機により再び円高が進行、同年9月15日、政府・日本銀行は6年半ぶりに円売りの為替介入を行った①。

その後、東日本大震災の影響に対する対応に加え、アイルランドが平成22年11月に、ポルトガルが平成23年4月にそれぞれ欧州連合(EU)に金融支援を要請したことにより、退避先として円が買われる動きが継続したことにより、円高基調が一層強まったため、3月18日②、8月4日③、10月31日④と、3度にわたる為替介入を行った。為替の推移については、以下の通り [いずれも東京インターバンク相場、東京市場 ドル・円 スポット 中心相場]

①平成22年9月14日[1ドル=83.4円]、9月15日に単独介入を行った結果、[85円]に

②平成23年3月11日(金)震災後、3月14日(月)[82.2円]以降、下がり続け、3月17日[79.2円]に。3月18日、日米欧の先進7ヶ国(G7)の財務省と中央銀行総裁による緊急の電話会談により、円売りの協調介入(10年半ぶり)を実施した結果、[81.3円]に

③7月13日以降、[80円]割れの状況が続き、8月3日には[77.25円]に。8月4日、政府による円売り介入に加え、日本銀行は資産買入等の基金を10兆円程度増額(基金残高50兆円程度)する金融緩和を行った結果、[79.47円]に

④10月28日[75.86円]まで円高が進んだため、10月31日、政府・日本銀行による単独介入を行った結果、[79.2円]に

\*その後、78円台～76円台を推移

## ～フラット35等(住宅金利優遇制度)～

『フラット35』

…住宅金融支援機構が民間金融機関と提携した長期固定金利の住宅ローンで、フラット35を取り扱う民間機関から住宅ローンを買取り、担保として債券を発行するもの

『フラット35』S(優良住宅取得支援制度)

…『フラット35』の対象となり、かつ、省エネルギー性、耐震性、バリアフリー性、耐久性・可変性のうち2つ以上の要件を満たすと適用が可能となり、金利が優遇されるもの

『フラット35』Sエコ

…東日本大震災からの復興・住宅の省CO<sub>2</sub>対策の推進のため追加されたもので、金利引き下げ幅及び期間が拡大されるもの(当初5年間は、東日本大震災の被災地に限り年率▲1.0%、その他の地域では同▲0.7%など)

## ～住宅エコポイント 及び 復興支援・住宅エコポイント～

住宅エコポイント

…正式名称は「エコポイントの活用による環境対応住宅普及促進事業」

エコ住宅(※1)の新築(建築着工期間:平成21年12月8日～平成23年7月31日)やエコリフォーム(※2)(工事着手期間:平成22年1月1日～平成23年7月31日)をした人に対し、一定のポイントを発行し、様々な商品との交換や追加工事の費用に充当することができるもの [ポイント発行申請は平成22年3月8日から]

復興支援・住宅エコポイント

…環境と被災地支援に重点を置いたもの

対象は、エコ住宅の新築(建築着工期間:平成23年10月21日～平成24年10月31日)やエコリフォーム(工事着手期間:平成23年11月21日～平成24年10月31日)をした人に対し、被災地はそれ以外の2倍のポイントを発行し、ポイントの半分以上を復興支援商品(被災地の特産品や被災地への寄付)に交換できるようにしたもの [ポイント発行申請は平成24年1月25日から]

※1 ①省エネ法に基づくトップランナー基準に相当する住宅

②省エネ基準を満たす木造住宅

※2 窓の断熱改修、又は外壁・屋根・天井又は床の断熱改修を行う場合に加え、バリアフリー改修、太陽熱利用システム・節水型トイレ・高断熱浴槽の設置を行ったときにもポイント発行の対象となる

---

平成25年2月印刷  
平成25年2月発行

平成23年の  
和歌山県経済

発行 和歌山県企画部企画政策局調査統計課  
住所 〒640-8585  
和歌山市小松原通一丁目1番地  
電話 : 073-441-2389 (直通)  
FAX : 073-441-2386

---